SHARP

取扱説明書

ビデオ一体型
DVDレコーダー

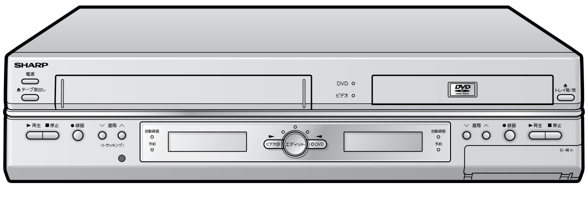
形名 DV-RW200（ディー ブイ アール ダブル）

2. 操作編

操作に入る前に別冊の取扱説明書 1. 接続・準備編 をご覧ください。



VHS HQ Hi-Fi
DVD VIDEO/RW/R　COMPACT disc DIGITAL VIDEO　COMPACT disc DIGITAL AUDIO



dts DIGITAL OUT　DOLBY DIGITAL　SPATIALIZER N-2-2™

G-CODE®
G コードはジェムスター社の登録商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。（1. 接続・準備編 6 ページ）
- この取扱説明書および別冊の取扱説明書 1. 接続・準備編 は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 保証書は、必ず購入店名・購入日などの記入を確かめてお受け取りください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

必ずお読みください

大切な録画の場合は

必ず事前に試し録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

本機やディスク、またはビデオテープなどを使用中、万一これらの不具合により録画・録音されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- この製品は、マクロヴィジョン社が保有する日本特許第1925090号および第2881432号の特許技術のライセンス供与により製造されたものであり、この製品での使用は一部のプログラム配信に限定されています。
- 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
- 本機は、無許諾のディスク(海賊版など)の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクを再生することはできません。

録画防止機能について

別売のチューナーで番組をご視聴の場合、番組に録画防止機能(コピーガード)がついている場合があります。この場合、番組によっては録画できないものがありますので、ご注意ください。

録画について

- 本機で録画したDVD-RW(VRフォーマット)は、通常のDVDプレーヤーでは再生できません。RW対応プレーヤーでのみ再生可能です。
- 大切な録画の場合には、DVD-RWディスク(VRフォーマット)、ビデオテープで必ず事前に試し録りをして、正常に録画・録音されるか確認してください。
- 万一、本機やディスク、ビデオテープの不具合、または停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに付随する損害については、当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

つゆつきについて

次のような場合には、内部のピックアップレンズ、ドラム、ヘッド、またはディスク、ビデオテープにつゆ(水滴)がつくことがあります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所(部屋)から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと

ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。
また、ビデオの心臓部であるヘッドドラムに水滴が付き、ビデオテープが貼り付いてテープやヘッドを傷めてしまいます。

つゆをとるには

ディスク、ビデオテープを取り出して電源を入れておけば、約2時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

室温が5℃～35℃の状態でご使用ください。寒冷地区でのご使用の場合は特につゆつきにご注意ください。

残像現象(画像の焼きつき)のご注意

ディスクのメニューや本機のメニュー画面などの静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象(画像の焼きつき)を起こす場合があります。特にプロジェクションテレビでは残像現象(画像の焼きつき)が起こりやすいのでご注意ください。

おしらせ

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。
私的録画補償金の問い合わせ先
〒107-0052
東京都港区赤坂5丁目3番6号赤坂メディアビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL　03-3560-3107(代)
FAX　03-5570-2560
なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

本機の特長

■本機は、ビデオテープの再生や録画はもちろん、DVDディスクの再生、DVD-RW、DVD-Rディスクを使った録画ができます。また、録画した番組などを編集して楽しむことができます。

■DVDの再生機能

映画館の臨場感・迫力のサラウンド

DVD VIDEO

ドルビーデジタルやDTS対応のオーディオ機器につなぐと、臨場感にあふれた迫力あるサラウンド音声を楽しむことができます。

見たい場面をすぐに再生

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R

DVDはビデオテープのように巻戻しの必要がないため、見たい場面をすぐに頭出しして再生できます。見たい場面の検索機能も充実しています。

録画リスト

DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R

録画リストを使えば、録画した映像(タイトル)もすぐに探し出せます。タイトルの映像の一部が一覧表示されるので、再生したいタイトルも一目で見つけて再生できます。

※ DVD-RW(ビデオフォーマット)/DVD-Rのディスクは、ファイナライズを行うと録画リストのかわりにタイトル一覧画面が表示されます。

■録画機能

かんたん画面予約

DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R

画面に表示される、チャンネルとの時刻を軸としたマス目を簡単なリモコン操作で指定することにより、新聞のテレビ欄を塗りつぶすような感覚で録画予約ができます。

タイマー予約録画

DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオテープ

リモコンで日時やチャンネルを設定する通常のタイマー予約の他に、新聞などのテレビ番組欄に記載されている数字(Gコード番号)を入力するGコード®予約もできます。

ジャスト録画

DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオテープ

ディスクまたはビデオテープの空き時間と予約録画に必要な時間を比較して、空き時間が足りないときは、自動的に録画モードを変更して録画できるようにします。

外部自動録画

DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオテープ

番組予約機能がある機器(デジタルBSチューナーやデジタルCSチューナーなど)と連動して、予約録画できます。

■編集機能

オリジナルの映像はそのままで編集

DVD RW（VRフォーマット）

実際に録画したオリジナルの映像(タイトル)には手を加えずに編集することができます。(プレイリスト)
オリジナルから編集用のタイトル(プレイリスト)を作成して、編集をすることができます。プレイリストを再生すると、まるでオリジナルを編集したように映像が再生されます。

チャプターマーク

DVD RW（VRフォーマット）

お気に入りの場面でチャプターを区切ることができます。チャプターサーチ機能で見たい場面を探すときに便利です。

シーン消去・移動・追加

DVD RW（VRフォーマット）

範囲を指定して場面を消去したり、タイトルを移動したり、オリジナルの場面をプレイリストに追加などして、お好みのプレイリストを作成できます。

ダビング

DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオテープ

本機一台でビデオテープからディスクに、ディスクからビデオテープに、お好みに合わせて編集(ダビング)ができます。

※ 録画防止機能(コピーガード)のついたディスクやビデオテープを再生、録画した場合、録画防止機能の働きにより正常な録画ができません。

■互換性

他のDVDプレーヤーでも再生可能(ビデオフォーマット)

DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R

ビデオフォーマットで録画したディスクは、ファイナライズを行うと他のDVDプレーヤーでも再生できます。

※ DVD-RW/Rへのビデオフォーマットによる録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによっては、DVD-RW/Rを再生しないモデルがあります。

■他機との接続

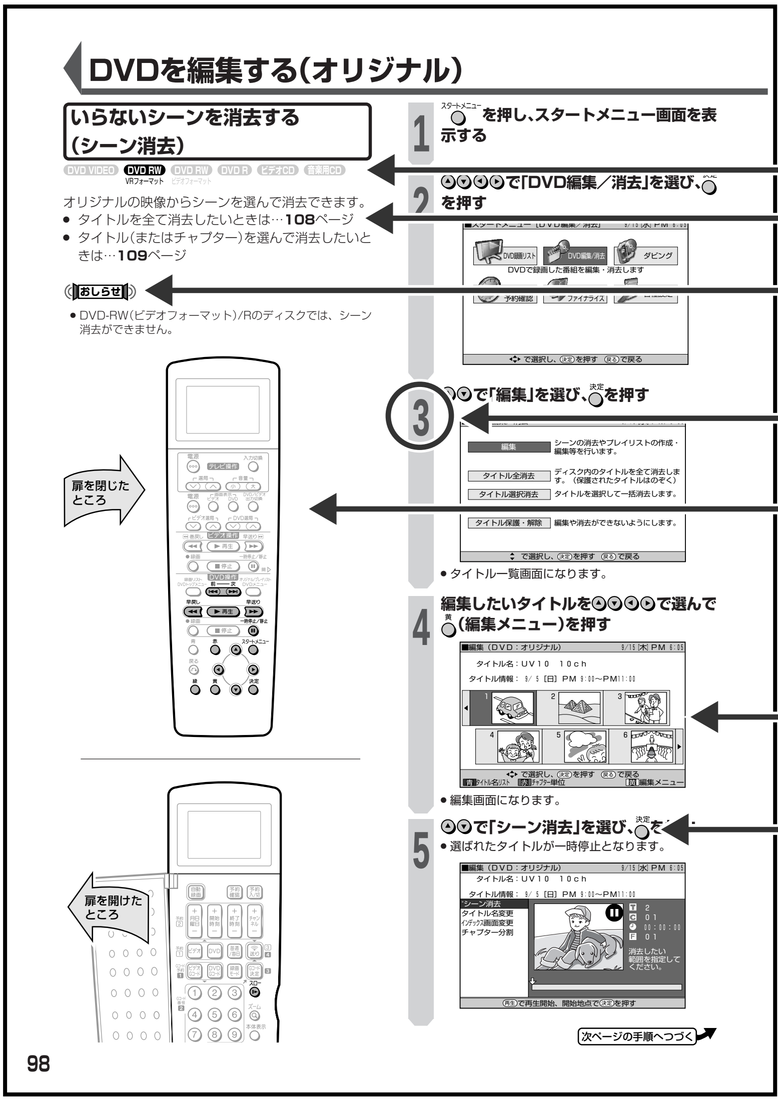
デジタルビデオカメラとつなぐ

DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R

DV端子を持つデジタルビデオカメラで撮った映像を本機で見たり、編集、保存することができます。本機で録画した映像をデジタルビデオカメラに出力することもできます。

もくじ

この取扱説明書の見かた



● 使用できるディスクやビデオテープです。

● 参照ページです。

● 操作上の注意やワンポイントアドバイスです。

● 番号順に操作してください。

● 操作をするときに使うリモコンや本体のボタンです。

● 手順のとおりに操作したとき、テレビ画面などに現われる表示です。

● 操作するボタンです。
リモコンイラストのボタンに対応しています。

※画面表示やイラストは、説明のために簡略化していますので、実際とは多少異なります。

● 本書では、リモコンのボタンを使った説明を主体としています。リモコンと同じ名前の本体のボタンもリモコンと同じように使えます。

■本書で使われているマークについて

〈操作上のアドバイスマーク〉

おしらせ … もう少し詳しい説明や、機能の制限事項です。

ご注意 … 正しくお使いいただくためのご注意です。

ヒント … 知っていると便利な情報です。

〈機能ごとのマーク〉

この取扱説明書では、次の記号を使っています。

DVD VIDEO ……DVDビデオで使用できる機能

DVD RW VRフォーマット ……….DVD-RWのVRフォーマットで使用できる機能

DVD RW ビデオフォーマット ……….DVD-RWのビデオフォーマットで使用できる機能

DVD R ………..DVD-Rで使用できる機能

ビデオCD ……….ビデオCDで使用できる機能
(CD-R/CD-RWのビデオCDフォーマット含む)

音楽用CD ……….音楽用CDで使用できる機能
(CD-R/CD-RWの音楽用CDフォーマット含む)

ビデオテープ ……..ビデオテープで使用できる機能
※(ディスクの機能と混在している場合のみ記載)

ディスクについて

本機で使用できるディスク

- 本機は下記のディスクをアダプターなしで再生・録画できます。（8cmアダプター（CD用）は使用しないでください。）
- 本機はＮＴＳＣ（日本のテレビ方式）に適合しています。「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。
- ディスクレーベル面に下記のロゴマークが入った、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合には、再生の保証は致しかねます。
  また、再生できても、画質・音質の保証は致しかねます。

	ディスクの種類		録画方式（フォーマット）	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
録画・再生	DVD-RW	Ver.1.0	VRフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
		Ver.1.1 (CPRM対応) *1 Ver.1.1/2× (CPRM対応) *1 Ver.1.1	VRフォーマット ビデオフォーマット	音声＋映像（動　画）	
	DVD-R	Ver.2.0 Ver.2.0/4×	ビデオフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
再生のみ	DVDビデオ	リージョン番号 2 ALL	ビデオフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
	DVD-RW	Ver.1.1 (CPRM対応) *1 Ver.1.1/2× (CPRM対応) *1 Ver.1.1	ビデオフォーマット（JPEG）*3	静止画（JPEGファイル）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
	DVD+R/DVD+RW		ビデオフォーマット（ファイナライズ済みのディスク）	音声＋映像（動　画）	12cm盤
	ビデオCD		ビデオCDフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
	音楽用CD		音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
	CD-R/CD-RW		音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
			ビデオCDフォーマット	音声＋映像（動　画）	
			JPEG	静止画（JPEGファイル）	

*1　BSデジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。詳しくは「コピーコントロール（制御）情報について」**10**ページをご覧ください。
*2　DVD-RW/R 8cm盤片面1層ディスクは、ビデオフォーマットでのみ録画が行えます。ディスクによっては録画できない場合があります。
*3　当社製DV-HRD10/HRD1/SR200で記録し、ファイナライズされたものに限り再生できます。

本機で使用できないディスク

■次のディスクは、録画・再生はできません。

再生できても、正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。
また、特殊な形のディスク（ハート型や六角形等）は故障の原因となりますので再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVD-RAM、DVDオーディオ

■本機で再生できるディスクでも、次のような場合は全く再生できないか、再生できないことがあります。

DVDビデオ	リージョン番号「2」、「ALL」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク）
	PAL方式のディスク（海外で製造されたディスク）
	無許諾のディスク（海賊版のディスク）
	業務用のディスク

DVD-RW DVD+RW	データが記録されていないディスク
	ビデオフォーマットのディスクに静止画（JPEGファイル）と動画が混在している場合は、静止画しか再生することができません。または、ディスクによっては全く再生できません。
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。

DVD-R DVD+R	データが記録されていないディスク
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。

音楽用CD	著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入ったCDは再生できない場合があります。本製品は、CD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用CDの再生を前提として設計されています。

CD-R CD-RW	データが記録されていないディスク
	ファイナライズされていないディスク
	ビデオCD/音楽CDフォーマット以外のフォーマットで記録されたディスクや、JPEGファイル以外（MP3ファイル形式など）
	音楽や映画などと静止画（JPEGファイル）が混在したディスクは静止画しか再生することができません。または、ディスクによっては全く再生できません。
	ディスクの記録状態/ディスク自体の状態によっては、再生できません。
	ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。

DVDビデオの再生について

- DVDビデオには、リージョン番号（再生可能地域番号）が設けられています。本機ではリージョン番号「2」または「ALL」と表示されているディスクが再生できます。
- DVDビデオは、制作者の意図により操作や機能が本書の説明と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- 「この操作はできません」や「この操作はディスクで禁止されています」と表示された場合は、ディスク側、または本機で操作を禁止しています。ディスクの説明書もあわせてご覧ください。
- メニュー画面や操作内容が表示されたときは、表示の内容に従って操作してください。
- DVDビデオにはいろいろな機能があり、次のようなマークでパッケージに表記されています。

音声トラック数: 音声トラック数や音声記録方式を表します。

2
1:英　語（オリジナル）ドルビーデジタル・ドルビーサラウンド
2:日本語（吹　替）ドルビーデジタル・5.1chサラウンド

画面サイズ:記録されている画面サイズを表します。

16:9 LB シネマスコープサイズ

収録時間:映画などの、収録時間を表します。

約166分

字幕:記録されている字幕の種類を表します。

2
1:日本語字幕
2:日本語吹替用字幕

リージョン番号:再生可能地域番号を表します。

2 NTSC 日本市場向

次ページへつづく

録画できるディスクの種類

本機で録画できるディスクはDVD-RWとDVD-Rです。
- 必ず「FOR VIDEO」または「録画用」の表記があるディスクをお使いください。
- 本機は、DVD+RW/Rには録画できません。

DVD-RW

DVDならではの高音質な音声と高画質な映像を約1000回繰り返し録画することができるディスクです。
- VRフォーマットで録画すると、くり返し録画・消去ができます。消去をすると、録画できる時間も増えます。
- ビデオフォーマットで録画すると、ディスクが一杯になるまで追加録画ができます。消去をしても録画時間を増やすことはできません注1が、初期化(**9・144**ページ)をすると新たに録画し直すことができます。
- Ver1.0と、Ver1.1、Ver1.1(CPRM)、Ver1.1/2×(CPRM)があります。

注1 ：最後のタイトルを消去したときのみ増やすことができます。(ファイナライズ後は、消去ができません。)

DVD-R

DVD-RW同様の高品質な映像を一度だけ、ビデオフォーマットで録画することができるディスクです。
- ディスクが一杯になるまで追加録画できます。ただし、消去をしても空き容量は増えません。(見えないようにするだけの消去です。)
- 録画後にファイナライズすると、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。ただし、ファイナライズ後は録画や消去などはできなくなります。
- ファイナライズするまでは本機でのみ追加録画、編集ができます。

ディスクの種類と、録画方式　ディスクやバージョンによって、録画方式が一部異なります。

ディスクの種類	VRフォーマット	ビデオフォーマット
DVD-RW Ver1.0	○	×
DVD-RW Ver1.1 (CPRM) DVD-RWVer1.1/2× (CPRM)	○	○
DVD-R	×	○

録画方式について

本機の録画方式には「VRフォーマット」と「ビデオフォーマット」の2種類があります。
一枚のディスクに混在させることはできません。

VRフォーマット

DVD-RWの基本的な録画方式で、本機のいろいろな編集機能が楽しめる録画方式です。
- 繰り返し録画・消去ができます。消去することで、録画できる時間も増えます。
- 録画したディスクはDVD-RW対応DVDプレーヤーでのみ再生ができます。注2
- 「1回だけ録画可能」(**10**ページ)の番組を録画できます。

注2：
- ファイナライズが必要な場合もあります。
- DVD-RW対応のDVDプレーヤーには、下記の表示が付いています。

RW COMPATIBLE　これは、DVDレコーダーでVR(ビデオレコーディング)フォーマット記録されたDVD-RWが再生できる機能を示しています。

ビデオフォーマット

市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。
- 繰り返し録画や上書き録画はできません。
- ファイナライズをするまでは本機でのみ再生、追加録画、編集ができます。(編集機能は制限されます。)
- 録画後にファイナライズをすることで、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。(すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。)
- 「1回だけ録画可能」の番組は録画できません。
- 二ヶ国語放送を録画するときは、主音声／副音声のいずれか選択した音声のみの記録となります。
- DVD-RW/Rへのビデオフォーマットによる録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによって再生できないことがあります。

こんなときは、こんなディスクを

やりたいこと	使用するディスク	録画フォーマット
●録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生する ●繰り返し録画はしない(長期保存や、消されては困る映像を録画するとき)	DVD-R (DVD R R4.7)	ビデオフォーマット録画 ＋ ファイナライズ処理
●録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生する ●見た後に、全部消して新しく録画する	DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 (DVD RW)	ビデオフォーマット録画 ＋ ファイナライズ処理
●本機で録画したディスクを編集して楽しむ ●右の表記があるDVD-RW対応プレーヤーで再生する (RW COMPATIBLE) ●繰り返し録画・消去をする	DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.0 (DVD RW)	VRフォーマット録画 ＋(ファイナライズ処理)
●「1回だけ録画可能」の番組を録画する	DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応 (DVD RW)	VRフォーマット録画

録画時間について

録画モードによって、録画できる時間が異なります。
次の表は、4.7GBのディスクを使用したときの録画可能時間の目安です。

録画モード	録画可能時間	補足説明
FINE	約60分	高画質な映像で録画したいとき
SP	約120分	標準的な録画モードです
LP	約240分	多少画質が落ちますが長く記録したいとき
EP	約360分	録画時間を優先したいとき

- マニュアル録画モード(MN)での録画可能時間は、**72**ページをご覧ください。
- 本機は「**VBR(可変ビットレート)**」方式で録画するため、録画する映像によって録画可能時間が変わってきます。(VBR→**158**ページ)
- 受信状態の悪いテレビ放送等のように画質の悪い映像を録画した場合、上記よりも録画可能時間が短くなることがあります。
- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。
- 録画した時間と空き時間の合計は、上記の録画可能時間とは一致しないことがあります。

空き時間について

●VRフォーマット

- ディスクに空きがある限り、追加録画ができます。ファイナライズをした後でも、追加録画ができます。
- 不要な映像を消去すると、空き時間を増やすことができます。ファイナライズをした後も、映像の消去ができます。
- 「プレイリスト」(**95・110**ページ)を作成した場合、プレイリストのタイトルや映像を消去しても、空き時間は増えません。

●ビデオフォーマット

- ディスクに空きがある限り、追加録画ができます。ただし、ファイナライズをした後は、追加録画はできません。
- DVD-RWに録画した場合、ファイナライズをする前であれば最後に録画したタイトルを消去すると空き時間が増えます。
- DVD-Rに録画した場合、「タイトル消去」(**108・109**ページ)で映像を消去をしても空き時間を増やすことはできません。(「タイトル消去」は、タイトルを表示させないようにするための機能です。)

録画や再生の、時間表示について

ビデオフォーマットで録画した場合、本機での時間表示は、実際の録画・再生時間より0.1%程度短く表示されます。放送などの映像は、1秒あたり29.9フレームの映像が送られますが、これを本機では、便宜上30フレームを1秒として計算するためです。
(1時間録画した場合、「60分×0.999=59.94分=59分56秒」と表示されます。)

フォーマット(初期化)について

**DVD-RW Ver1.1ディスクをビデオフォーマットでご使用になる場合は、初期化が必要です。
(初期化のしかたは、145ページをご覧ください。)**

お買い上げの状態では、未使用のDVD-RW Ver1.1ディスクをセットすると、自動的にVRフォーマットで初期化が始まるように設定されています。ビデオフォーマットで初期化するように設定を変えることもできます。(**144**ページ)
この設定を変えずにDVD-RW Ver1.1のディスクをビデオフォーマットでご使用のときは、VRフォーマット初期化終了後あらためてビデオフォーマットでの初期化を行ってください。

- 初期化を行うとそれまでに録画されていた内容は全て消去されます。
- 初期化が終了するまで約1分から1分30秒かかります。

他のDVDプレーヤーでの再生について(ファイナライズ)

**ビデオフォーマットで録画して他のDVDプレーヤーで再生する場合には必ずファイナライズ処理を行ってください。
(ファイナライズのしかたは、145ページを参考にしてください。)**

すべての録画が終わったディスクは、他のDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで見られるよう、「ファイナライズ処理」を行ってください。ファイナライズ処理を行わないと、他のDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生ができないことがあります。(すべてのDVDプレーヤーやDVD対応パソコンでの再生を保証するものではありません。)

- DVD-Rディスクでファイナライズ処理を行うと以降の録画編集は一切できなくなります。
- DVD-RW Ver1.1のディスクは、ビデオフォーマットで録画しファイナライズした後でも、フィアイナライズ解除/初期化することにより再度録画できるようになります。初期化した場合、録画された内容は全て消去されます。
- DVD-RW対応プレーヤーで、VRフォーマット記録のディスクが再生できない場合は、ファイナライズが必要です。(VRフォーマットの場合はファイナライズ後も録画編集は可能です。)
- ファイナライズの処理には数分から約1時間必要です。(ディスクの空き容量が多いと、処理に時間がかかります。)

下記のような操作を行うと不具合を生じる可能性があります。

- 本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させる。
- 上記の操作を行ったディスクを再び本機で動作させる。
- 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で動作させる。

次ページへつづく

録画できない映像について

●本機は複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。
例）• DVDビデオ
　　• CS放送のペイパービューなど
●本機の外部入力端子（L1、L2、DV）につないだ機器の映像にコピーガード（録画禁止のコピー制御信号）が含まれている場合、正しく映らない場合があります。
例）● 正確な輝度で出力されない
　　● 画面サイズ（**138**ページ）などの情報が正しく出力されない
このような機器は、本機を通さず直接テレビに接続してください。
●録画中の映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、録画が一時停止状態になります。複製禁止信号がなくなると再び録画を開始しますが、複製禁止信号が入っている部分の映像は録画されません。

コピーコントロール（制御）情報について
（WOWOWデコーダーやBS・110度CSデジタルチューナーなどを接続したとき）

コピー制御信号には、「録画自由」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の3種類があります。

「1回だけ録画可能」の番組は、「CPRM対応」のDVD-RW Ver.1.1で録画できます。（録画の前に、VRフォーマットで初期化してください。ビデオフォーマットでは録画できません。）
「CPRM対応」のディスクであるか、よくお確かめください。

本機にBS・110度CSデジタルチューナーなどを接続して番組を録画するとき、下記の通り動作します。

• 録画方式 • ディスクの種類	コピーコントロール（制御）情報／コントロール情報表示の種類		
	録画自由の番組／特に表示されません	1回だけ録画可能な番組	録画禁止の番組
• VRフォーマット • DVD-RW (Ver.1.0) (Ver.1.1)	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可
• VRフォーマット • DVD-RW (Ver.1.1 CPRM対応)	◎ 録画・再生可	○ 録画・再生可	× 録画不可
• ビデオフォーマット • DVD-RW (Ver.1.1) (Ver.1.1 CPRM対応)	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可
• ビデオフォーマット • DVD-R (Ver.2.0)	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可

◎：録画・再生できます。自分で録画したビデオカメラの映像や地上アナログ放送などが、これにあたります。

○：録画・再生できます。ただし録画した番組は、他のＤＶＤプレーヤー（DVD-RWプレーヤーを含む）やCPRMに対応していないDVDレコーダーでは再生できません。

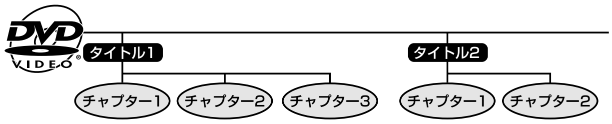
×：録画できません。市販のDVDソフトやビデオカセットにも録画禁止の映像があります。

ディスクの構成について

■DVD、CDの場合

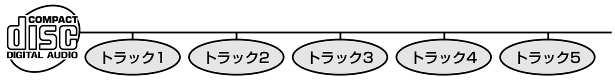
● DVDではディスクをタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。（DVDビデオにはメニュー映像が記録されているソフトがありますが、このメニュー映像はどのタイトルにも属していません。）
DVDビデオの映画ソフトなどでは、ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。また、カラオケソフトのように1曲が1タイトルとなっているディスクもありますし、このような区切りになっていないものもあります。

例：DVDビデオ・DVD-R・DVD-RWディスクの場合



● ビデオCD、音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。（一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。またさらに、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。）

例：ビデオCD・音楽用CDの場合



■DVD-RW/Rに録画した場合

1回の録画が1タイトルとなり、自動で10分ごとにチャプターが区切られます。チャプターを区切る間隔は「10（分）」「15（分）」「30（分）」「−−（オートチャプターなし）」と変更できます。（**132**ページ）

おしらせ

● それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がつけられます。
ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものがあります。

■VRフォーマットで録画した、DVD-RWの場合

録画の途中で一時停止したり、編集操作でシーンを消去したりすると、チャプターマーク（区切り）が自動で入ります。また、好みの場面にチャプターマーク（区切り）を入れることもできます。（**31・56・105**ページ）

■ビデオフォーマットで録画した場合

好みの画面にチャプターマーク（区切り）を入れることはできません。

静止画(JPEGファイル)について

本機では、JPEG形式の静止画ファイルが再生できます。(最大2MBまで。目安：解像度300万画素相当)

- 解像度が300万画素を超えたファイルでも、容量が2MB以内であれば再生が可能です。
- JPEGファイルとは、静止画ファイル(写真やイラストなど)を保存するファイル形式のひとつです。
- 本機で再生できるDVD-RWのJPEGファイルは、シャープ製DVDレコーダー(DV-SR200/DV-HRD1/DV-HRD10)で記録されたJPEGファイルのみです。(2003年11月現在)
- 本機が再生できるCD-R/RWのJPEGファイルは「DCF」*準拠のファイルです。

  * 「DCF」とは、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。主としてデジタルカメラの画像ファイルを関連機器間で簡便に利用しあうことを目的として制定された規格です。ただし、「DCF」規格は機器間の完全な互換性を保証するものではありません。

  本ロゴマークは、(社)電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。
- 「DCF」*準拠のJPEGファイルには、「.JPG」という拡張子が付いています

おしらせ

再生できないファイル形式について
- JPEG以外の静止画(TIFFなど)は再生できません。
- JPEG形式でもファイルによっては再生できない場合があります。
- プログレッシブJPEGは再生できません。
- 動画ファイルや音声ファイル、またはJPEGファイルであってもMOTION JPEGは再生できません。

その他、再生できないファイルについて
- ファイルサイズが2MB、300万画素を超えたJPEGファイルは再生できません。
- 拡張子を除いたファイル名が8文字を超えたファイルは認識できません。
- お手持ちのコンピュータで作成や修正、コピー等、編集された静止画は一部再生できない場合があります。

再生するとき、次のようなことがあります。
- フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、再生に時間がかかることがあります。
- Exif情報は表示されません。
- 画像サイズが720×480の静止画とその整数倍以外の静止画は、画像の周りに黒いふちが見えることがあります。

静止画が保存(記録)されているCD-R/RWを本機で再生するとき

- CD-R/RWの場合、音楽や映画などと静止画が混在したディスクは静止画しか再生することができません。ディスクによっては再生できない場合があります。
- 本機が認識できるフォルダ数は、最大8階層・256個までです。また、認識できるファイル数は、最大4096枚です。
- マルチセッションディスクは再生できません。
- 画像加工ソフトで加工(回転や上書き保存)した静止画やインターネット、メールなどから取り込んだ静止画は、再生できない場合があります。
- 拡張子を除いたファイル名が8文字以内でも、半角英数字以外の静止画のときは、ファイル名が「＊」や「スペース」表示となったり、再生できない場合があります。

使用上のご注意

設置場所について

次のような場所には置かないでください。

- ぐらついた台の上や不安定な所。
- じゅうたんや布団の上。
- 湿気の多い所、風通しの悪い所。
- ほこり・タバコの煙の多い所。
- 直射日光が当たる所、湿度が高い所。
- 熱器具の近くなど高温状態の所。
- 極端に寒い所。
- チューナーやテレビ、ビデオデッキに近い所。（チューナーやテレビ、ビデオデッキといっしょに使用するとき、近くに置くと雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。特に室内アンテナのときに起こりやすいので屋外アンテナの使用をおすすめします。）

接続機器について

- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。
- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

設置場所を変える、移動するときは

- ディスクやビデオテープを入れたまま本機を動かさないでください。ディスクやビデオテープを入れたまま動かすと、ディスクやビデオテープを傷めることがあります。ディスクやビデオテープを取り出してから電源を「切」にしてください。
- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。

音量について

音量を大きくしたまま再生すると、思わぬ大きな音が出て、スピーカーを破損するおそれや聴力障害の原因となることがあります。ディスクやビデオテープを再生する前に、音量を必ず小さくしておいてください。

ステレオで聞くときのエチケット

ステレオで音楽をお楽しみになるときは、近隣の家に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に、夜は小さめな音でも周囲にはよく通るものです。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

本体のお手入れについて

キャビネットやパネル面の汚れは、水でうすめた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

キャビネットやリモコンについて

キャビネットやリモコンに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。

クリーニングディスクについて

- 市販のCD/DVDレンズ用のクリーニングディスクは、本機では使用しないでください。故障するおそれがあります。
- レンズのクリーニングは、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（**156**ページ）にご依頼ください。

ヘッドクリーニングについて

ビデオヘッドは使用するにつれてしだいに汚れて、録画・再生機能が低下してきます。このような場合は市販のヘッドクリーニングテープ（乾式）のご使用をおすすめします。ヘッドクリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（**156**ページ）にご相談ください。

ヘッド摩耗について

ビデオヘッドは、使用するにつれてしだいに摩耗します。ビデオヘッドが摩耗しますと、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合はビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換はお買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（**156**ページ）にご相談ください。

電磁波妨害について

本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。

節電について

使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

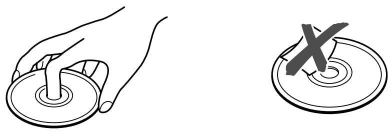
ディスクの保管／取り扱い上のご注意

キズやほこりに注意

DVD-RW/Rは、ほこりや指紋、特に傷などに敏感です。傷などが付くと録画できなくなったり、録画した大事なデータを再生できなくなったりする場合がありますので、取り扱いには十分注意し、大切に保管してください。

- 再生面、録画面に手を触れないように持ってください。
- ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。

（DVDのディスクでは、再生できなくなる場合があります。）



ディスクのお手入れについて

- 指紋やほこりによるディスクの汚れは、映像や音声の乱れの原因になります。また、録画が途中で止まってしまう場合があります。ディスクはいつもきれいにしておきましょう。
- ディスクの汚れを落とすときは、柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で拭いた後、さらに乾いた布で水気を拭き取ってください。



- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので使わないでください。

磁気について

本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、画面の色が乱れたり、ゆれたりすることや大切な記録が損なわれたりすることがあります。

本機のビデオ部について

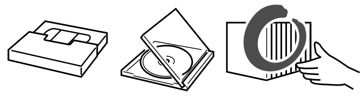
- 本機のビデオはVHS方式の長時間ビデオです。
VHSマークのついたビデオテープ以外は使用できません。
- 本機の3倍モードで録画したビデオテープは、標準モード専用VHS方式のビデオでは再生できません。

海外では使用できません

本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

ビデオテープ・ディスクの保存のしかた

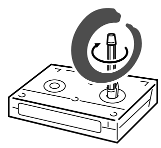
- ケースの中に入れ、立てて保存してください。



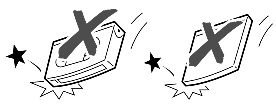
- 直射日光の当たるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けてください。



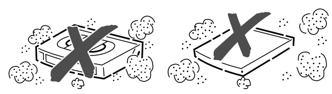
- ビデオテープの巻きとり状態にムラのある場合は、もう一度巻きなおしてください。



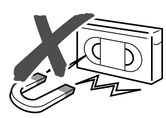
- 落としたり、強い振動やショックを与えないでください。



- ほこりの多いところおよびカビの発生しやすいところは避けてください。



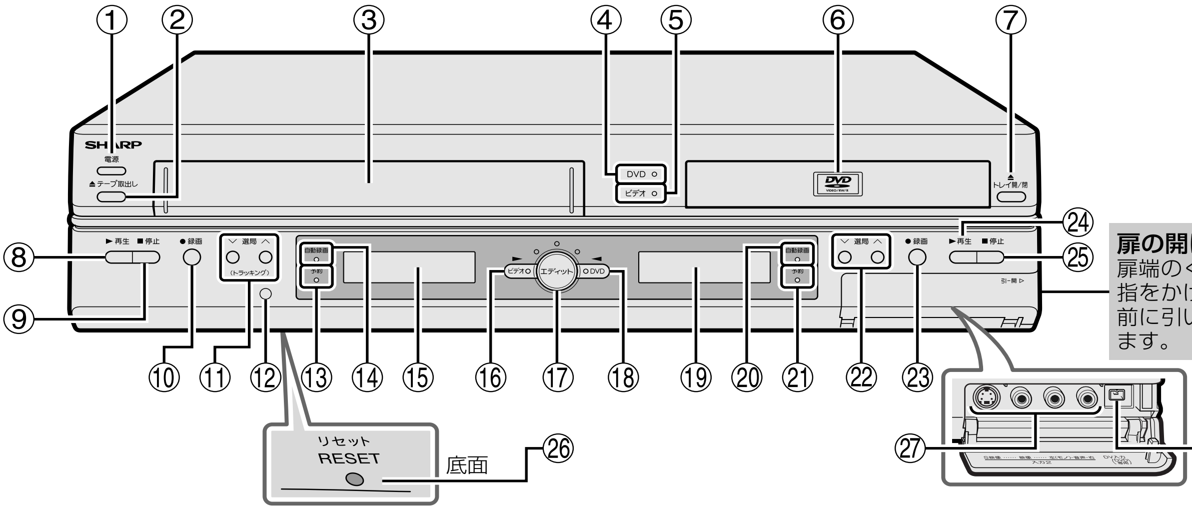
- ビデオテープに磁気（電気時計・磁石を使ったおもちゃなど）をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたりすることがあります。



各部のなまえ

本体前面

(　)内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。



扉の開けかた
扉端のくぼみに指をかけて、手前に引いて開けます。

① **電源ボタン(24ページ)**
電源を入／切します。

② **テープ取出しボタン(28ページ)**
ビデオテープを本体から取り出します。

③ **ビデオテープ挿入口(28ページ)**

④ **DVD出力ランプ(24ページ)**
出力がDVDのときに点灯します。

⑤ **ビデオ出力ランプ(28ページ)**
出力がビデオのときに点灯します。

⑥ **ディスクトレイ(25ページ)**
ディスクをセットします。

⑦ **トレイ開閉ボタン(24ページ)**
電源「入」時にディスクトレイの開／閉をします。

⑧ **ビデオ再生ボタン(28ページ)**
ビデオテープの再生をします。

⑨ **ビデオ停止ボタン(28ページ)**
ビデオテープの再生／録画を停止します。

⑩ **ビデオ録画ボタン(29ページ)**
ビデオテープへの録画を始めます。

⑪ **ビデオ選局(∨逆/∧順)ボタン(29・81ページ)**
チャンネルを選局します。
(トラッキングボタン)(79ページ)
再生中のビデオテープのトラッキングを調整します。
(「選局」と「トラッキング」は兼用ボタンです。)

⑫ **リモコン受光部(1. 接続・準備編 27ページ)**
リモコン送信部をここに向けて操作します。

⑬ **ビデオ予約ランプ(85ページ)**
ビデオの録画予約を設定したときに点灯します。

⑭ **ビデオ自動録画ランプ(91ページ)**
自動録画を設定したときに点灯します。

⑮ **ビデオ表示部(16ページ)**
ビデオの動作状態などを表示します。

⑯ **ビデオ(ダビング)ボタン(121ページ)**
- 出力をビデオ→ディスクに切り換えます。
- ダビング待機状態にします。

⑰ **エディットボタン(121ページ)**
ダビングを開始／停止します。

⑱ **DVD(ダビング)ボタン(125ページ)**
- 出力をディスク→ビデオに切り換えます。
- ダビング待機状態にします。

⑲ **DVD表示部(17ページ)**
時刻やDVDの動作状態を表示します。

⑳ **DVD自動録画ランプ(69ページ)**
自動録画を設定したときに点灯します。

㉑ **DVD予約ランプ(59ページ)**
DVDの録画予約を設定したときに点灯します。

㉒ **DVD選局(∨逆/∧順)ボタン(26・53ページ)**
チャンネルを選局します。

㉓ **DVD録画ボタン(26ページ)**
DVDへの録画を始めます。

㉔ **DVD再生ボタン(25ページ)**
DVDの再生をします。

㉕ **DVD停止ボタン(25ページ)**
DVDの再生／録画を停止します。

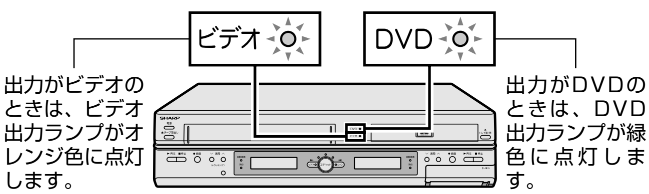
㉖ **リセットボタン(153ページ)**
本機をリセットします。

㉗ **S映像入力2端子(126ページ)**
S映像出力端子付きの機器と接続します。
映像入力2端子(126ページ)
映像出力端子付きの機器と接続します。
音声入力2端子(126ページ)
音声出力端子付きの機器と接続します。

㉘ **DV入力端子(DVD専用)(128ページ)**
DV端子付きデジタルビデオカメラと接続します。

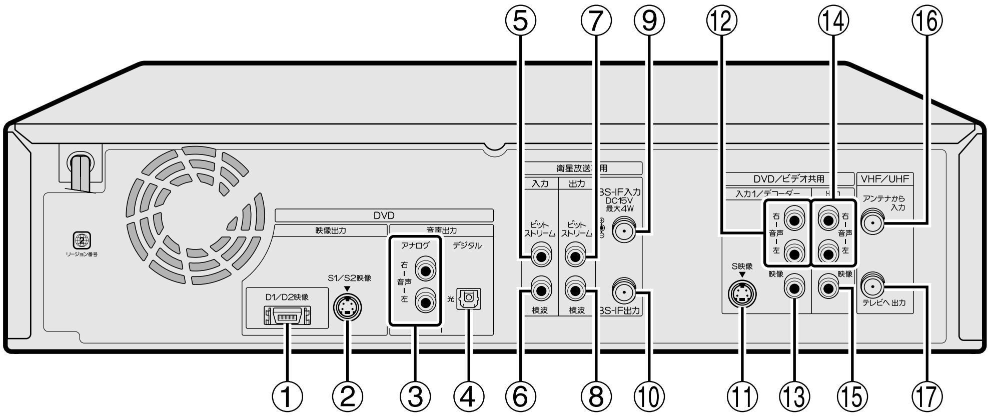
出力信号の切り換えについて

ビデオ／DVD共用出力端子(**15**ページ)から出力される信号は、操作に応じてビデオまたはDVDの出力に切り換わります。
ただし、本機の状態や操作のしかたによっては、自動で切り換わらないことがあります。このようなときは、リモコンの DVD/ビデオ出力切換 (**18**ページ⑧)を押して出力信号を切り換えてください。



本体後面

（　）内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。



■本体後面端子について詳しくは、取扱説明書 1. 接続・準備編（14ページ）をご覧ください。

DVD専用端子

① DVD専用D1／D2映像出力端子
D映像入力端子付きのテレビと接続します。

② DVD専用S1／S2映像出力端子
S映像入力端子付きのテレビと接続します。

③ DVD専用アナログ音声出力端子
音声入力端子付きの機器と接続します。

④ DVD専用光デジタル音声出力端子
光デジタル入力端子付きの機器と接続します。

衛星放送専用端子

⑤ ビットストリーム入力端子

⑥ 検波入力端子

⑦ ビットストリーム出力端子

⑧ 検波出力端子

⑨ BS-IF入力端子
BSアンテナからのアンテナ線を接続します。

⑩ BS-IF出力端子
BS内蔵テレビやBSチューナーなどをアンテナ線で接続します。

DVD／ビデオ共用端子

⑪ DVD／ビデオ共用S映像入力1端子
ビデオデッキやBSデコーダーなどのS映像出力端子と接続します。

⑫ DVD／ビデオ共用音声入力1端子
ビデオデッキやBSデコーダーなどの音声出力端子と接続します。

⑬ DVD／ビデオ共用映像入力1端子
ビデオデッキやBSデコーダーなどの映像出力端子と接続します。

⑭ DVD／ビデオ共用音声出力端子
テレビの音声入力端子と接続します。

⑮ DVD／ビデオ共用映像出力端子
テレビの映像入力端子と接続します。

VHF/UHF端子

⑯ VHF／UHFアンテナ入力端子
VHF／UHFアンテナからのアンテナ線を接続します。

⑰ VHF／UHFアンテナ出力端子
同軸ケーブルでテレビのVHF／UHFアンテナ入力端子と接続します。

おしらせ

S映像入力端子について
- 本機に内蔵しているビデオは、S-VHSタイプではありません。ビデオ使用時、S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。

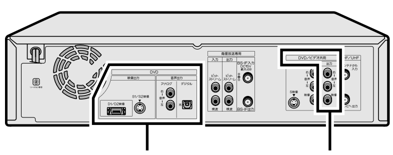
DVD／ビデオ共用出力とDVD専用出力について

本機の出力端子には、DVDとビデオの映像・音声を出力する共用出力端子と、DVDのみの映像・音声を出力するDVD専用出力端子があります。
お使いのテレビやAV機器、視聴方法などによって、出力端子を選んでください。

ご注意

- 接続は、必ず本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。
- DVD側またはビデオ側に出力が切り換わったときなどに、突然音が大きくなったり小さくなったりする場合があります。本機の音声をテレビなどに接続している場合、DVDの音は一般に他のソフトより小さく感じられるためです。DVD再生時にテレビやアンプ側の音量を上げたときは、再生が終わった後、必ず下げておいてください。

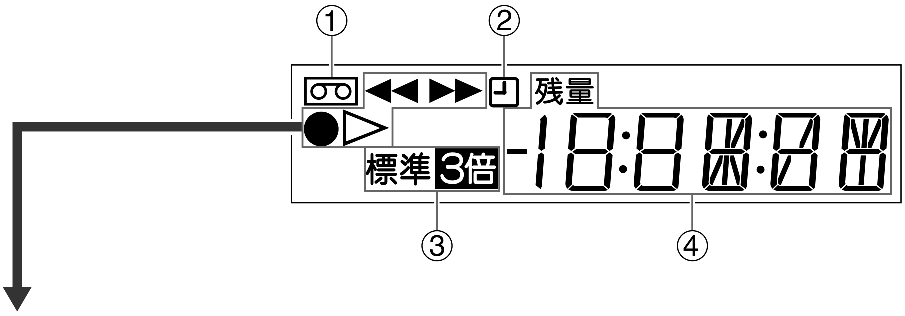
- DVD／ビデオ共用出力：
DVDとビデオの映像・音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。
- DVD専用出力：
より高画質・高音質なディスクの内容をお楽しみいただけます。（ビデオの映像・音声は出力されません。）



各部のなまえ（つづき）

本体ビデオ表示部

（　）内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。



走行モード表示：ビデオテープの走行状態に応じて表示します。

再生	スロー再生	コマ送り再生	静止画再生	早送り
▷	▷（点滅）	▷（点滅）	▷（点滅）	▶▶
ビデオサーチ順	ビデオサーチ逆	録画	録画一時停止	巻戻し
▶▶ ▷	◀◀ ▷	●	●（点滅）	◀◀

※ビデオテープが入っていないときや、電源が「切」のときは走行モードは表示されません。

① **ビデオテープ挿入中表示（28ページ）**
ビデオテープを入れると表示します。

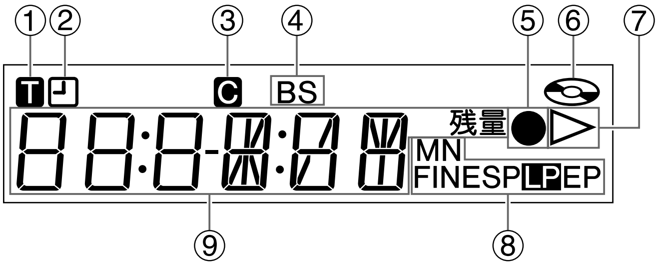
② **録画終了時刻設定表示（83ページ）**
録画中に録画終了時刻を設定すると表示します。

③ **録画モード（標準／3倍）表示（82ページ）**
ビデオ録画時の録画モードを表示します。
録画モード「3倍」は反転表示されます。

④ **チャンネル表示（76ページ）**
テープカウンター表示（76ページ）
テープ残量表示（76ページ）
時計表示（76ページ）
外部入力表示（92ページ）

本体 DVD 表示部

(　)内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。



① **タイトル表示(41ページ)**
　タイトル番号を表示するときに表示します。

② **録画終了時刻設定表示(57ページ)**
　録画中に録画終了時刻を設定すると表示します。

③ **チャプター表示(41ページ)**
　チャプター番号を表示するときに表示します。

④ **BS表示**
　BS 放送を受信しているときに表示します。

⑤ **録画表示(55ページ)**
　録画中に表示します。

⑥ **ディスク表示(25ページ)**
　ディスクが入っているときは点灯します。
　ディスクの読み込み中は点滅します。

⑦ **再生表示(25ページ)**
　再生中に表示します。

⑧ **録画モード表示(55ページ)**
　DVD録画時の録画モードを表示します。
　録画モード「LP」は反転表示されます。
　(FINE／SP／LP／EP／MN)

⑨ **タイトル／トラック・チャプター番号 表示(41ページ)**
　チャンネル表示(41ページ)
　ディスク残量表示(41ページ)
　時刻表示(41ページ)
　再生カウンター表示(41ページ)
　外部入力表示(70ページ)
　録画カウンター表示(41ページ)

LOAD　ディスク読み込み時表示

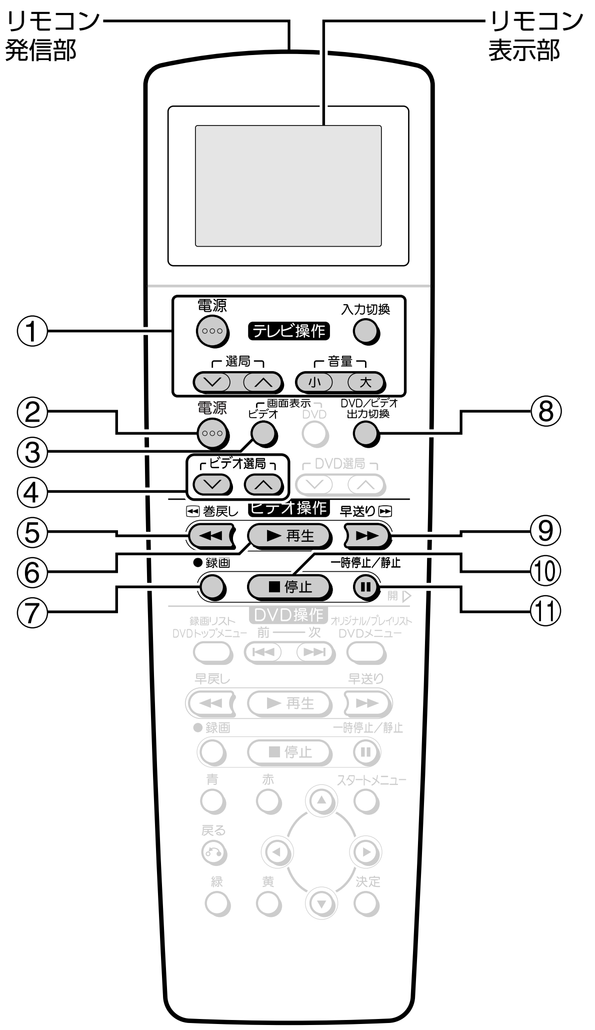
おしらせ

- 本機は節電のため、電源を切ったときに本体DVD表示部の時刻表示を消せるように設定できます。
  設定を変えたいときは、本機の時計合わせ設定後に「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「オプション」－「電源オフ時刻表示」で設定を「しない」にしてください。(**142**ページ)

リモコン 扉を閉じたところ

(　)内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

テレビ操作部とビデオ操作部



① テレビ操作ボタン(1. 接続・準備編 48ページ)
テレビの電源入／切、音量調節やチャンネル選局、外部入力の切り換えなどの操作をします。

---

② 電源ボタン(33ページ)
本機の電源を入／切します。

③ ビデオ画面表示ボタン(76ページ)
ビデオ出力時のテレビ画面の表示を切り換えます。

④ ビデオ選局(∨逆／∧順)ボタン(81ページ)
ビデオ側のチャンネルを選局します。

⑤ 巻戻しボタン「ビデオ操作」(77･78ページ)
ビデオテープを巻戻しします。

⑥ 再生ボタン「ビデオ操作」(74ページ)
ビデオテープの再生をします。

⑦ 録画ボタン「ビデオ操作」(82ページ)
ビデオテープへの録画を始めます。

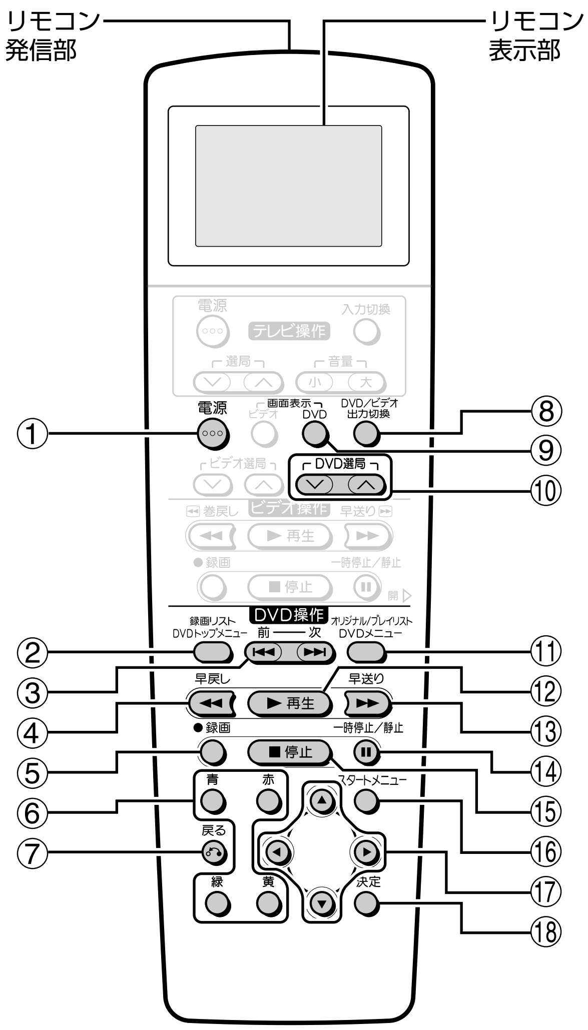
⑧ DVD／ビデオ出力切換ボタン(24ページ)
DVD／ビデオ共用出力端子から出力される信号をDVD、またはビデオに切り換えます。

⑨ 早送りボタン「ビデオ操作」(77･78ページ)
ビデオテープを早送りします。

⑩ 停止ボタン「ビデオ操作」(75ページ)
ビデオテープの再生・録画を停止します。

⑪ 一時停止／静止ボタン「ビデオ操作」(75･78･83ページ)
- 再生中は静止画再生になります。
- 録画中は録画を一時停止します。
- 静止画再生中はコマ送りします。

DVD操作部



① **電源ボタン（33ページ）**
本機の電源を入／切します。

② **録画リストボタン「DVD操作」（31ページ）**
録画済みの番組を一覧表示します。
DVDトップメニューボタン「DVD操作」（34ページ）
トップメニューが記録されているDVDビデオディスクではトップメニューが表示されます。

③ **頭出し前／次ボタン「DVD操作」（35･36･38ページ）**
- チャプター（トラック）の先頭に戻ります。
- ビデオCDでＰＢＣ（プレイバックコントロール）再生をしているときは、「前へ（PREVIOUS）／次（NEXT）ボタンとして働きます。
- 静止画再生中はコマ送り／コマ戻しボタンとして働きます。

④ **早戻しボタン「DVD操作」（35ページ）**
DVDを早戻しします。

⑤ **録画ボタン「DVD操作」（55ページ）**
DVDへの録画を開始します。

⑥ **カラーボタン「DVD操作」（31ページ）**
赤・青・黄・緑のボタンがあります。
メニュー・予約画面などに表示されているときに、その機能をダイレクトに選択できます。

⑦ **戻るボタン「DVD操作」（22ページ）**
予約やスタートメニューの操作中などに押すと、１つ前の画面に戻ります。

⑧ **DVD／ビデオ出力切換ボタン（24ページ）**
DVD／ビデオ共用出力端子から出力される信号をDVD、またはビデオに切り換えます。

⑨ **DVD画面表示ボタン（40ページ）**
DVD出力時のテレビ画面の表示を切り換えます。

⑩ **DVD選局（∨逆／∧順）ボタン（53ページ）**
DVD側のチャンネルを選局します。

⑪ **オリジナル／プレイリストボタン（97ページ）**
プレイリストを作成している場合、オリジナルのタイトルとプレイリストのタイトルを切り換えます。
DVDメニューボタン（34ページ）
ディスクメニューが記録されているDVDビデオディスクでは、メニュー画面を表示します。

⑫ **再生ボタン「DVD操作」（33ページ）**
DVDの再生をします。

⑬ **早送りボタン「DVD操作」（35ページ）**
DVDを早送りします。

⑭ **一時停止／静止ボタン「DVD操作」（36･55ページ）**
- 再生中は静止画再生になります。
（音楽用ＣＤは、一時停止状態になります。）
- 録画中は録画を一時停止します。

⑮ **停止ボタン「DVD操作」（31･55ページ）**
DVDの再生・録画を停止します。

⑯ **スタートメニューボタン（22ページ）**
スタートメニュー表示を入／切します。スタートメニューでは本機で楽しむための設定や、編集／消去などが行えます。

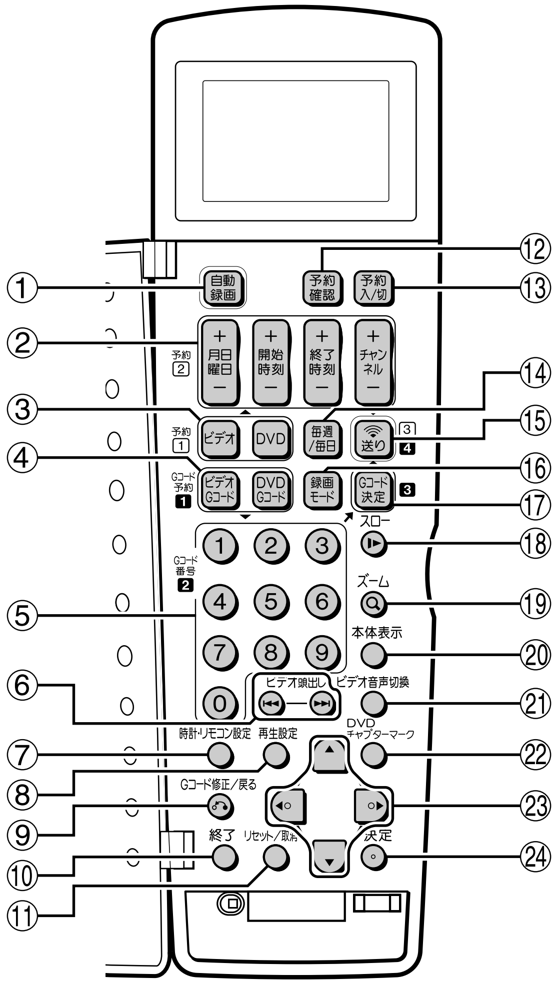
⑰ **カーソルボタン（22ページ）**
各種設定を行うときやメニュー画面で操作するときに、項目の選択をします。

⑱ **決定ボタン（22ページ）**
各種設定やメニュー操作などで選択した項目の決定、設定内容の確定、動作などの実行をします。

各部のなまえ(つづき)

リモコン　扉を開けたところ

(　)内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。



① **自動録画ボタン(69ページ)**
BS／CSチューナーなどを接続したときに、チューナーからの信号に連動して録画スタート・ストップするように設定することができます。

② **月日曜日(＋／－)ボタン(62ページ)**
予約時に月日曜日を合わせます。
開始時刻(＋／－)ボタン(62ページ)
予約時に開始時刻を合わせます。
終了時刻(＋／－)ボタン(62ページ)
予約時に終了時刻を合わせます。
チャンネル(＋／－)ボタン(63ページ)
予約時にチャンネルを合わせます。

③ **ビデオ予約ボタン(86ページ)**
ビデオ予約を始めるときに押します。
DVD予約ボタン(62ページ)
DVD予約を始めるときに押します。

④ **ビデオGコードボタン(84ページ)**
ビデオテープにGコードシステムを使って予約するときに押します。
DVDGコードボタン(60ページ)
DVDにGコードシステムを使って予約するときに押します。

⑤ **数字ボタン(60ページ)**
Gコード番号を入力するときに押します。

⑥ **ビデオ頭出しボタン(78ページ)**
ビデオテープの頭出しをします。

⑦ **時計・リモコン設定ボタン(1. 接続・準備編 28ページ)**
時計設定・チャンネル設定・スキップ設定・テレビメーカー設定・リモコンコード設定をするときに、それぞれその回数ぶんボタンを押します。

⑧ **再生設定ボタン(50ページ)**
再生設定画面を表示します。

⑨ **Gコード修正／戻るボタン(60ページ)**
- 入力したGコード番号を修正するときに押します。
- 1つ前の画面の戻ります。

⑩ **終了ボタン(57･96ページ)**
メニュー画面や表示されたメッセージなどを終了します。

⑪ **リセット／取消ボタン(57･77･83･89ページ)**
- テープカウンター表示をリセットするときに押します。
- 予約を取り消したいときに押します。

⑫ **予約確認ボタン(66･88ページ)**
録画の予約内容を表示します。

⑬ **予約入／切ボタン(59ページ)**
録画予約を入(待機)／切します。

⑭ **毎週／毎日ボタン(61ページ)**
毎週・毎日決まった時間に予約録画するときに押します。

⑮ **送りボタン(61ページ)**
リモコンで設定した日時や予約内容を本体へ送信するときに押します。

⑯ **録画モードボタン(55･82ページ)**
録画のときに、録画モードを選択します。

⑰ **Gコード決定ボタン(61･85ページ)**
入力したGコード番号を決定します。
(予約日時やチャンネルが確認できます。)

⑱ **スローボタン(36・78ページ)**
スロー再生をします。

⑲ **ズームボタン(36ページ)**
DVDの再生映像を拡大します。

⑳ **本体表示ボタン(41・76ページ)**
本体表示部の表示を切り換えます。

㉑ **ビデオ音声切換ボタン(79ページ)**
ビデオの音声を切り換えます。

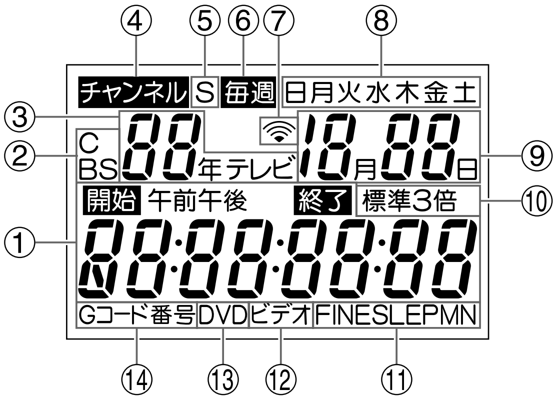
㉒ **DVDチャプターマーク(31・56ページ)**
録画中や再生中に押すとチャプターマークが付けられます。

㉓ **カーソルボタン(37ページ)**
各種設定を行うときやメニュー画面で操作するときに、項目の設定をします。

㉔ **決定ボタン(38ページ)**
各種設定やメニュー操作などで選択した項目の決定、設定内容の確定、動作などの実行をします。

リモコン表示部

(　)内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。



① **予約開始・終了時刻表示(62ページ)**
予約時に録画開始時刻と録画終了時刻を設定します。
Gコード番号入力表示(60ページ)
Gコード予約時に、Gコード番号を表示します。
時刻表示(1.接続・準備編28ページ)
現在の時刻を表示します。
リモコンコード設定表示(1.接続・準備編49ページ)
リモコンコード切換え時に、リモコンコードを表示します。

② **CATV表示・BS表示(63ページ)**
CATVチャンネルやBSチャンネルをリモコンに表示するチャンネルとして設定したときに表示します。
- CATVチャンネルは「C」を表示します。
- BSチャンネルは「BS」を表示します。

③ **年表示(1.接続・準備編28ページ)**
「年」を表示します。
チャンネル番号表示(63ページ)
録画予約するチャンネル番号を表示します。
テレビメーカー番号表示(1.接続・準備編48ページ)
テレビメーカー設定時にメーカー指定番号を表示します。

④ **チャンネル設定時表示(63ページ)**
チャンネルを設定したときに表示します。

⑤ **チャンネルスキップ表示(1.接続・準備編43ページ)**
チャンネルスキップを設定すると表示します。

⑥ **毎週予約表示(63ページ)**
「毎週予約」を設定すると表示します。

⑦ **送信表示(61ページ)**
日時合わせや録画予約など、リモコンで設定した内容を本体に送信するときに点滅します。

⑧ **曜日表示(63ページ)**
現在の曜日、または予約録画する曜日を表示します。
毎日予約表示(63ページ)
「毎日予約」を設定すると「日〜土」「月〜土」「月〜金」を表示します。

⑨ **月日表示(1.接続・準備編28ページ)**
「月」・「日」を表示します。

⑩ **ビデオ録画モード(標準/3倍)表示(85ページ)**
ビデオ予約時と録画設定時の録画モードを表示します。

⑪ **DVD録画モード表示(61ページ)**
DVD録画時の録画モードを表示します。
(FINE/SP/LP/EP/MN)

⑫ **ビデオ予約設定表示(86ページ)**
ビデオの予約録画をするときに表示されます。

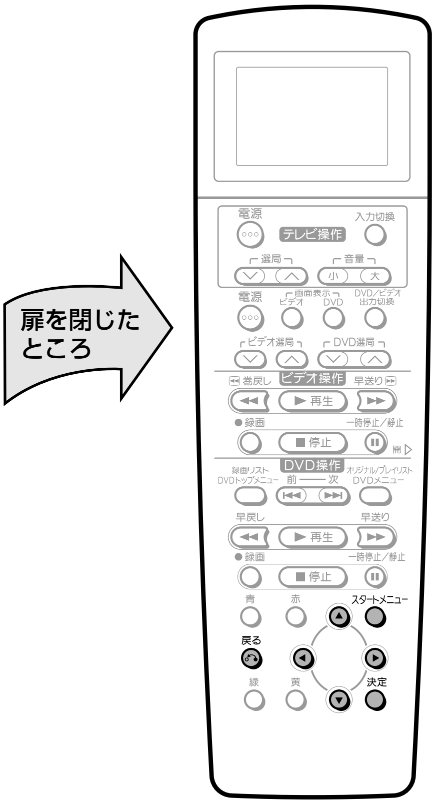
⑬ **DVD予約設定表示(62ページ)**
DVDの予約録画をするときに表示されます。

⑭ **Gコード予約設定表示(60ページ)**
Gコード予約を設定したときに表示します。

スタートメニューについて

■本機では、録画や編集、各種設定などの機能をスタートメニューから設定したり実行します。





スタートメニューの基本操作

1 **(スタートメニュー)を押し、スタートメニュー画面を表示する**



2 **▲▼◀▶で、設定したい項目を選ぶ**

例）　各種設定を選んだとき



3 **(決定)を押す**

- 選んだ項目の画面が表示されます。



- ▲▼◀▶を押し、(決定)で各項目を操作、設定します。

4 **(スタートメニュー)を押し、スタートメニューを終了する**

- 設定画面が消えます。

おしらせ

- 何も操作をしないと、約1分後にスタートメニュー画面は消えます。
- 再生中や録画リスト表示中などは、スタートメニュー画面が表示できません。

ヒント

- 操作中、誤ったときや設定し直したいときは、(戻る)を押すと、1つ前の画面に戻すことができます。

スタートメニューで設定できる項目

①



録画済みの番組が一覧表示されます。
表示される録画リストは、リモコンで切り換えられます。

- 一覧表示を切り換える(**31**ページ)
  (画面リスト、タイトル名リスト、チャプター単位)

②



DVD-RW/Rに録画した映像の編集と消去ができます。
編集メニューから目的の編集項目を選んで、編集対象のタイトル・チャプター・映像を編集します。

- 映像の編集をする(**98～106･110～114**ページ)
  (シーン消去、タイトル名変更、インデックス画面変更、チャプター分割、プレイリストを作成する、シーン追加、チャプター結合、タイトル移動)
- タイトルを保護・解除する(**107**ページ)
- タイトルをすべて消去する(**108**ページ)
- タイトルを選んで消去する(**109**ページ)

※「シーン追加」と「タイトル移動」はプレイリストでの編集項目です。

③



ビデオからDVD-RW/Rへ、またはDVD-RW/Rからビデオへ、画面の指示に従いながらダビングの操作ができます。

- ビデオからディスクへダビングする(**117～121**ページ)
- ディスクからビデオへダビングする(**122～125**ページ)

④



DVDへの予約録画設定と、予約の確認ができます。
予約録画は「かんたん画面予約」と「日時指定予約」を選べます。
予約内容は「予約リスト」表示させて確認したり変更や消去できます。

- かんたん画面予約で録画する(**58**ページ)
- 日時指定予約で録画する(**64**ページ)
- 予約リストを表示する(**66**ページ)

※ ビデオの予約と変更は、ビデオ画面を表示させた状態で予約確認ボタンを押すと表示できます。

⑤



初期化されていない新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRフォーマットで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画できるようになります。初めからビデオフォーマットで初期化したいときは、「DVD自動初期化設定」で設定することができます。
初期化を行うときは、大切な録画を消去しないようにご注意ください。
ファイナライズをすると、他の機器でも再生できるようになります。

- 初期化する(**144**ページ)
  (DVD VRフォーマット初期化、DVD ビデオフォーマット初期化、DVD 自動初期化設定)
- ファイナライズをする(**144**ページ)
  (DVD ファイナライズ実行、DVD ファイナライズ解除)

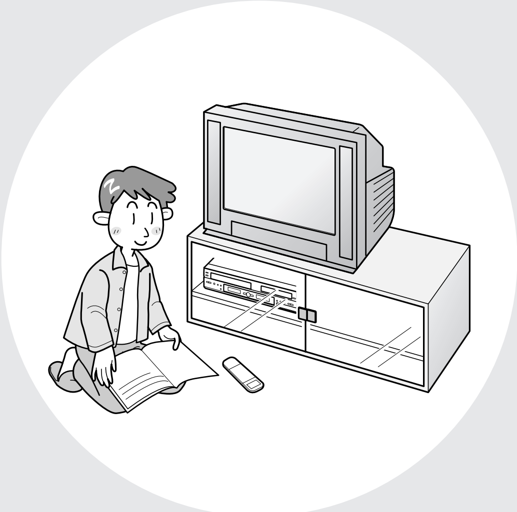
⑥



本機をより活用していただくための、いろいろな設定ができます。目的に合わせた録画のしかたや、本機に接続した外部機器に合わせて映像や音声の設定ができます。
放送を受信するためのチャンネル設定も、この「各種設定」で行います。

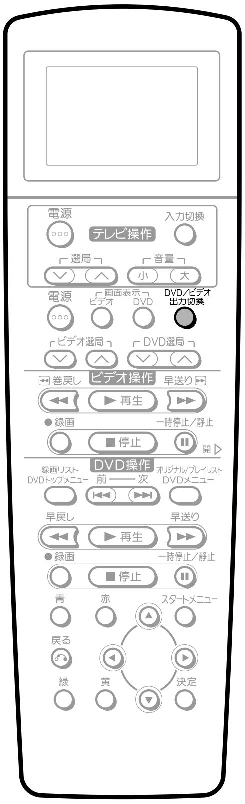
- DVDの各種設定をする(**132～135**ページ)
  (再生設定、オートチャプター、ジャスト録画、音声記録方式、外部音声入力、ビデオフォーマット音声、マニュアル録画モード、暗証番号)
- ビデオの各種設定をする(**136**ページ)
  (ダビングNR、S.ピクチャー、ジャスト録画、オートリピート、CMオートスキップ再生)
- 本機の各種設定をする(**138～143**ページ)
  (映像・音声設定、BS設定、VHF/UHF設定、オプション)

すぐに使う



■ここでは、ビデオとDVDの基本的な再生と録画方法を、おもに本体のボタンを使って説明しています。メニューなどの操作には、リモコンを使います。

扉を閉じたところ



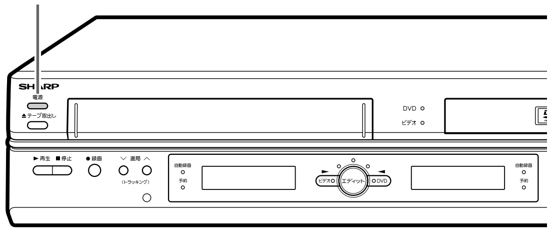
ディスクを再生する

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

1 テレビの電源を入れ、入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

2 電源 を押し、本機の電源を入れる

電源ボタン

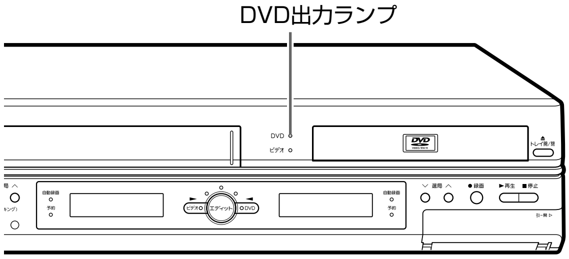


- 本機は再生や録画の操作に応じて、自動的にDVD側とビデオ側の出力を切り換えます。ただし、操作や本機の状態によっては、切り換えたい方の出力にならない場合があります。このときは、手順**3**の操作で出力を切り換えてください。

3 リモコンの DVD/ビデオ出力切換 を押し、「DVD出力」にする

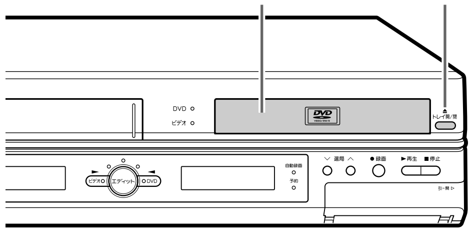
- 本体のDVD出力ランプが点灯(緑色)します。

DVD出力ランプ



4 トレイ開/閉 を押し、ディスクトレイを開ける

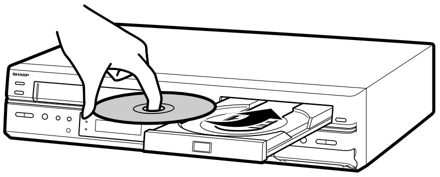
ディスクトレイ　トレイ開/閉ボタン



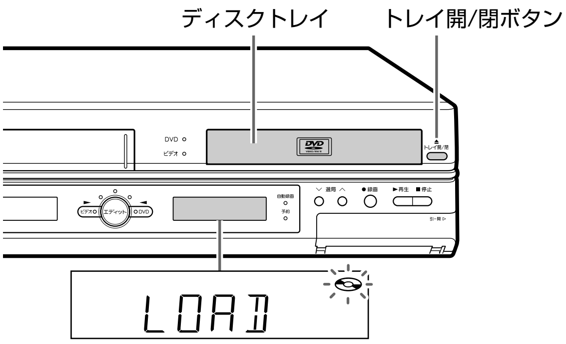
次ページの手順へつづく

5 ディスクトレイにディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。
- ディスクの両面に記録されている場合は、再生面を下にして置きます。

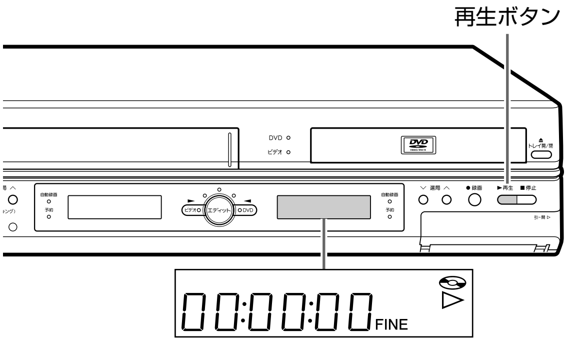


6 トレイ開/閉を押し、ディスクトレイを閉める



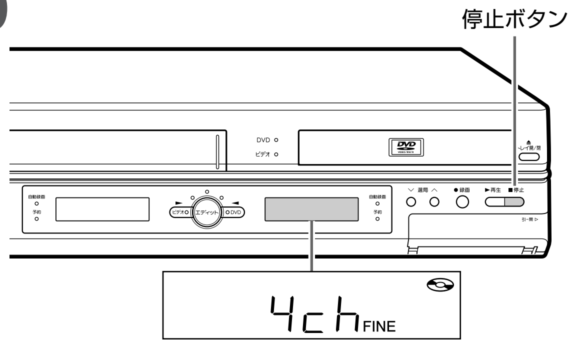
- ディスク読み込み中は、本体DVD表示部のディスク表示が点滅します。
  読み込みが完了すると点灯します。
- ディスクによっては、自動的に再生が始まるディスクもあります。

7 ►再生を押す



- 再生が始まります。（再生カウンターが表示されます。）

8 再生を止めるには■停止を押す



- 再生が止まります。（選局しているチャンネルが表示されます。）

ご注意

- DV入力を選んでいるとき、「DVリンク」が「入」に設定されていると再生ができません。DVD側∨選局∧で他のチャンネルに切り換えてください。

ヒント

- リモコンで操作するときは、リモコンの DVD操作 部の各ボタンを使って操作してください。
- 手順7で►再生を押したとき、ディスクによってはテレビ画面にメニュー画面が表示されることがあります。そのときは表示されたメニュー画面に従って操作を行い、再生をしてください。

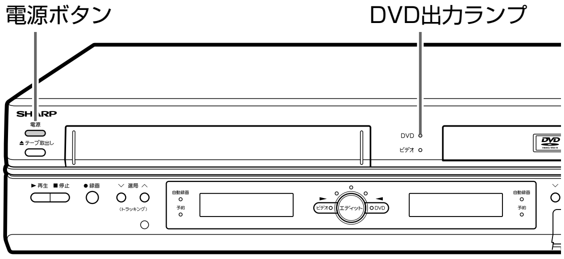
ディスクにテレビ番組を録画する

DVD VIDEO　**DVD RW** (VRフォーマット)　**DVD RW** (ビデオフォーマット)　**DVD R**　ビデオCD　音楽用CD

■ディスクの種類によっては、録画の操作方法やディスクをセットしたときの動作が異なります。DVD-RW(VRフォーマット)とDVD-RW(ビデオフォーマット)/DVD-Rについては**8**ページをご覧ください。

■録画モードを切り換えると、録画可能時間を変えることができます(**9・72**ページ)。

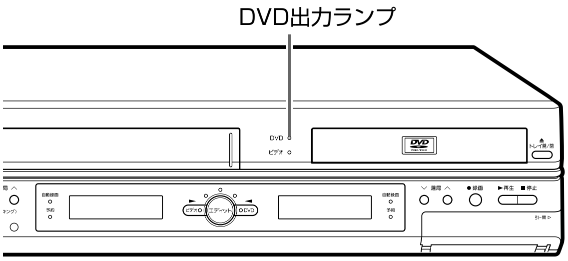
1 [電源]を押し、本機の電源を入れる



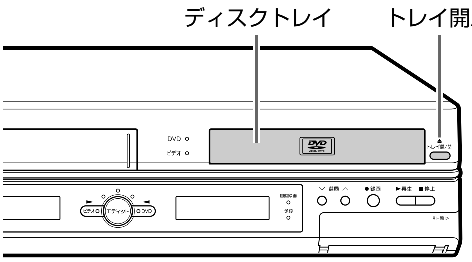
- 本機は再生や録画の操作に応じて、自動的にDVD側とビデオ側の出力を切り換える機能を備えています。ただし、操作や本機の状態によっては、切り換えたい方の出力にならない場合があります。このときは、手順**2**の操作で出力を切り換えてください。

2 リモコンの[DVD/ビデオ出力切換]を押し、「DVD出力」にする

- 本体のDVD出力ランプが点灯(緑色)します。



3 [トレイ開/閉]を押し、ディスクトレイを開ける



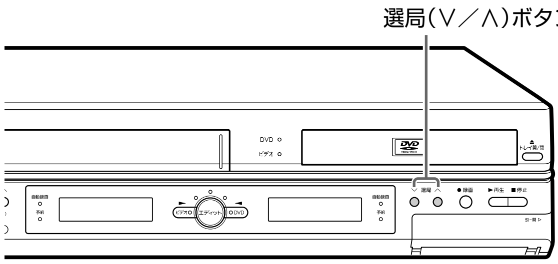
4 ディスクトレイに録画用のディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。

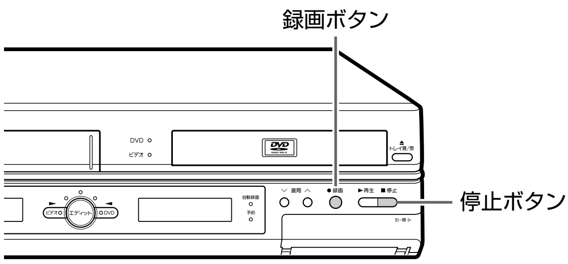
5 [トレイ開/閉]を押し、ディスクトレイを閉める

- 本機DVD表示部のディスク表示が点滅します。
- 未使用のDVD-RWディスクをセットした場合は、自動的に初期化が行われます。しばらくお待ちください(約1分30秒)。
  「スタートメニュー」－「DVD初期化／ファイナライズ」－「初期化」－「DVD自動初期化設定」で記録フォーマットを設定します(**144**ページ)。

6 [∨ 選局 ∧]を押し、録画したいチャンネルを選ぶ



7 [●録画]を押す



- 録画を止めるには、[■停止]を押します。

他のDVDプレーヤーで再生したいときは

DVD-RWのとき

- DVD-RWに対応していないDVDプレーヤーで再生したいときは、ビデオフォーマットで録画してください(**9**ページ)。
- すべての録画が終了した後、ファイナライズを行ってください(**9•144**ページ)。
- ビデオフォーマットで録画したDVD-RWはファイナライズを行うと追加録画ができません。ファイナライズを解除すれば追加録画が行えます。

DVD-Rのとき

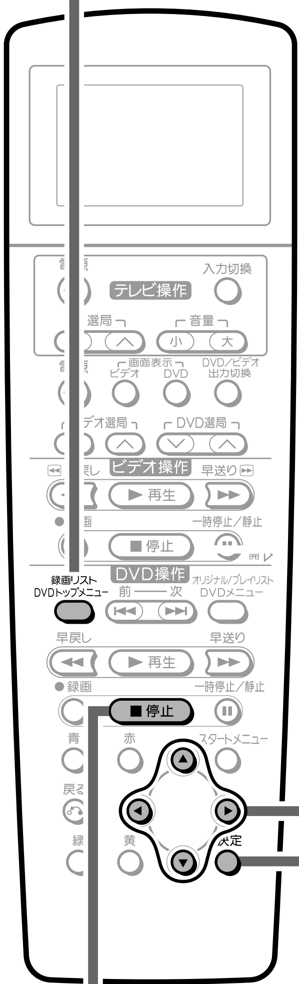
- すべての録画が終了した後、ファイナライズを行ってください(**9•144**ページ)。
- DVD-Rは、ファイナライズを行うと追加録画ができなくなります。(ディスクの空き容量は関係ありません。)

録画したDVDを再生する

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

■本機で録画したDVD-RW/Rを再生するときは、テレビ画面に一覧表示されたタイトルのワンシーン(録画リスト)から選んで再生することができます。

■ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVDを再生するときは、メニューに一覧表示されるタイトルから選んで再生します。

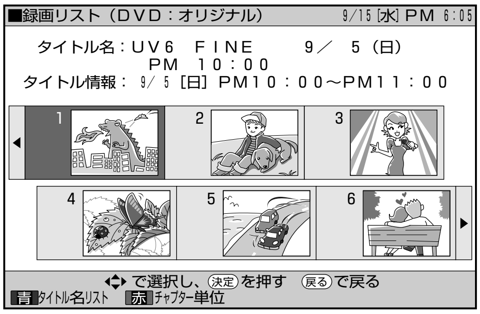


1 録画したDVDをセットする

● 本体DVD表示部のディスク表示が点滅します。

2 録画リスト/DVDトップメニューを押す

● 録画リスト画面が表示されます。



■ファイナライズをしたDVD-RW(ビデオフォーマット)またはDVD-Rのとき

録画リスト/DVDトップメニューを押す

● タイトルメニュー画面が表示されます。



3 ▲▼◀▶で再生したいタイトルを選ぶ

● タイトルメニュー画面のときは、▲▼でタイトル名を選びます。

4 決定を押す

● 選んだタイトルの再生が始まります。

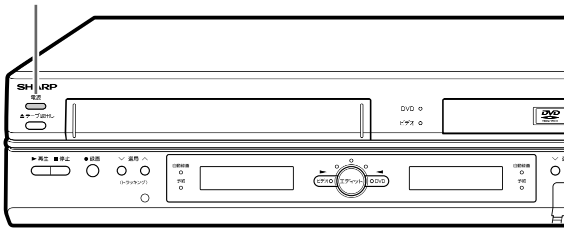
5 再生を止めるには DVD操作 部の ■停止 を押す

テープを再生する

1 テレビの電源を入れ、入力切換を本機の「DVD／ビデオ共用出力端子」とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

2 電源 を押し、本機の電源を入れる

電源ボタン

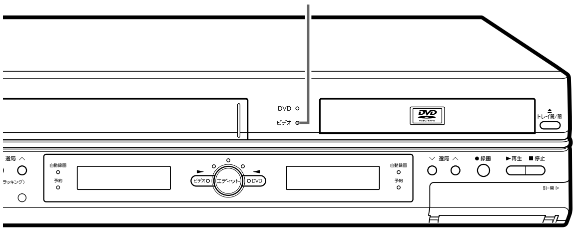


- 本機は再生や録画の操作に応じて、自動的にDVD側とビデオ側の出力を切り換えます。ただし、操作や本機の状態によっては、切り換えたい方の出力にならない場合があります。このときは、手順**3**の操作で出力を切り換えてください。

3 リモコンの DVD／ビデオ出力切換 を押し、「ビデオ出力」にする

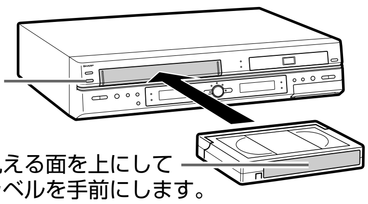
- 本体のビデオ出力ランプが点灯(オレンジ色)します。

ビデオ出力ランプ



4 ビデオテープの中央部をゆっくり押して入れる

テープ取出しボタン

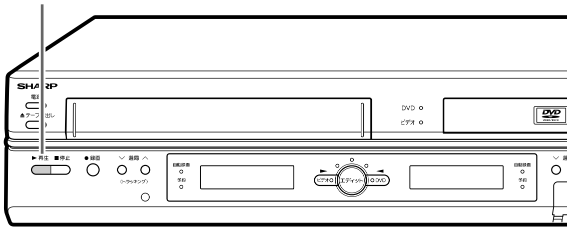


テープが見える面を上にして
テープ背ラベルを手前にします。

- 本体ビデオ表示部に「[oo]」が表示されます。
- ツメの折れたビデオテープを入れたときは、自動的に再生が始まります。(オート再生)
- テープを取り出すときは、⏏テープ取出し を押して出てきたテープを水平に取り出します。

5 ▶再生 を押す

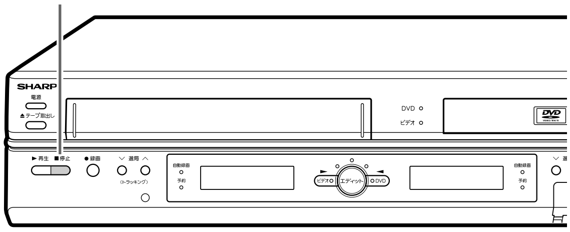
再生ボタン



- 再生が始まります。

6 再生を止めるには ■停止 を押す

停止ボタン



おしらせ

- 再生をしてビデオテープが最終(終端)まで到達すると、自動的にテープの最初(始端)まで巻き戻しされ、テープが出てきます。**(オートリワインド)**
- ビデオテープの片側を押したり、無理に早く入れたりしたときにテープが正しく入らず、つまる場合があります。このようなときはしばらくお待ちください。ビデオテープが自動的に出てきます。**(オートイジェクト)**
- S-VHSの市販ソフトも楽しめます。
- S-VHSの再生はできますが、本来の高画質(水平解像度400本以上)は得られません。
- S-VHS録画はできません。
- 再生および特殊再生(スロー、コマ送り)時に、画面ノイズや乱れが出る場合もあります。
- 本機の電源が切りのとき、ビデオテープを入れると自動的に電源が入ります。**(オートパワーオン)**

ヒント

- リモコンで操作をするときは、リモコンの ビデオ操作 部の各ボタンを使って操作してください。

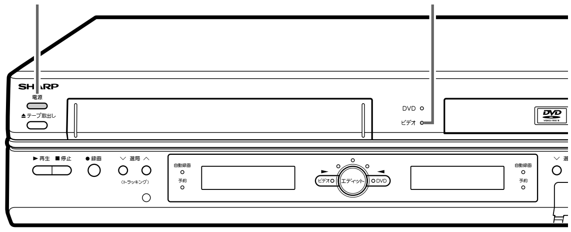
⚠警告 ビデオテープ挿入口に異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。

⚠注意 小さなお子さまがビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

テープにテレビ番組を録画する

1 電源 を押し、本機の電源を入れる

電源ボタン　　ビデオ出力ランプ

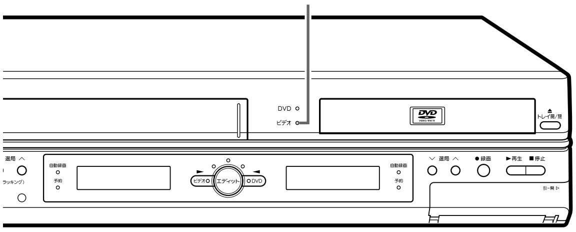


- 本機は再生や録画の操作に応じて、自動的にDVD側とビデオ側の出力を切り換える機能を備えています。ただし、操作や本機の状態によっては、切り換えたい方の出力にならない場合があります。このときは、手順**2**の操作で出力を切り換えてください。

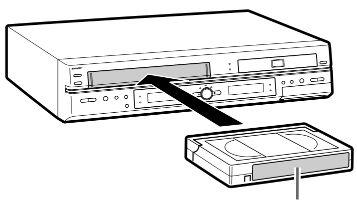
2 リモコンの DVD／ビデオ出力切換 を押し、「ビデオ出力」にする

- 本体のビデオ出力ランプが点灯（オレンジ色）します。

ビデオ出力ランプ



3 ビデオテープ挿入口に録画用のビデオテープを入れる

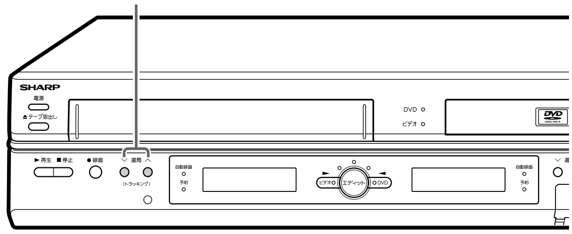


テープが見える面を上にして
テープ背ラベルを手前にします。

- 本体ビデオ表示部に「[テープ]」が表示されます。
- ツメの折れたビデオテープには録画できません。● 録画 を押したとき、自動的に排出されます。（オートキャンセラー）

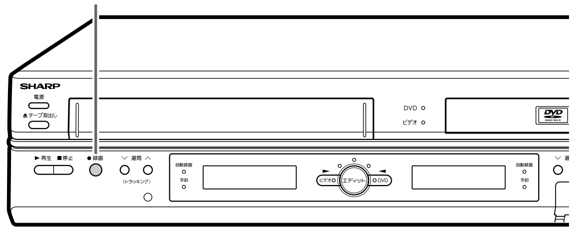
4 ∨ 選局 ∧ を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

選局（∨／∧）ボタン



5 ● 録画 を押す

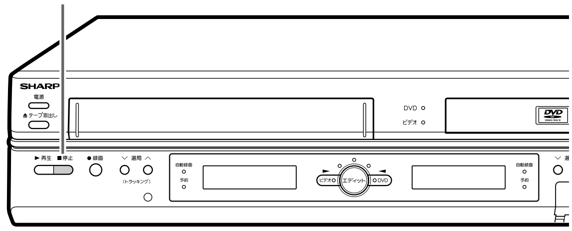
録画ボタン



- 録画が始まります。

6 録画を止めるには ■停止 を押す

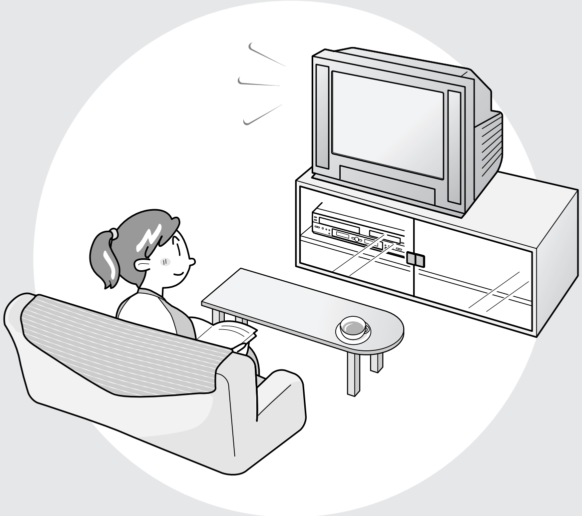
停止ボタン



おしらせ

- ビデオテープが最後まで録画されると、自動的に巻戻しが始まります。巻戻しが終わるとテープが出てきます。**（オートリワインド）**

ディスクを再生



■ここでは、ディスクを再生するときのいろいろな操作や機能について説明しています。ディスクによっては、操作のしかたなど取扱説明書に記載してある内容と異なる場合があります。このようなときは、画面に表示される内容に従って操作をしてください。

■タイトルや各機能などの説明に表示されている DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD のマークは、その機能ごとに使えるディスクの種類を表しています。

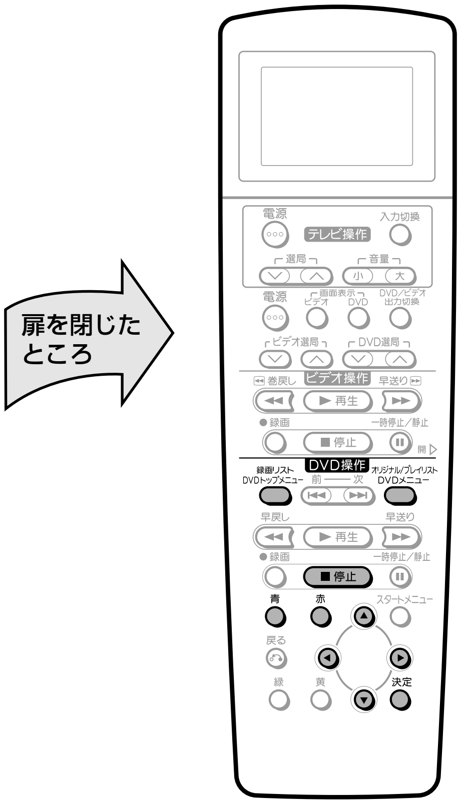
■操作中、テレビ画面に「⃠」マークが表示される場合があります。これは取扱説明書に記載されている操作をディスク側で禁止していることを表しています。

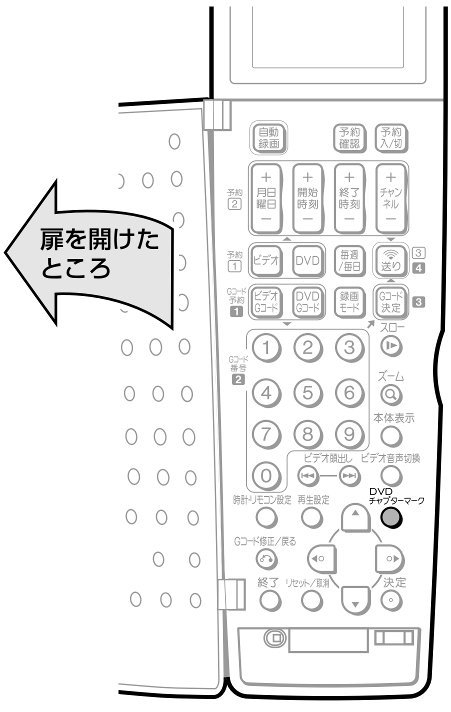
録画したDVDを再生する

映像から選んで再生する(録画リスト)

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

■本機で録画または編集したディスクを再生するときは、画面に一覧表示された映像(録画リスト)から選んで再生することができます。
録画リストでは、各タイトルの最初の映像が一覧表示されます。

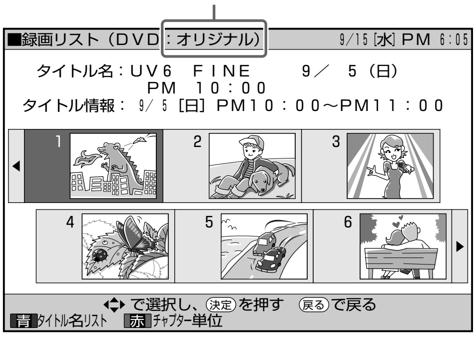




1 ディスクをセットして［録画リスト/DVDトップメニュー］を押す

- 録画リストが表示されます。
- 録画リストは、スタートメニュー(**22**ページ)からも表示できます。
- プレイリストのあるディスクでオリジナル／プレイリストを切り換えるときは、［オリジナル/プレイリスト DVDメニュー］を押します。
  押すたびに、「オリジナル」↔「プレイリスト」が切り換わります。

オリジナル←→プレイリストと
切り換わります。



2 ▲▼◀▶で見たいタイトル(またはチャプター)を選び、［決定］を押す

- 選んだタイトル(チャプター)の再生が始まります。

再生を止めたいときは

- DVD操作部の［■停止］を押します。

再生中にチャプターマークを記録したいとき

- リモコンの［DVD チャプターマーク］を押します。
- 「チャプターマークを記録しました。」の表示が出てチャプターマークが記録されます。
- 再生中にチャプターマークを記録できるのは、DVD-RW(VRフォーマット)で録画されたディスクです。
- 1枚のディスクに作成できるチャプター数は999チャプターまでです。

ご注意

録画先をDVDに設定した録画予約があるとき
- 録画予約開始5分前になったときは、メッセージが表示されます。
  DVDの再生を停止して、録画用ディスクをセットしてください。
- DVD再生中に録画開始時刻になると、録画予約が解除されます。

おしらせ

- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊････」(最大32文字分)の表示となります。
- 他のDVDレコーダーで編集したディスクのプレイリストを再生したとき、1タイトルが12時間以上ある場合は、そのタイトルは12時間までしか再生できません。

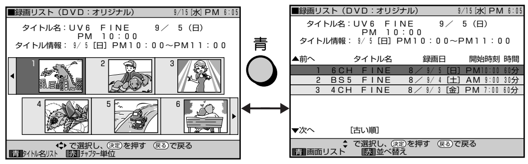
録画リストについて

■録画リストでリモコンの［青］［赤］を押すと、次のような機能が使えます。

■「画面リスト」と「タイトル名リスト」を切り換えるときは［青］を押す

- 「画面リスト」↔「タイトル名リスト」と切り換わります。

▼画面リスト　▼タイトル名リスト

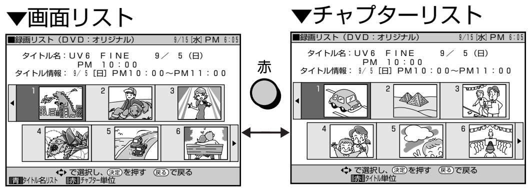


- 画面リストにしたときは、▲▼でページを切り換えられます。
- タイトル名リストにしたときは、▲▼でタイトル名を選びます。

■「画面リスト」と「チャプターリスト」を切り換えるときは［赤］を押す

- 「画面リスト」↔「チャプターリスト」と切り換わります。

▼画面リスト　▼チャプターリスト

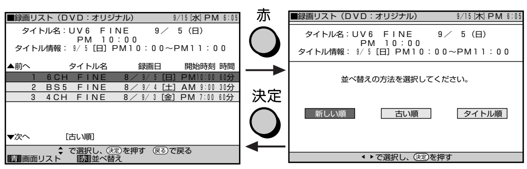


- チャプターリストで表示されるのは、選んでいるタイトル内のチャプターです。

■ タイトル名リストを「新しい順」「古い順」「タイトル順(英語→50音)」から選び、並べ替えするときは

① タイトル名リスト画面で、［赤］を押す

② ◀▶で並べかたを選び、［決定］を押す



- タイトルが並び替わります。

再生専用のディスクを再生する

タイトル名を選んで再生する

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　**DVD RW（ビデオフォーマット）**　**DVD R**　ビデオCD　音楽用CD

■ビデオフォーマットで録画したディスクをファイナライズした後は、録画リスト/DVDトップメニューを押すとタイトルメニュー画面が表示されます。再生したいタイトル名を選んで再生してください。

1　ビデオフォーマットで録画されたディスクをセットして、録画リスト/DVDトップメニューを押す

- タイトルメニュー画面が表示されます。
- タイトルメニュー画面を解除したいときはDVD操作部の■停止を押します。
- DVD操作部の■停止を押し、タイトルメニュー画面を解除した後に、DVD操作部の▶再生を押したときは、タイトルメニュー画面になります。ディスクの初めから再生したいときは、DVD操作部の■停止を2回押します。



2　▲▼で見たいタイトル名を選び、決定を押す

- 選んだタイトルの再生が始まります。

再生を停止したいときは

- DVD操作部の■停止を押します。

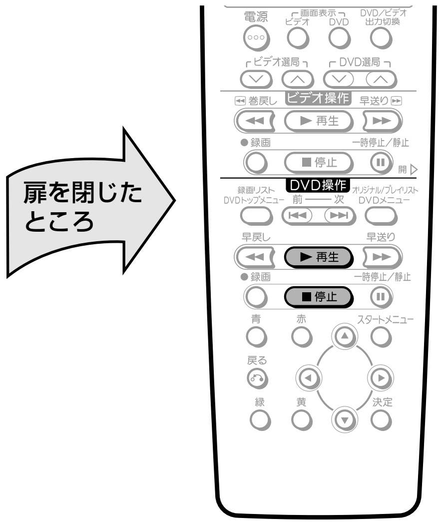
おしらせ

- ビデオフォーマットで録画したディスクをファイナライズ（**9・144**ページ）すると、他のDVDプレーヤーでも再生できるタイトルメニュー画面（タイトル一覧）が自動的に作成されます。そのため、ファイナライズ前とファイナライズ後ではメニュー画面が異なります。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字だったときは、「＊＊＊＊・・・・」（最大32文字分）の表示となります。

再生を止めたところから再生する（つづき再生）

DVD VIDEO　**DVD RW（VRフォーマット）**　**DVD RW（ビデオフォーマット）**　**DVD R**　ビデオCD　音楽用CD

■再生を止めると、本機がその場所を記憶します。次に再生をするときに記憶した場所から再生し、続きから見ることができます。



1　再生中にDVD操作部の■停止を押し、再生を止める

2　DVD操作部の▶再生を押す

- 再生を止めたところから、再生が始まります。

最初から再生したいとき

① DVD操作部の■停止を押し、再生を止める
② もう一度DVD操作部の■停止を押す
③ DVD操作部の▶再生を押す

- 最初から再生します。

ご注意

次の場合、つづき再生が解除されます。

- ディスクトレイを開け閉めしたとき。
- 画面リストを表示させたとき。
- DVD-RW/Rディスクの再生を止めた後、ファイナライズや編集操作をしたとき。
- オリジナルとプレイリストを切り換えたとき。
- オート再生中に■停止を押したとき。

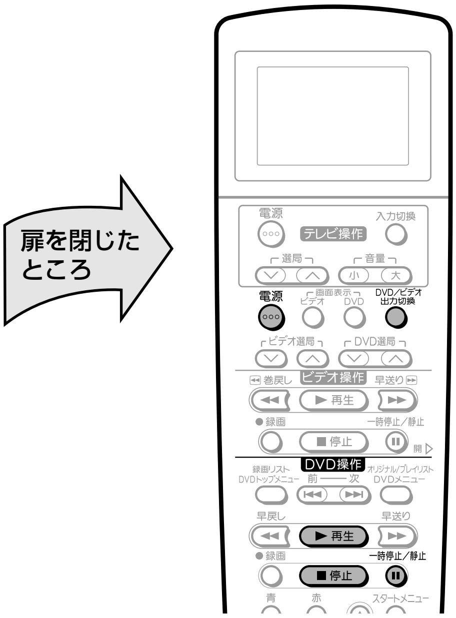
ヒント

- ディスクによっては、つづき再生をしないものがあります。
- 再生を止めたところによっては、つづき再生の始まり位置がずれることがあります。

DVDビデオを再生する

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

■再生するディスクによっては、特定の操作を禁止しているものもあります。必ずディスクに付属の説明書もご覧ください。



1

① テレビの電源を入れる

- オーディオ機器などをつないだ場合、それらの電源も入れてください。

② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

2

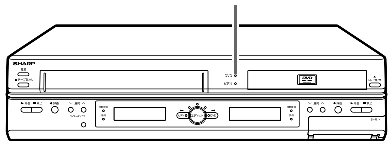
電源を押し、本機の電源を入れる

- 本機は再生や録画の操作に応じて、自動的にDVD側とビデオ側の出力を切り換えます。ただし、操作や本機の状態によっては、切り換えたい方の出力にならない場合があります。このときは、手順**3**の操作で出力を切り換えてください。

3

DVD/ビデオ出力切換を押し、「DVD出力」にする

本体のDVD出力ランプが点灯(緑色)します。

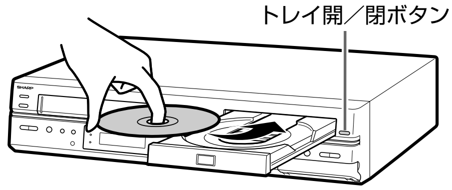


- ボタンを押すたびに、「DVD出力」↔「ビデオ出力」と切り換わります。
- DVDの専用出力端子でご覧になる場合も、「DVD出力」に切り換えてください。

4

本体のトレイ開/閉を押してディスクトレイを開け、ディスクトレイにディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。
- ディスクの両面に記録されている場合は、再生面を下にして置きます。



5

本体のトレイ開/閉を押し、ディスクトレイを閉める

- 本体DVD表示部に「LOAD」が表示され、ディスク表示が点滅します。

6

DVD操作部の▶再生を押す

- 再生が始まります。
- ディスクによっては、メニュー画面が表示されることがあります。そのときは、表示されたメニュー画面(選択画面)に従って、操作をして再生してください。

再生を一時停止するときは

- DVD操作部の一時停止/静止を押します。もう一度押すと解除されます。

再生を停止するときは

- DVD操作部の■停止を押します。

ディスクを取り出すときは

- 本体のトレイ開/閉を押します。

電源を切るときは

- 電源を押します。

ご注意

- DV入力を選んでいるとき、「DVリンク」が「入」に設定されていると再生ができません。DVD選局で他のチャンネルに切り換えてください。

おしらせ

- 規定外のディスクが挿入されたり、ディスクの傷などにより再生できなくなった場合は、「規定外ディスクです」の表示が出てトレイが開きます。このようなときはディスクを取り出してください。
- ディスクによっては、手順**5**でディスクトレイを閉めると自動的に再生が始まるものもあります。

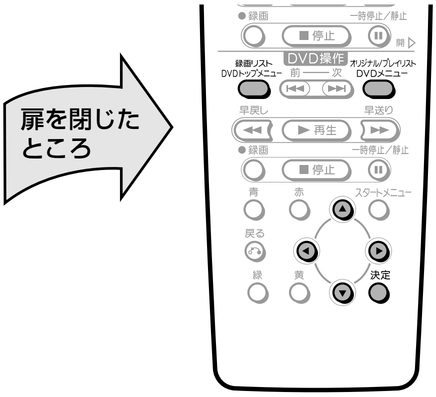
再生専用のディスクを再生する(つづき)

DVD内のメニューから選んで再生する

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

■ディスクによっては、トップメニューやディスクメニューが記録されているものがあります。ディスクを再生したときにテレビ画面に表示されるディスクのメニュー画面や、ディスクに付属の説明書などに従って操作してください。

■「トップメニュー」は、ディスクに記録されているタイトルを選ぶメニューです。
「ディスクメニュー」は字幕、音声言語などを設定したり、ディスクガイドを表示させるためのメニューです。



タイトルを選んで再生する(トップメニュー)

例）基本操作手順

1 **録画リスト DVDトップメニュー を押す**

- トップメニュー画面が表示されます。

(画面例)

トップメニュー	
1 ジャズ	2 ラテン音楽
3 クラシック	4 ロック

2 **▲▼◀▶でタイトルを選び、決定を押す**

- 選んだタイトルが再生されます。

おしらせ

- DVD-RW/R(ビデオフォーマット)の場合は、ファイナライズを行っていないとトップメニューは表示されません。

トップメニューについて

- DVDビデオディスクによっては、トップメニューを「タイトル」という名称で説明しているものがあります。「タイトルキー」と説明しているボタンは、本機の録画リスト DVDトップメニューで操作してください。
- トップメニューが記録されていないときは、録画リスト DVDトップメニューを押してもトップメニューは表示されません。

ディスクガイドを選んで再生する(ディスクメニュー)

例）基本操作手順(「字幕」を選んで再生する)

1 **オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押す**

- ディスクメニュー画面が表示されます。

2 **▲▼で「字幕」の項目を選び、決定を押す**

(画面例)

メニュー
1　アングル
2　音声
3　字幕

- 言語を選ぶ画面が表示されます。

3 **▲▼で言語を選び、決定を押す**

(画面例)

字 幕 設 定
1　日本語
2　英語 (English)
3　フランス語 (Français)

- 設定した字幕言語で再生されます。

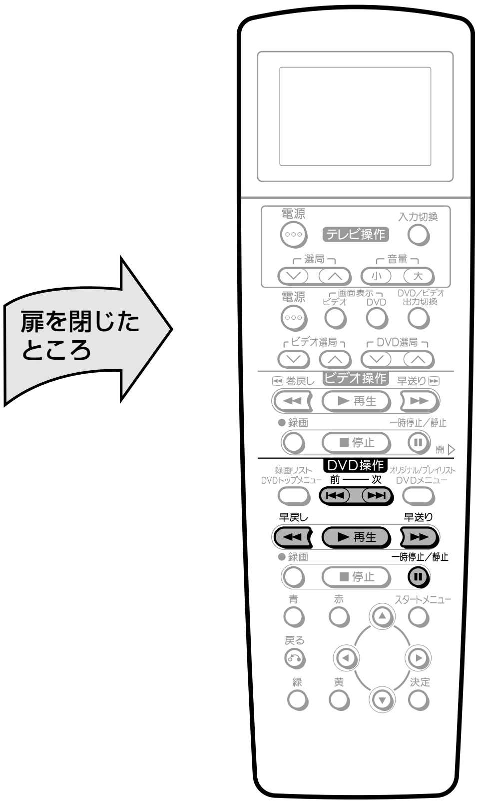
ご注意

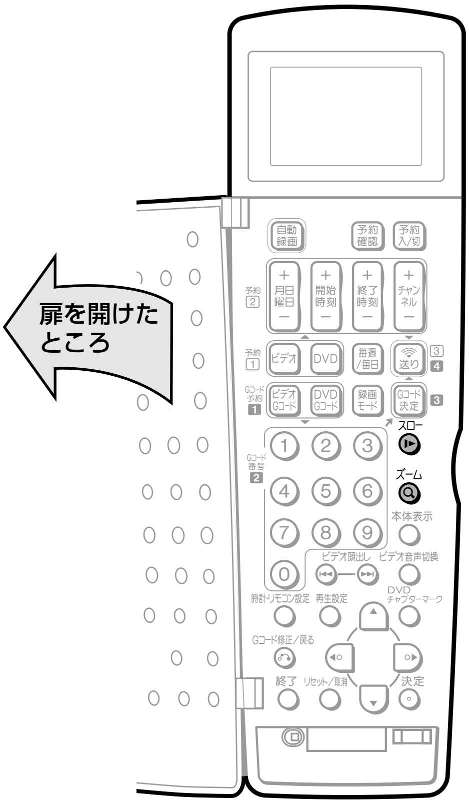
DVDのDTS／ドルビーデジタル音声を再生するときのご注意

- 光デジタル音声出力端子に接続したオーディオ機器がDTSデコーダー内蔵ではない場合にはディスクのDTS音声を再生しないでください。また、ドルビーデジタル音声も接続したオーディオ機器がドルビーデジタルデコーダー内蔵ではない場合にはディスクのドルビーデジタル音声を再生しないでください。異音が出てスピーカーを破損したり、耳に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- DTS音声を再生するときは、アナログ音声出力端子からは音が出ません。

いろいろな再生

■DVDのいろいろな再生機能の操作について説明しています。
■各機能は、ディスクによって操作が異なったり、禁止されている場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。





早送り／早戻し再生をする（サーチ）

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

再生中にDVD操作部の早送り（▶▶）または早戻し（◀◀）を押す

- 押すたびにサーチ速度が変わります。
- 早送り（▶▶）を押したときの例

DVDを再生しているとき

→ 1（約2倍速）→ 2（約8倍速）→ 3（約32倍速）

ビデオCDまたは音楽用CDを再生しているとき

1（約2倍速）←→ 2（約8倍速）

- 通常の再生に戻すときは、DVD操作部の（▶再生）を押してください。

おしらせ

- タイトルをまたぐサーチはできません。タイトルの最初や最後になると、サーチが解除され、通常再生に戻ります。
- 早送り／早戻し中は、音声は再生されません。
- DVDビデオディスクやビデオCDは、音声と字幕が再生されません。
- ディスクや再生しているシーンによっては、早送りサーチをしたときに、本書に記載のスピードにならない場合があります。

チャプターやトラックの頭出しをする（スキップ）

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

再生中に前（⏮）または次（⏭）を押す

- 前（⏮）を1回押すと、再生中のチャプター（トラック）の先頭に戻ります。続けて（約5秒以内に）押すと、前のチャプター（トラック）の頭出しをします。
- 次（⏭）を押すと、次のチャプター（トラック）の頭出しをします。

いろいろな再生(つづき)

スロー再生をする

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

再生中に［スロー］を押す

- 押すたびにスロー再生速度が変わります。

→ 1(約1/2倍速) → 2(約1/8倍速) → 3(約1/16倍速) ─┐（1に戻る）

- 通常の再生に戻すときは、DVD操作部の［►再生］を押してください。

おしらせ

- タイトルをまたぐスロー再生はできません。タイトルの最後になると、スロー再生が解除され通常再生に戻ります。

静止画／コマ送りで見る（静止画再生／コマ送り再生）

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

1 再生中にDVD操作部の［一時停止/静止］を押す

- 静止画再生になります。

2 ［前 ── 次］［►►|］(コマ送り)を押す

- コマ送り再生になります。
- ［|◄◄］を押すとコマ戻しします。
- 通常の再生に戻すときは、DVD操作部の［►再生］または［一時停止/静止］を押してください。

おしらせ

- コマ戻し再生は、DVD-RW(ビデオフォーマット)、DVD-R、DVDビデオ、ビデオCDでは働きません。

ヒント

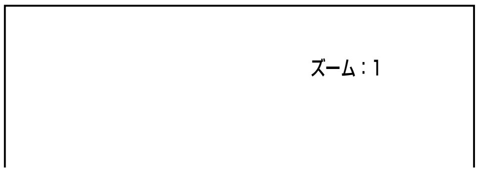
- 音楽用CDを再生しているときにDVD操作部の［一時停止/静止］を押すと、一時停止になります。

映像を拡大表示する(ズーム)

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

再生中に［ズーム］を押す

- 映像が拡大されて「ズーム：1」が表示されます。

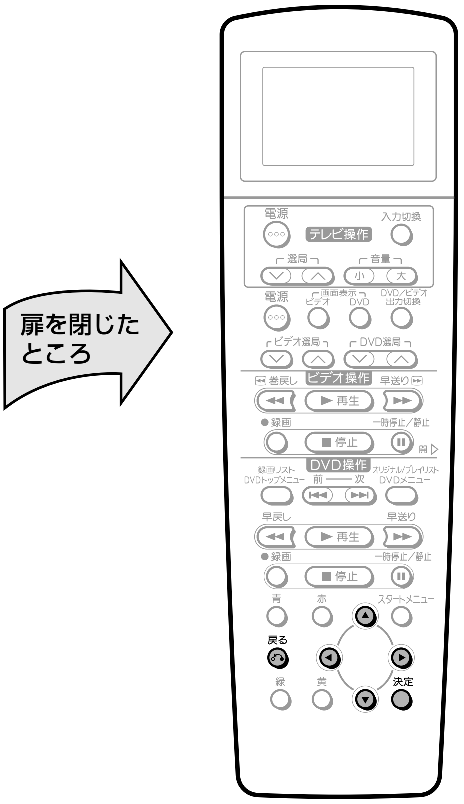


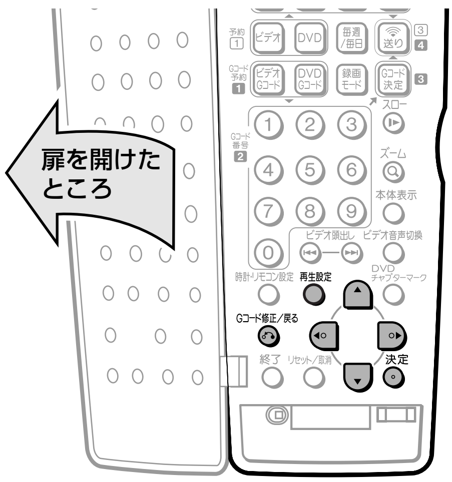
- 押すたびに、「ズーム：1(約1.2倍)」→「ズーム：2(約1.5倍)」→「ズーム：3(約2.0倍)」→「解除(表示は出ません。)」の順に切り換わります。
- ▲▼◄► で拡大部分を移動させることができます。
- 通常の画面に戻すときは、［ズーム］をくり返し押して「解除」を選んでください。

タイトルやチャプター番号、経過時間で頭出しをする

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

■DVDのタイトルやチャプター、ビデオCDや音楽用CDのトラックにはそれぞれ番号が付けられています。それらの番号を入力して、場面や曲を頭出しできます。
■タイトルやトラックの経過時間を入力して、時間単位での頭出しもできます。
■ディスクによっては、頭出しの操作を禁止している場合があります。





1 再生中に 再生設定 を押す

● 再生設定画面が表示されます。

(DVD再生時の画面例)



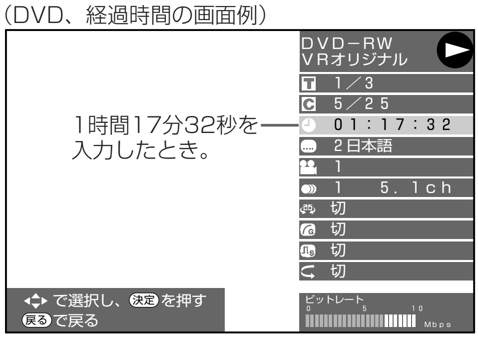
2 ▲▼で下記の頭出し項目を選び、決定を押す

● DVDのとき
 T タイトル、C チャプター、経過時間
● ビデオCD、音楽用CDのとき
 T トラック、経過時間
● ビデオCDをPBC再生しているとき
 経過時間

3 ▲▼でタイトル、チャプター、トラックなどの番号や、経過時間を入力する

● 数字ボタンでも操作できます。

(DVD、経過時間の画面例)



● 経過時間を入力するときは
 ◀▶で「時、分、秒」を選び、▲▼で数字を入力します。

4 決定を押す

● 選んだところから再生します。

5 再生設定 または 戻る を押す

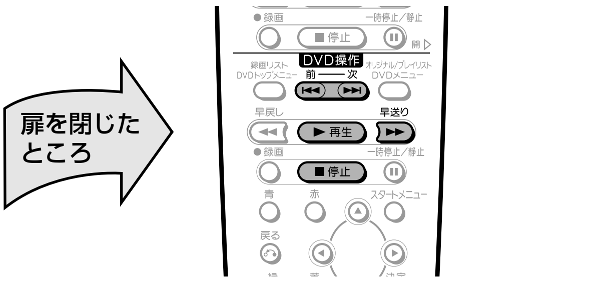
● 設定画面が消えます。

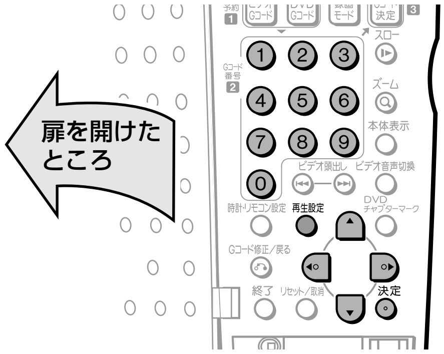
ヒント

● プログラム再生では働きません。
● 経過時間を入力して頭出しをするとき、ビデオCD、音楽用CDは同一トラック内で設定することができます。

音楽用CDやビデオCDを再生する

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　**ビデオCD**　**音楽用CD**





ディスクを最初から再生する

DVD操作部の ▶再生 を押す

- 1曲目から再生が始まります。
- 再生を止めるには、DVD操作部の ■停止 を押します。

曲を選んで再生する

1 再生中に 再生設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。



2 ▽で「T」(トラック)を選び 決定 を押す

3 △▽で再生したいトラックを入力し、決定 を押す

- 選んだトラック(曲名)から再生が始まります。
- 再生を止めるには、DVD操作部の ■停止 を押します。
- ビデオCDのPBC再生時は、再生設定画面で曲を選んだ再生はできません。

ご注意

DTS音声で記録されたCDを再生するときのご注意(音楽用CD)

- 光デジタル音声出力端子に接続したオーディオ機器がDTSデコーダー内蔵のオーディオ機器でないときは、CDのDTS音声を再生しないでください。異音が出てスピーカーを破損したり、耳に悪影響をおよぼすおそれがあります。

プレイバックコントロールで再生する(PBC再生)

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　**ビデオCD**　音楽用CD

■テレビ画面に表示される選択用のメニューに従って、再生ができます。(PBC機能)

1 PBC対応のビデオCDを再生する

- 選択用のメニュー画面が表示されます。

2 数字ボタンで、メニュー画面から操作したい(再生したい)番号を選び、再生する

- 操作方法はディスクによって異なります。詳しくは、ディスクに付属の説明書をご覧ください。

その他の操作

「NEXT(次へ)」のとき .... 前——次 ▶▶|

「PREVIOUS(前へ)」のとき .... 前——次 |◀◀

PBC対応のビデオCDでPBC機能を「切」にして再生したいとき

ディスクをセットした後、メニューが表示される前にDVD操作部の 早送り を押すと、トラック1から再生が始まります。音楽用のCDと同じように、トラック順に再生することができます。

※PBCを「切」にして再生しているとき、PBCを「入」にしたいときはDVD操作部の ■停止 を2回押してから ▶再生 を押すとメニューが表示されます。

ご注意

- DV入力を選んでいるとき、「DVリンク」が「入」に設定されていると再生ができません。DVD選局 ∨ ∧ で他のチャンネルに切り換えてください。

ヒント

- ディスクによっては、決定することを「選択ボタンを押す」と表示するものがあります。そのときは、DVD操作部の 決定 または ▶再生 を押してください。

MDとデジタル接続し、CDを再生してMDに録音して楽しむとき

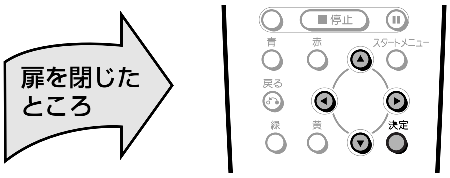
本機とMDをデジタル接続してCDをMDに録音したときに、MDの曲番(トラック番号)はCDの曲番(トラック番号)と同じ所に記録されますが、次の場合、CDの曲番とMDに記録された曲番が一致しないことがあります。

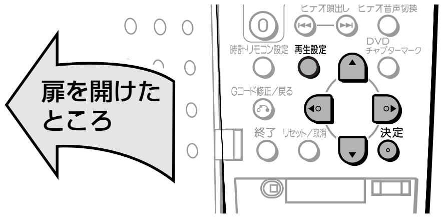
- CDの曲間が短い場合。

くり返し再生する(リピート再生)

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

■再生中のタイトルやチャプターを、くり返し再生することができます。



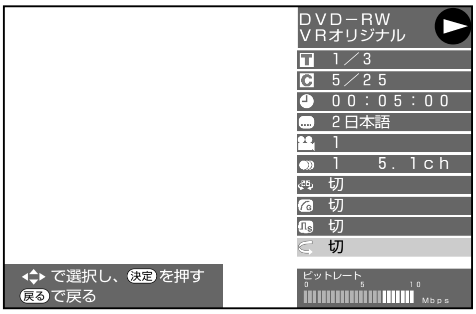


タイトル(トラック)やチャプターをくり返し見る(リピート再生)

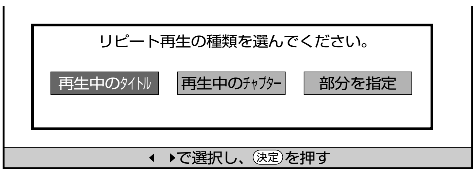
1 **くり返し見たいタイトル(トラック)、またはチャプターを選び、再生する**

2 **再生設定を押す**
- 再生設定画面が表示されます。

3 **▲▼で「⊊」を選ぶ**

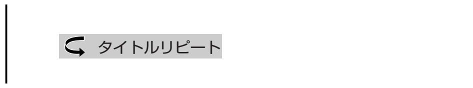


4 **◀▶で「入」を選び、決定を押す**



5 **◀▶でリピート再生の種類を選ぶ**
- 再生中のタイトル ･･･ 再生中のタイトルをくり返し再生します。
- 再生中のチャプター ･ 再生中のチャプターをくり返し再生します。
- 部分を指定 ･････････ タイトルやチャプターの、一部分を選んで再生します。
- 設定せずに解除するときは戻るを押します。

6 **決定を押す**



7 **通常の再生に戻すときは、手順2〜3を行い、◀▶で「切」を選んで決定を押す**

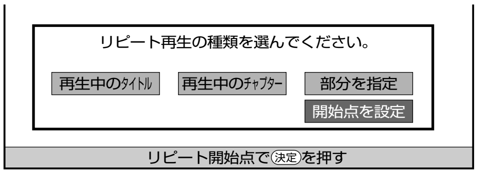
おしらせ
- PBC(プレイバックコントロール)付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。

特定の部分をくり返し再生する(部分指定リピート再生)

1 **「タイトル(トラック)やチャプターをくり返し見る(リピート再生)」の手順1〜4を行う**

2 **◀▶で「部分を指定」を選んで決定を押す**

3 **くり返し見たいシーンの開始部分で決定を押す**
- 開始部分が記憶されます。



4 **くり返し見たいシーンの終了部分で決定を押す**
- 終了部分が記憶され指定された部分がくり返し再生されます。

5 **通常の再生に戻すときは、「タイトル(トラック)やチャプターをくり返し見る(リピート再生)」の手順2〜3を行い、◀▶で「切」を選んで決定を押す**

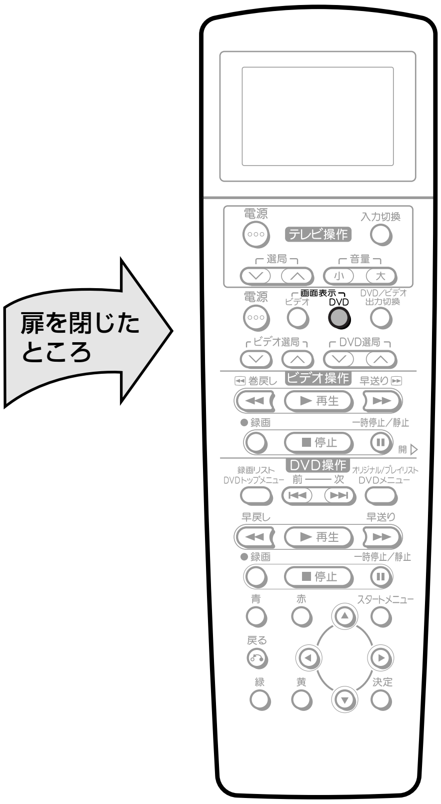
おしらせ
- 部分指定リピート再生は同じタイトルの中で行ってください。
- PBC(プレイバックコントロール)付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
- 部分指定リピートはマルチアングルの部分では働きません。

ディスクの情報や残り時間を確認する

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

タイトルやチャプター、トラックの経過時間や残り時間、録画モードやディスクの空き時間など、ディスクの情報を確認することができます。

画面表示の切り換えかた



1 画面表示 DVD を押す

● 情報表示画面になります。



① ディスクの種類／録画フォーマット
再生する際にオリジナルタイトルを再生するのか、プレイリストを再生するのかを表示

② 動作モード
- 停止中… ■ を表示
- 再生中… ▶ を表示
- 録画中… REC を表示

③ 録画モードと残量時間（録画可能時間）
DVD-Rや、DVD-RW（ビデオフォーマット）でファイナライズされたディスクを再生したときは「ファイナライズ済」と表示

④ ディスク内のタイトル番号／タイトル数
- 停止中…ディスク内のタイトル数を表示
- 再生中…再生しているタイトル番号を表示
- 録画中…録画している現在のタイトル番号を表示

⑤ ディスク内のチャプター番号／チャプター数
- 停止中…ディスク内のチャプター数を表示
- 再生中…再生しているチャプター番号を表示
- 録画中…録画している現在のチャプター番号を表示

⑥ カウンター

⑦ リピート再生の種類

● 情報表示画面は、約1分後に自動的に消えます。

2 もう一度 画面表示 DVD を押す

● カウンター表示画面になります。

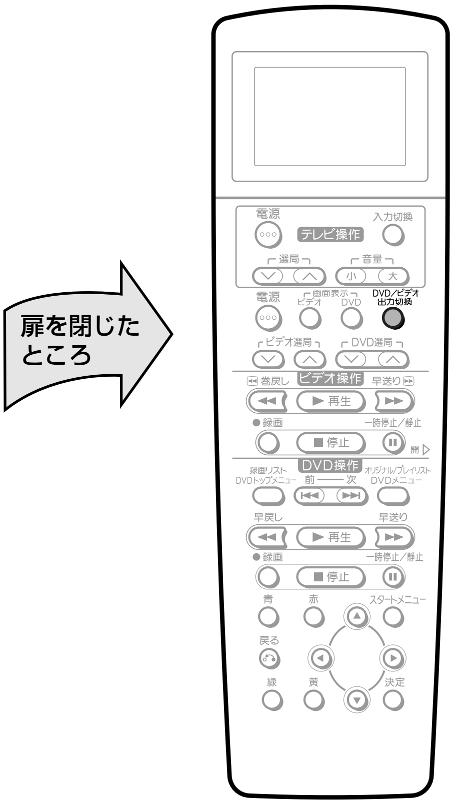


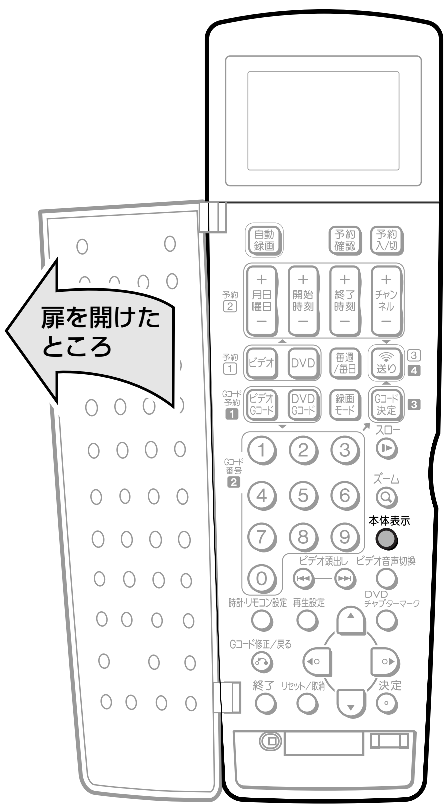
● カウンター表示は、自動的に消えません。表示を消すときは 画面表示 DVD を押します。

3 もう一度 画面表示 DVD を押す

● 表示が消えます。

本体DVD表示部の切り換えかた





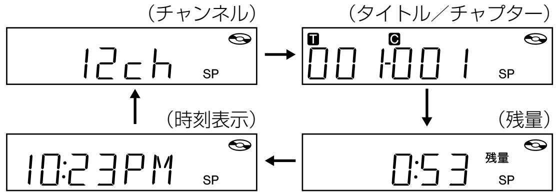
1 DVD/ビデオ出力切換 を押して「DVD出力」にする

2 本体表示 を押す

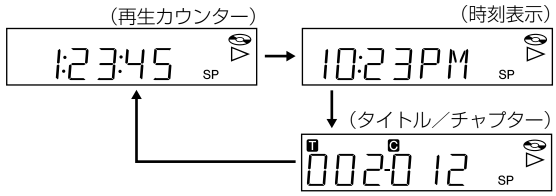
● ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

本体DVD表示部

［例1］DVD-RW停止中

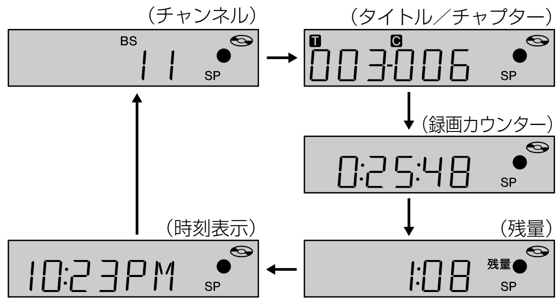


［例2］DVD-RW再生中



● カウンターは再生経過時間を表示します。
● 時間が記録されていないディスクを再生したときは、時間は表示されません。

［例3］DVD-RW録画中



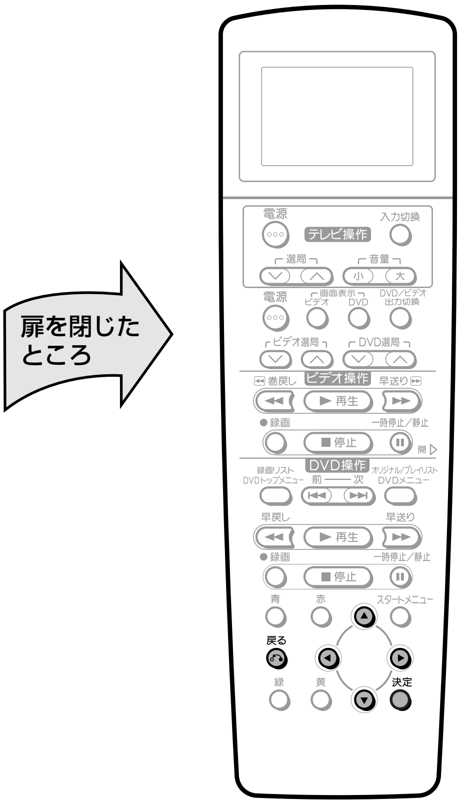
● カウンターは録画経過時間を表示します。

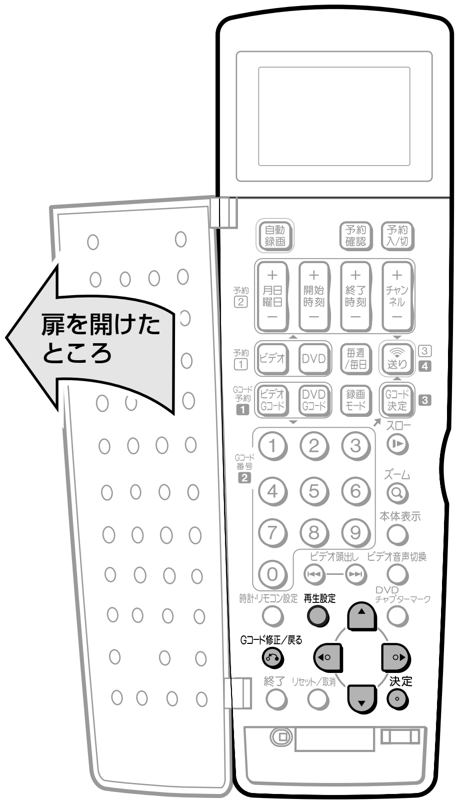
再生中の設定

ディスク再生の音声を切り換える

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

■ステレオ、吹き替え音声、二重音声など、複数の音声が記録されているDVDを再生しているときは、再生する音声を選ぶことができます。





1 **再生中に（再生設定）を押す**

- 再生設定画面が表示されます。



2 **（▲）（▼）で「（音声）」を選び、（決定）を押す**

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。



3 **（▲）（▼）で再生したい音声を選択し、（決定）を押す**

4 **（再生設定）または（戻る）を押す**

- 再生設定画面が消えます。

ご注意

- DVDビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定画面を解除してから操作し直してください。
- 複数の音声が記録されていないディスクでは、音声の切り換えはできません。
- DVDビデオを再生中、自動的に音声が切り換わることがあります。
- ドルビーデジタル出力をしている場合、再生時に二ヶ国語放送の音声を切り換えることはできません。

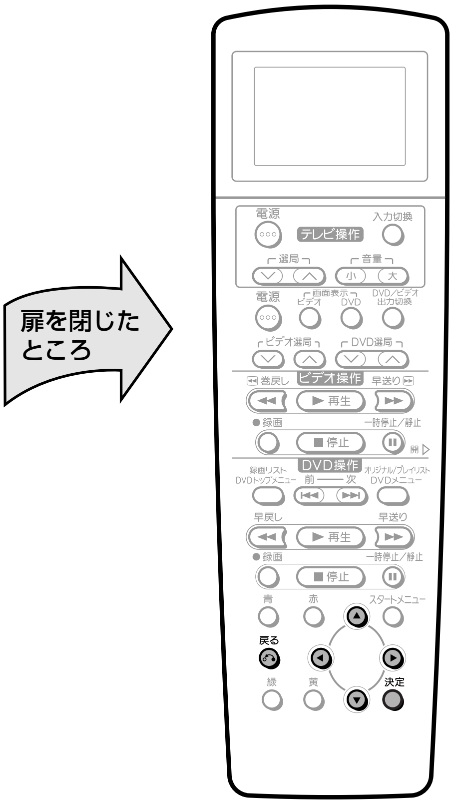
ヒント

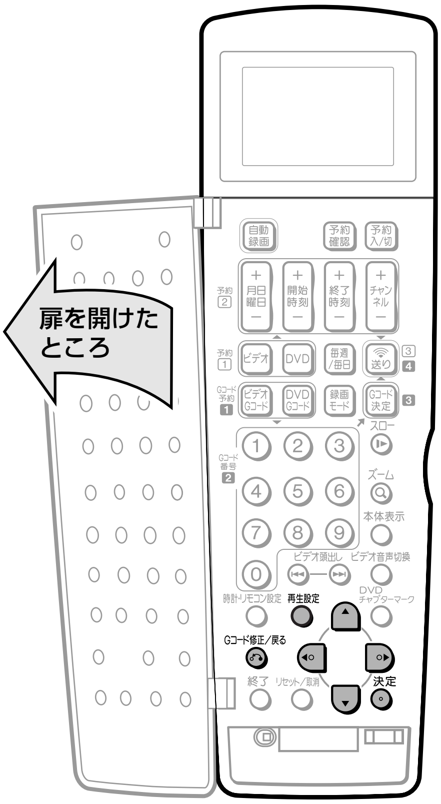
- ディスクによっては、操作が異なる場合があります。詳しくはディスクに付属の説明書をご覧ください。
- DVDビデオでは、いつも使いたい音声の種類を設定することができます。詳しくは、「再生設定」の「ディスク優先言語」（**134**ページ）をご覧ください。
- DTS音声を聞くためには、DTSデジタルサラウンド対応アンプなどが必要です。このときは、手順**3**で「DTS音声」を選んでください。

ドルビーバーチャルサラウンドを楽しむ

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

■ドルビーバーチャルサラウンド(※スペシャライザー)機能を使うと、アナログ接続したステレオ音声タイプ(2ch)のテレビやオーディオ機器で広がりのあるサラウンド音声が楽しめます。





1 再生中に(再生設定)を押す

- 再生設定画面が表示されます。

2 ▲▼で「(ドルビーバーチャルサラウンド)」を選び、(決定)を押す



3 ▲▼で「入」を選び、(決定)を押す

- 音声が聞きにくい場合は「切」にしてください。
- レベルの設定はありません。

4 (再生設定)または(戻る)を押す

- 再生設定画面が消えます。

ご注意

- DVDビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定画面を解除してから操作し直してください。

次の場合、ドルビーバーチャルサラウンド機能は働きません。

- テレビ放送や外部入力音声のとき。
- カラオケディスクのマルチカラオケ音声や、96kHz24ビットリニアPCM音声、DTS音声のとき。

ヒント

デジタル接続をしたときにも、次の場合はドルビーバーチャルサラウンド機能が楽しめます。

- DVDのリニアPCM音声を再生したとき。
- 「映像・音声設定」の「デジタル音声出力」を「PCM」に設定し、ドルビーデジタル音声を再生したとき。
- モノラル音声で記録した音声では、音声が小さくなるなど聞きにくい音声になる場合があります。そのようなときは、設定を「切」にしてお楽しみください。

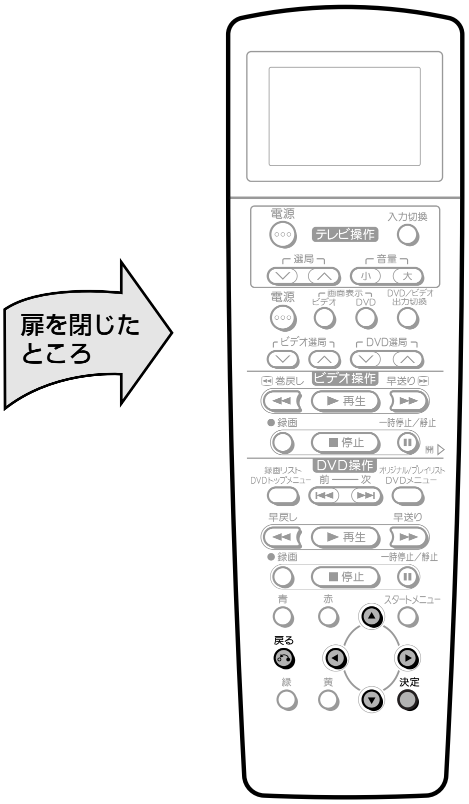
※「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。*Spatializer*®、N-2-2™と●のマークは、デスパー・プロダクツ社の商標です。

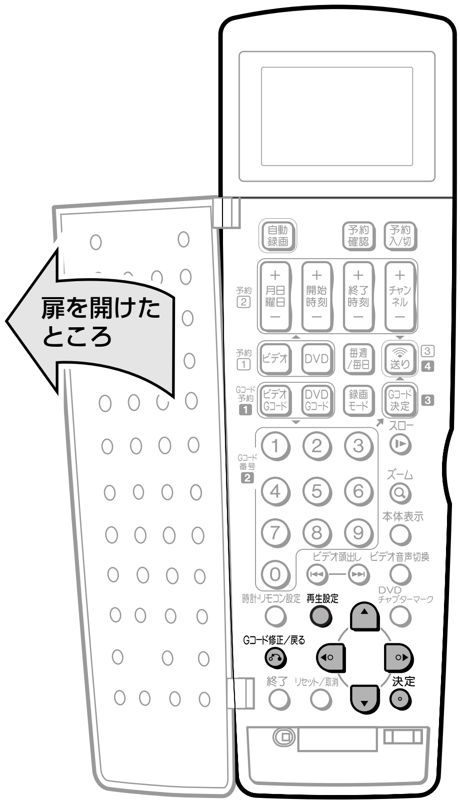
再生中の設定（つづき）

アングルを切り換える

DVD VIDEO DVD RW (VRフォーマット) DVD RW (ビデオフォーマット) DVD R ビデオCD 音楽CD

■複数のアングルがディスクに記録されている（マルチアングル）とき、アングルに切り換えることができます。





1 再生中に再生設定を押す

- 再生設定画面が表示されます。



2 ▲▼で「 」を選び、決定を押す

- 現在選ばれているアングルの番号が表示されます。



- アングルが1つしかないディスクのときは、 ××と表示されます。

3 ▲▼でアングルを選択し、決定を押す

4 再生設定または戻るを押す

- 再生設定画面が消えます。

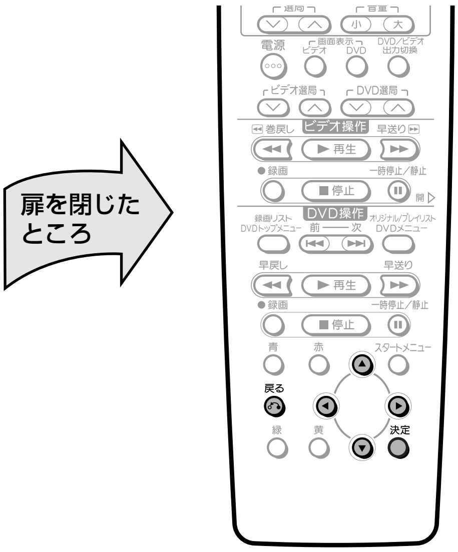
ご注意

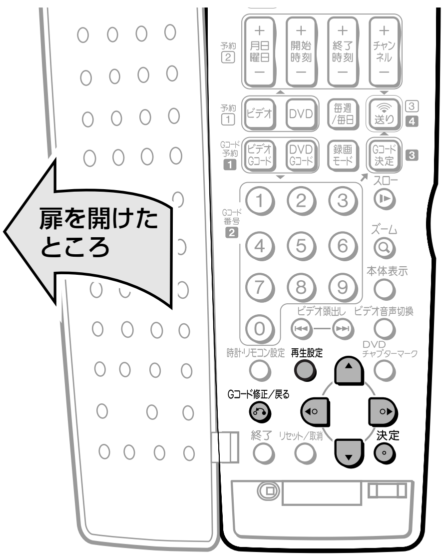
- DVDビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定画面を解除してから操作し直してください。
- ディスクによっては、複数のアングルが記録されていても、切り換えを禁止している場合があります。

字幕を表示する

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

■字幕が記録されているディスクでは、再生中に字幕を表示したり消したりすることができます。
また、複数の言語で字幕が記録されているときは、字幕を切り換えることができます。





1 **再生中に（再生設定）を押す**

● 再生設定画面が表示されます。



2 **（▲）（▼）で「（字幕）」を選び、（決定）を押す**

● 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。



● 字幕のないディスクのときは、（字幕） XX と表示されます。

3 **（▲）（▼）で表示したい字幕を選択し、（決定）を押す**

4 **（再生設定）または（戻る）を押す**

● 再生設定画面が消えます。

字幕を消す

1 **上の手順1～2を行い、（▲）（▼）（◀）（▶）で「切」を選ぶ**

2 **（決定）を押し、（再生設定）または（戻る）を押して再生設定画面を閉じる**

ご注意

● DVDビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定画面を解除してから操作し直してください。
● 複数の字幕が記録されていても、ディスクによっては字幕を表示したり消したりすることや、切り換えを禁止している場合があります。

ヒント

● ディスクによっては、ディスクメニューから字幕を設定できます。
● DVDビデオでは、いつも使いたい字幕の種類を設定することができます。詳しくは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「DVD設定」－「再生設定」－「ディスク優先言語」（**134**ページ）をご覧ください。

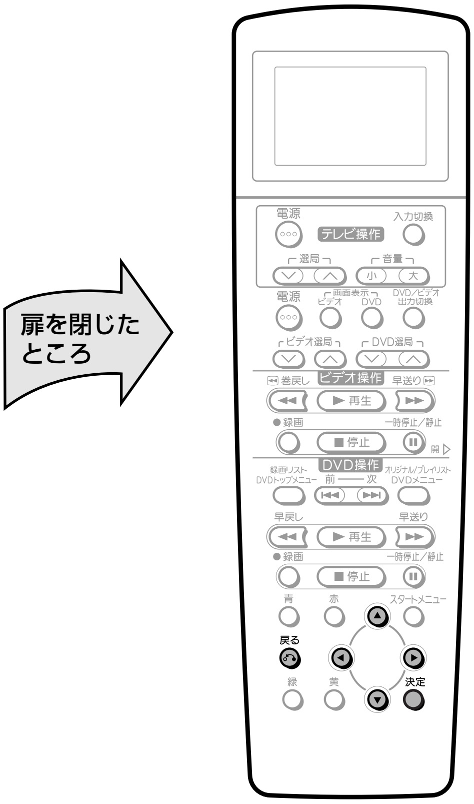
画質を調整する

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

お好みに合わせて、映像の画質を調整することができます。

デジタルガンマを設定する

暗い映像を再生しているときに、暗い部分を明るくして見やすくすることができます。





1 再生中に再生設定を押す

● 再生設定画面が表示されます。

2 ▲▼で「」を選び、決定を押す



3 ▲▼で「入」を選ぶ

● ボタンを押すたびに、「入」←→「切」が切り換わります。

4 「入」表示中に◀▶でレベルを調整し、決定を押す

● ▶で明るくなります。



5 再生設定または戻るを押す

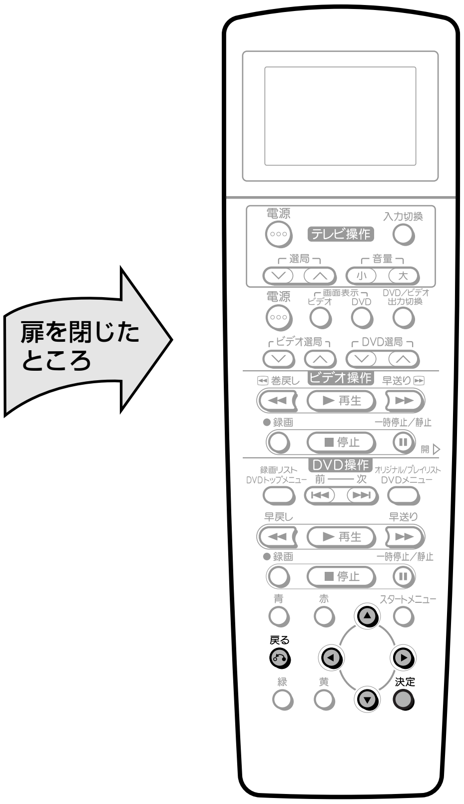
● 再生設定画面が消えます。

ご注意

● プログレッシブ再生を「入」にしているときは、デジタルガンマは働きません。

デジタルスーパーピクチャーを設定する

映像の細かな部分や輪郭を強調して映像をくっきりと再現したり、ノイズを少なくして映像を見やすくすることができます。





1 **再生中に〇(再生設定)を押す**

- 再生設定画面が表示されます。

2 **(▲)(▼)で「Ⓢ」を選び、〇(決定)を押す**



3 **(▲)(▼)で「入」を選ぶ**

- ボタンを押すたびに、「入」←→「切」が切り換わります。

4 **「入」表示中に(◀)(▶)でレベルを調整し、〇(決定)を押す**

- (▶)で映像がくっきりします。



5 **〇(再生設定)または(戻る)を押す**

- 再生設定画面が消えます。

ご注意

- プログレッシブ再生を「入」にしているときは、デジタルスーパーピクチャーは働きません。

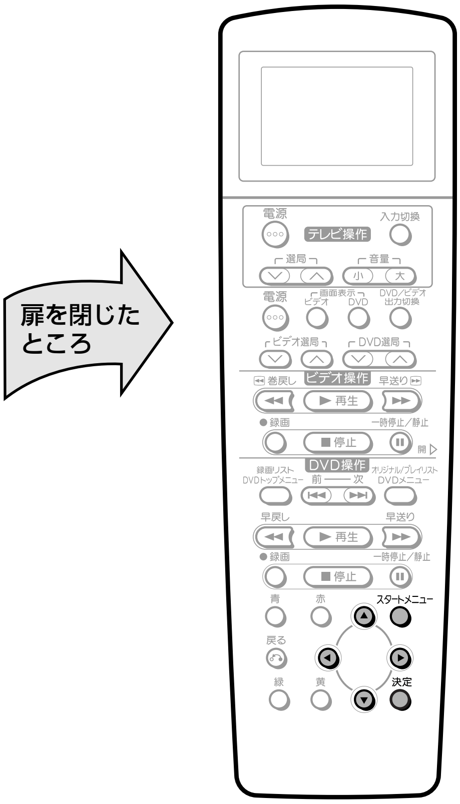
ヒント

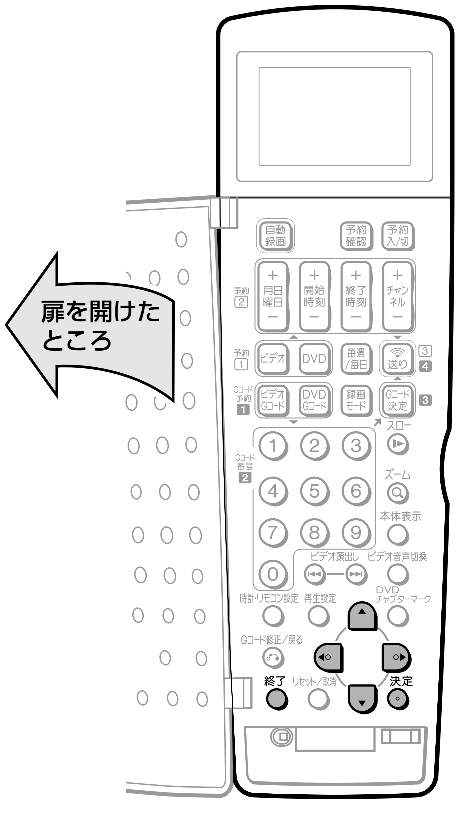
- 昔の映画などノイズの目立つ映像などで、ノイズを少なくして見やすい映像を楽しみたいときは、「入」表示中に(◀)を押します。

再生中の設定(つづき)

DNRを設定する

再生画像のノイズが気になるときに、DNR(デジタルノイズリダクション)機能を使うと、ノイズを低減することができます。





1 **スタートメニュー を押し、スタートメニューを表示させる**



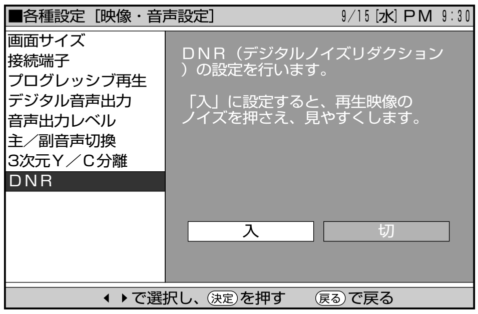
2 **▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す**

3 **◀▶で「設置調整」を選ぶ**

4 **▲▼で「映像・音声設定」を選び、決定を押す**

5 **▲▼で「DNR」を選び、決定を押す**

6 **◀▶で「入」を選び、決定を押す**



7 **終了 を押し、スタートメニューを終了する**

- 設定画面が消えます。

ご注意

- プログレッシブ再生を「入」にしているときは、DNRは働きません。

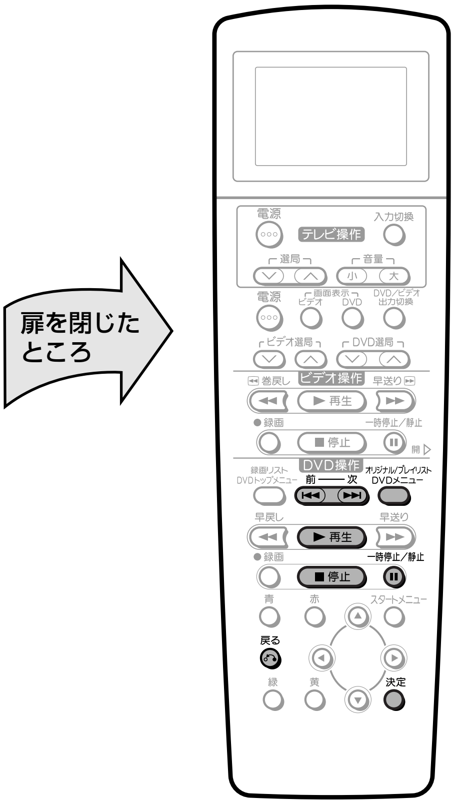
ヒント

- LPモードやEPモードなど長時間記録した映像を再生するときは「入」に、DVDビデオなどノイズの少ないディスクを再生するときは「切」にすることをおすすめします。

静止画を楽しむ(JPEG再生)

本機は、CD(*DVD)に記録した静止画(JPEGファイル)を再生することができます。
本機で再生できる静止画については、「静止画(JPEGファイル)について」(**11**ページ)をご覧ください。
■本機で再生できるDVD-RWのJPEGファイルは、シャープ製DVDレコーダーで記録されたJPEGファイルのみです。(**11**ページ)

- **通常の再生** ······ 静止画を1枚ずつ再生します。
- **スライドショー** ·· 静止画を自動的に切り換えながら再生します。



静止画を順番に再生する

1 静止画の記録されたディスクをセットし、（▶再生）を押す
- 1枚目の静止画が画面に表示されます。
- DVD操作 部の（前⏮ 次⏭）を押すと、静止画が切り換わります。

2 静止画再生をやめるときは、DVD操作 部の（■停止）を押す

ご注意
- ビデオテープに静止画をコピーすることはできません。

フォルダを選んで再生する

1 静止画の記録されたディスクをセットし、オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押す
- フォルダ選択画面が表示されます。



2 ▲▼◀▶で再生したいフォルダを選び、決定を押す
- 選んだフォルダ内の静止画が一覧表示されます。
- 戻るを押すと、フォルダ選択画面に戻ります。

3 ▲▼◀▶で再生したい静止画(JPEGファイル)を選ぶ

4 決定を押す
- 選んだ静止画が画面に表示されます。
- 別の静止画を再生したいとき
  ① 戻るを押します。
  - 手順**3**の画面に戻ります。

  ② 手順**3**〜**4**を行います。

5 静止画再生をやめるときは、DVD操作 部の（■停止）を押す

スライドショー再生をする

1 上の手順1のあとで、▲▼◀▶で再生したいフォルダを選び 黄(スライドショー)を押します
- 選んだフォルダー内の静止画がスライドショー再生されます。

2 一時停止したいときは、DVD操作 部の 一時停止/静止 を押します
- DVD操作 部の（▶再生）を押すと、一時停止が解除されます。
- 別のフォルダ内の静止画をスライドショー再生したいときは、戻るを押します。

3 止めるときはDVD操作部の（■停止）を押します
- テレビ放送画面に戻ります。

再生設定画面で設定する

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

字幕やアングルの設定、ダイレクト再生のタイトル選択など、いろいろな設定をまとめて行うことができます。
お好みに合わせ、映像の調整をしたり、より臨場感のある音声で楽しむことができます。

再生設定画面

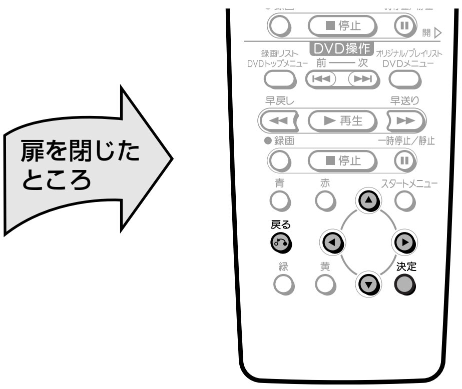


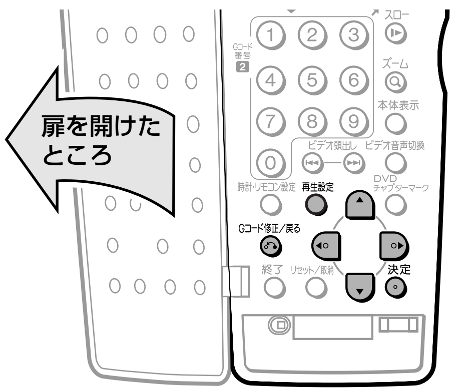
① 再生状態表示
動作状態や、ディスクの種類を表示します。

② 設定項目
再生するタイトルやチャプターの選択、映像や音声の設定などを行います。

③ 操作ガイド表示
リモコンボタンでの操作方法を案内します。

④ ビットレート表示
テレビ画面に映し出されている映像のデータ量を表します。





再生設定のしかた

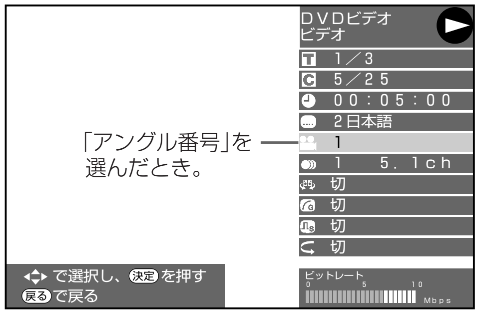
1 再生中に再生設定を押す

● テレビに、再生設定画面が表示されます。



2 ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

● 各設定項目の内容は、「設定できる機能」(**51**ページ)をご覧ください。



3 ▲▼で設定し、決定を押す

● 設定項目によって、操作が異なることがあります。画面の操作ガイド指示に従って操作してください。
● 続けて他の設定項目も設定できます。

4 再生設定または戻るを押す

● 再生設定画面が消えます。

ご注意

- タイトル番号や字幕などで「××」と表示される場合は、そのディスクに選択できるタイトルや字幕が記録されていません。
- DVDビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定画面を解除してから操作し直してください。

設定できる種類

タイトル番号

- 再生中のタイトル番号が表示されます。
  タイトルの頭出しができます。

チャプター番号

- 再生中のチャプター番号が表示されます。
  チャプターの頭出しができます。

再生経過時間

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。
  時間による頭出しができます。
- ◀▶で「時」「分」「秒」の欄を移動させ、▲▼で時間を指定します。決定を押すと、その時間から再生が始まります。

字幕言語

- 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。
  他の言語でも字幕が収録されている場合は、お好みの言語に切り換えられます。

アングル番号

- 現在選ばれているアングルの番号が表示されます。
  複数のアングルが収録されている映像の場合は、アングルを切り換えて楽しめます。

音声表示

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。
  吹き替え音声や二重音声が収録されている場合は、音声を切り換えて楽しめます。

デジタルスーパーピクチャー

- 映像の細かな部分や輪郭を強調してくっきりとさせる、ノイズを減少させるなど、見やすい映像を再現することができます。
- ▲▼で「入/切」を選んだ後◀▶でレベルを設定し、決定を押します。
- レベルは、ソフト側1段階、シャープ側3段階の設定ができます。
- 細かい画像などで、よりくっきりした画像を楽しみたいときは、デジタルスーパーピクチャーで「入」表示中に▶を押します。昔の映画などノイズの目立つ映像などで、ノイズを少なくし見やすい画像を楽しみたいときは、デジタルスーパーピクチャーで「入」表示中に◀を押します。

デジタルガンマ

- デジタルガンマを設定すると、映像が暗くて見づらいときに暗い部分を明るくして見やすくすることができます。映画やコンサートなど暗いシーンの多い映像をご覧になるときや、明るい部屋でご覧になるときに設定してください。暗い部分が見やすくなり、奥行き感のある再生映像が楽しめます。
- ▲▼で「入/切」を選んだ後◀▶でレベルを設定し、決定を押します。
- レベルは、3段階で設定できます。

ドルビーバーチャルサラウンド

- ステレオ音声タイプ(2ch)のテレビやオーディオ機器とアナログ接続して、サラウンド音声を楽しむ機能です。
- デジタル接続をしていても、次のような場合にはドルビーバーチャルサラウンドが働きます。
  - DVDのリニアPCM音声を再生したとき。
  - 「デジタル音声出力」(**138**ページ)を「PCM」に設定した状態で、ドルビーデジタル音声を再生したとき。
- 本機のドルビーバーチャルサラウンドは、スペシャライザー方式※を採用しています。
  ※「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。Spatializer®N-2-2™と●は、デスパー・プロダクツ社の商標です。
- ドルビーバーチャルサラウンドを「入」の状態でモノラル記録した音声を再生すると、音声が小さくなるなど聞きにくい場合があります。そのようなときは、「切」にしてお楽しみください。
- ドルビーバーチャルサラウンドは下記の状態のときは働きません。
  - テレビ放送や外部入力を視聴しているとき。
  - カラオケディスクのマルチカラオケ音声や、96kHz24ビットリニアPCM音声、DTS音声。
- ドルビーバーチャルサラウンドを「入」にして再生中、音声が異常に聞こえる場合は「切」にしてください。
- レベルの設定はありません。

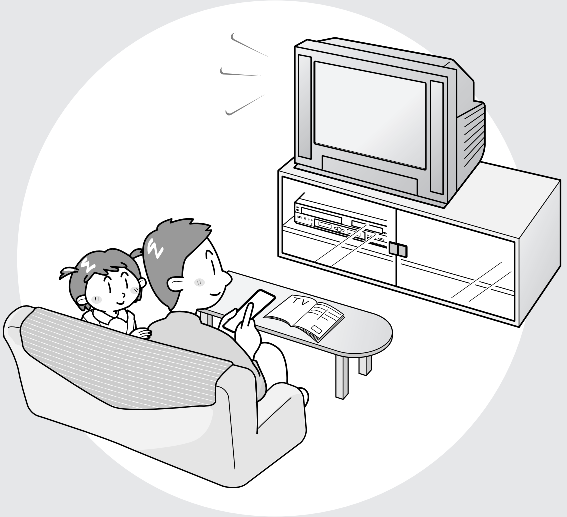
リピート再生

- 再生中のタイトルやチャプターをくり返し再生するリピート再生の選択状態が表示されます。
- リピート再生の範囲は、「タイトル」、「チャプター」、「タイトルやチャプターの一部分」のどれかを選べます。

おしらせ

- ディスクによっては、ここに記載してある機能が選択できないものがあります。

DVDに録画



■ディスクに録画することができます。
ここでは、いろいろな録画と予約について説明をしています。

録画をしたいときは･･･

- すぐに録画したい
  →**54**ページ（ダイレクト録画）
- かんたんに予約録画したい
  →**58**ページ（かんたん画面予約）
- Gコードを使って予約録画したい
  →**60**ページ（Gコード予約）
- 日時を指定して予約録画したい
  →**62**ページ（タイマー予約）
- BS/CS放送を自動で予約録画したい
  →**68**ページ（外部自動録画）

- 予約内容の確認や変更をしたい
  →**66**ページ
- 予約を取り消したい
  →**67**ページ
- 「MN（マニュアル）」選択時の録画モードを設定する
  →**71**ページ

選局の順序

ディスクやビデオに録画するときは、選局ボタンを使って入力信号を選びます。
選局ボタンには DVD選局 と ビデオ選局 があります。

DVD選局

入力	説明
VHF/UHF (1～12/13～62ch)	アナログ（VHF/UHF）放送を選びます。
CATV (13～63ch)	CATV放送を選びます。 ・CATV（C13～C63）チャンネルは工場出荷時にスキップ設定されています。 ・CATV放送が実施されていない地域では受信できません。
BS (1～15ch)	BS放送を選びます。 （BS1、BS3、BS9、BS13、BS15チャンネルはスキップ設定されています）
L1	入力1端子に接続されている機器の映像・音声を選びます。 ・「設置調整」－「BS設定」－「BSチャンネル」で「BSデコーダー」を「入」に設定したときは、「L1」は選局できません。
L2	入力2端子に接続されている機器の映像・音声を選びます。
DV	DV端子付きビデオカメラからの入力を録画するときに使います。
VHS	ビデオからの信号を入力します。 テープに記録した内容をディスクに記録したいときに選びます。

DVD選局側の音声の切り換えについて

- ステレオ放送／モノラル放送は音声切り換えができません。
- 二重音声（二ヶ国語）放送は、「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」ー「映像・音声設定」－「主／副音声切換」で選択されている「主音声」または「副音声」が出力されます。
- DVD-RW（VRフォーマットディスク）の場合、二重音声放送を記録したディスクでのみ切り換えができます。音声は、再生設定画面で切り換えます。
- DVD-RW（ビデオフォーマット）／DVD-Rのディスクでは、音声切り換えが働きません。

ビデオ選局

入力	説明
VHF/UHF (1～12/13～62ch)	アナログ（VHF/UHF）放送を選びます。
CATV (C13～C63ch)	CATV放送を選びます。 ・CATV（C13～C63）チャンネルは工場出荷時にスキップ設定されています。 ・CATV放送が実施されていない地域では受信できません。
L1	入力1端子に接続されている機器の映像・音声を選びます。
L2	入力2端子に接続されている機器の映像・音声を選びます。
DVD	ディスクに記録した内容をテープに記録したいときに選びます。 停止中は、DVD側で選局されている放送が入力されます。

ビデオ選局側の音声の切り換えについて

- ビデオ選局側の音声を切り換えるとき、リモコン扉内の ビデオ音声切換 を押します。
- 放送受信中は押すたびに「左→右→左右」の順番で切り換わります。
- ビデオ再生中は「左→右→表示無し（ノーマル）→左右」の順番で切り換わります。

ヒント

- DVD選局 DVD選局ボタンで「VHS」を選んだときは、再生中のビデオの出力をDVD側で見たり録画したりできます。
- ビデオ選局 ビデオ選局ボタンで「DVD」を選んだときは、再生中のディスクの出力をビデオ側で見たり録画したりできます。
- 「VHS」と「DVD」を同時に選んだときは、映像と音の出力が停止して黒画面・無声音の状態になります。
- ビデオ側では、BSチャンネルの選局ができません。

DVDに録画する(ダイレクト録画)

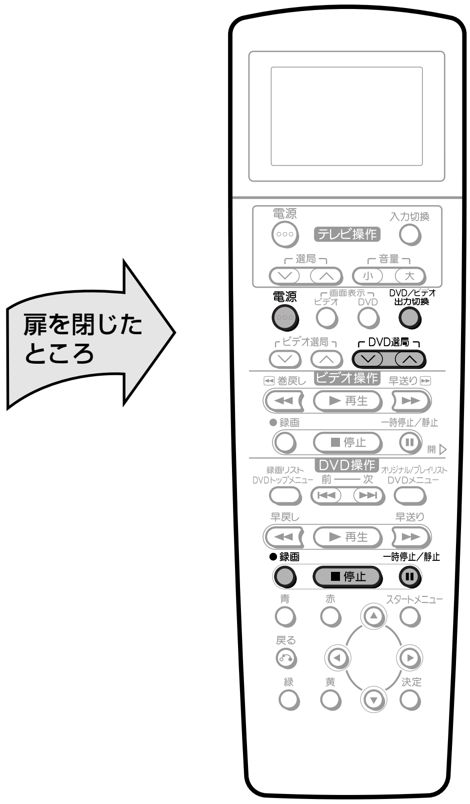
DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

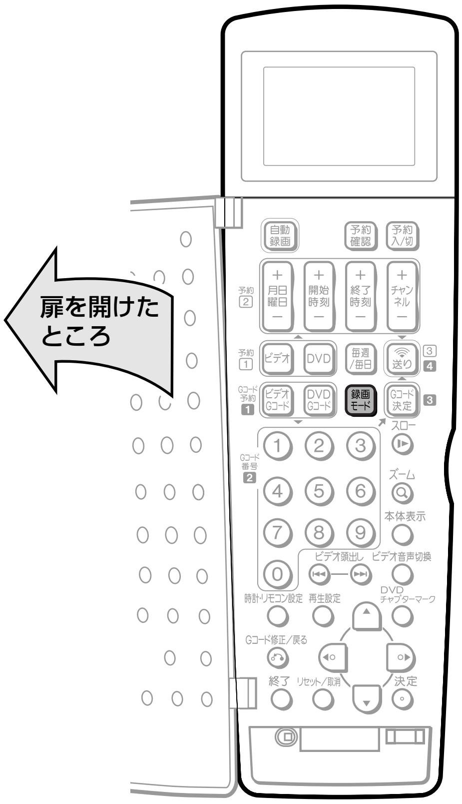
■DVDにテレビ放送の番組を録画することができます。

■録画の前に必ず「ディスクについて」(**7**ページ)をお読みください。

録画を始める前に

- 本体とリモコンの、時計とVHF/UHFのチャンネルを合わせてください。(1. 接続・準備編 **28・30**ページ)。
- 録画用のディスクに空き時間があるか、ディスクの残り時間を確認してください(**56**ページ)。
  VRフォーマットのディスクは、タイトルを消去すると空き時間を増やすことができます(**109**ページ)。
- 1つのディスクにVRフォーマットとビデオフォーマットは混在できません。記録フォーマットを変えるには、録画の前にディスクを初期化(**144**ページ)して記録フォーマットを変更してください。
- ビデオフォーマットのディスクで二ヶ国語放送を録画するときは、ビデオフォーマット音声で主音声または副音声を設定してください(**132**ページ)。

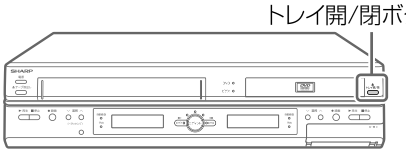




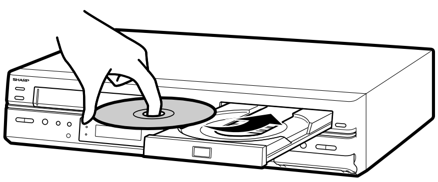
ディスクの入れかた

電源 を押して本機の電源を入れます。

トレイ開/閉 を押してディスクトレイを開けます。



ラベル印刷面を上にして置きます。



- ラベル印刷面を上にして置きます。
- 両面記録のディスクは、録画したい面を下にして置きます。

トレイ開/閉 を押してディスクトレイを閉めます。

1

① テレビの電源を入れる

- オーディオ機器などをつないだ場合、それらの電源も入れてください。

② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

2

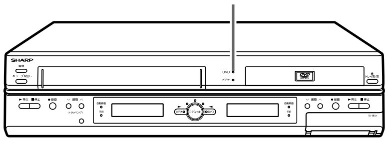
電源を押し、本機の電源を入れる

- 本機は再生や録画の操作に応じて、自動的にDVD側とビデオ側の出力を切り換える機能を備えています。ただし、操作や本機の状態によっては、切り換えたい方の出力にならない場合があります。このときは、手順3の操作で出力を切り換えてください。

3

DVD/ビデオ出力切換を押し、「DVD出力」にする

本体のDVD出力ランプが点灯（緑色）します。



- ボタンを押すたびに、「DVD出力」←→「ビデオ出力」と切り換わります。

4

DVD-RWまたはDVD-Rディスクをセットする

- 初期化されていない新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRフォーマットで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画できるようになります。
- 初めからビデオフォーマットで初期化したいときは、「DVD自動初期化設定」で設定することができます。（**144**ページ）
- VRフォーマットのディスクでは、オリジナルタイトルを「99」まで作成できます。
  後で編集して楽しみたいときは、VRフォーマットで録画してください。ビデオフォーマットで録画すると、編集機能が制限されます。
- ビデオフォーマットで初期化し直したいときは「スタートメニュー」－「DVD初期化／ファイナライズ」－「初期化」－「DVD初期化（ビデオ）」で行います。

5

DVD選局を押し、録画したいチャンネルを選ぶ（53ページ）

6

録画モードを押して、録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。

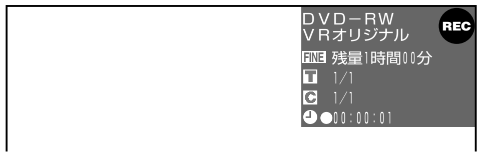
→FINE→SP→LP→EP→MN

- 「MN」を選んだときに設定される録画モードは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「DVD設定」－「マニュアル録画モード」で設定されている録画モードです。

7

DVD操作 部の●録画を押す

- 録画が始まり、テレビ画面にRECマークが表示されます。
  録画中は、本体DVD表示部の●（録画マーク）が点灯します。



8

録画を一時停止するときは、DVD操作 部の一時停止／静止を押す



- 予約録画中は、一時停止は働きません。
- 録画の一時停止中は本体DVD表示部の●（録画マーク）が点滅します。

9

録画を再開するときは、DVD操作 部の一時停止／静止を押す

10

録画を停止するときは、DVD操作 部の■停止を押す

- テレビ画面に「ディスクに情報を記録しています」と表示され、録画が停止します。



- ディスクを取り出すときは、録画を停止させてから取り出してください。

DVDに録画する（つづき）

おしらせ

- 録画が禁止されている番組は、録画できません。
- 次のようなときは、録画が自動的に停止、または一時停止します。
  - 録画禁止の番組が始まったとき
  - 何らかの原因で録画ができなくなったとき
- ダイレクト録画中は、予約録画が実行されません。
  予約録画を行いたいときは、予約録画開始時刻までにダイレクト録画を停止して［予約入/切］を押してください。

他のDVDレコーダーで編集したディスクには、録画できないことがあります。

- 他のDVDレコーダーで編集したディスクのチャプターマークが999を超えるときは、本機で編集（録画）できません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）できない場合があります。また、ディスク保護が設定されているディスクは、本機では編集（録画）できません。

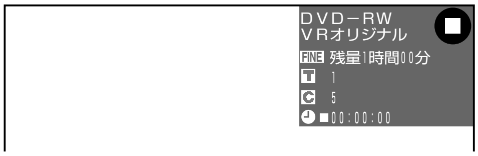
ビデオフォーマットでの録画について

- ビデオフォーマットで二ヶ国語放送を録画するとき、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。（「ビデオフォーマット音声」（**132**ページ））
- ビデオフォーマットで録画している場合、停電などで録画が中断したときは、中断した地点より前の部分の内容が数分間ぶん損なわれることがあります。
- ビデオフォーマットで録画した際の制限事項について**8**ページもご覧ください。

■ 残り時間、その他の確認

録画用のディスクをセットし、［画面表示 DVD］を押します。

ディスクの空き時間や、録画したタイトル数などが表示されます。録画を行う前に確認しておくことをおすすめします。



- 録画できないディスクがセットされたときは、ディスク残量表示部が「残量0時間00分」と表示されます。
- ファイナライズされたディスクがセットされたときは、「ファイナライズ済」の表示が出ます。

おしらせ

- ディスク残量表示は、ディスク空き容量の目安です。録画終了時点でディスク空き容量が残る場合があります。（録画中の残量表示と録画を停止した時点での残量表示は一致しないこともあります。）

■同時録画再生について

- DVDに録画･予約録画しながらでも、ビデオの再生が楽しめます。

■ダビングする（116ページ）

- DVDに録画したタイトルをビデオにダビングしたり、ビデオに録画したタイトルをDVD-RW/Rにダビングすることもできます。

■CMをカットするとき（98ページ）

- 録画終了後、タイトル一覧画面から編集機能を呼び出してCMなど不要なシーンをカット（消去）できます。（**98**ページ）（自動でCMカットすることはできません。）
- ビデオフォーマットで録画したDVD-RWやDVD-Rは、シーンをカット（消去）することができません。

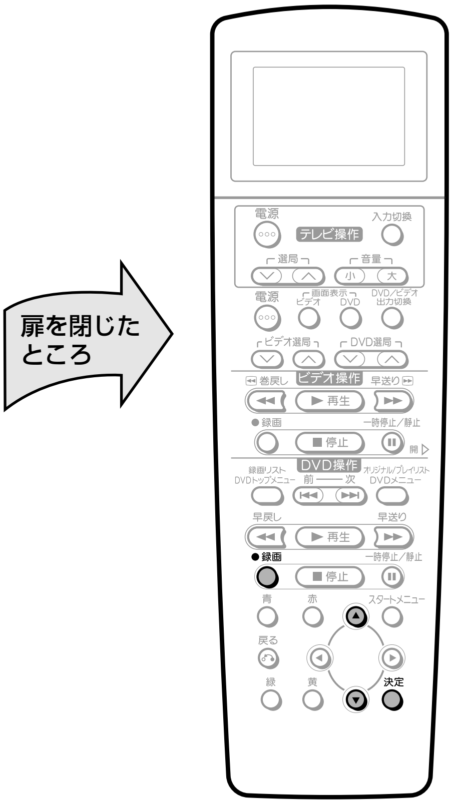
■ 録画中に手動でチャプターマークを記録したいとき

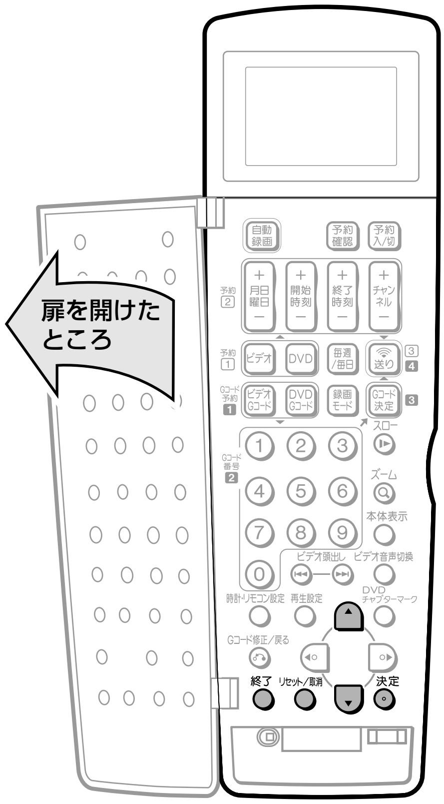
- チャプターマークを記録したい場面で、リモコンの［DVD チャプターマーク］を押します。
  「チャプターマークを記録しました。」の表示が出てチャプターマークが記録されます。
- チャプターマークを手動で記録できるのは、DVD-RW（VRフォーマット）で録画しているときです。
- DVD-RW（ビデオフォーマット）やDVD-Rは手動でチャプターマークが記録できません。
- 1枚のディスクに作成できるチャプター数は999チャプターまでです。

録画中に録画終了時刻を設定する

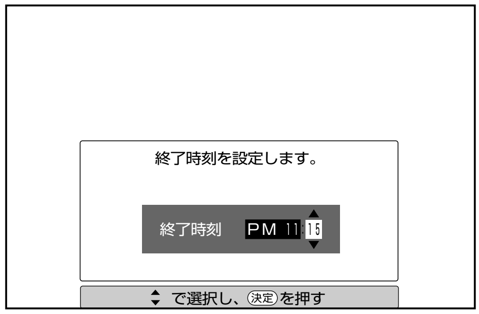
DVD VIDEO　**DVD RW** (VRフォーマット)　**DVD RW** (ビデオフォーマット)　**DVD R**　ビデオCD　音楽用CD

録画中に、15分単位で録画終了時刻を設定することができます。





1 録画中に DVD操作 部の ●録画 を押す



2 ▲▼で終了時刻を設定する

- ▲▼を押すと15分単位で終了時刻が設定できます。
- 録画終了時刻は、現在までの録画時間と合わせて最長6時間です。

3 決定を押す

- 録画終了時刻が設定されて、本体DVD表示部に「⏲」が点灯します。
- 設定した時刻になると、自動的に録画が止まります。
- 設定を途中で止めるときは 終了 を押します。

録画終了時刻の設定を解除するときは

DVD操作 部の ●録画 を押してから、リモコン扉内の リセット/取消 を押します。

録画を止める時刻を変更したいときは

① DVD操作 部の ●録画 を押してから、 リセット/取消 を押します。
② もう一度 DVD操作 部の ●録画 を押して、設定し直します。

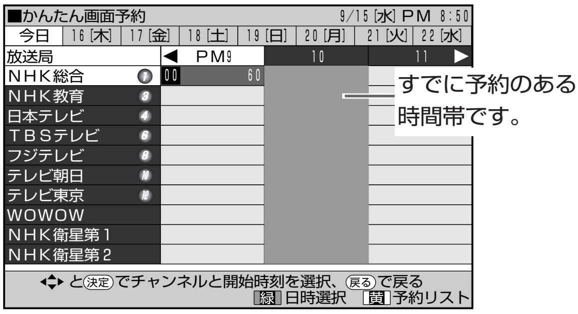
ご注意

- DV入力時は終了時刻設定は働きません。

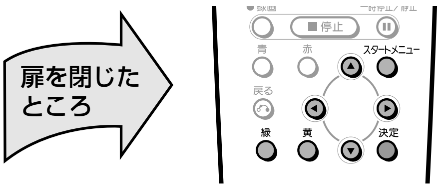
かんたん画面予約をする

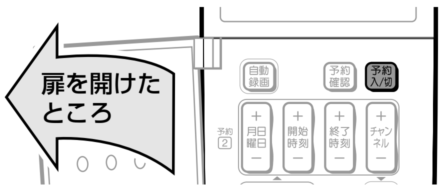
DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

■かんたん画面予約は、DVD-RW/Rに予約する機能です。（ビデオ予約では設定できません。）
■新聞の番組表を塗りつぶすような感覚で、予約録画ができます。
■本機では、1年以内で8番組まで予約録画できます。（かんたん画面予約、Gコード予約、日時指定予約を含む）



● 個別チャンネル設定した放送局は、チャンネル番号表示（例：NHK総合の欄が「1ch」など）となる場合があります。





予約を始める前に

● 本体とリモコンの、時計とVHF/UHFのチャンネルを合わせてください。（1. 接続・準備編 **28・30** ページ）。
● CATVなど外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。

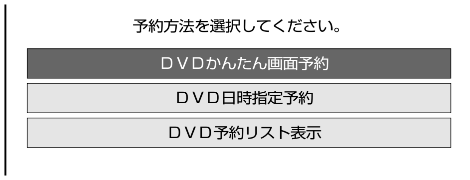
1 スタートメニューを押す

● スタートメニュー画面になります。



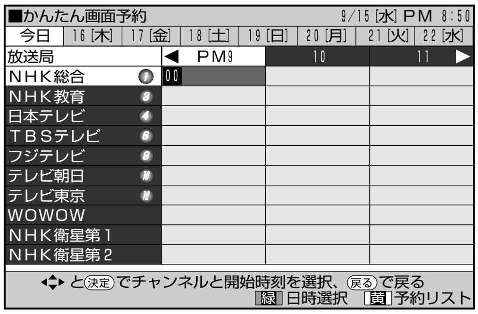
2 ▲▼◀▶で「予約／予約確認」を選んで、決定を押す

● 予約方法を選択する画面になります。



3 ▲▼で「DVDかんたん画面予約」を選び、決定を押す

● 時刻表が表示されます。



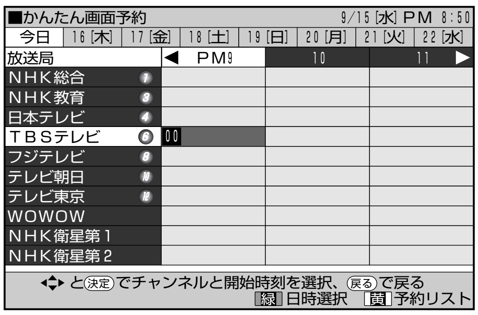
● 黄（予約リスト）を押すと、すでに登録されている予約の確認・変更ができます。「予約の確認～変更する」の手順2（**67**ページ）をご覧ください。

当日以外の予約をするときは（1週間以内の番組が予約できます。）

① 緑（日時選択）を押します。
② ◀▶で日付を選びます。
　● 日付を選んで決定を押すと、日付だけが設定され、一つ前の画面に戻ります。
③ 黄（時間を選択）を押し◀▶で時刻を選び、決定を押します。
　● 手順**4**に進みます。



4 ▲▼で放送局（チャンネル）を選ぶ



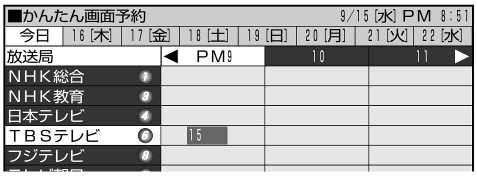
● 放送局（チャンネル）は、次のように選べます。

地上波放送 ⟷ BS放送 ⟷ 外部入力1（L1）←
外部入力2（L2）←

次ページの手順へつづく

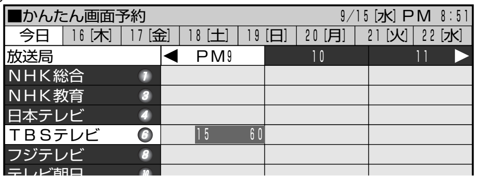
5 ◀▶で開始時刻を選び、決定を押す

- 開始時刻は、15分単位で選べます。
ただし、3分前を過ぎた時刻は選べません。
例：9時13分に9時15分からの予約を設定したとき、開始時刻は9：30からとなります。

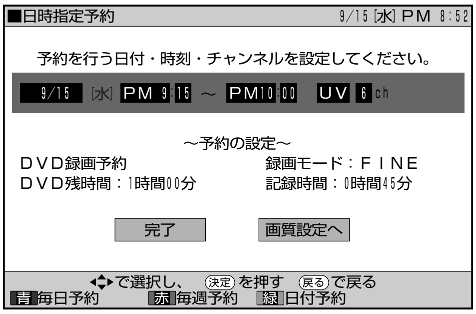


6 ◀▶で終了時刻を選び、決定を押す

- 終了時刻は、15分単位で最長6時間先まで選べます。



7 予約の設定を確認します



- 開始・終了時刻を修正したいときなど、予約内容を修正する場合は、◀で修正したい項目を選び▲▼で修正します。
- 録画開始時刻の3分前を切って予約設定が完了したときは、予約開始時刻の欄が選択された状態になります。予約開始時刻を、現在時刻より3分以上時間をあけて設定し直してください。

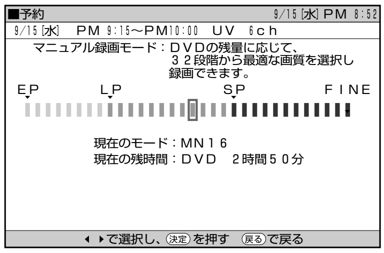
8 ① ◀▶で「画質設定へ」を選び、決定を押す
② ▲▼で画質モードを選び、決定を押す



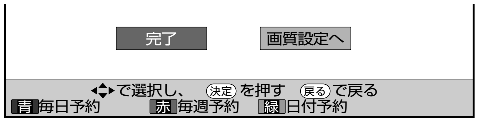
- 空き時間が不足しているときは「残量が不足しています。」のメッセージが表示されます。録画モードを選び直してください。

「マニュアル設定（MN）」を選んだときは

- ◀▶で画質を設定し、決定を押します。（32段階で設定できます。）



9 予約内容を確認し◀で 完了 を選び、決定を押す

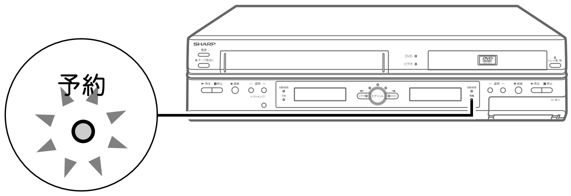


- 予約リスト画面が表示されます。

10 予約リスト画面の「確認」で決定を押した後、スタートメニューを押してかんたん画面予約を終了する

11 予約入/切を押す

- 本体DVD側の予約ランプが点灯し、DVD側の電源が切れて予約が完了します。



予約録画実行中に、録画を停止するときは

- DVD操作 部の ■停止 をつづけて2回押します。
- DVD操作 部の ■停止 を押すと「予約録画中です。つづけてもう一度押すと、予約を解除し、録画を停止します。」のメッセージが表示されます。表示が消えても、再度 DVD操作 部の ■停止 を押すと録画は停止します。

予約待機中にDVDを使いたいときは

- 予約入/切 を押して、予約待機を解除してからお使いください。（再度 予約入/切 を押せば予約待機中に戻せます。）

予約待機中にビデオを使いたいときは

- DVD/ビデオ出力切換 を押して本体をビデオ出力に切り換えてお使いください。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **66**ページをご覧ください。

おしらせ

- ディスクを再生しているときは予約録画が実行されません。
- ダビング中は、予約録画が実行されません。

ヒント

- 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約録画が始まると本体表示部が点灯します。予約録画中本体表示部を消したいときは、「液晶バックライト」（**142**ページ）を「予約実行時のみ切」に設定します。

Gコード®システムで予約録画をする(Gコード予約)

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されている番組予約番号(Gコード番号)を使う予約録画です。予約したい番組の日時、チャンネルを自動的に設定することができます。
本機では、1年以内で8番組まで予約録画できます。(かんたん画面予約、Gコード予約、日時指定予約を含む)

リモコンで設定した内容を本体に送信するときは・・・

- かならず、本体の電源を入れてから送信してください。
- 本体の電源が切れているときや、ディスクの「LOAD」中は、リモコンの[送り]を押しても信号を受け付けません。

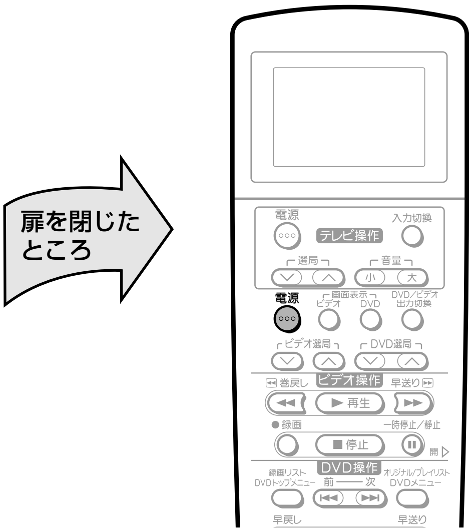
予約を始める前に

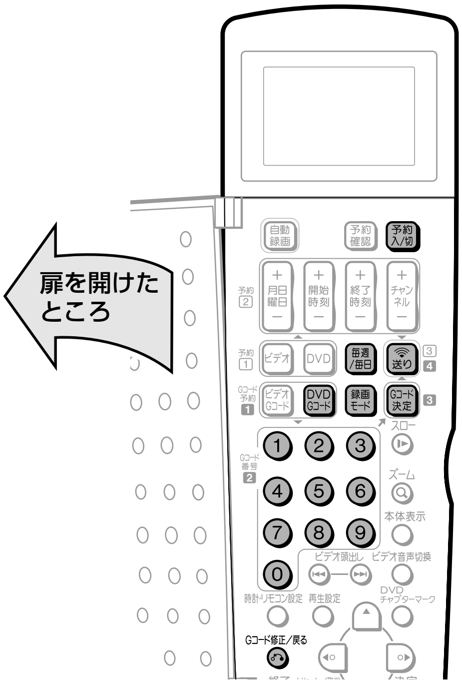
- 本体とリモコンの、時計とVHF/UHFのチャンネルを合わせてください。(1. 接続・準備編 **28・30**ページ)
- Gコードシステムで予約するためのチャンネル設定をしてください。(1. 接続・準備編 **42**ページ)
- ディスクの残量(**56**ページ)を確認してください。

ヒント

ＤＶＤに録画するときの便利機能
ジャスト録画設定(132ページ)

- 複数の予約設定をした場合など、設定した録画モードで録画しきれないときは、ジャスト録画を「する」に設定しておくと、録画モードを自動的に変更して1枚のディスクに収まるように録画します。





1 [電源]を押し、本機の電源を入れる

2 DVD-RWまたはDVD-Rディスクをセットする

- 初期化されていない新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRフォーマットで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画できるようになります。
- VRフォーマットのディスクでは、オリジナルタイトルを「99」まで作成できます。
  後で編集して楽しみたいときは、VRフォーマットで録画してください。ビデオフォーマットで録画すると、編集機能が制限されます。

3 [DVD Gコード]を押す

- リモコン表示部がGコード入力表示になります。

▼リモコン表示部

- - - - - - - -
Gコード番号DVD　FINE

4 数字ボタンでGコード番号を入力する

[例]Gコード番号58669を入力する

58669
Gコード番号DVD　FINE

番号を間違えたときは

- [Gコード修正/戻る]を押すと1つ前の桁に戻ります。正しい数字を入力し直します。

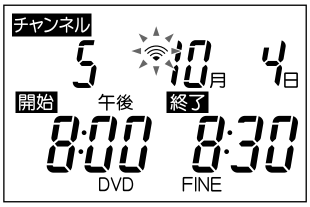
途中で設定を中止するときは

- [DVD Gコード]を押します。時刻表示に戻ります。

次ページの手順へつづく

5 [Gコード決定]を押す

- 予約したチャンネル、日付、開始／終了時刻が表示されます。



チャンネルが「－－」表示で点滅しているときは（違うチャンネルが表示されたときは）

- リモコンのチャンネル設定が合っていません。Gコードシステムで予約するためのチャンネル設定をしてください。（[1. 接続・準備編]**42**ページ）

■毎週または毎日録画したいとき

[毎週/毎日]を押す

- 毎週・毎日決まった時間に予約録画をすることができます。
- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

[毎週日～ 毎週土] → [日～土(毎日)] → [月～土] → [月～金] → [指定日] → [毎週日～ 毎週土]

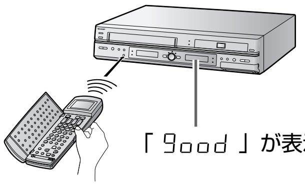
6 [録画モード]を押して、録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。

[FINE] → [SP] → [LP] → [EP] → [MN] → [FINE]

- 「MN」を選んだときに設定される録画モードは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「DVD設定」－「マニュアル録画モード」で設定されている録画モードです。

7 リモコンを本体のリモコン受信部に向け[送り]を押す



「Good」が表示される

続けて他の番組を予約したいときは

- 手順**3**～**7**をくり返します。

予約操作を終了するときは

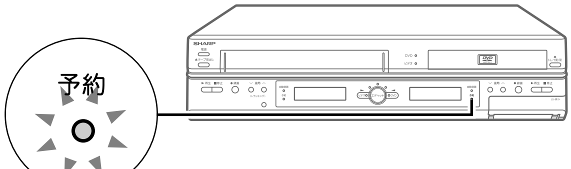
- リモコンの扉を閉じるか、[DVD/Gコード]を2回押します。リモコン表示部が時刻表示に戻ります。

おしらせ

- 本体の電源が切れているときは、[送り]を押したとき本体表示部に「Err」が表示されます。
- 本体の[電源]を押し、電源を入れてから再度送信し直してください。

8 [予約入/切]を押す

- 本体DVD側の予約ランプが点灯し、DVD側の電源が切れて予約が完了します。



予約録画実行中に、録画を停止するときは

- [DVD操作] 部の[■停止]をつづけて2回押します。
- [DVD操作] 部の[■停止]を押すと「予約録画中です。つづけてもう一度押すと、予約を解除し、録画を停止します。」のメッセージが表示されます。表示が消えても、再度[DVD操作] 部の[■停止]を押すと録画は停止します。

予約待機中にDVDを使いたいときは

- [予約入/切] を押して、予約待機を解除してからお使いください。（再度[予約入/切]を押せば予約待機中に戻せます。）

予約待機中にビデオを使いたいときは

- [DVD/ビデオ出力切換] を押して本体をビデオ出力に切り換えてお使いください。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **66**ページをご覧ください。

ご注意

- Gコード予約録画中は、[DVD操作]部の[一時停止／静止]が働きません。
- 予約操作中、約1分間何も操作をしないと、リモコン表示部は時刻表示に戻ります。
- ディスクが入っていない状態で、[送り]または[予約入/切]を押すと本体の予約ランプが点滅します。
- 開始時刻が過ぎている番組は正しく予約録画できません。
- リモコン表示部に「Err」が表示されたときは、もう一度Gコード番号を確認して正しい番号を入力し直してください。
- 「Err」が表示されたときは「録画・予約録画に失敗したときは」（**73**ページ）をご覧ください。

ヒント

- 予約待機にすると、DVD操作ができなくなります。
- すでにビデオ側が予約待機状態のときは、手順**8**の[予約入/切]を押した時点で、本機の電源が切れます。
- 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約録画が始まると本体表示部が点灯します。予約録画中本体表示部を消したいときは、「液晶バックライト」（**142**ページ）を「予約実行時のみ切」に設定します。

日時を指定して予約録画する(タイマー予約)

本機では、1年以内で8番組まで録画予約できます。(かんたん画面予約、Gコード予約、日時指定予約を含む)

予約を始める前に

- 本体とリモコンの、時計とVHF/UHFのチャンネルを合わせてください。(1. 接続・準備編 **28・30**ページ)
- ディスクの残量(**56**ページ)を確認してください。

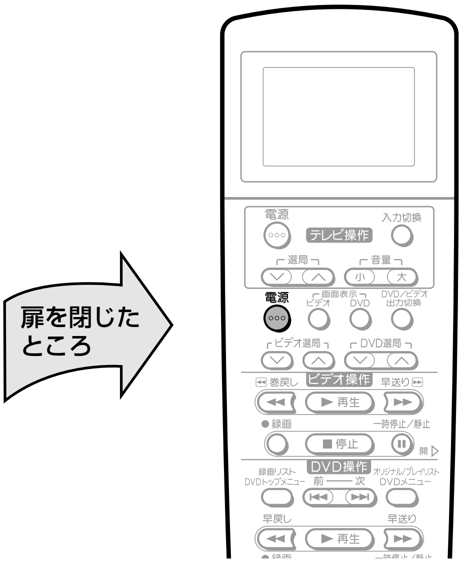
リモコンで予約録画する

DVD VIDEO　**DVD RW** (VRフォーマット)　**DVD RW** (ビデオフォーマット)　**DVD R**　ビデオCD　音楽用CD

ヒント

DVDに録画するときの便利機能
ジャスト録画設定(132ページ)

- 複数の予約設定をした場合など、設定した録画モードで録画しきれないときは、ジャスト録画を「する」に設定しておくと、録画モードを自動的に変更して1枚のディスクに収まるように録画します。





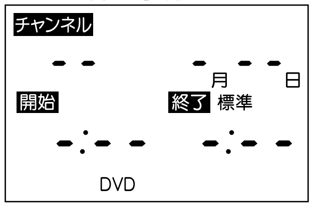
1 電源 を押し、本機の電源を入れる

2 DVD-RWまたはDVD-Rディスクをセットする

- 初期化されていない新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRフォーマットで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画できるようになります。
- VRフォーマットのディスクでは、オリジナルタイトルを「99」まで作成できます。
  後で編集して楽しみたいときは、VRフォーマットで録画してください。ビデオフォーマットで録画すると、編集機能が制限されます。

3 DVD を押す

- リモコン表示部が予約設定表示になります。



4 ＋月日曜日－ で録画日を合わせる

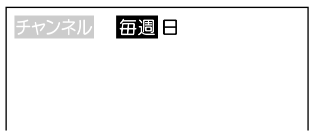


■毎週または毎日録画したいとき

毎週/毎日 を押す

- 毎週・毎日決まった時間に予約録画をすることができます。
- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

毎週日～毎週土 → 日～土(毎日) → 月～土 → 月～金 → 指定日 → 毎週日～毎週土



5 ＋開始時刻－ で録画開始時刻を合わせる



次ページの手順へつづく

6 [+ 終了時刻 −]で録画終了時刻を合わせる



7 [+ チャンネル −]で、予約したいチャンネルを選ぶ

- 本体ビデオ表示部に表示されるチャンネルに合わせて、希望のチャンネルを選んでください。



希望のチャンネルが表示できないときは

- リモコンのチャンネルスキップ設定をしてください。（1. 接続・準備編 **43**ページ）

CATVなど、外部機器を使って予約するときは

- 外部機器を接続しているチャンネルに合わせます。（「チャンネル−」側を押すと早く選べます。）
- あらかじめ外部機器の電源を入れておいてください。

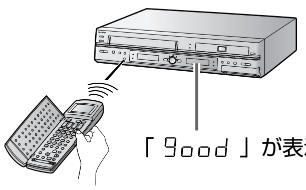
8 [録画モード]を押して、録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。

→FINE→SP→LP→EP→MN→

- 「MN」を選んだときに設定される録画モードは、「スタートメニュー」−「各種設定」−「DVD設定」−「マニュアル録画モード」で設定されている録画モードです。

9 リモコンを本体のリモコン受信部に向け[送り]を押す



「 Good 」が表示される

続けて他の番組を予約したいときは

- 手順**3**〜**9**をくり返します。

予約操作を終了するときは

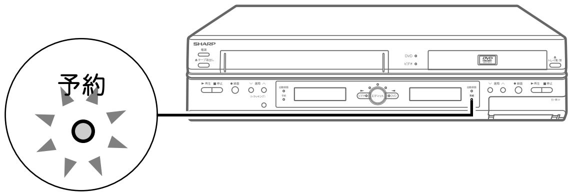
- リモコンの扉を閉じるか、[DVD]を2回押します。リモコン表示部が時刻表示に戻ります。

おしらせ

- 本体の電源が切れているときは、[送り]を押したとき本体表示部に「Err」が表示されます。
- 本体の[電源]を押し、電源を入れてから再度送信し直してください。

10 [予約入/切]を押す

- 本体DVD側の予約ランプが点灯し、DVD側の電源が切れて予約が完了します。



予約録画実行中に、録画を停止するときは

- DVD操作 部の[■停止]をつづけて2回押します。
- DVD操作 部の[■停止]を押すと「予約録画中です。つづけてもう一度押すと、予約を解除し、録画を停止します。」のメッセージが表示されます。表示が消えても、再度 DVD操作 部の[■停止]を押すと録画は停止します。

予約待機中にDVDを使いたいときは

- [予約入/切]を押して、予約待機を解除してからお使いください。（再度[予約入/切]を押せば予約待機中に戻せます。）

予約待機中にビデオを使いたいときは

- [DVD/ビデオ出力切換]を押して本体をビデオ出力に切り換えてお使いください。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **66**ページをご覧ください。

ご注意

- タイマー予約録画中は、DVD操作 部の[一時停止／静止]が働きません。
- 予約操作中、約1分間何も操作をしないと、リモコン表示部は時刻表示に戻ります。
- ディスクが入っていない状態で、[送り]または[予約入/切]を押すと本体予約ランプがが点滅します。
- 開始時刻が過ぎている番組は正しく予約録画できません。

おしらせ

- 前回の予約と日時が重なっている予約は、設定できません。
- すでに8番組の予約があるときは、メッセージが表示されます。「予約しない」を選んで[決定]を押してから、不要な予約の取り消しをしてください。
- ディスクを再生しているときは、予約録画が実行されません。
- ダビング中は、予約録画が実行されません。

ヒント

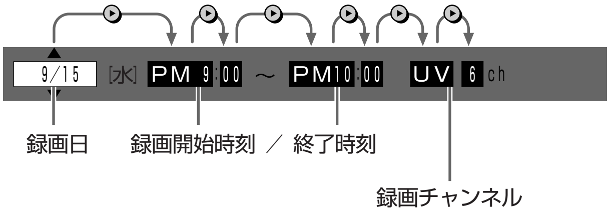
- 予約待機にすると、DVD操作ができなくなります。
- すでにビデオ側が予約待機状態のときは、手順**10**の[予約入/切]を押した時点で、本機の電源が切れます。
- 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約録画が始まると本体表示部が点灯します。予約録画中本体表示部を消したいときは、「液晶バックライト」（**142**ページ）を「予約実行時のみ切」に設定します。

日時を指定して予約録画する(タイマー予約)(つづき)

スタートメニューで予約録画する

DVD VIDEO　DVD RW(VRフォーマット)　DVD RW(ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

予約画面　・◀▶で項目を移動します。
　　　　　・▲▼で項目を設定します。

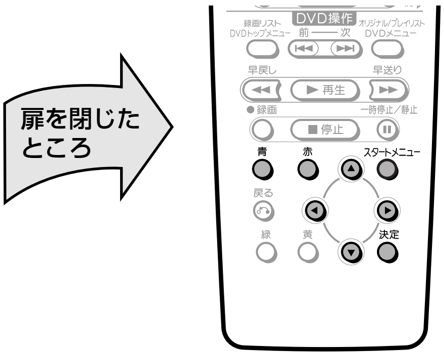


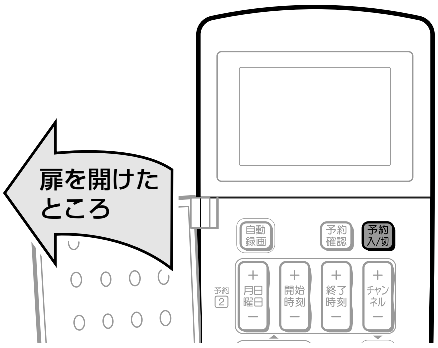
ヒント

DVDに録画するときの便利機能
ジャスト録画設定(132ページ)
- 複数の予約設定をした場合など、設定した録画モードで録画しきれないときは、ジャスト録画を「する」に設定しておくと、録画モードを自動的に変更して1枚のディスクに収まるように録画します。

おしらせ

- スタートメニューでの予約は、DVD-RW/Rに予約する機能です。(ビデオ予約では設定できません。)

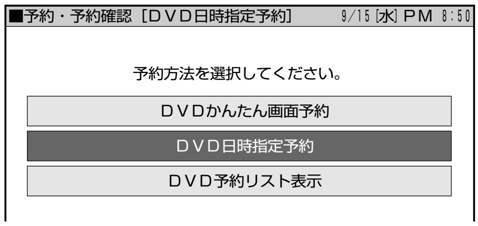




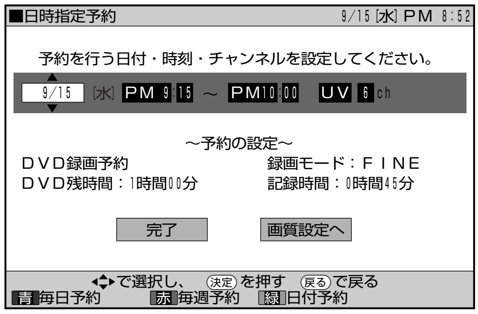
1 スタートメニュー を押してスタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「予約／予約確認」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「DVD日時指定予約」を選び、決定を押す



4 ▲▼で予約したい「月日」を選び、▶を押す



毎日、毎週予約を実行させたいときは

- リモコンのカラーボタンを押します。押すたびに次のように設定できます。

青：毎日 → 月〜土 → 月〜金
赤：毎週日 → 毎週月 … 毎週金 → 毎週土

5 手順4と同様に、※1「開始時刻」「終了時刻」「UV/BS(外部)など」「チャンネル」を設定し、最後に決定を押す

- 録画チャンネルについて
  録画チャンネルは、放送の種類とチャンネルを入力します。

放送の種類: UV ↔ BS ↔ 外部
※2チャンネル(UV): 1 ↔ 2 … 61 ↔ 62
チャンネル(BS): 5 ↔ 7 ↔ 11
チャンネル(外部): L1 ↔ L2

- 開始・終了時刻を修正したいときなど予約内容を修正する場合は、◀で修正したい項目を選び、▲▼で修正します。

CATVなど、外部機器を予約するときは

- 放送の種類を「外部」にし、チャンネルを外部機器を接続しているチャンネル(L1、L2)に合わせ、決定を押します。

※1 開始時刻は、現在の時刻から3分後の時刻が表示されます。現在時刻から1分後、2分後、といった設定はできません。
※2 VHF/UHFチャンネルにCATVチャンネルを設定したとき、CATVチャンネルは「C○○」と表示されます。チャンネル表示をBSチャンネルに設定したときは「B○○」と表示されます。

次ページの手順へつづく

6 ◀▶で［画質設定へ］を選び、決定を押す

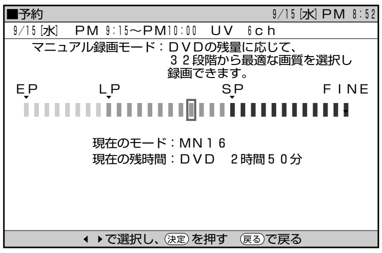
7 ▲▼で録画モードをを選び、決定を押す



- 空き時間が不足しているときはメッセージが表示されます。録画モードを選び直してください。

「マニュアル設定（MN）」を選んだときは

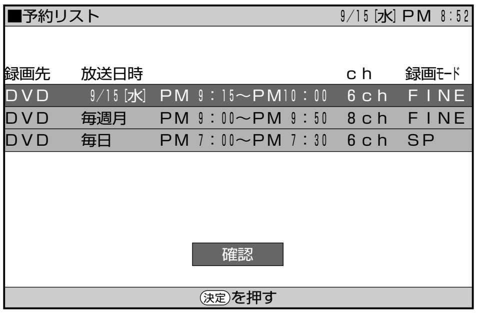
- ◀▶で画質を設定し、決定を押します。（32段階で設定できます。）



8 ◀▶で［完了］を選び、決定を押す

- 予約リスト画面が表示されます。

9 「確認」で決定を押す

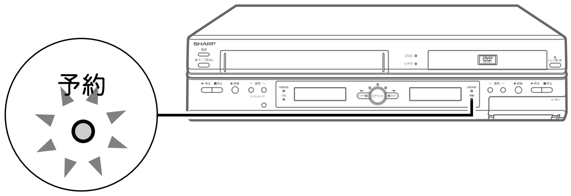


- 手順**3**の画面になります。
- 引き続き他の番組を予約したいときは、手順**3**～**9**をくり返します。

10 スタートメニューを押して、予約を終了する

11 予約入/切を押す

- 本体DVD側の予約ランプが点灯し、DVD側の電源が切れて予約が完了します。



予約録画実行中に、録画を停止するときは

- DVD操作 部の■停止をつづけて2回押します。
- DVD操作 部の■停止を押すと「予約録画中です。つづけてもう一度押すと、予約を解除し、録画を停止します。」のメッセージが表示されます。表示が消えても、再度DVD操作 部の■停止を押すと録画は停止します。

予約待機中にDVDを使いたいときは

- 予約入/切 を押して、予約待機を解除してからお使いください。（再度予約入/切を押せば予約待機中に戻せます。）

予約待機中にビデオを使いたいときは

- DVD/ビデオ出力切換を押して本体をビデオ出力に切り換えてお使いください。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **66**ページをご覧ください。

ご注意

- タイマー予約録画中は、DVD操作 部の 一時停止/静止 が働きません。
- 予約操作中、約1分間何も操作をしないと、リモコン表示部は時刻表示に戻ります。
- ディスクが入っていない状態で、送りまたは予約入/切を押すと本体予約ランプがが点滅します。
- 開始時刻が過ぎている番組は正しく予約録画できません。

おしらせ

- 前回の予約と日時が重なっている予約は、予約の設定ができません。
- すでに8番組の予約があるときは、メッセージが表示されます。「予約しない」を選んで決定を押してから、不要な予約の取り消しをしてください。
- ディスクを再生しているときは、予約録画が実行されません。
- ダビング中は、予約録画が実行されません。

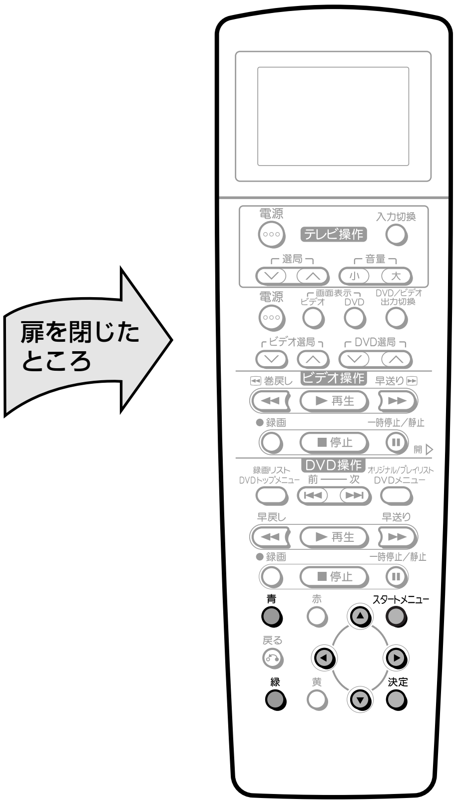
ヒント

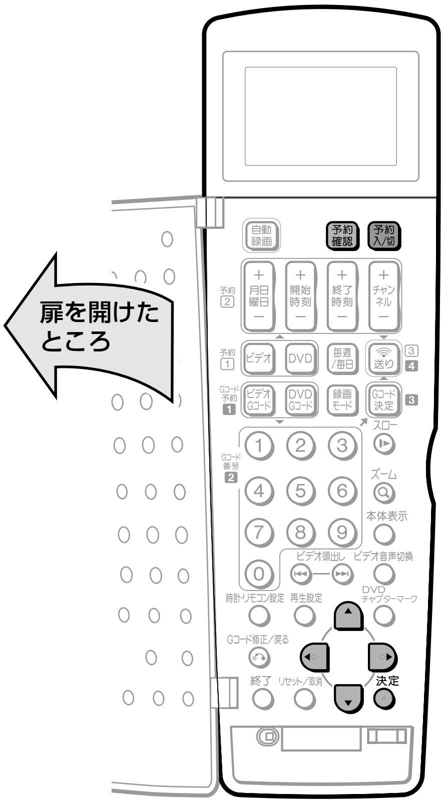
- 予約待機にすると、DVD操作ができなくなります。
- すでにビデオ側が予約待機状態のときは、手順**11**の予約入/切を押した時点で、本機の電源が切れます。
- 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約録画が始まると本体表示部が点灯します。予約録画中本体表示部を消したいときは、「液晶バックライト」（**142**ページ）を「予約実行時のみ切」に設定します。

予約の確認や、取り消しをする

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

■「かんたん画面予約」「Gコード予約」「日時指定予約」で予約した内容を、確認・変更・取り消しをすることができます。
■すべての予約が一覧表示されます。





予約の確認〜変更をする

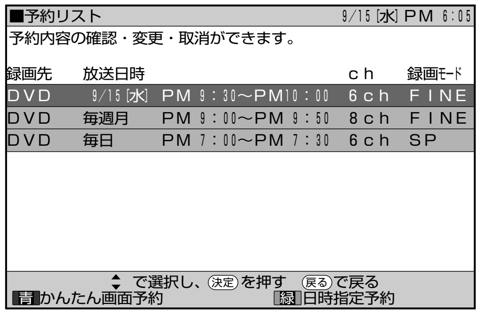
■確認する

> 予約待機状態のときは、[予約入/切]を押し、予約待機状態を解除し、電源を入れてから操作します。

1 本機をDVD出力にしている状態で[予約確認]を押し、予約リスト画面を表示する

- スタートメニューから、「予約／予約確認」の「DVD予約リスト表示」を選んでも、予約リスト画面を表示できます。





■ 確認だけのときは[予約確認]を押して確認を終了します。

■ 予約内容の詳細を確認する／予約内容を変更するときは、手順4に進みます。

■ 予約を追加したいときは、カラーボタンを押して予約画面に切り換えます。

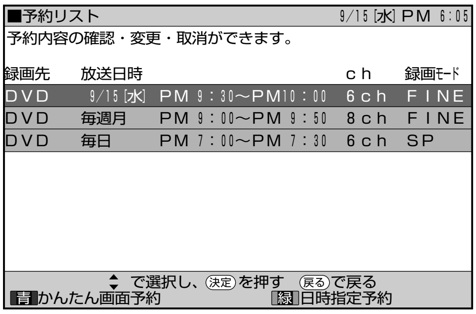
- かんたん画面予約→青
- 日時指定予約→緑

次ページの手順へつづく

■予約内容の詳細を確認する／変更するとき

2

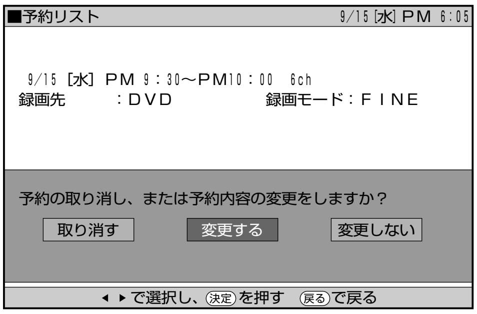
▲▼で詳細を確認したい／変更したい予約を選び、決定を押す



- 予約内容の詳細が表示されます。

3

◀▶で実行したい内容を選び、決定を押す



- 取り消すを選んだときは、予約取り消しの確認画面が表示されます。
- 変更するを選んだときは、日時指定予約の画面になります。
- 変更しないを選んだときは、手順**2**の画面に戻ります。

4

- 変更するを選んだとき

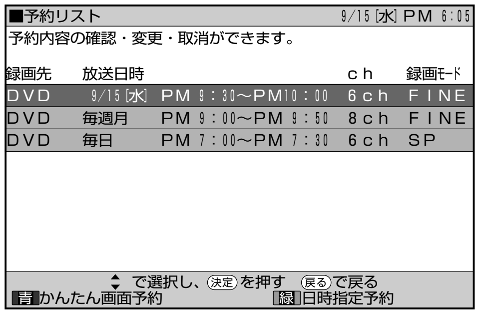
日時指定予約の手順で、予約内容を変更する

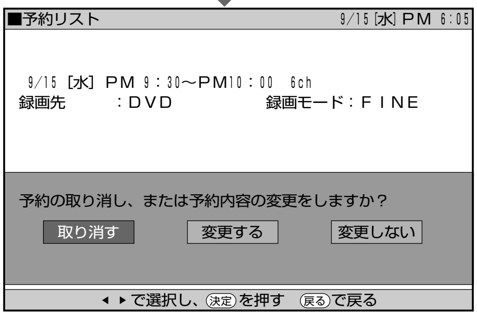
- 「スタートメニューで予約録画する」の手順**4**（**64**ページ）をご覧ください。

予約を取り消す

1

予約リストの画面で▲▼を押して取り消したい予約を選び、決定を押す





2

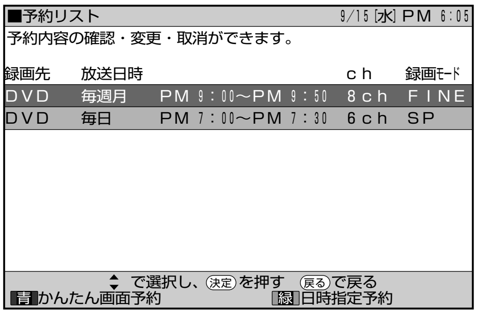
◀▶で「取り消す」を選び、決定を押す

- 確認画面が表示されます。

3

◀▶で「する」を選び、決定を押す

- 選んだ予約が取り消され、予約リスト画面（手順**1**）に戻ります。

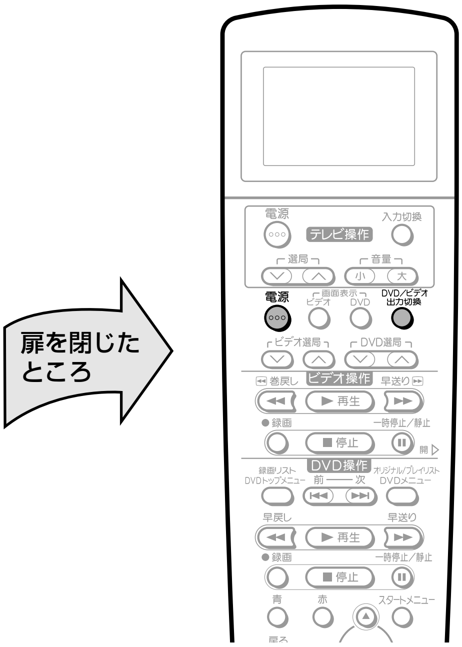


BS/CS放送を自動で録画する(外部自動録画)

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

■番組予約機能の付いたBSデジタルチューナーやデジタルCSチューナーと接続すると、チューナーの電源と連動させて予約した番組をDVDに録画することができます。

■チューナーは本体後面の入力1端子に接続してください(1. 接続・準備編 **22**ページ)。予約録画開始時刻にチューナーからの信号に連動して本機の電源が入り、自動的に録画を始めます。



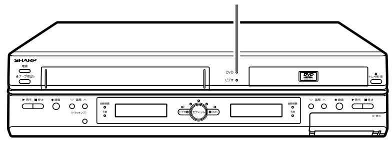


1 電源(○○○)を押し、本機の電源を入れる

- 本機は再生や録画の操作に応じて、自動的にDVD側とビデオ側の出力を切り換える機能を備えています。ただし、操作や本機の状態によっては、切り換えたい方の出力にならない場合があります。
このときは、手順**2**の操作で出力を切り換えてください。

2 DVD/ビデオ出力切換を押し、「DVD出力」にする

本体のDVD出力ランプが点灯(緑色)します。



- ボタンを押すたびに、「DVD出力」←→「ビデオ出力」と切り換わります。

3 録画用のディスクをセットする

4 外部入力の音声を選ぶ

ステレオ放送を録画するときは

- 「DVD設定」の「外部音声入力」を「ステレオ」に設定します(**132**ページ)。

二重音声(二ヶ国語)放送を録画するときは

- 「DVD設定」の「外部音声入力」を「二ヶ国語」に設定します(**132**ページ)。
- DVD-RW(ビデオフォーマット)/DVD-Rのディスクでは、「DVD設定」の「外部音声入力」の設定と「DVD設定」の「ビデオフォーマット音声」を「主音声」または「副音声」に設定します(**132**ページ)。

5 録画モードを押して、録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。

→FINE→SP→LP→EP→MN→(FINEへ戻る)

- 「MN」を選んだときに設定される録画モードは、「スタートメニュー」−「各種設定」−「DVD設定」−「マニュアル録画モード」で設定されている録画モードです。

6 ■BS/CSチューナーの準備について

① 録画したい番組を予約する

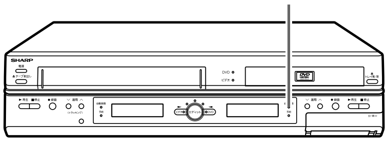
- 予約について詳しくは、BS/CSチューナーの取扱説明書をご覧ください。

② 電源を「切」にする

次ページの手順へつづく

7 [自動録画]を2秒以上押す

- 本体DVD側の自動録画ランプが点灯し、外部自動録画予約待機状態になります。



- 予約時刻になると、デジタルCS(BS)チューナーからの信号により、自動的に録画を開始／終了します。

8

- この後、本機を使用しないときは

[電源]を押し、本機の電源を切る

外部自動録画中に録画を停止するときは

[DVD操作] 部の[■停止]を押して録画を止めます。
外部自動録画中に[自動録画]を2秒以上押すと、通常の録画状態になります。

外部自動録画予約待機状態を解除するときは

録画が始まる前に、[自動録画]を2秒以上押して、本体の自動録画ランプを消します。

ご注意

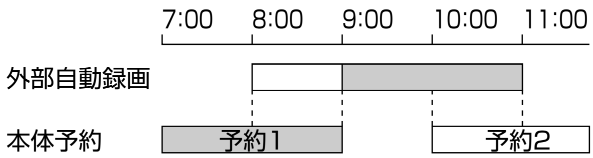
- 外部自動録画中は、[DVD操作]部の[一時停止／静止]が働きません。
- デジタルCS(BS)チューナーを前面の入力2端子に接続したときは、外部自動録画は働きません。
- 有料(PPV＝ペイパービュー)番組などを録画するときは、必ずチューナー側で「録画(録る)」をするための設定をしてください。番組によっては、録画できない場合や録画のために追加料金のかかる場合があります。
- 「録画禁止」のコピー制御信号が含まれている番組は録画できません。また、「1回録画可」のコピー制御信号が含まれている番組を録画するには、DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応のディスクを使用して、VRフォーマットで録画してください。
  詳しくは、「録画できない映像について」(**10**ページ)をご覧ください。
- 外部自動録画予約待機中は、ジャスト録画は働きません。
- 「設置調整」－「BS設定」－「BSチャンネル」－「BSデコーダー」を「入」に設定したときは、外部自動録画が働きません。

外部自動録画と本機の予約が重なったときは

■外部自動録画の予約時間に本体予約が重なっているとき

本体予約が先に開始した場合は、本体予約が終わってから外部自動録画が始まります。
外部自動録画が先に開始した場合は、本体予約が無効になります。

次の[　]で示した部分が、録画されます。



チューナーに付属のビデオコントローラー(ビデオマウス)を使うときは

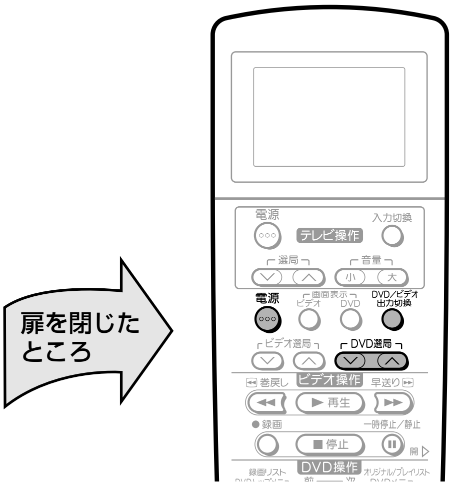
2001 年11月以降に発売された、シャープ製の番組予約機能のあるテレビやBS・CSチューナーなどから、ビデオコントローラーを使用して、チューナーで予約した番組をDVDに自動で録画することができます。

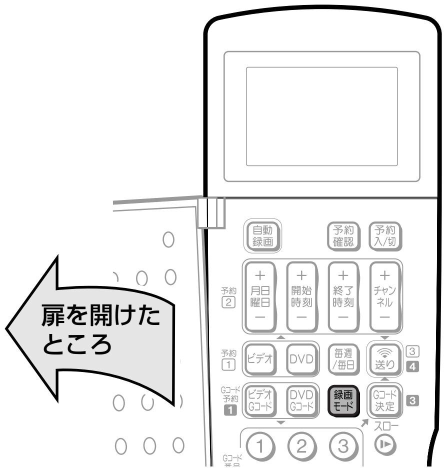
■設定について

DVD側でビデオコントローラー(ビデオマウス)を使うときは、DVD側が動作するようにチューナーの取扱説明書に従って、チューナー側の設定をしてください。

① ビデオコントローラーの発信部が本機のリモコン受光部に向くようにセットします。
② チューナー側でビデオコントローラーのメーカー設定を「シャープ」にします。
③ チューナー側でビデオコントローラーのリモコン信号機種番号を「7」または「8」に設定します。
- 本機のリモコンコードを「RC1」に設定しているときは、「7」を設定します。「RC2」に設定しているときは、「8」を設定します。

④ ビデオコントローラーの動作テスト(試し録り)をします。チューナー側で予約操作を行い、予約時刻で本機の録画が開始されることを確認してください。





■ビデオコントローラーを使って録画するとき

1 **「BS/CS放送を自動で録画する」の手順1～6を行う**

2 **[DVD選局 ∨ ∧]を押して、外部機器を接続した入力(外部入力1)L1などに切り換える**

3 **[電源]を押し、本機の電源を切る**

ヒント

- ビデオコントローラー(ビデオマウス)のリモコン信号機種番号などについて詳しくは、ご使用の機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- ビデオコントローラーを使用して、ビデオ側で録画するときは、チューナー側でビデオコントローラーのリモコン信号機種番号を「1」または「2」に設定し直してください。
- ビデオコントローラーを使って録画ができないときは、外部自動録画機能(**68** ページ)をご使用ください。

おしらせ

- ビデオコントローラー(ビデオマウス)を使用して、外部機器から録画するときは、他の予約録画(Gコード予約、日時指定予約など)を設定しないでください。(予約録画が先に実行されると外部チャンネルや録画モードが変更されます。)

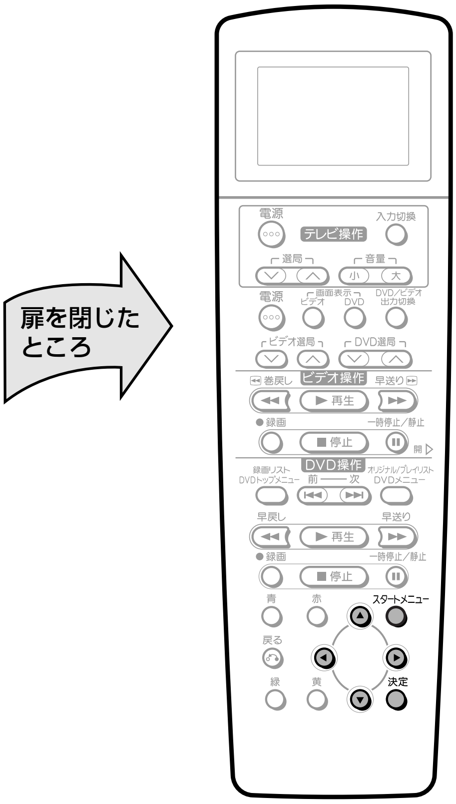
ご注意

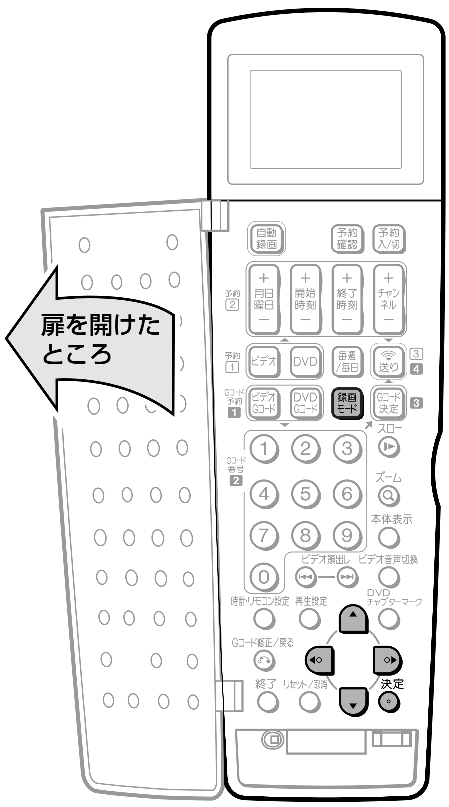
- ビデオコントローラー(ビデオマウス)は本機の付属品ではありません。

録画モードを設定する

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

[録画モード]を押して「MN」を選んだときに設定されている録画モードは、あらかじめ設定することができます。





1 **[スタートメニュー]を押し、スタートメニュー画面にする**



2 **▲▼◀▶で「各種設定」を選び、[決定]を押す**

3 **◀▶で「DVD設定」を選ぶ**



4 **▲▼で「マニュアル録画モード」を選び、[決定]を押す**

5 **◀▶で録画モードを選び、[決定]を押す**

- 録画モードと録画できる時間については、**72**ページをご覧ください。



おしらせ

本機で録画したDVD-RW/R(ビデオフォーマット)ディスクをDVDプレーヤーで再生するとき

- 本機のマニュアル録画モードで録画したディスクをDVDプレーヤーで再生したとき、機種によっては正常に再生できない(あるいは特定のモードだけが再生できない)場合があります。

次ページへつづく

DVD-RW/Rの録画モードと録画時間※

DVD-RW(VRフォーマット) 録画モード	録画時間		DVD-RW(ビデオフォーマット)/DVD-R 録画モード	録画時間
MN1	約360分	EP	MN1	約360分
MN2	約345分		MN2	約345分
MN3	約330分		MN3	約330分
MN4	約315分		MN4	約315分
MN5	約300分		MN5	約300分
MN6	約285分		MN6	約285分
MN7	約270分		MN7	約270分
MN8	約255分		MN8	約255分
MN9	約240分	LP	MN9	約240分
MN10	約230分		MN10	約230分
MN11	約220分		MN11	約220分
MN12	約210分		MN12	約210分
MN13	約200分		MN13	約200分
MN14	約190分		MN14	約190分
MN15	約180分		MN15	約180分
MN16	約170分		MN16	約170分
MN17	約160分		MN17	約160分
MN18	約150分		MN18	約150分
MN19	約140分		MN19	約140分
MN20	約130分		MN20	約130分
MN21	約120分	SP	MN21	約120分
MN22	約110分		MN22	約110分
MN23	約105分		MN23	約105分
MN24	約100分		MN24	約100分
MN25	約95分		MN25	約95分
MN26	約90分		MN26	約90分
MN27	約85分		MN27	約85分
MN28	約80分		MN28	約80分
MN29	約75分		MN29	約75分
MN30	約70分		MN30	約70分
MN31	約65分		MN31	約65分
MN32	約60分	FINE	MN32	約60分

- DVDの録画時間は4.7GBのディスクを使用したときの録画時間の目安です。
- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。

おしらせ

①録画モードの数値が大きい程高画質で録画でき、小さい数値にすると録画時間が長くなります。
②画質が大きく変わる録画モードを左の表では太線で示しています。DVD-RW(VRフォーマット)とDVD-RW(ビデオフォーマット)/Rでは、画質が大きく変わる録画モードが違います。
※MN22〜32についてはVBR記録の効果が大きく実際の録画時間は長くなります。

録画・予約録画に失敗したときは

■ 録画ができない

原因	対応
● ディスクが入っていない ● 録画できないディスクが入っている	● 録画用ディスクをセットしてください。
● ディスクの空き容量がない ● ディスクが判別されない	● 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してくだい。
● ディスクが保護されている	● ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。

■ 予約録画ができない

原因	対応
● ディスクが入っていない	● 録画用ディスクをセットしてください。
● 録画できないディスクが入っている ● ディスクの空き容量がない ● ディスクが判別されない	● 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してくだい。
● ディスクが保護されている	● ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
● ディスクを再生している ● ディスクにダイレクト録画をしている	● ディスク再生中やダイレクト録画中は、予約録画が実行されません。

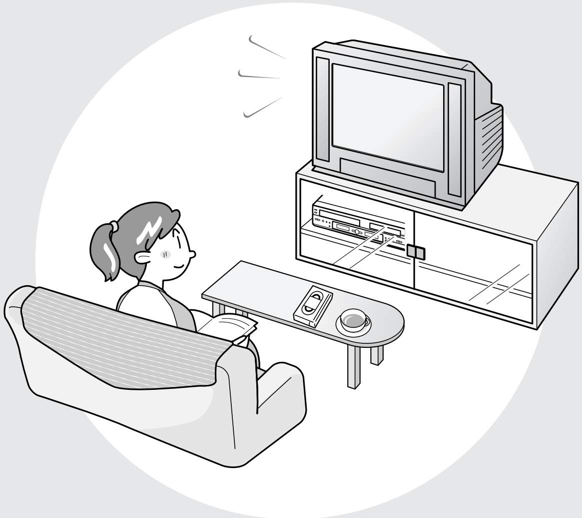
おしらせ

● 複数の予約を設定していて、前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が重なった場合は、前の予約録画が終了してから次の予約録画を開始します。
そのため、次の予約録画が最大1分程度遅れます。

■ Gコード予約や日時指定予約をリモコンで設定したが送信できない

原因	本体表示部	対応
● 本体の電源が切れている	Err	● 本体の電源が切れている状態では予約設定できません。電源を入れてから送信してください。
● 時計合わせがされていない	Err	● 時計合わせがされていないときは、予約送信できません。時計合わせをしてから送信してください。
● 予約録画している	Err	● 予約録画中は予約送信できません。
● 予約が重複している	Err	● 予約時間が重複しているときは予約送信できません。 ● 重複している予約を取り消すか、予約開始時刻を変更してください。
● 予約開始2分前に予約送信した	Err	● 予約開始2分前は、予約録画準備のため、予約送信できません。
● 予約番組が8番組あるとき	FULL	● 予約録画がいっぱいです。 ● 予約を取り消すか、予約録画が終了してから送信してください。

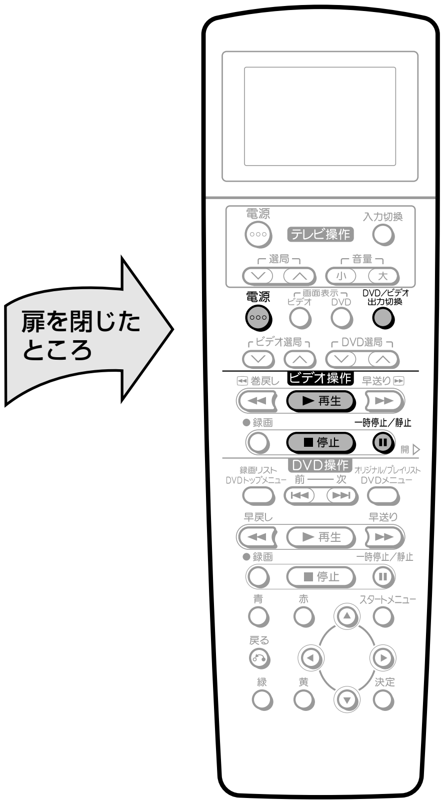
ビデオを再生



■ここでは、ビデオテープを再生するときのいろいろな操作や機能について説明をしています。

ビデオを再生する

■ご覧になりたいビデオテープを入れて、再生してください。

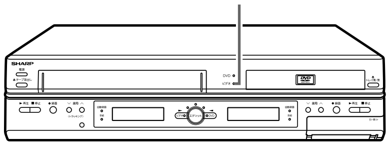


1
① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

2
電源を押し、本機の電源を入れる
- 本機は再生や録画の操作に応じて、自動的にDVD側とビデオ側の出力を切り換える機能を備えています。ただし、操作や本機の状態によっては、切り換えたい方の出力にならない場合があります。このときは、手順**3**の操作で出力を切り換えてください。

3
DVD/ビデオ出力切換を押し、「ビデオ出力」にする

本体のビデオ出力ランプが点灯(オレンジ色)します。



- ボタンを押すたびに「ビデオ出力」↔「DVD出力」と切り換わります。

4
再生するビデオテープを入れる
- **75**ページの「ビデオテープの入れかた・出しかた」をご覧ください。

5
ビデオ操作部の▶再生を押す
- 再生が始まります。

再生を一時停止するときは

● ビデオ操作部の 一時停止/静止 を押します。

再生を停止するときは

● ビデオ操作部の ■停止 を押します。

電源を切るときは

● 電源 を押します。

ヒント

- S-VHSの市販ソフトも楽しめます。
- S-VHSの再生はできますが、本来の高画質(水平解像度400本以上)は得られません。
- S-VHS録画はできません。
- 再生および特殊再生(スロー、コマ送り)時に、画面ノイズや乱れが出る場合もあります。
- テープの未録画部分では、画面がブルーバック(青い画面)になります。(ブルーバック「入」のとき。**142**ページ)

■ビデオ再生時には、いろいろな機能が働きます。

「オートパワーオン」
ビデオテープを入れると、自動的に電源が入ります。

「オート再生」
ツメの折れたテープを入れたときは、自動的に再生を始めます。

「オートリワインド」
再生をしてビデオテープが最後(終端)まで到達すると、自動的にテープの最初(始端)まで巻き戻しされ、テープが出てきます。

「オートイジェクト」
ビデオテープの片側を押したり、無理に早く入れたりしたときにテープが正しく入らず、つまる場合があります。このようなときはしばらく待つと、ビデオテープが自動的に出てきます。

■この他に、次の便利な機能を「スタートメニュー」の「各種設定」−「ビデオ設定」で設定することができます。(136ページ)

「S．ピクチャー」
テープの再生映像をくっきりとさせる機能。

「オートリピート」
1本のテープを自動的にくり返し再生する機能。

「CMオートスキップ再生」
本機で録画した番組が二重音声放送やモノラル放送のとき、ステレオ放送のコマーシャルを自動的にとばす機能。

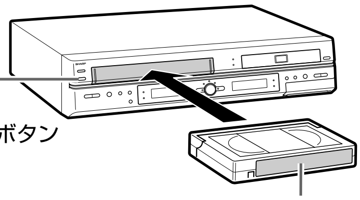
※ **117**ページのビデオからディスクへのダビング中は働きません。

ビデオテープの入れかた・出しかた

■ 入れかた

ビデオテープの中央部をゆっくり押して入れる

● 本体ビデオ表示部に「〇〇」が表示されます。



■ 出しかた

本体の ⏏テープ取出し を押す

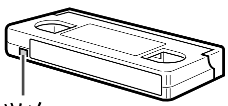
- 出てきたビデオテープを水平に取り出します。
- 予約待機状態(予約ランプ点灯中)のときは、テープは取り出せません。リモコン扉内の 予約入/切 を押して、予約待機状態を解除してから取り出してください。
- ビデオが動作中のときは、ビデオ操作部の ■停止 を押して停止させた後、⏏テープ取出し を押します。

⚠警告 ビデオテープ挿入口に異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。

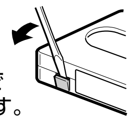
⚠注意 小さなお子さまがビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

録画済みテープを誤って消さないために

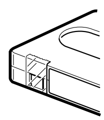
● ビデオテープには、誤消去防止用の「ツメ」があります。



● 大切な録画を誤って消さないために「ツメ」を折ります。

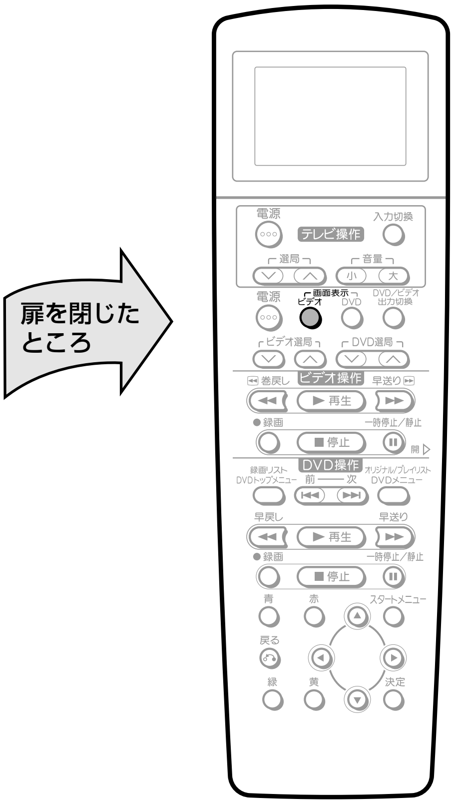


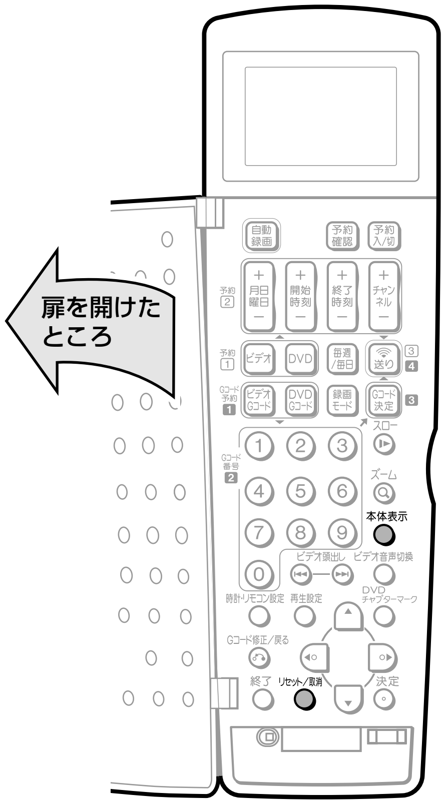
● 再度録画したいときは、セロハンテープを二重に貼ります。



ビデオの情報や残り時間を確認する

■ビデオの動作状態、テープカウンターや残量などを画面表示と本体ビデオ表示部で確認することができます。





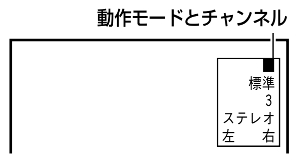
画面表示の切り換えかた

ビデオ（画面表示）を押す

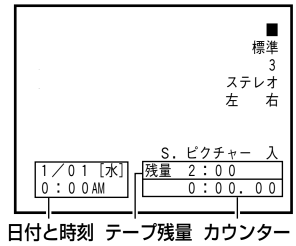
● 押すたびに、次の順で切り換わります。

▼画面表示

①オート表示
● チャンネル・動作モード・カウンターを約3秒間表示します。



②フル表示
● チャンネル・動作モード・カウンター・残量・時刻を常に表示します。



③オフ表示
● 何も表示しません。
● 本機を再生側にして編集(ダビング)するときなどは、オフ表示にすることをおすすめします。

ヒント

● ビデオサーチ、スキップサーチ、静止画再生・スロー再生などのときは表示されません。
● スタートメニューの「各種設定」－「オプション」－「ブルーバック」の設定を「切」にしている場合、画面表示は映像信号が入っていないと表示されません。

本体ビデオ表示部の切り換えかた

本機をビデオ出力にした後で、本体表示を押す

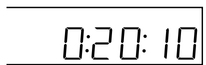
● 押すたびに、次の順で切り換わります。

本体ビデオ表示部

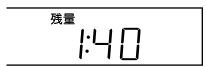
①チャンネル表示
● 現在選択しているチャンネルを表示します。
※再生中は表示されません。



②再生カウンター表示
● 現在のテープ位置を時間で表示します。



③テープ残量表示
● テープの残量を表示します。

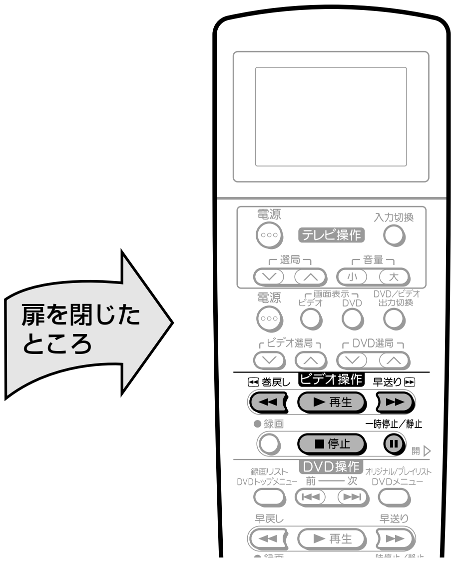


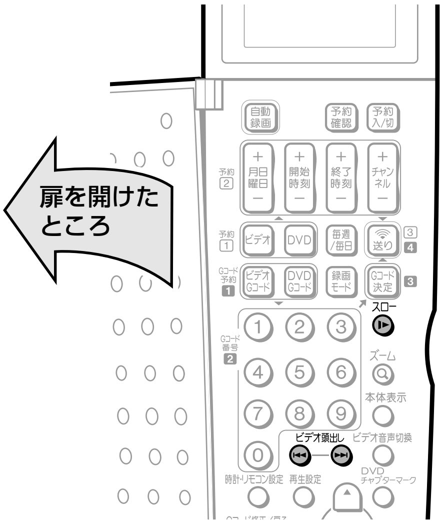
おしらせ

● 本体ビデオ表示部は再生するとテープカウンター表示になります。
● 録画中のバックライトはオレンジ色に点灯します。

見たいところを探す

■早送りや巻戻し、コマ送り再生などいろいろな再生をすることができます。
見たい場面を探すときなどに便利です。



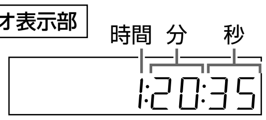


テープカウンターの確認のしかた

■ビデオテープの走行状態を時間、分、秒単位で確認できます。

1 ■ 本体ビデオ表示部で確認するとき

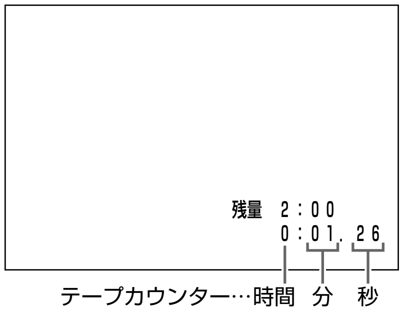
本機をビデオ出力にした後で、本体表示 をくり返し押して、「再生カウンター表示」にする 本体ビデオ表示部



■ テレビ画面で確認するとき

画面表示 をくり返し押して、「フル表示」にする

▼画面表示



2 **カウンターをゼロに戻すときは、リセット／取消 を押す**

● テープカウンターがリセットされ、ゼロ「0：00.0」になります。

おしらせ

- テープ動作中は、本体ビデオ表示部のカウンターの数字が点滅します。
- ビデオテープを入れると、自動的にリセットされます。
- 録画していない部分では、カウンターの数字は変わりません。
- 「0：00.00」の位置より前にビデオテープを巻き戻すと、「−」（マイナス）表示が出ます。
- ビデオテープが入っていないときや計算中、または計算ができないときは、残量時間は表示されません。
- テープ残量は、表示している録画モード「標準／3倍」に合わせてテープ残量時間を計算し、表示します。
- 録画中にテープ残り時間が約5分になると点滅表示に変わります。
- テープ残量は目安としてお使いください。T-30、T-60、T-90、T-120以外のテープやテープ種類によっては、正しい表示をしないことがあります。
- 早送り／巻戻し中は、多少誤差が大きくなる場合があります。
- VHS-C、S-VHS-Cテープをカセットアダプターで使用したときは、残量が正しく表示されない場合があります。

早送り・巻戻しをする

① 再生を止めてビデオ操作部の 早送り または 巻戻し を押す

● 早送り、巻戻し中にもう一度押すと、高速の早送り、巻戻しに切り換わります。

② 止めるときはビデオ操作部の ■停止 を押す

ヒント

- 一度高速の早送り・巻戻しに切り換わると、通常の早送り・巻戻しスピードには戻りません。
- テープの巻き量や、テープの種類によっては、高速の早送り・巻戻しができない場合があります。
- 早送り・巻戻しをしているとき、テープによっては一旦停止し、再度、早送り・巻戻しに入る場合があります。これはテープ保護のためで、故障ではありません。

ビデオサーチで場面を探す

再生中にビデオ操作部の早送り▶▶または◀◀巻戻しを押す

- 押すたびに、ビデオサーチの速さが変わります。

標準モード .... 「5倍速↔7倍速」
3倍モード .... 「9倍速↔21倍速」

- 通常の再生に戻すときは、ビデオ操作部の▶再生を押してください。

ヒント

- 音声は出ません。
- ビデオサーチでは、画面に動作表示が出ません。

静止画再生・コマ送り再生をする

1 再生中にビデオ操作部の一時停止/静止を押す

- 画面が静止し、静止画再生になります。

2 静止画再生中にビデオ操作部の一時停止/静止を押す

- 画面がコマ送りされます。押すたびに1コマずつ進みます。
- 通常の再生に戻すときは、ビデオ操作部の▶再生を押してください。

ヒント

- 音声は出ません。
- 静止画再生では、画面に動作表示が出ません。
- 静止画再生中に映像が上下にゆれるときは、本体の∨選局∧(トラッキング)を押して、ゆれがなくなるようにトラッキングを調整してください(**79**ページ)。
- 静止画再生を5分間以上続けると、ヘッドやビデオテープの保護のため、自動的に通常の再生に戻ります。

スロー再生をする

再生中にスローを押す

- スロー再生(1/10倍速)になります。
- 通常の再生に戻すときは、ビデオ操作部の▶再生を押してください。

ヒント

- 音声は出ません。
- スロー再生では、画面に動作表示が出ません。
- スロー再生を5分間以上続けると、ヘッドやビデオテープの保護のため、自動的に通常の再生に戻ります。
- 他のビデオで録画したビデオテープをスロー再生すると、ノイズが出る場合があります。

頭出しをする

■複数の番組を録画したビデオテープから、見たい番組をすばやく探すことができます。

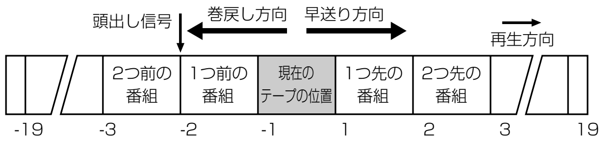
■本機で番組を録画すると、録画の始まり位置に頭出し信号(VISS)を自動書込みします。この頭出し信号を利用して番組の最初の部分を探し出し、指定した開始点から自動的に再生を始めます。
停止または再生中に操作してください。

ビデオ頭出し⏮または ビデオ頭出し⏭を押し、見たい番組を頭出しする

- ビデオ頭出し⏮で前の番組の頭出しが、ビデオ頭出し⏭で次の番組の頭出しができます。ボタンを押すたびに、それぞれ最大19まで頭出しができます。
- 頭出しが完了すると、自動的に再生が始まります。
- 途中で止めたいときは、ビデオ操作部の■停止を押してください。

頭出しのしくみ

指定された番組まで早送り・巻戻しをして再生を始めます。



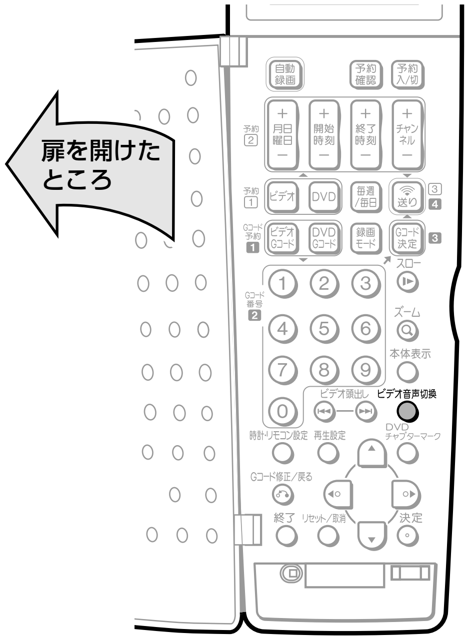
ご注意

- 頭出し表示の数字は、信号をとび越すごとに1つずつ減ります。
- ビデオテープの一番最初に記録されている番組は、頭出しできないこともあります。
- 頭出し位置は多少ズレる場合があります。
- 頭出し信号の間隔が短い(約5分以内)ときは、正しく頭出しできないことがあります。

再生中の設定

ビデオ再生の音声を切り換える

■ステレオや二重音声の番組を記録したテープやビデオソフトを再生したとき、音声を切り換えることができます。



再生中にビデオ音声切換で、お好みの音声に切り換える

● ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

［左 右］→［左　］→［　右］→表示なし（ノーマル音声）→［左 右］

おしらせ

● トラッキング調整がズレると、Hi-Fi音声がノーマル音声に切り換わることがあります。

ヒント

● 他のビデオ機器で録画したビデオテープや市販のビデオソフトなどを再生したときに、Hi-Fi音声が正常に聞こえない場合があります。そのようなときは、ビデオ音声切換を押してノーマル音声を選んでください。

再生時の画面表示と音声の出かた

音声切換表示		音声出力		
		二重音声		ステレオ
		左	右	左　右
Hi-Fi音声	［左 右］	おはよう	Good morning	ステレオ
Hi-Fi音声	［左　］	おはよう	おはよう	左の音声
Hi-Fi音声	［　右］	Good morning	Good morning	右の音声
ノーマル音声	左右表示消える	おはよう	おはよう	モノラル

放送受信時の表示について

ステレオ放送や二重音声の番組を受信中に音声切換ボタンを押すと、音声を切り換えることができます。

● 二重音声（二ヶ国語）放送を受信しているときは、次のように音声を切り換えることができます。

主　：主音声
副　：副音声
主副：主音声（左）＋副音声（右）

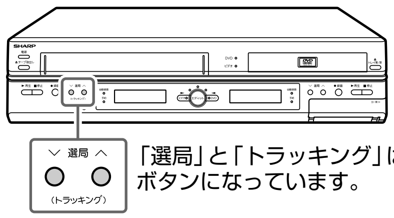
● ステレオ放送を受信しているときは「ステレオ」が表示され、「左」「右」を切り換えることができます。

● モノラル放送を受信しているときは、音声は表示されません。

※ DVD出力（緑色ランプ点灯）時、ステレオ放送受信中やモノラル放送受信中は、音声は切り換わりません。

トラッキングを調整する

■通常、再生中はトラッキングが自動調整されますが、別のビデオで録画されたビデオテープなどを再生してノイズが出る場合は、手動でトラッキングを調整することができます。



「選局」と「トラッキング」は兼用のボタンになっています。

再生中やスロー再生中に、本体の∨選局（トラッキング）または∧選局（トラッキング）を押し、ノイズが少なくなるように調整する

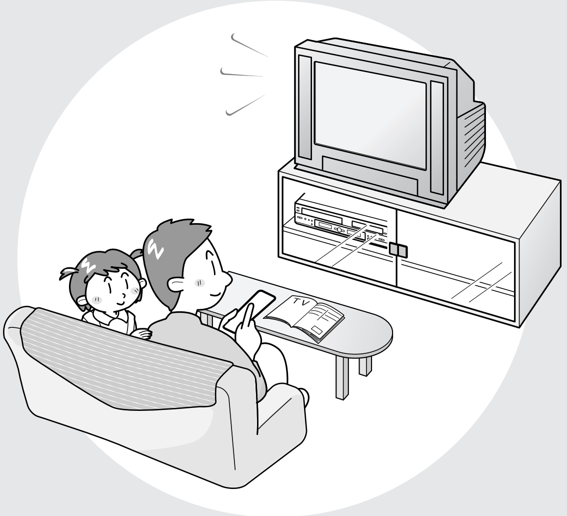
● 自動調整に戻すときは、∨選局∧（トラッキング）を2つ同時に押してください。

ヒント

● 本機以外のビデオ録画したビデオテープや、市販のビデオソフトなどを再生したときに、Hi-Fi音声が正常に聞こえない場合があります。そのようなときは、トラッキングを調整すると正常な音声になることがあります。それでも正常な音声にならないときは、リモコンのビデオ音声切換を押してノーマル音声を選んでください。

● 3倍モードで録画したビデオテープを再生したとき、映像が上下に乱れることがあります。手動でトラッキング調整をしてください。それでも映像が上下に乱れるときは、本体の►再生を2秒間押してください。その際画面表示が上下に乱れる場合がありますが、異常ではありません。電源を切ったりビデオテープを取り出すと、もとの状態に戻ります。

ビデオに録画



■テープに録画することができます。
ここでは、いろいろな録画と予約について説明をしています。

録画をしたいときは･･･

- すぐに録画したい
  →**82**ページ（ダイレクト録画）
- Gコードを使って予約録画したい
  →**84**ページ（Gコード予約）
- 日時を指定して予約録画したい
  →**86**ページ（タイマー予約）
- BS/CS放送を自動で予約録画したい
  →**90**ページ（外部自動録画）

- 予約内容の確認をしたい
  →**88**ページ
- 予約内容の変更をしたい
  →**89**ページ
- 予約を取り消したい
  →**89**ページ

選局の順序

ディスクやビデオに録画するときは、選局ボタンを使って入力信号を選びます。
選局ボタンには ビデオ選局 と DVD選局 があります。

ビデオ選局

VHF/UHF (1～12/13～62ch)	アナログ（VHF/UHF）放送を選びます。
CATV (C13～C63ch)	CATV放送を選びます。 ・CATV（C13～C63）チャンネルは工場出荷時にスキップ設定されています。 ・CATV放送が実施されていない地域では受信できません。
L1	入力1端子に接続されている機器の映像・音声を選びます。
L2	入力2端子に接続されている機器の映像・音声を選びます。
DVD	ディスクに記録した内容をテープに記録したいときに選びます。 停止中は、DVD側で選局されている放送が入力されます。

ビデオ選局側の音声の切り換えについて

- ビデオ選局側の音声を切り換えるとき、リモコン扉内の ビデオ音声切換 を押します。
- 放送受信中は押すたびに「左→右→左右」の順番で切り換わります。
- ビデオ再生中は「左→右→表示無し（ノーマル）→左右」の順番で切り換わります。

DVD選局

VHF/UHF (1～12/13～62ch)	アナログ（VHF/UHF）放送を選びます。
CATV (13～63ch)	CATV放送を選びます。 ・CATV（C13～C63）チャンネルは工場出荷時にスキップ設定されています。 ・CATV放送が実施されていない地域では受信できません。
BS (1～15ch)	BS放送を選びます。 （BS1、BS3、BS9、BS13、BS15チャンネルはスキップ設定されています）
L1	入力1端子に接続されている機器の映像・音声を選びます。 ・「設置調整」－「BS設定」－「BSチャンネル」で「BSデコーダー」を「入」に設定したときは、「L1」は選局できません。
L2	入力2端子に接続されている機器の映像・音声を選びます。
DV	DV端子付きビデオカメラからの入力を録画するときに使います。
VHS	ビデオからの信号を入力します。 テープに記録した内容をディスクに記録したいときに選びます。

DVD選局側の音声の切り換えについて

- ステレオ放送／モノラル放送は音声切り換えができません。
- 二重音声（二ヶ国語）放送は、「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「主／副音声切換」で選択されている「主音声」または「副音声」が出力されます。
- DVD-RW（VRフォーマットディスク）の場合、二重音声放送を記録したディスクでのみ切り換えができます。音声は、再生設定画面で切り換えます。
- DVD-RW（ビデオフォーマット）／DVD-Rのディスクでは、音声切り換えが働きません。

ヒント

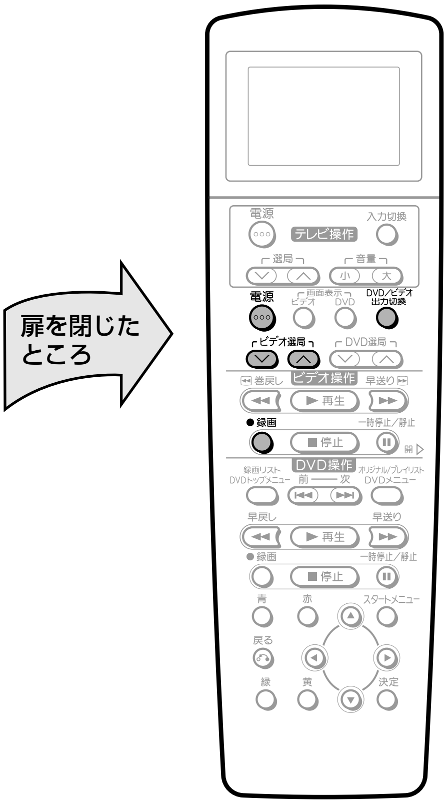
- ビデオ選局 ビデオ選局ボタンで「DVD」を選んだときは、再生中のディスクの出力をビデオ側で見たり録画したりできます。
- DVD選局 DVD選局ボタンで「VHS」を選んだときは、再生中のビデオの出力をDVD側で見たり録画したりできます。
- 「DVD」と「VHS」を同時に選んだときは、映像と音の出力が停止して黒画面・無声音の状態になります。
- ビデオ側では、BSチャンネルの選局ができません。

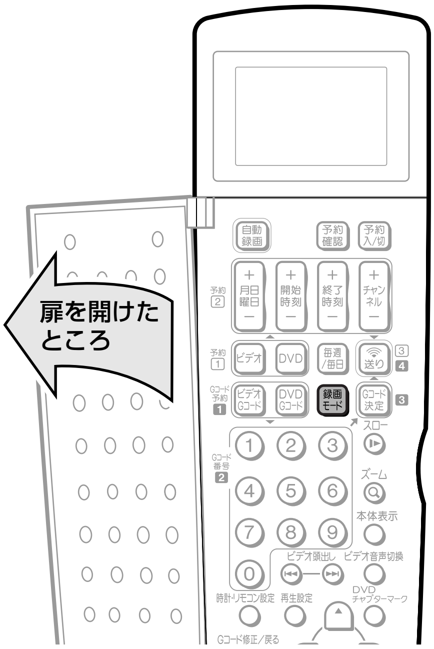
ビデオに録画する(ダイレクト録画)

ビデオにテレビ放送の番組を録画することができます。

録画を始める前に

- 本体とリモコンの時計合わせとVHF/UHFのチャンネルの設定をしてください。(1. 接続・準備編 **28**・**30**ページ)
- テープの残量(**76**ページ)とツメの折れていないことを確認してください。





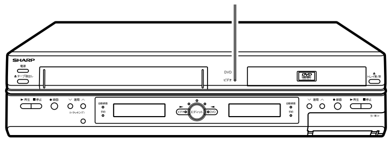
1 ① テレビの電源を入れる ② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

2 電源 を押し、本機の電源を入れる

- 本機は再生や録画の操作に応じて、自動的にDVD側とビデオ側の出力を切り換える機能を備えています。ただし、操作や本機の状態によっては、切り換えたい方の出力にならない場合があります。このときは、手順3の操作で出力を切り換えてください。

3 DVD/ビデオ出力切換 を押し、「ビデオ出力」にする

本体のビデオ出力ランプが点灯(オレンジ色)します。



- ボタンを押すたびに、「ビデオ出力」←→「DVD出力」と切り換わります。

4 録画するビデオテープを入れる

- **75**ページの「ビデオテープの入れかた・出しかた」をご覧ください。
- 本体ビデオ表示部に「[テープ]」が表示されます。

5 ビデオ選局 ∨ ∧ を押し、録画したいチャンネルを選ぶ(81ページ)

- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

「チャンネル(1～12など)」←→「L1」
↑ ↓
「DVD」←→「L2」

6 録画モード を押し、録画モードを選ぶ

「標準/3倍」から選択します。

7 ビデオ操作 部の ●録画 を押す

- テレビ画面に●(録画マーク)が表示され、録画が始まります。
- 録画が停止するまで、またはテープの残量がなくなるまで録画は続きます。テレビの電源を切っても、録画に影響はありません。

録画中に録画終了時刻を設定する

録画を一時停止するときは

ビデオ操作 部の 一時停止/静止 を押します。もう一度押すと解除されます。
5分以上一時停止をすると、ビデオテープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

録画を停止するときは

ビデオ操作 部の ■停止 を押します。

ビデオテープを本体から取り出すときは

本体の ⏏テープ取出し を押します。

ビデオに録画中、他のテレビ番組を見るときは

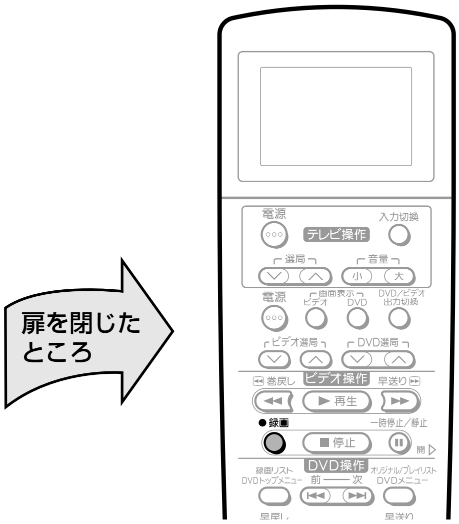
テレビの入力切換を「テレビ」にし、テレビのチャンネルボタンで見たいチャンネルを選びます。録画に影響はありません。

録画中にDVDを見るときは

DVD/ビデオ出力切換 を押し、「DVD出力」にして、DVD操作 部の ▶再生 を押します。

ヒント
- 本機の入力端子につないだ機器から録画するときは、手順5で ビデオ選局 ∨ ∧ を押して「L1」または「L2」を選びます。詳しくは、「ビデオ機器をつないでダビングする」(**126**ページ)をご覧ください。
- ビデオテープが最後まで録画されると、自動的に巻戻しが始まります。巻戻しが終わると、テープが出てきます。(オートリワインド)
- ツメの折れたビデオテープには録画できません。ビデオ操作部の ●録画 を押したとき、自動的に排出されます。(オートキャンセラー)

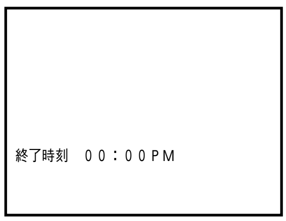
録画中に、15分単位で録画終了時刻を設定できます。





録画中に ビデオ操作部の ●録画 を押す

- 押すたびに、15分単位で録画終了時刻が設定できます。
- 録画終了時刻が設定されて、本体ビデオ表示部に「⊡」が点灯します
- 設定した時刻になると、自動的に録画が止まります。



録画終了時刻の設定を解除するときは

① ビデオ操作部の ●録画 を押してから、リモコン扉内の リセット/取消 を押します。

録画を止める時刻を変更したいときは

① ビデオ操作部の ●録画 を押してから、リセット/取消 を押します。
② もう一度ビデオ操作部の ●録画 を押して、設定し直します。

Gコード®システムで予約録画をする(Gコード予約)

新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されている番組予約番号(Gコード番号)を使う予約録画です。予約したい番組の日時、チャンネルを自動的に設定することができます。
本機では、1年以内で8番組まで予約録画できます。(Gコード予約、日時指定予約を含む)

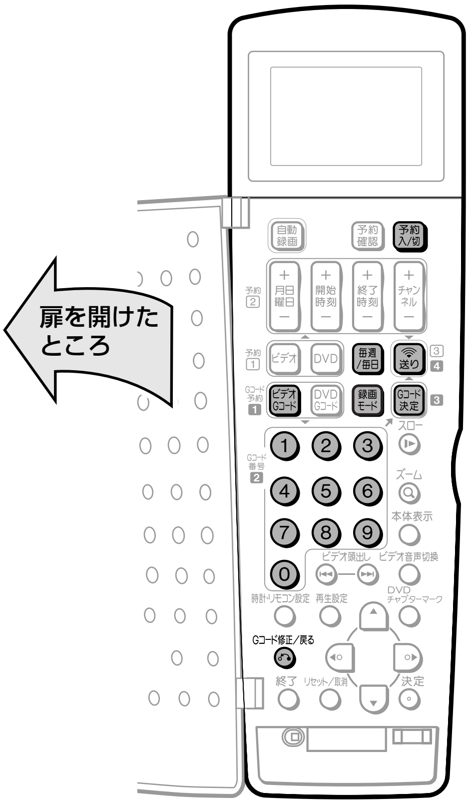
予約を始める前に

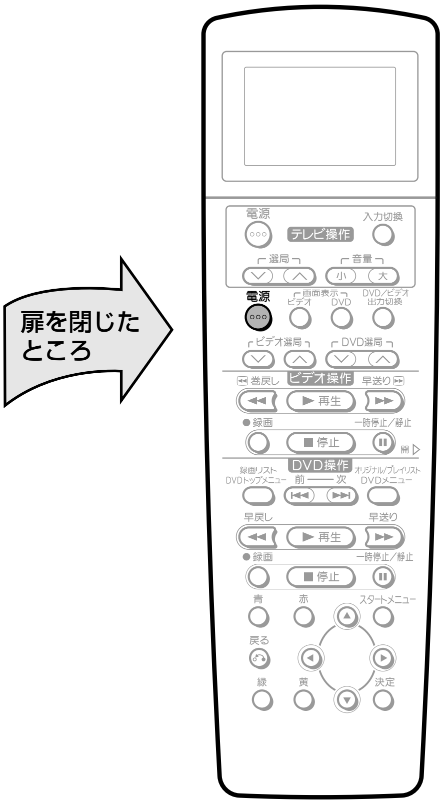
- **本体とリモコンの時計合わせとVHF/UHFのチャンネルの設定をしてください。(1. 接続・準備編 28・30ページ)**
- Gコードシステムで予約するためのチャンネル設定をしてください。(1. 接続・準備編 **42ページ**)
- **テープの残量(76ページ)とツメの折れていないことを確認してください。**

ヒント

ビデオに録画するときの便利機能
ジャスト録画設定(136ページ)

- 「標準」モードで予約録画しているとき、テープの残り時間が少なく録画しきれないときに、本機が自動的に「3倍」モードに録画モードを切り換えて1本のテープに収まるように録画する機能です。
- 3倍モードに切り換えても予約録画時間のほうが長い場合は、できるだけ多く録画します。





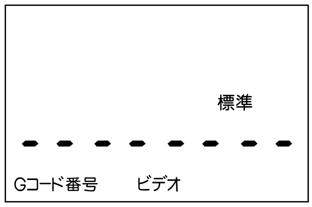
1 [電源]を押し、本機の電源を入れる

2 ビデオテープ挿入口に録画用のビデオテープを入れる

- 本体ビデオ表示部に「[oo]」が表示されます。

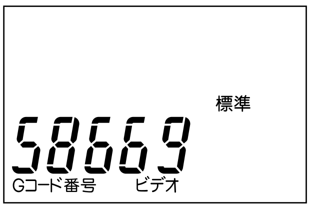
3 [ビデオGコード]を押す

- リモコン表示部がGコード入力表示になります。



4 数字ボタンでGコード番号を入力する

[例] Gコード番号58669を入力する



番号を間違えたときは

- [Gコード修正/戻る]を押すと1つ前の桁に戻ります。正しい数字を入力し直します。

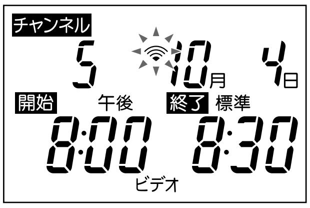
番号を間違えたときは

- [ビデオGコード]を押します。時刻表示に戻ります。

次ページの手順へつづく

5 [Gコード決定]を押す

- 予約したチャンネル、日付、開始／終了時刻が表示されます。



チャンネルが「－－」表示で点滅しているときは
（違うチャンネルが表示されたときは）

- リモコンのチャンネル設定が合っていません。
  Gコードシステムで予約するためのチャンネル設定をしてください。（1. 接続・準備編 42ページ）

■毎週または毎日録画をしたいときは [毎週/毎日]を押す

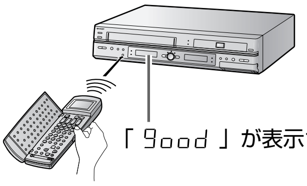
- 毎週・毎日決まった時間に予約録画をすることができます。
- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

毎週日～ 毎週土 → 日～土(毎日) → 月～土 → 月～金 → 指定日 → (毎週日～ 毎週土)

6 [録画モード]を押し、録画モードを選ぶ

- 押すたびに「標準」←→「3倍」と切り換わります。

7 リモコンを本体のリモコン受信部に向け [送り]を押す



「9ood」が表示される

続けて他の番組を予約したいときは

- 手順3～7をくり返します。

予約操作を終了するときは

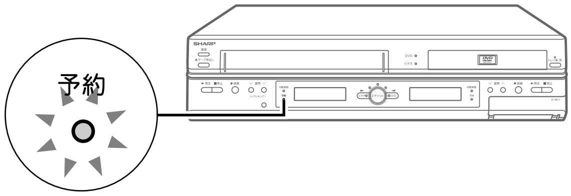
- リモコンの扉を閉じるか、[ビデオ Gコード]を2回押します。
  リモコン表示部が時刻表示に戻ります。

おしらせ

- 本体の電源が切れているときは、[送り]を押したとき本体表示部に「Err」が表示されます。
- 本体の[電源]を押し、電源を入れてから再度送信し直してください。

8 [予約入/切]を押す

- 本体ビデオ側の予約ランプが点灯し、ビデオ側の電源が切れて予約が完了します。



予約録画実行中に、録画を停止するときは

[ビデオ操作] 部の[■停止]を押すと録画は停止します。

予約待機中にビデオを使いたいときは

- [予約入/切] を押して、予約待機を解除してからお使いください。
  （再度[予約入/切]を押せば予約待機中に戻せます。）

予約待機中にDVDビデオを使いたいときは

- [DVD/ビデオ出力切換]を押して本体をDVD出力に切り換えてお使いください。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **88**ページをご覧ください。

ご注意

- Gコード予約録画中は、[ビデオ操作]部の[一時停止／静止]が働きません。
- 予約操作中、約1分間何も操作をしないと、リモコン表示部は時刻表示に戻ります。
- テープが入っていない状態で、[送り]または[予約入/切]を押すと本体の予約ランプが点滅します。
- 開始時刻が過ぎている番組は正しく予約録画できません。
- リモコン表示部に「Err」が表示されたときは、もう一度Gコード番号を確認して正しい番号を入力しなおしてください。
- [予約入/切]を押したときにビデオテープが自動的に出てくる場合は、ツメの折れたビデオテープが入っています。録画用のビデオテープと交換してください。
- ビデオ側ではBSチャンネルは予約できません。
- 「Err」が表示されたときは「録画・予約録画に失敗したときは」（**93**ページ）をご覧ください。

ヒント

- 予約待機にすると、ビデオ操作ができなくなります。
- すでにDVD側が予約待機状態のときは、手順8の[予約入/切]を押した時点で、本機の電源が切れます。
- 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約録画が始まると本体表示部が点灯します。予約録画中本体表示部を消したいときは、「液晶バックライト」（**142**ページ）を「予約実行時のみ切」に設定します。

日時を指定して予約録画する(タイマー予約)

本機では、1年以内で8番組まで予約録画できます。(Gコード予約、日時指定予約を含む)

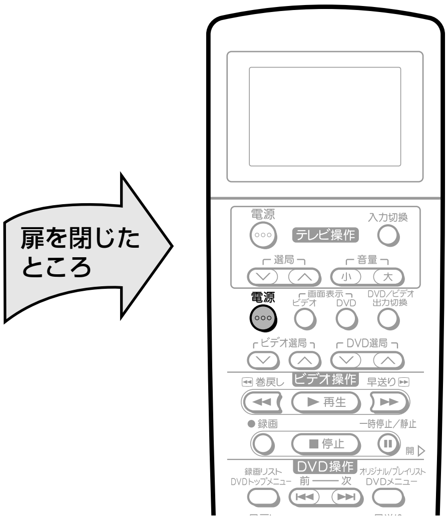
予約を始める前に

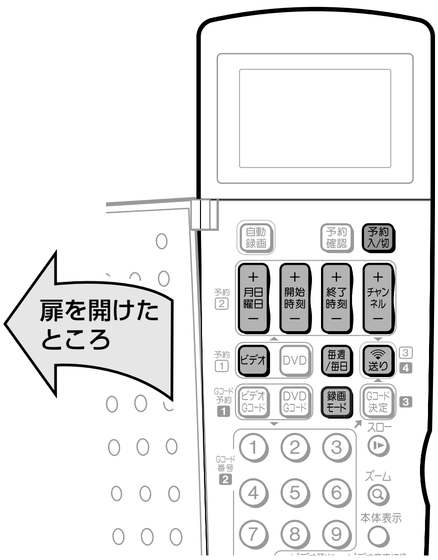
- 本体とリモコンの時計合わせとVHF/UHFのチャンネルの設定をしてください。(1. 接続・準備編 **28**・**30**ページ)
- Gコードシステムで予約するためのチャンネル設定をしてください。(1. 接続・準備編 **42**ページ)
- テープの残量(**76**ページ)とツメの折れていないことを確認してください。

ヒント

ビデオに録画するときの便利機能
ジャスト録画設定(136ページ)

- 「標準」モードで予約録画しているとき、テープの残り時間が少なく録画しきれないときに、本機が自動的に「3倍」モードに録画モードを切り換えて1本のテープに収まるように録画する機能です。
- 3倍モードに切り換えても予約録画時間のほうが長い場合は、できるだけ多く録画します。





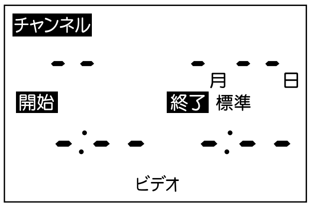
1 電源を押し、本機の電源を入れる

2 ビデオテープ挿入口に録画用のビデオテープを入れる

- 本体ビデオ表示部に「ooo」が表示されます。

3 ビデオを押す

- リモコン表示部が予約設定表示になります。



4 +月日曜日− で録画日を合わせる



■毎週または毎日録画したいとき
毎週/毎日を押す

- 毎週・毎日決まった時間に予約録画をすることができます。
- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

毎週日〜毎週土 → 日〜土(毎日) → 月〜土 → 月〜金 → 指定日 → (毎週日〜毎週土に戻る)



5 +開始時刻− で録画開始時刻を合わせる



6 +終了時刻− で録画終了時刻を合わせる



次ページの手順へつづく

7 チャンネル+/−で、予約したいチャンネルを選ぶ

- 本体ビデオ表示部に表示されるチャンネルに合わせて、希望のチャンネルを選んでください。



希望のチャンネルが表示できないときは

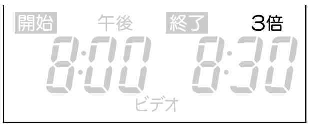
- 別冊「1.接続・準備編」の「リモコンのチャンネルスキップ設定をする」(43ページ)で、リモコンのチャンネル設定をしてください。

CATVなど、外部機器を使って予約するときは

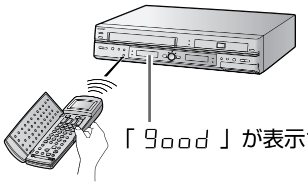
- 外部機器を接続しているチャンネルに合わせます。(「チャンネル−」側を押すと早く選べます。)
- あらかじめ外部機器の電源を入れておいてください。
- ビデオ側ではBSチャンネルの予約ができません。

8 録画モードで録画モードを選ぶ

- 押すたびに「標準」←→「3倍」と切り換わります。



9 リモコンを本体のリモコン受信部に向け送りを押す



続けて他の番組を予約したいときは

- 手順3〜9をくり返します。(予約待機状態でも予約は受け付けます。)

予約操作を終了するときは

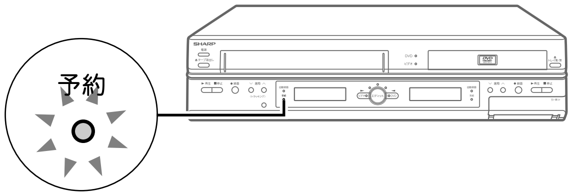
- リモコンの扉を閉じるか、ビデオを2回押します。リモコン表示部が時刻表示に戻ります。

おしらせ

- 本体の電源が切れているときは、送りを押したとき本体表示部に「Err」が表示されます。
- 本体の電源を押し、電源を入れてから再度送信し直してください。

10 予約入/切を押す

- 本体ビデオ側の予約ランプが点灯し、ビデオ側の電源が切れて予約が完了します。



予約録画実行中に、録画を停止するときは

ビデオ操作 部の ■停止 を押すと録画は停止します。

予約待機中にビデオを使いたいときは

- 予約入/切 を押して、予約待機を解除してからお使いください。
  (再度予約入/切を押せば予約待機中に戻せます。)

予約待機中にDVDビデオを使いたいときは

- DVD/ビデオ出力切換 を押して本体をDVD出力に切り換えてお使いください。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **88**ページをご覧ください。

ご注意

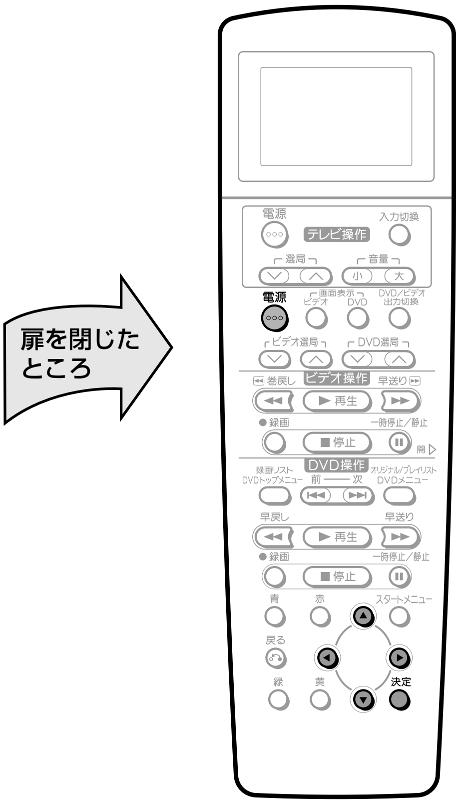
- タイマー予約録画中は、ビデオ操作部の 一時停止/静止 が働きません。
- 予約操作中、約1分間何も操作をしないと、リモコン表示部は時刻表示に戻ります。
- テープが入っていない状態で、送りまたは予約入/切を押すと本体の予約ランプが点滅します。
- 10分以上の停電の場合、予約は取り消されます。時計と予約を設定しなおしてください。
- 開始時刻が過ぎている番組は正しく予約録画できません。
- 予約入/切を押したときビデオテープが自動的に出てくる場合は、ツメの折れたビデオテープが入っています。録画用のビデオテープと交換してください。
- 「Err」が表示されたときは「録画・予約録画に失敗したときは」(**93**ページ)をご覧ください。

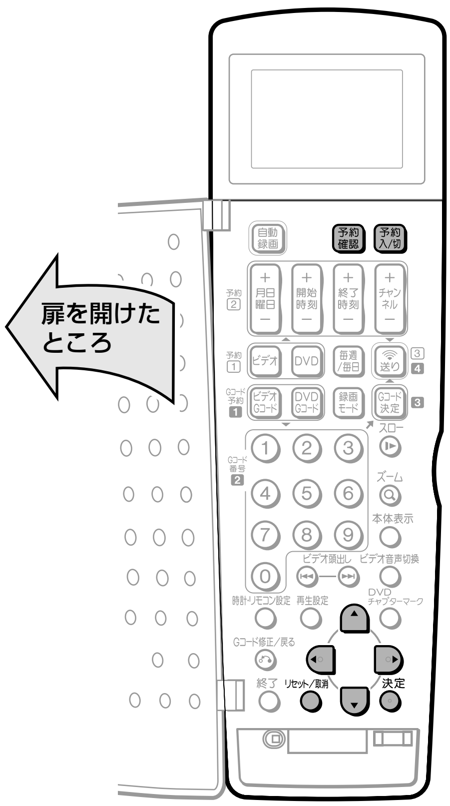
ヒント

- 開始時刻が同じ予約を設定すると、古い予約が新しい予約に上書きされ、消去されます。
- 予約待機にすると、ビデオ操作ができなくなります。
- すでにDVD側が予約待機状態のときは、手順10の予約入/切を押した時点で、本機の電源が切れます。
- 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約録画が始まると本体表示部が点灯します。予約録画中本体表示部を消したいときは、「液晶バックライト」(**142**ページ)を「予約実行時のみ切」に設定します。

予約内容の確認や修正・取り消しをする

予約した内容をテレビ画面で確認したり、予約を修正・取り消したりすることができます。





1

① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

2

[電源]を押し、本機の電源を入れる

- 予約待機状態のときは、[予約入/切]を押し、予約待機状態を解除し、電源を入れてから操作します。

3

■予約内容を確認するときは
本機をビデオ出力にしている状態で[予約確認]を押す

- ビデオの予約確認画面が表示されます。

ビデオ予約録画／修正．取消　　1ページ

録画日	CH	開　始	終　了	モード
9／15	10	9：00PM	9：54PM	3倍
9／18	33	10：30PM	11：00PM	3倍
−／−−	−−	−：−−	−：−−	−−
−／−−	−−	−：−−	−：−−	−−

▼次ページ
［◀▶］で選択　［▲▼］で設定　［決定］を押す
［取消］で予約取消し　　［予約確認］で解除

- 2ページ目がある場合は、[▼]を押して「▼次ページ」に合わせると表示されます。

次ページの手順へつづく

4

■予約を修正したいときは

① で修正したい予約を選び、決定を押す

② で、修正したい項目を選び、で内容を修正して決定を押す

ビデオ予約録画／修正．取消　　1ページ

録画日	CH	開 始	終 了	モード
9／15	10	9：00PM	9：54PM	3倍
9／18	33	10：30PM	11：00PM	3倍
−／−−	−−	−：−−	−：−−	−−
−／−−	−−	−：−−	−：−−	−−

▼次ページ

［◀▶］で選択　［▲▼］で設定　［決定］を押す

［取消］で予約取消し　　［予約確認］で解除

■予約を取り消したいときは

で取り消したい予約を選び、リセット／取消を押す

- 選んだ予約が取り消されます。

5

予約確認を押す

- 予約内容確認画面が消えます。

予約を確認、修正・取り消しした後、他にも予約があるときは

予約入/切を押し、予約待機状態(「本体ビデオ側の予約ランプを点灯)にしてください。

ヒント

- ビデオ側の予約は、開始時刻の早い順に自動的に並べかえて表示されます。

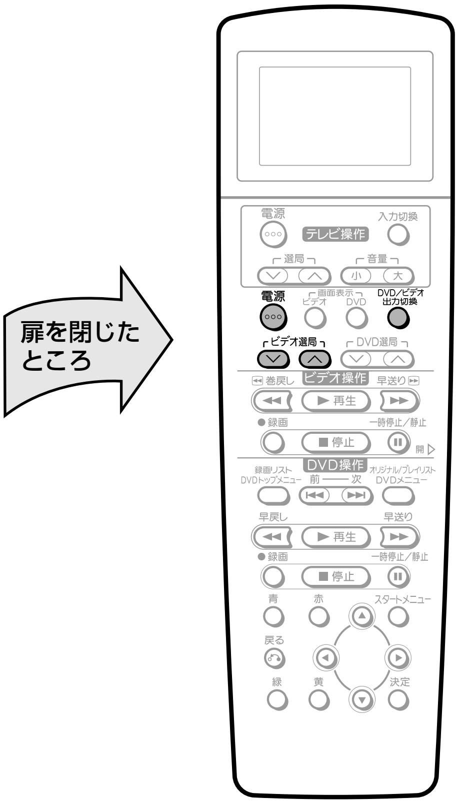
予約確認画面からも、次の手順で予約設定することができます。

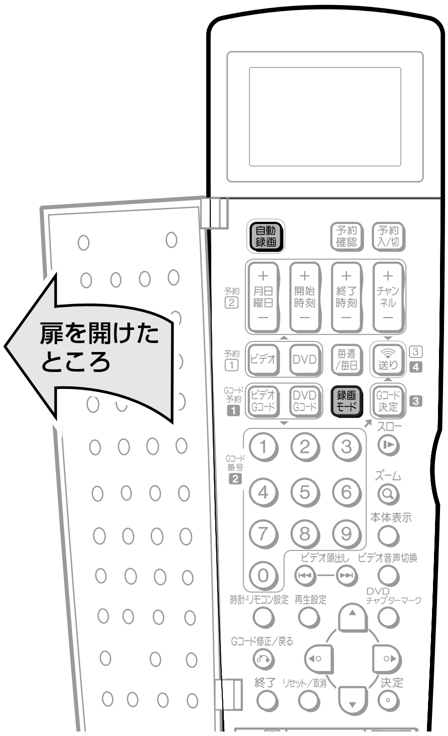
① で予約のない段を選び、決定を押す
② で録画日を設定する
③ を押し、次の項目へ移動する
④ 手順②、③と同じ操作で入力項目すべてを設定し、決定を押す
⑤ 予約確認を押した後、予約入/切を押して予約待機状態にする

BS/CS放送を自動で録画する（外部自動録画）

■番組予約機能の付いたBSデジタルチューナーやデジタルCSチューナーと接続すると、チューナーの電源と連動させて予約した番組をビデオに録画することができます。

■チューナーは本体後面の入力1端子に接続してください（1. 接続・準備編 22ページ）。予約録画開始時刻にチューナーからの信号に連動して本機の電源が入り、自動的に録画を始めます。





1

① テレビの電源を入れる

② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

2

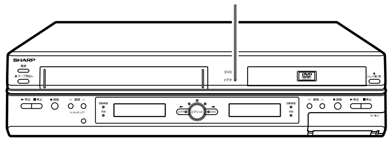
電源を押し、本機の電源を入れる

- 本機は再生や録画の操作に応じて、自動的にDVD側とビデオ側の出力を切り換える機能を備えています。ただし、操作や本機の状態によっては、切り換えたい方の出力にならない場合があります。このときは、手順3の操作で出力を切り換えてください。

3

DVD/ビデオ出力切換を押し、「ビデオ出力」にする

本体のビデオ出力ランプが点灯（オレンジ色）します。



- ボタンを押すたびに、「ビデオ出力」←→「DVD出力」と切り換わります。

4

ビデオテープ挿入口に録画用のビデオテープを入れる

- 本体ビデオ表示部に「[oo]」が表示されます。

5

録画モードを押し、録画モードを選ぶ

「標準/3倍」から選択します。

6

■BS/CSチューナーの準備について

① 録画したい番組を予約する

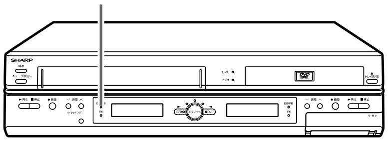
予約について詳しくは、BS/CSチューナーの取扱説明書をご覧ください。

② 電源を「切」にする

次ページの手順へつづく

7 [自動録画]を2秒以上押す

- 本体ビデオ部の自動録画ランプが点灯し、外部自動録画予約待機状態になります。



- 予約時刻になると、デジタルCS(BS)チューナーからの信号により、自動的に録画を開始／終了します。

8

- この後、本機を使用しないときは

[電源]を押し、本機の電源を切る

外部自動録画中に録画を停止するときは

[ビデオ操作]部の[■停止]を押して録画を止めます。
外部自動録画中に[自動録画]を2秒以上押すと、通常の録画状態になります。

外部自動録画予約待機状態を解除するときは

録画が始まる前に、[自動録画]を2秒以上押して、本体の自動録画ランプを消します。

ご注意

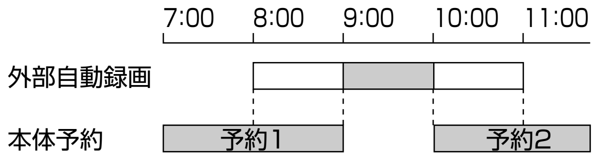
- 外部自動録画中は、[ビデオ操作]部の[一時停止／静止]が働きません。
- チューナーからの映像信号を確認してから本機の電源が入るため、番組の冒頭部分が録画されないことがあります。
- デジタルCS(BS)チューナーを前面の入力2端子に接続したときは、外部自動録画は働きません。
- 有料(PPV＝ペイパービュー)番組などを録画するときは、必ずチューナー側で「録画(録る)」をするための設定をしてください。番組によっては、録画できない場合や録画のために追加料金のかかる場合があります。
- 外部自動録画予約待機中は、ジャスト録画は働きません。
- 「設置調整」－「BS設定」－「BSチャンネル」で「BSデコーダー」を「入」に設定したときは、外部自動録画が働きません。

外部自動録画と本機の予約が重なったときは

■外部自動録画の予約時間に本体予約が重なっているとき

本体予約が先に開始した場合は、本体予約が終わってから外部自動録画が始まります。
外部自動録画が先に開始した場合でも、本体予約が優先されます。

次の[　]で示した部分が、録画されます。



チューナーに付属のビデオコントローラー(ビデオマウス)を使うときは

シャープ製の番組予約機能のあるテレビやBS・CSチューナーなどから、ビデオコントローラーを使用して、チューナーで予約した番組をビデオに自動で録画することができます。

■設定について

ビデオ側でビデオコントローラー(ビデオマウス)を使うときは、ビデオ側が動作するようにチューナーの取扱説明書に従って、チューナー側の設定をしてください。

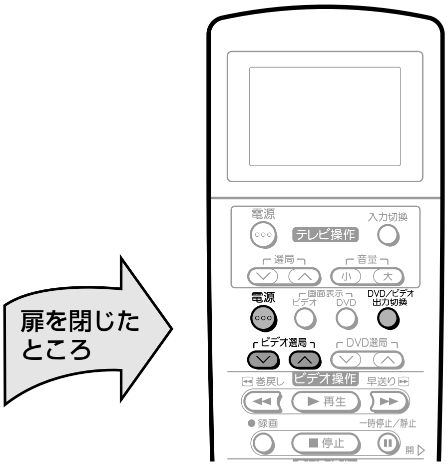
① ビデオコントローラーの発信部が本機のリモコン受光部に向くようにセットします。

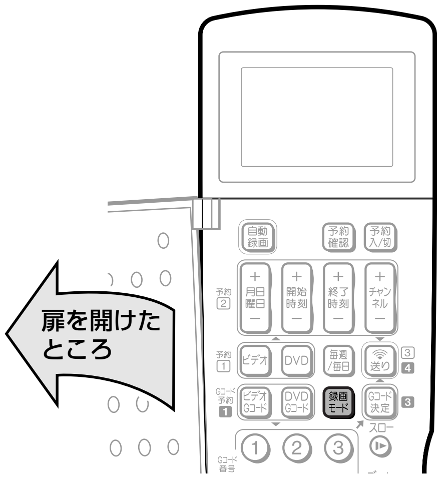
② チューナー側でビデオコントローラーのメーカー設定を「シャープ」にします。

③ チューナー側でビデオコントローラーのリモコン信号機種番号を「1」または「2」に設定します。

- 本機のリモコンコードを「RC1」に設定しているときは、「1」を設定します。「RC2」に設定しているときは、「2」を設定します。

④ ビデオコントローラーの動作テスト(試し録り)をします。チューナー側で予約操作を行い、予約時刻で本機の録画が開始されることを確認してください。





■ビデオコントローラーを使って録画するとき

1 **「BS/CS放送を自動で録画する」の手順1〜6を行う**

2 **(ビデオ選局 ∨ ∧)を押して、外部機器を接続した入力(外部入力1)L1などに切り換える**

3 **(電源)を押し、本機の電源を切る**

ヒント

- ビデオコントローラー(ビデオマウス)のリモコン信号機種番号などについて詳しくは、ご使用の機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- ビデオコントローラーを使用して、DVD側で録画するときは、チューナー側でビデオコントローラーのリモコン信号機種番号を「7」または「8」に設定し直してください。
- ビデオコントローラーを使って録画ができないときは、外部自動録画機能(**90**ページ)をご使用ください。

おしらせ

- ビデオコントローラー(ビデオマウス)を使用して、外部機器から録画するときは、他の予約録画(Gコード予約、日時指定予約など)を設定しないでください。(予約録画が先に実行されると外部チャンネルや録画モードが変更されます。)

ご注意

- ビデオコントローラー(ビデオマウス)は本機の付属品ではありません。

録画・予約録画に失敗したときは

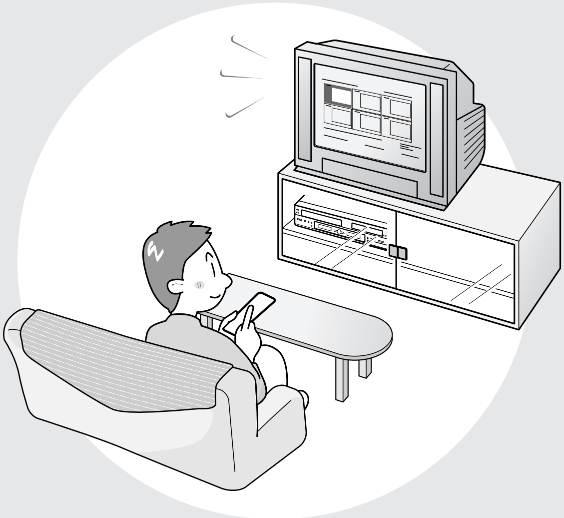
■ 予約録画ができない

原因	対応
● ビデオテープが入っていない ● ツメの折れているビデオテープが入っている	● 録画用ビデオテープを入れてからを[予約入/切]押し、予約待機状態にしてください。
● ビデオが動作しているときに予約内容を送信したり、[予約入/切]を押した	● 停止したあとで録画用ビデオテープを入れて[予約入/切]を押し、予約待機状態にしてください。
● ビデオテープの空き容量がない	● 録画可能で、空き容量の十分あるビデオテープに交換してください。

■ Gコード予約や日時指定予約をリモコンで設定したが送信できない

原因	本体表示部	対応
● 時計合わせがされていない	Err	● 時計合わせがされていないときは、予約送信できません。時計合わせをしてから送信してください。
● 本体の電源が切れている	Err	● 本体の電源が切れている状態では予約設定できません。電源を入れてから送信してください。
● 予約録画している	Err	● 予約録画中は予約送信できません。
● 予約番組が8番組あるとき	FULL	● 予約録画がいっぱいです。 ● 予約を取り消すか、予約録画が終了してから送信してください。

DVDを編集



■ここでは、いろいろな編集のしかたについて説明しています。
録画したオリジナルのタイトルからプレイリストを作成したり、録画したタイトルを消去してディスクの空き容量を増やしたりすることができます。

- VRフォーマットで録画した場合、プレイリストとオリジナルでいろいろな編集ができます。
- ビデオフォーマットで録画した場合、タイトル名の変更やタイトルの消去ができます。

DVDの編集について

録画したディスクを編集するとき必要な情報について説明します。

ご注意

- 他のDVDレコーダーで編集してチャプターマークが999を超えるディスクでは、本機で編集や録画の操作はできません。
- 他のDVDレコーダーで、一つのタイトルに対してシーンの追加や消去を51回以上行ったディスクでは、編集(録画)ができない場合があります。
- ディスク保護が設定されているディスクでは、編集や録画の操作はできません。
- 本機はフレーム単位での編集ができないため、次のような場合があります。
  - チャプターマークの追加やシーン消去などの編集を行ったとき、編集画面と実際の画面では、最大0.5秒のズレが出たり、録画リスト画面に異なった画面が表示されることがあります。
  - 他のDVDレコーダーでフレーム単位の編集をしたディスクを本機で再生すると、開始や終了のシーンがずれたり、録画リスト画面に異なった画面が表示されることがあります。
- 他のDVDレコーダーでディスク容量いっぱいに録画したディスクでは、本機で編集の操作ができない場合があります。

編集について

録画フォーマット(VRフォーマットとビデオフォーマット)によって、編集できる内容や操作が異なります。

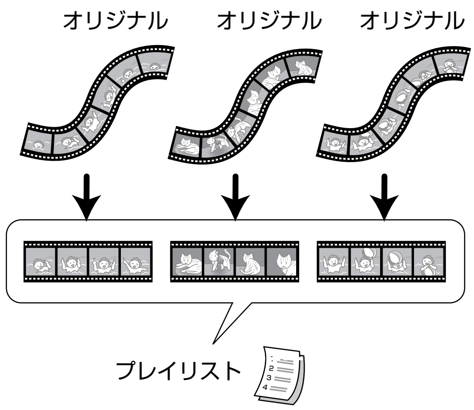
DVD-RWにVRフォーマットで録画したとき

録画したタイトルからお好みの場面を集めてお気に入りの映像集を作ったり、指定した範囲の場面を移動したり、不要な場面を消去したりと、本機1台で編集を行うことができます。
録画したオリジナルの映像から「プレイリスト」を作り、オリジナルの映像はそのままに編集を行うことができます。

おしらせ

- ディスク保護が設定されているDVD-RWは、編集ができません。

■オリジナルとプレイリスト



オリジナル

録画したそのままの映像（タイトル）を、「オリジナル」と呼びます。1回の録画（録画開始〜停止）が1つの「タイトル」となります。

プレイリスト

オリジナルをもとに編集して作成したタイトルを「プレイリスト」と呼びます。プレイリストは、何度でも作り直すことができます。

※ プレイリストは、オリジナルの再生順を記述したリストであり、実際にオリジナルをコピーするわけではありません。そのため、少ないディスクスペースで編集を行うことができます。

DVD-RW/Rにビデオフォーマットで録画したとき

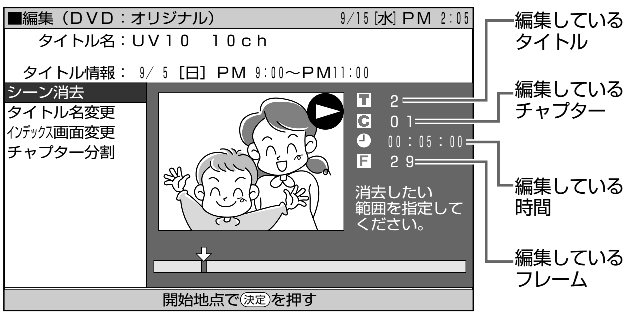
編集できる内容は、次のとおりです。

- タイトル名の入力（変更）（**100**ページ）
- タイトルの消去（**108•109**ページ）

おしらせ

- ビデオフォーマットで録画した場合の「タイトル消去」は、再生時にそのタイトルが見えなくなるように設定するもので、実際に映像が消去されるわけではありません。（空き時間は増えません。ただし、ビデオフォーマットで録画したDVD-RWで、最後に録画したタイトルを消去したときは、空き時間が増えます。）
- ファイナライズ（**144**ページ）を行うと編集はできなくなります。
DVD-RWの場合は、ファイナライズ解除を行うと再び編集できます。
- ファイナライズするまでは、本機でのみ追加録画・編集が可能です。

編集画面について



ビデオフォーマットで録画（ダビング）したタイトルは、フレーム表示がありません。

編集の手順

VRフォーマットで録画したオリジナルのタイトルを編集するときの基本的な手順。

ディスクをセットします。

▼

編集したいタイトルを選び、編集します。

- シーンを選んで消去する（**98**ページ）
- タイトル名を入力/変更する（**100**ページ）
- 画面リストに表示させる静止画を変更する（**104**ページ）
- タイトル内で区切りを作る（**105**ページ）
- チャプター結合する（**106**ページ）
- 編集·消去を不可にする（**107**ページ）
- 録画したタイトルを消去する（**108•109**ページ）

VRフォーマットで録画したタイトルを、プレイリストを作ってから編集するときの基本的な手順。

ディスクをセットします。

▼

プレイリストを作成します。

- オリジナルのタイトルをそのままプレイリストのタイトルにする（**110**ページ）
- オリジナルからシーンの一部を選んで作る（**111**ページ）

▼

作成したプレイリストを選び、編集します。

- 作成したタイトルを消去する（**108•109**ページ）
- オリジナルからプレイリストにシーンを追加する（**112**ページ）
- タイトルの順番を変える（**114**ページ）
- シーンを選んで消去する（**115**ページ）
- タイトル名を変更する（**115**ページ）
- インデックスの画面を変更する（**115**ページ）
- プレイリスト内で区切りを作る（**115**ページ）
- チャプター結合する（**115**ページ）

おしらせ

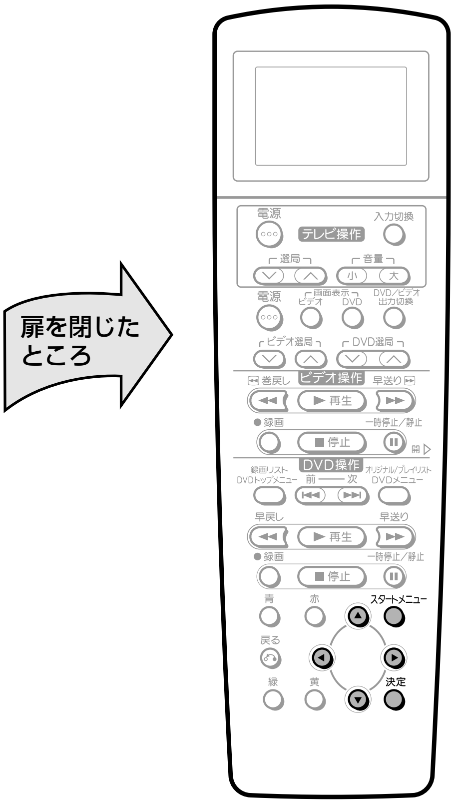
次のような場合は、編集ができません。

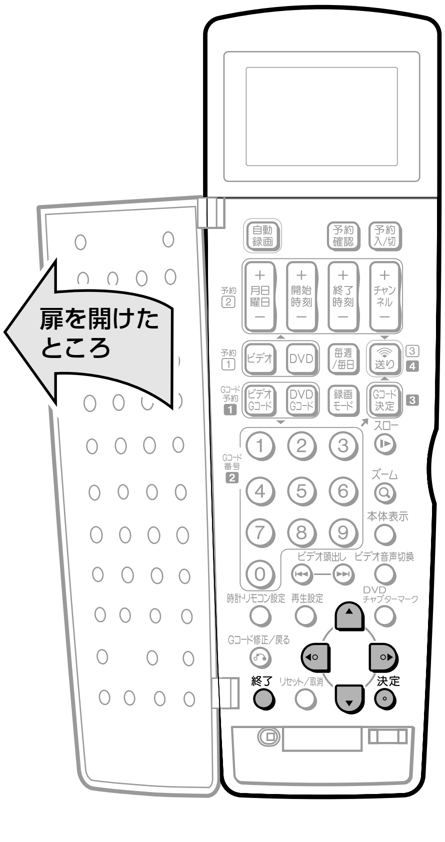
- ビデオフォーマットで録画したディスクは、プレイリストが作れません。
- DVD-Rに録画した場合は、プレイリストが作れません。
- ファイナライズしたDVD-RW（ビデオフォーマット）は編集できません。（ファイナライズを解除すると、編集できるようになります。）

DVDの編集について（つづき）

「DVDシームレス再生」について

編集した映像のつなぎ目が、なめらかに再生されます。（ただし、つなぎ目に1秒程度のズレが生じ、シーンの一部が表示されない場合があります。）





1

① スタートメニュー ◯ を押し、スタートメニュー画面にする

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定 ◯ を押す



2

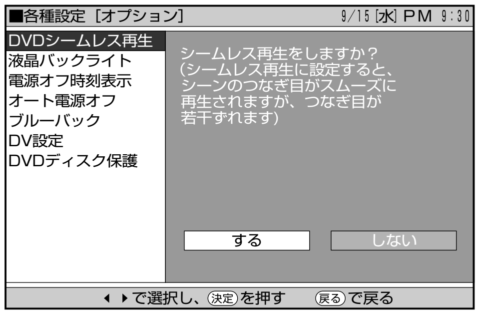
◀▶で「設置調整」を選ぶ

3

▲▼で「オプション」を選び、決定 ◯ を押す

4

▲▼で「DVDシームレス再生」を選び、決定 ◯ を押す



5

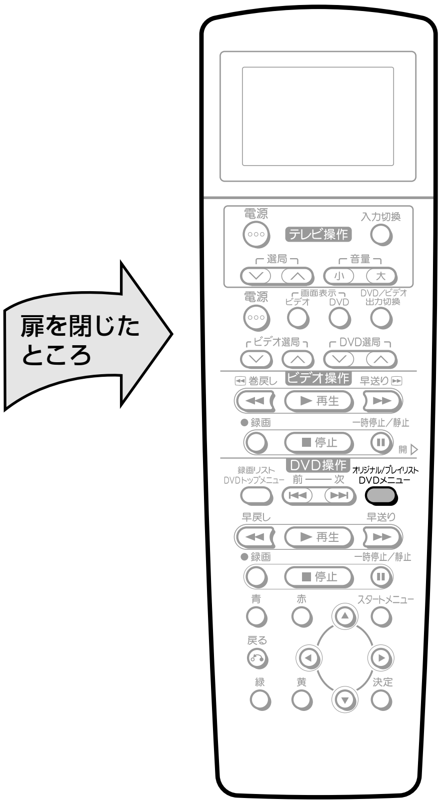
◀▶で「する」を選び、決定 ◯ を押す

6

終了 ◯ を押して終了する

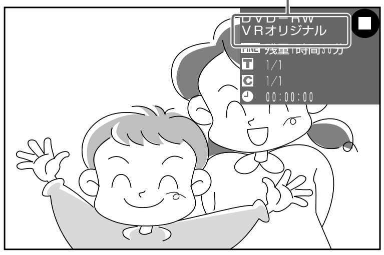
オリジナルとプレイリストの切り換え

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD



■本機の電源が「入」のとき切り換える

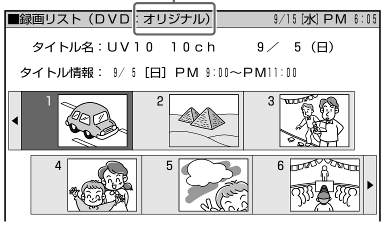
オリジナル／プレイリスト
停止状態で オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押します。
押すたびにオリジナルとプレイリストが切り換わります。



((おしらせ))
- プレイリストに切り換えた状態で録画をしたときは、自動的にオリジナルに切り換わります。

■録画リストで切り換える

オリジナル／プレイリスト
録画リストで オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押します。
押すたびにオリジナルとプレイリストが切り換わります。



■編集画面で切り換える

オリジナル／プレイリスト
編集タイトル一覧画面で オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押します。
押すたびにオリジナルとプレイリストが切り換わります。



((おしらせ))
- プレイリストが作成されていないときは、プレイリスト新規作成画面になります。

DVDを編集する(オリジナル)

いらないシーンを消去する（シーン消去）

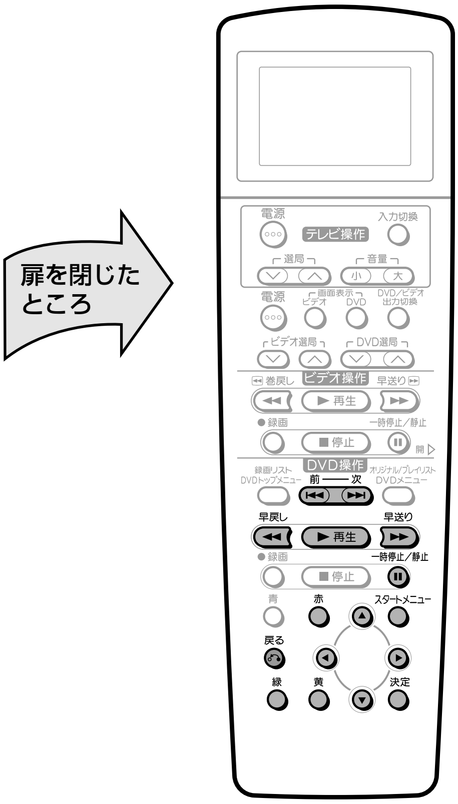
DVD VIDEO　**DVD RW** VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

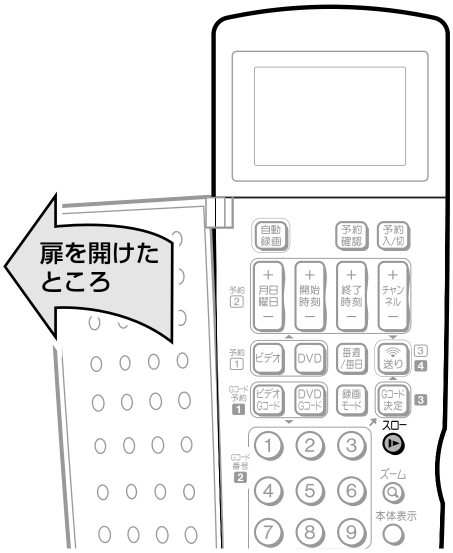
オリジナルの映像からシーンを選んで消去できます。

- タイトルを全て消去したいときは…**108**ページ
- タイトル(またはチャプター)を選んで消去したいときは…**109**ページ

おしらせ

- DVD-RW(ビデオフォーマット)/Rのディスクでは、シーン消去ができません。



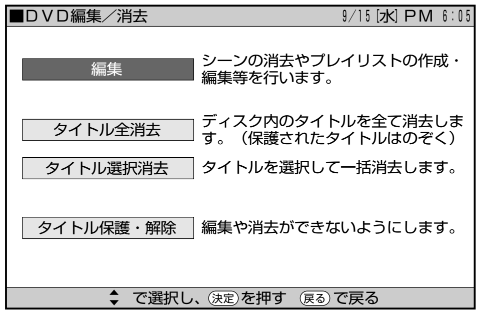


1 スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲▼◀▶で「DVD編集／消去」を選び、決定 を押す

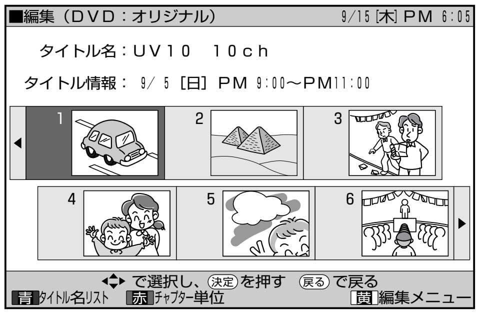


3 ▲▼で「編集」を選び、決定 を押す



- タイトル一覧画面になります。

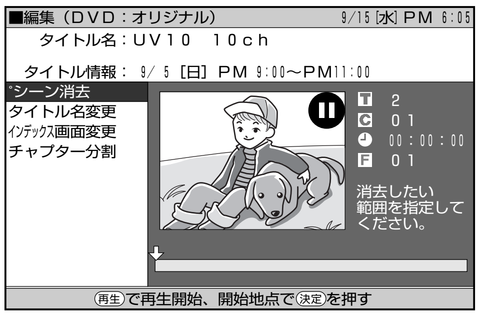
4 編集したいタイトルを▲▼◀▶で選んで 黄 (編集メニュー)を押す



- 編集画面になります。

5 ▲▼で「シーン消去」を選び、決定 を押す

- 選ばれたタイトルが一時停止となります。



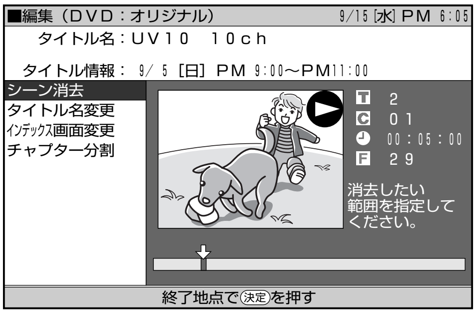
次ページの手順へつづく

6 DVD操作部の▶再生を押して、再生を始める

- DVD操作部の早送り 早戻し 一時停止/静止 前――次、やスローを使って、消去したいシーンを探します。

7 消去したいシーンになったら決定を押す

- 消去開始地点が設定されます。（タイトルの再生は続きます。）



- 早戻しをしていて、開始地点より前のシーンに戻したときは、開始地点が解除されます。
- 開始地点がチャプターの先頭に近いときは、チャプターの先頭が開始地点として選ばれます。指定の場所を開始地点にしたいときは、前のチャプターと結合（**106**ページ）してから開始地点を選び直してください。

8 消去したいシーンの終わりで、決定を押す

- 消去終了地点が設定されます。（タイトルが一時停止します。）



- 終了地点がチャプターの終わりに近いときは、チャプターの終わりが終了地点として選ばれます。指定の場所を終了地点にしたいときは、後ろのチャプターと結合（**106**ページ）してから終了地点を選び直してください。

9

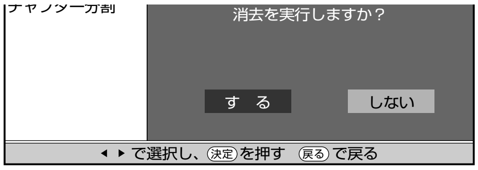
■ 内容を確認するときは赤（内容確認）を押す

- 消去するシーンを抜いたタイトルが再生されます。

■ 消去するときは黄（消去実行）を押す

- 手順**10**に進みます。
- シーン消去を止めるときは戻るを押します

10 ◀で「する」を選び、決定を押す



- 消去がはじまります。
  完了すると、手順**5**の画面に戻ります。
- 緑（編集取消）が表示されているときは、緑を押すと、編集前の状態に戻ることができます。
- シーン消去を終了するときは、戻るを押します。編集画面に戻ります。

11 終了を押す

- 編集が終了します。

ご注意

シーンの消去で開始地点や終了地点を選ぶとき

- シーン消去で選べるシーンは1ヶ所です。複数のシーンは、一度に選べません。
- 3秒より狭い範囲は設定できません。
- オリジナルから一度消去した範囲は、完全に消去されます。もとに戻すことはできませんので、十分注意し、内容を確認してから操作してください。

おしらせ

- シーンの追加やシーンの消去は、1 タイトルあたり50 回まで行えます。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

開始地点や終了地点のシーンを探すとき

「開始地点」や「終了地点」のシーンを探すときは、下記のような再生時の操作が可能です。

●再生

DVD操作部の▶再生を押すと、一時停止している現在のタイトルを再生します。

●チャプター内のシーンを探す

チャプター内でシーンを探すときはDVD操作部の早戻しまたは早送りが便利です。

●チャプターの頭出し

選択するシーンが別のタイトルやチャプター内にある場合、DVD操作部の前――次で、まずタイトルやチャプターを探します。

●一時停止

開始地点や終了地点に近いシーンになったらDVD操作部の一時停止/静止を押し、一時停止するとシーンが探しやすくなります。（開始地点、終了地点が多少ずれることがあります。）

●コマ送り

一時停止してからDVD操作部の前――次を押すと、コマ送り再生されます。

●シーンの最終選択

選択したいシーンの少し手前からスロー再生にすると、より正確にシーンを選べます。シーンの行き過ぎを防げます。また、一時停止してからDVD操作部のスローを押すと、スロー再生をしながらゆっくりとシーンを選択できます。

タイトル名を入力／変更する(タイトル名変更)

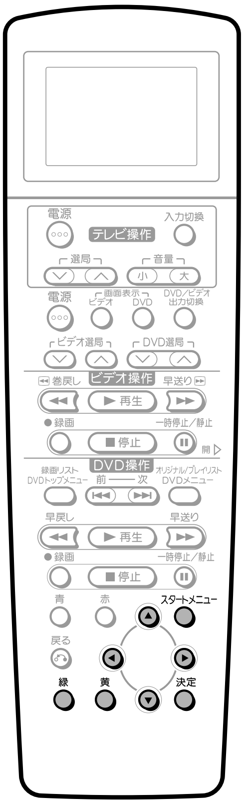
DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

■録画すると、月日・時刻・チャンネル番号などを含むタイトル名が、自動的に作成されます。
このタイトル名を、自由に変更することができます。

おしらせ

- ファイナライズしたビデオフォーマットのディスクは、タイトル名変更ができません。

扉を閉じたところ

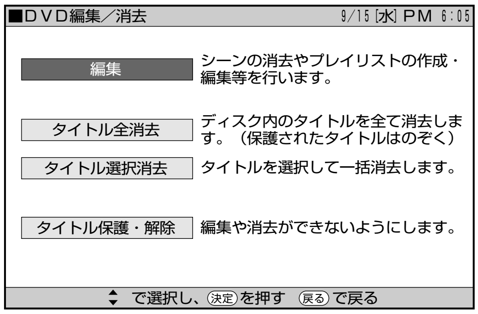


1 スタートメニューを押す

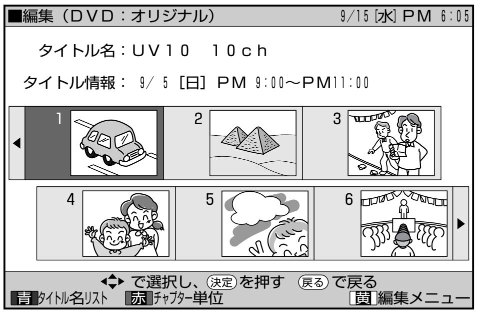
2 ▲▼◀▶で「DVD編集／消去」を選び、決定を押す



3 ▲▼で「編集」を選び、決定を押す

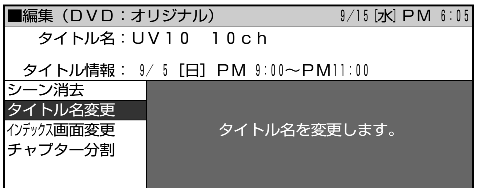


4 編集したいタイトルを▲▼◀▶で選び、黄(編集メニュー)を押す



- 編集画面になります。

5 ① ▲▼で「タイトル名変更」を選ぶ



② 決定を押す

- タイトル名変更画面になります。

6 タイトル名を変更する

- 文字入力のしかたは、**101**ページをご覧ください。



7 入力が終了したら、黄(入力完了)を押す

- 新しいタイトルが確定し、手順**5**の画面に戻ります。

入力したタイトルを元に戻したいときは、緑(編集取消)を押す

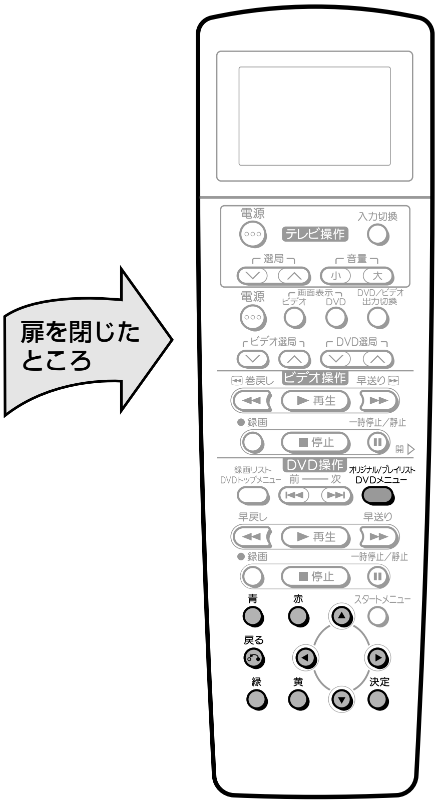
- タイトルが元に戻ります。
- 画面の指示に従って操作してください。

文字入力のしかた

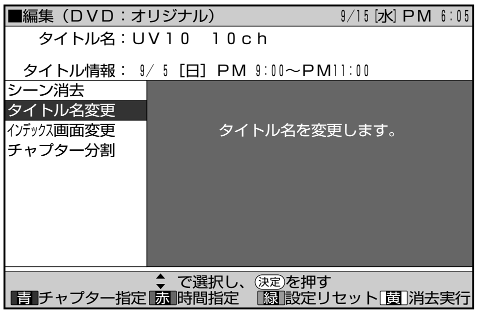
DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

入力は、「変更する文字の選択」→「不要な文字(変更する文字)の削除」→「新しい文字の入力」という流れで行います。

- タイトル名変更画面で、次の文字が入力できます。「ひらがな」「カタカナ」「半角カナ」「全角英数」「半角英数」「記号」(**103**ページ「入力できる文字」もご覧ください。)
- 全角文字は32文字／半角文字は64文字まで入力できます。
- ひらがなは漢字に変換することができます。



1 **タイトル名を変更するとき、次の画面で ◉◉ を押し、「タイトル名変更」を選ぶ**



2 **決定を押して、タイトル名変更画面を表示する**



DVDを編集

DVDを編集する(オリジナル)

次ページの手順へつづく

3 タイトル名を変更する

① 赤(左へ)または緑(右へ)を押し、変更したい文字を選ぶ

- 文字を挿入したいときは、①を行い文字を挿入したい位置にカーソルを移動させてから、入力区分(ひらがな・カタカナなど)を選んでください。

② 戻るを押して変更したい文字を消去する

UV 6 午後 9：00

戻るボタンで消去できます。

ひらがな / カタカナ / 半角カナ / 全角英数 / 半角英数

記号 あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行

4 ▲▼で入力区分(ひらがな・カタカナなど)を選ぶ

戻るボタンで消去できます。

ひらがな / カタカナ / 半角カナ / 全角英数 / 半角英数

記号 あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行

5 ◀▶で入力する文字の行(あ行・か行など)を選び、決定を押す

戻るボタンで消去できます。

ひらがな / カタカナ / 半角カナ / 全角英数 / 半角英数

記号 あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行

6 ◀▶で入力する文字を選び、決定を押す

さ

戻るボタンで消去できます。

ひらがな / カタカナ / 半角カナ / 全角英数 / 半角英数

さ し す せ そ ゛

記号 あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行

- 入力欄に文字が入ります。このときは、入力した文字はまだ確定していません。
- 行(あ行・か行など)を変えるときは、▲▼を押します。入力候補の最初、または最後で◀▶を押しても変えることができます。

7 手順4〜6を繰り返し、文字を入力する

- 赤(左へ)を押すと、カーソルが一つずつ戻ります。
- 緑(右へ)を押すと、カーソルが一つずつ進みます。
- 戻るを押すと、1文字ずつ消去できます。

8 オリジナル/プレイリスト DVDメニューを2回押し、変換候補を表示させる

さいほうそう

➜最 債 再 催 際 才 祭 采 さい

ひらがな / カタカナ / 半角カナ / 全角英数 / 半角英数

あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ

記号 あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行

9 ◀▶で変換する漢字、またはひらがなを選び、決定を押す

- 漢字変換ができるのは、ひらがなを入力したときだけです。

10 さらにタイトル名を追加するときは、手順4〜9を繰り返し、登録名を入力する

- 入力できるタイトルの文字数は、全角32文字、半角64文字までです。

11 黄(入力完了)を押す

■編集（オリジナル） 12/25 [木] 午後 6:05

タイトル名：さいほうそう

タイトル情報：

さいほうそう

戻るボタンで消去できます。

ひらがな / カタカナ / 半角カナ / 全角英数 / 半角英数

記号 あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行

◀▶で選択し、決定で決定　戻るで１文字消去

青 閉じる　赤 左へ　緑 右へ　黄 入力完了

- 入力した文字がすべて確定し、手順**2**の画面に戻ります。

タイトル名を元に戻したいときは、緑(編集取消)を押す

- 画面の指示に従って操作してください。

- 青(閉じる)を押したときは、入力した文字(確定したものも含めて)をすべて取り消し、手順**1**の画面に戻ります。

入力できる文字については、次ページをご覧ください。

入力できる文字……入力できる文字数は、「全角32文字」「半角64文字」です。

● 入力区分「ひらがな」

記号	—、。·「」ー	**さ行**	さしすせそ ゛	**は行**	はひふへほ ゛ ゜	**ら行**	らりるれろ
あ行	あいうえおぁぃぅぇぉ	**た行**	たちつてとっ ゛	**ま行**	まみむめも	**わ行**	わをん
か行	かきくけこ ゛	**な行**	なにぬねの	**や行**	やゆよゃゅょ	**空白**	（全角スペース）

● 入力区分「カタカナ」

記号	—、。·「」ー	**サ行**	サシスセソ ゛	**ハ行**	ハヒフヘホ ゛ ゜	**ラ行**	ラリルレロ
ア行	アイウエオァィゥェォ	**タ行**	タチツテトッ ゛	**マ行**	マミムメモ	**ワ行**	ワヲン
カ行	カキクケコ ゛	**ナ行**	ナニヌネノ	**ヤ行**	ヤユヨャュョ	**空白**	（全角スペース）

● 入力区分「半角カナ」

記号	ｰ､｡･｢｣-	**ｻ行**	ｻｼｽｾｿ ﾞ	**ﾊ行**	ﾊﾋﾌﾍﾎ ﾞﾟ	**ﾗ行**	ﾗﾘﾙﾚﾛ
ｱ行	ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ	**ﾀ行**	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ ﾞ	**ﾏ行**	ﾏﾐﾑﾒﾓ	**ﾜ行**	ﾜｦﾝ
ｶ行	ｶｷｸｹｺ ﾞ	**ﾅ行**	ﾅﾆﾇﾈﾉ	**ﾔ行**	ﾔﾕﾖｬｭｮ	**空白**	（半角スペース）

● 入力区分「全角英数」

数字	1234567890	**Gg**	GHIghi	**Pp**	PQRSpqrs	**空白**	（全角スペース）
Aa	ABCabc	**Jj**	JKLjkl	**Tt**	TUVtuv		
Dd	DEFdef	**Mm**	MNOmno	**Ww**	WXYZwxyz		

● 入力区分「半角英数」

数字	1234567890	**GHI**	GHIghi	**PQRS**	PQRSpqrs	**空白**	（半角スペース）
ABC	ABCabc	**JKL**	JKLjkl	**TUV**	TUVtuv		
DEF	DEFdef	**MNO**	MNOmno	**WXYZ**	WXYZwxyz		

● 入力区分「記号」

@.,:	@.,:	&#+∗	&#+∗	()<>	()<>
;_-¥	;_-¥	=/|~	=/|~	[]{}	[]{}
$%!?	$%!?	"'^`	"'^`	**空白**	（全角スペース）

インデックス画面を変更する

DVD VIDEO　**DVD RW**（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

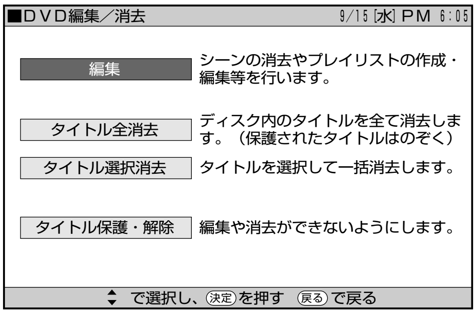
録画リストの画面リストに表示される静止画を、タイトル内の好きなシーンに変えることができます。

1 スタートメニューを押す

2 ▲▼◀▶で「DVD編集／消去」を選び、決定を押す

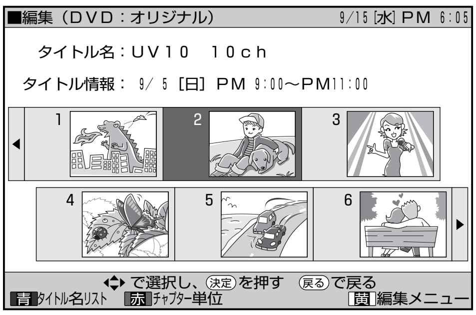


3 ▲▼で「編集」を選び、決定を押す



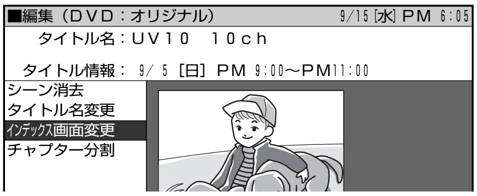
● 編集リスト画面になります。

4 編集したいタイトルを▲▼◀▶で選び、黄（編集メニュー）を押す



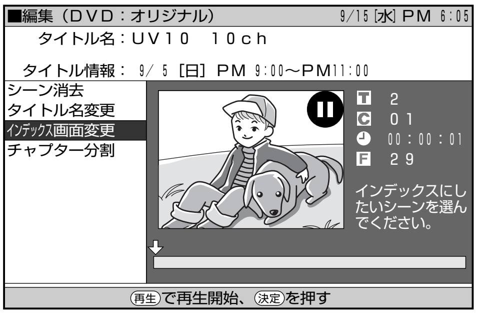
● 編集画面になります。

5 ① ▲▼で「インデックス画面変更」を選ぶ



② 決定を押す

6 DVD操作部の再生を押して、再生を始める



● DVD操作部の早送り 早戻し 一時停止/静止 前——次、やスローを使って、インデックス画面にしたいシーンを探します。

7 インデックス画面にしたいシーンになったら決定を押す

● タイトルが一時停止します。



8 ① この画面でよければ、◀を押して「する」を選ぶ

● 「しない」を選んだときは手順**5**に戻り、シーンを選び直すことができます。

② 決定を押す

新しいインデックス画面が確定し、手順**5**の画面に戻ります。

インデックス画面を元に戻したいときは、緑（編集取消）を押す

● 画面の指示に従って操作してください。

9 「インデックス画面」編集を終了するときは、終了押す

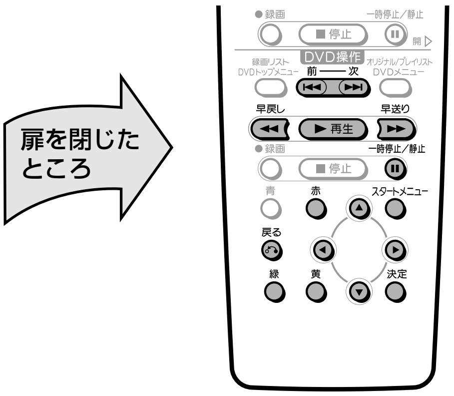
● 編集が終了します。

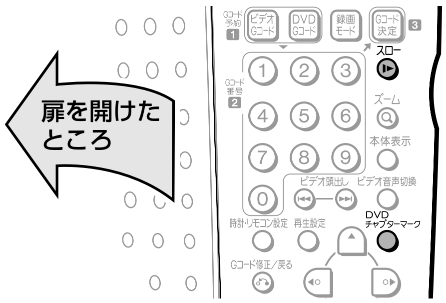
タイトルの途中に区切りを作る（チャプター分割）

DVD VIDEO　**DVD RW**（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

一つのタイトルを、いくつかのチャプター単位で分割することができます。
チャプター単位の編集やダビングが、より便利になります。

- 録画・再生中にリモコン扉内の（DVD チャプターマーク）を押してチャプターの区切りをつけることもできます。



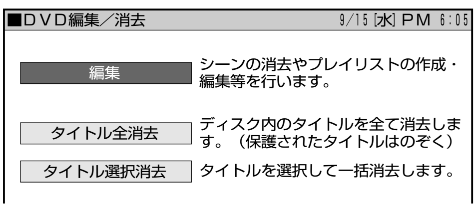


1
（スタートメニュー）を押す

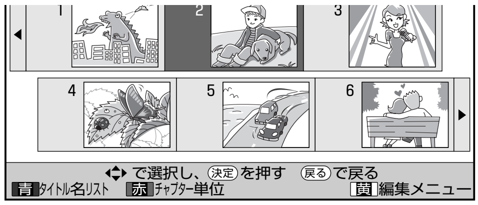
2
▲▼◀▶で「DVD編集／消去」を選び、（決定）を押す



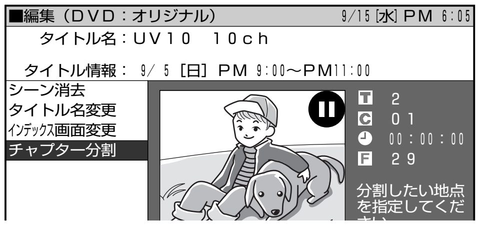
3
DVD編集／消去リスト画面で「編集」を選び、（決定）を押す



4
編集したいタイトルを▲▼◀▶で選び、（黄）（編集メニュー）を押す



5
▲▼で「チャプター分割」を選び、（決定）を押す



6
DVD操作部の（再生）を押して、再生を始める



- DVD操作部の（早送り）（早戻し）（一時停止／静止）（前——次）、や（スロー）を使って、分割したいポイントを探します。

7
分割したいポイントで（決定）を押す



8
◀▶で「する」を選び、（決定）を押す

- 続けて分割するときは、手順**5**〜**8**をくり返します。

チャプター分割を取り消したいときは、（緑）（編集取消）を押す

- 画面の指示に従って操作してください。

9
編集を終了するときは、（終了）押す

- 編集が終了します。

おしらせ

- チャプターは3秒以上の間隔で分割してください。3秒より短い間隔では分割できません。

DVDを編集する(オリジナル)(つづき)

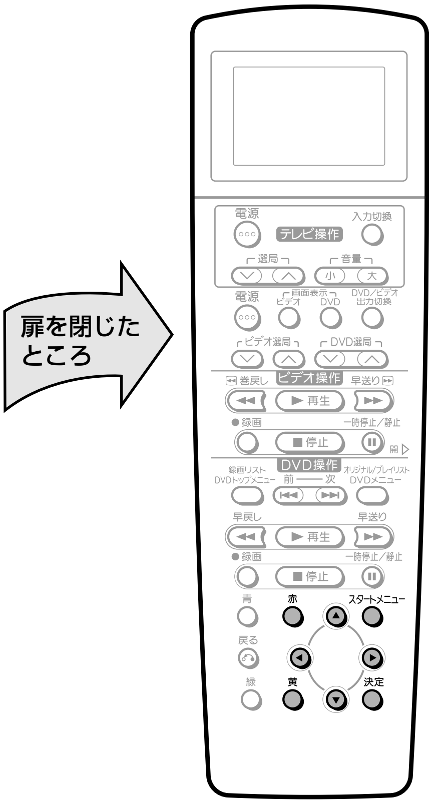
チャプターどうしをつなげる（チャプター結合）

DVD VIDEO　**DVD RW**（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

となり合った二つのチャプターをつなげて、一つのチャプターにすることができます。

おしらせ

- シーン消去した際に自動的に記録されたチャプターやプレイリストのシーン追加で記録されたチャプターは、結合できません。



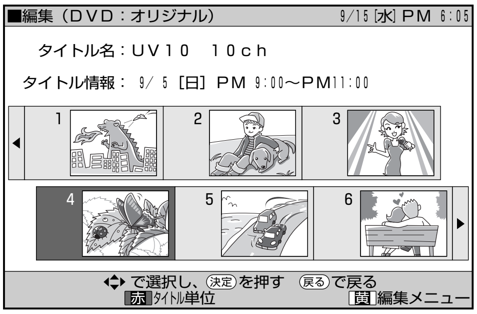
1 スタートメニューで「DVD編集／消去」を選び、決定を押す

2 DVD編集／消去リストで「編集」を選び、決定を押す

3 ▲▼◀▶で、編集したいタイトルを選ぶ

4 赤(チャプター単位)を押し、チャプターリスト画面にする

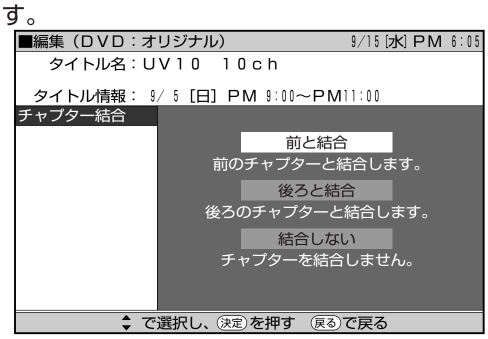
5 ▲▼◀▶で、つなげたいチャプターを選び、黄(編集メニュー)を押す



6 「チャプター結合」で決定を押す

7 ▲▼で結合のしかたを選び、決定を押す

- 「前と結合」「後ろと結合」「結合しない」から選びます。
- 「前と結合」、「後ろと結合」を選ぶと、二つのチャプターがつながり、手順5の画面に戻ります。
- 「結合しない」を選んだときは、前の画面に戻ります。

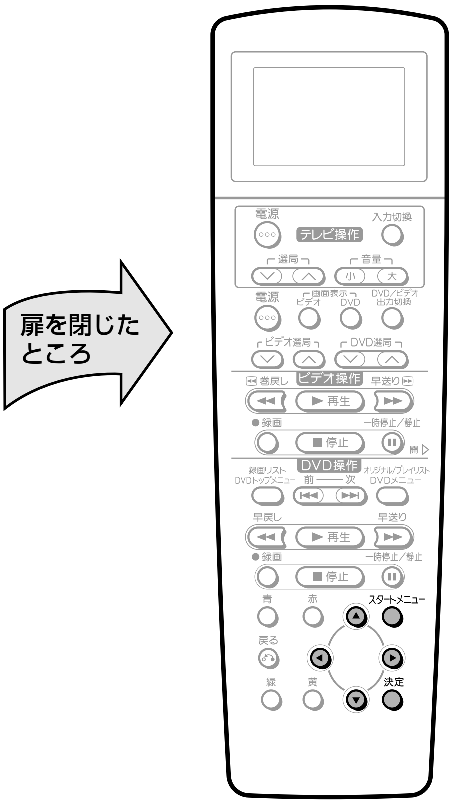


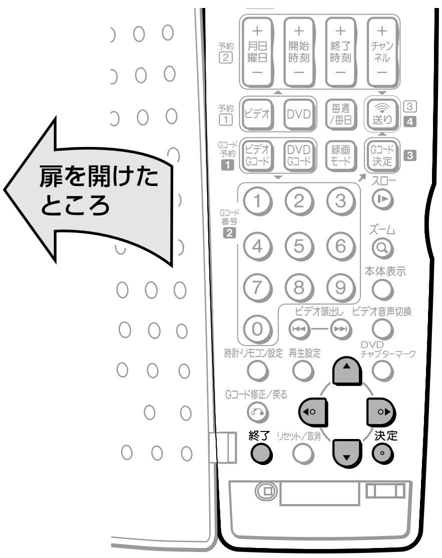
タイトルの編集・消去を不可にする（タイトル保護）

DVD VIDEO　**DVD RW** VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

誤ってタイトルの内容を変更・消去しないように、編集・消去ができないようにします。
編集途中のディスクを安全に保管することができます。

- ビデオフォーマットのディスクでは操作できません。
- プレイリスト（**110**ページ）で作成したタイトルは、保護できません。



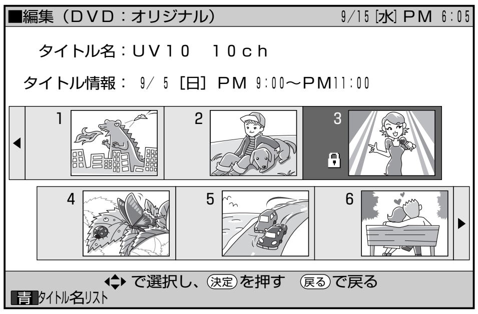


1 **スタートメニューで「DVD編集／消去」を選び、決定を押す**

2 **DVD編集／消去リストで「タイトル保護・解除」を選び、決定を押す**

3 **▲▼◀▶で、タイトル保護したいタイトルを選び、決定を押す**

- 押すたびに、保護←→解除となります。



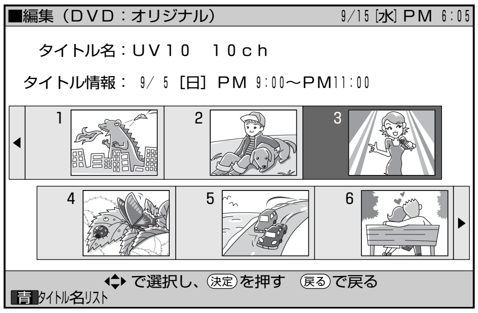
- 保護されたタイトルには、保護マーク「🔒」が付きます。（録画リスト画面と編集画面のどちらでも保護マークが確認できます。）

4 **終了を押す**

- 編集が終了します。

タイトル保護を解除するときは

1 **手順3で保護されたタイトルを選び、決定を押す**



- タイトル保護が解除され、保護マークが消えます。

おしらせ

- DVD-RW（VRフォーマット）ディスクに「DVDディスク保護」が設定されているときは、個別にタイトル保護解除ができません。「DVDディスク保護」を解除してください。（**142**ページ）

2 **終了を押す**

- 編集が終了します。

タイトルを全て消去する

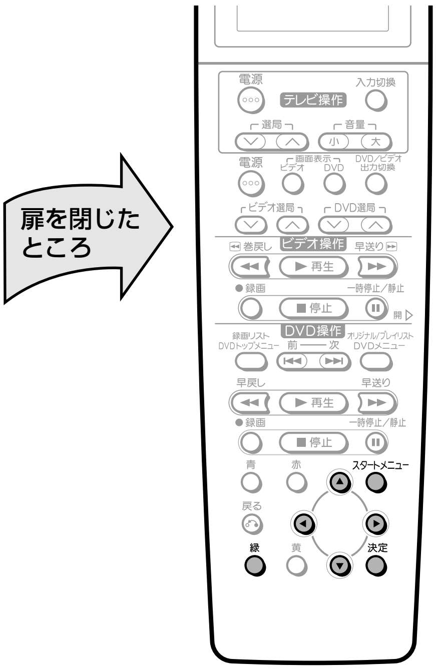
DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

DVD-RWの内容を全て消去します。(タイトル保護が設定されているタイトルを除く)
消去できるのは次のとおりです。

- **DVD(オリジナル):**
  DVDに録画したタイトルを全て消去します。オリジナルを消去すると、プレイリストも消去されます。
- **DVD(プレイリスト):**
  DVDに作成したプレイリストを全て消去します。プレイリストを消去しても、オリジナルのタイトルは消去されません。

おしらせ

・ビデオフォーマットのディスクをファイナライズすると、タイトル全消去ができなくなります。



1 スタートメニューで「DVD編集／消去」を選び、決定を押す

2 ▲▼で「タイトル全消去」を選び、決定を押す

■DVD編集／消去　9/15 [水] PM 6:05

編集	シーンの消去やプレイリストの作成・編集等を行います。
タイトル全消去	ディスク内のタイトルを全て消去します。(保護されたタイトルはのぞく)
タイトル選択消去	タイトルを選択して一括消去します。
タイトル保護・解除	編集や消去ができないようにします。

▲▼ で選択し、決定を押す　戻るで戻る

3 ▲▼で、消去のしかたを選ぶ

■タイトル全消去　9/15 [水] PM 6:05

タイトル全消去する内容を選んでください

DVD（オリジナル）

DVD（プレイリスト）

▲▼ で選択し、決定を押す　戻るで戻る

4 決定を押す

■タイトル全消去　9/15 [水] PM 6:05

DVD内のオリジナルの内容をすべて消去します。
（保護タイトルを除く）

※プレイリストへの影響にご注意ください。

全消去実行しますか？

す　る　　しない

◀ ▶で選択し、決定を押す　戻るで戻る

5 ◀を押して「する」を選び決定を押す

- よく確認してから消去を実行してください。
- 「しない」を選んで決定すると、手順3の画面に戻ります。

6 確認画面で決定を押す

- タイトル(またはプレイリスト)がすべて消去され、手順3の画面に戻ります。
  消去した内容を元に戻したいときは、緑(消去取消)を押します。画面の指示に従って操作してください。

▲▼ で選択し、決定を押す　戻るで戻る
[緑] 消去取消

おしらせ

・元に戻せるのは、直前に消去したもの1回だけです。

7 終了を押して終了する

タイトル(またはチャプター)を選んで消去する

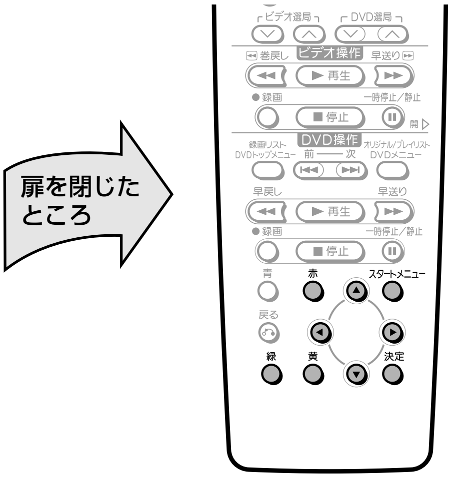
DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

消去したいタイトルを選び、一括して消去できます。

- **オリジナルタイトルを消去するとき：**
  オリジナルタイトルを消去すると、プレイリストからも同じタイトルが消去されます。
- **プレイリストを消去するとき：**
  プレイリストを消去しても、オリジナルタイトルは消去されません。

おしらせ

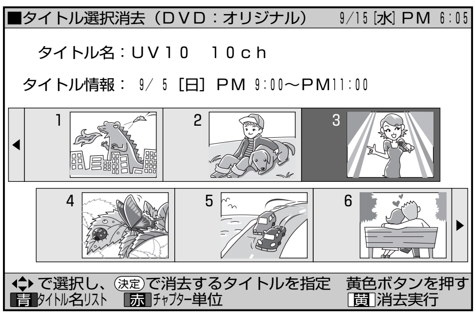
- 一度に選べるタイトル(チャプター)は、最大20個です。
- ビデオフォーマットディスクをファイナライズすると、タイトル選択消去ができなくなります。
- DVD-RW/R(ビデオフォーマット)ではチャプターを消去することができません。



1 **スタートメニューで「DVD編集／消去」を選び、(決定)を押す**

2 **▲▼で「タイトル選択消去」を選び、(決定)を押す**

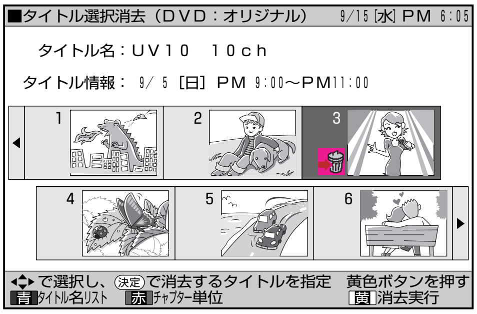
3 **▲▼◀▶で、消去したいタイトルを選ぶ**



- (赤)(チャプター単位)を押すと、チャプター一覧となりチャプターの選択消去ができます。

4 **(決定)を押す**

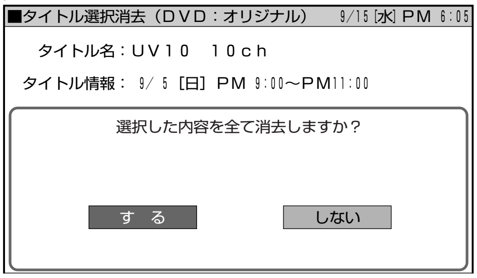
- 他にも消去したいタイトル(チャプター)があれば、▲▼◀▶で選び、(決定)を押します。
- 押すたびに、消去したいタイトル(チャプター)の選択／解除となります。



5 **(黄)(消去実行)を押す**

6 **◀を押して「する」を選ぶ**

- 一度消去したタイトル(チャプター)は元に戻りません。よく確認してから消去を実行してください。
- 「しない」を選んで決定すると、手順**4**の画面になります。



7 **(決定)を押す**

- 選んだタイトル(チャプター)がすべて消去されます。
- 消去を取り消したいときは、(緑)(消去取消)を押します。
- 画面の指示に従って操作してください。

8 **(終了)を押して終了する**

DVDを編集する(プレイリスト)

プレイリストを作成する

DVD VIDEO　**DVD RW**　DVD RW　DVD R　ビデオCD　音楽用CD
　　　　　VRフォーマット　ビデオフォーマット

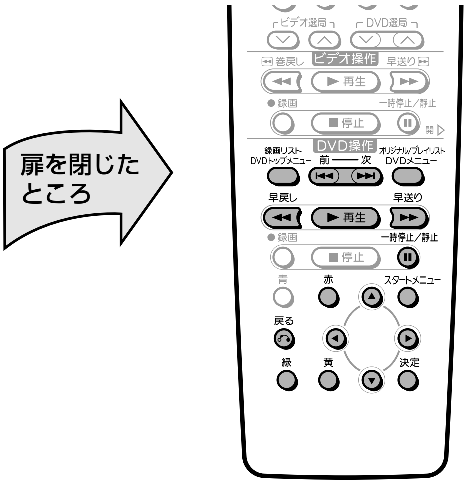
オリジナルのタイトルをまるごとコピーして、プレイリストが作れます。また、オリジナルタイトルの中から好きなシーンを選んで、プレイリストにすることもできます。

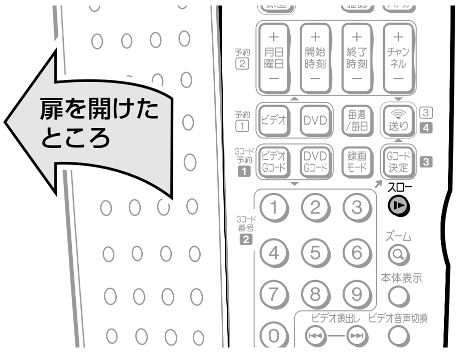
おしらせ

• オリジナルタイトルからプレイリストを作成するとき、オリジナルタイトルのインデックス画面やチャプターマーク情報はコピーされません。

ヒント

● 「タイトルをコピー」「シーンを指定してコピー」という操作は、実際にオリジナルのタイトルをコピーするのではなく、「オリジナルのタイトルを、プレイリストのタイトルにする」という情報を書き込む操作です。
そのため、ディスクの空き容量を減らさず、またオリジナルのタイトルには手を加えずに編集ができます。





オリジナルのタイトルから作る

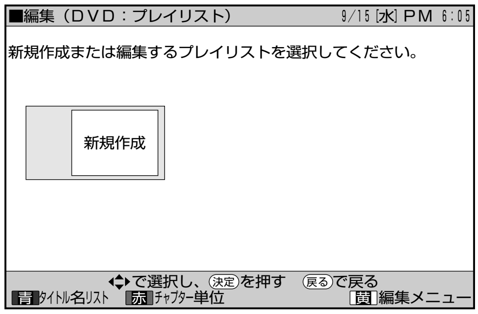
オリジナルの1つのタイトルを、プレイリストのタイトルにすることができます。

1 **スタートメニューで「DVD編集／消去」を選び、決定を押す**

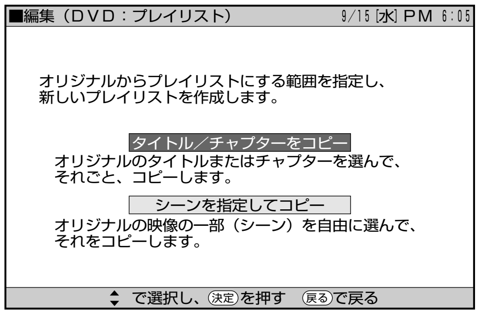
2 **DVD編集／消去リスト画面で「編集」を選び、決定を押す**

3 **オリジナル/プレイリスト DVDメニューを押し、プレイリスト画面に切り換える**

• プレイリスト編集画面に切り換わります。
• この時点ではまだタイトルがないので、画像のないタイトル枠「新規作成」が表示されます。
• 後で新たにプレイリストを作成するときは、「新規作成」のタイトル枠を選んでください。



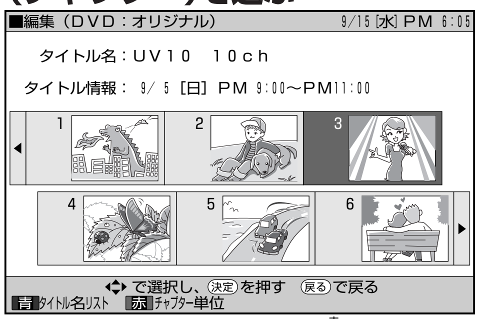
4 **決定を押す**



5 **① ▲▼で「タイトル／チャプターをコピー」を選ぶ**
② 決定を押す

● オリジナルの画面リストが表示されます。

6 **① ▲▼◀▶で、コピーしたいタイトル(チャプター)を選ぶ**



● チャプターを選びたいときは、赤(チャプター単位)を押します。

② 決定を押す

● 選んだタイトル(チャプター)が、プレイリストのタイトルになります。

オリジナルの一部から作る

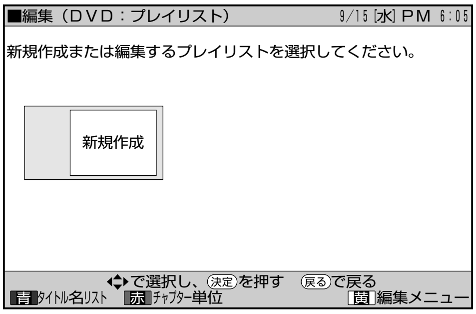
オリジナルタイトルから好きなシーンだけを選んで、プレイリストのタイトルにすることができます。

1 **スタートメニューで「DVD編集／消去」を選び、決定を押す**

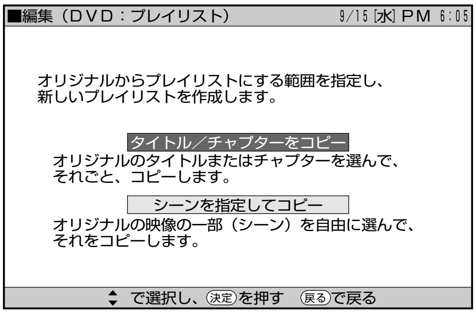
2 **DVD編集／消去リスト画面で「編集」を選び、決定を押す**

3 **オリジナル/プレイリスト DVDメニューを押し、プレイリスト画面に切り換える**

- プレイリスト編集画面に切り換わります。
- この時点ではまだタイトルがないので、画像のないタイトル枠「新規作成」が表示されます。
- 後で新たにプレイリストを作成するときは、「新規作成」のタイトル枠を選んでください。



4 **決定を押す**



5 **① ▲▼で「シーンを指定してコピー」を選ぶ**
② 決定を押す

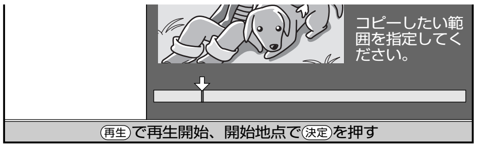
6 **▲▼◀▶で、コピーしたいタイトルを選び、決定を押す**

- チャプターから選びたいときは、赤（チャプター単位）を押したあと、チャプターを選びます。

7 **DVD操作部の▶再生を押して、再生を始める**

- DVD操作部の 一時停止/静止 早送り 早戻し 前──次、や スロー が使えます。

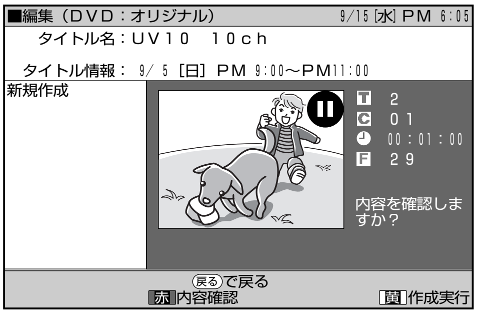
8 **コピー開始シーンで決定を押す**



- 早戻しをしていて開始地点より前のシーンまで戻ったときは、開始地点が解除されます。
- 開始地点がチャプターの先頭に近いときは、チャプターの先頭が開始地点として選ばれます。指定の場所を開始地点にしたいときは、コピー元のチャプターを前のチャプターと結合（**106**ページ）してから開始地点を選び直してください。

9 **コピー終了シーンを探し、決定を押す**

- 戻るを押すと、開始地点を選び直せます。

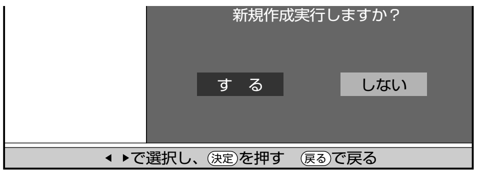


- 終了地点がチャプターの終わりに近いときは、チャプターの終わりが終了地点として選ばれます。指定の場所を終了地点にしたいときは、コピー元のチャプターを後ろのチャプターと結合してから終了地点を選び直してください。

10 **内容を確認するときは、赤（内容確認）を押す**
コピーを実行するときは、黄（作成実行）を押す
→手順11へ進む

- 戻るを押して終了地点を選び直すこともできます。

11 **① ◀を押して「する」を選ぶ**
② 決定を押す



- プレイリストのタイトルが1つ、作成されます。

ご注意

シーンの追加で開始地点や終了地点を選ぶとき
- 3秒より狭い範囲は設定できません。

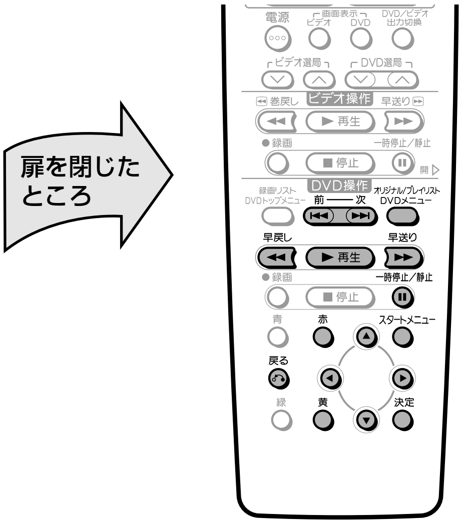
オリジナルから プレイリストに シーンを追加する(シーン追加)

DVD VIDEO　**DVD RW**（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

オリジナルから選択した映像を、プレイリストのタイトルの最後に追加します。

おしらせ

- シーンを追加する際、シーン追加後のタイトルが12時間を超えている場合、選んだシーンは追加することができません。
- シーン追加できるのは、シーン追加後のタイトルが最長12時間までです。

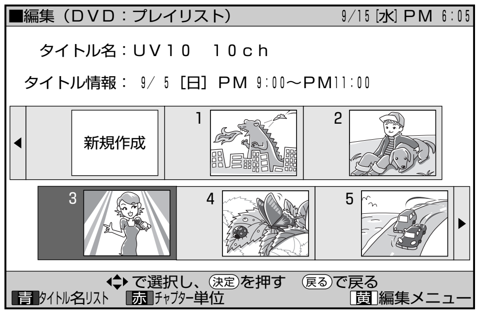




1 スタートメニューで「DVD編集／消去」を選び、決定を押す

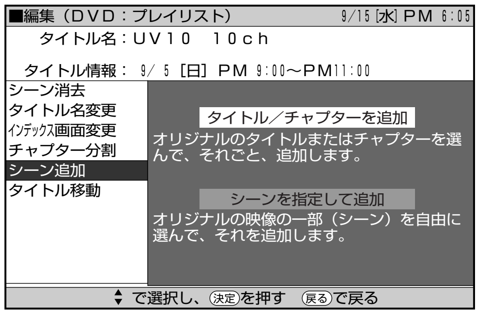
2 DVD編集／消去リスト画面で「編集」を選び、決定を押す

3
① オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押し、プレイリスト画面に切り換える
② ▲▼◀▶で編集するタイトルを選ぶ



③ 黄(編集メニュー)を押す

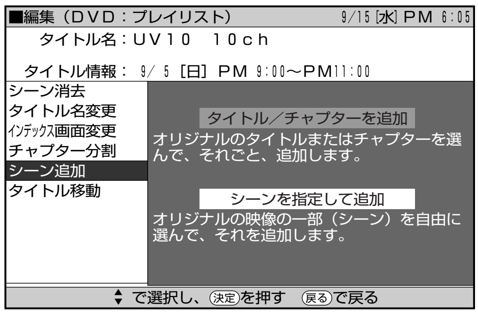
4
① ▲▼で「シーン追加」を選ぶ



② 決定を押す

5
■ タイトルまたはチャプターを追加するとき
① 「タイトル／チャプターを追加」を選び、決定する
② タイトル(チャプター)リストでタイトル(チャプター)を選び、決定する
→手順9へ進む

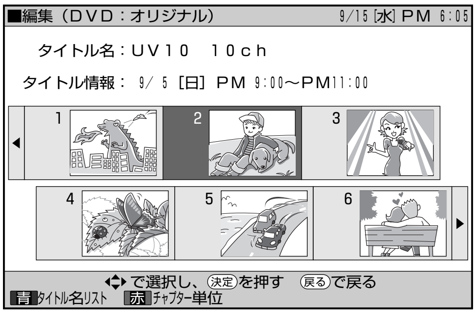
■シーンを指定して追加するとき
① 「シーンを指定して追加」を選び、決定する
→手順6へ進む



次ページの手順へつづく

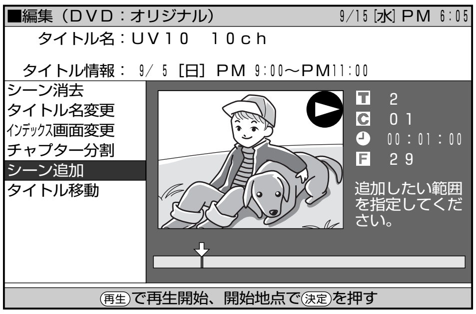
6 ▲▼◀▶で編集したいタイトル（チャプター）を選び、（決定）を押す

● 選ばれたタイトル（チャプター）が一時停止します。



7 ① DVD操作部の（►再生）を押す

● DVD操作部の（一時停止/静止）（早送り）（早戻し）（前――次）、や（スロー）が使えます。

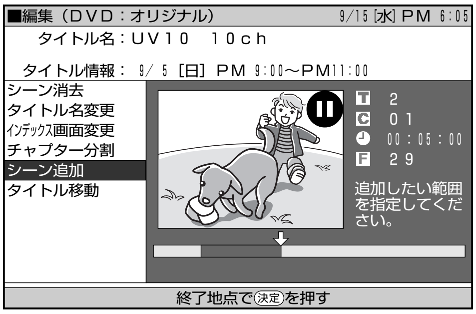


② 追加したいシーンで（決定）を押す

● 早戻しをしていて開始地点より前のシーンまで戻ったときは、開始地点が解除されます。
● 開始地点がチャプターの先頭に近いときは、チャプターの先頭が開始地点として選ばれます。指定の場所を開始地点にしたいときは、コピー元のチャプターを前のチャプターと結合（**106**ページ）してから開始地点を選び直してください。

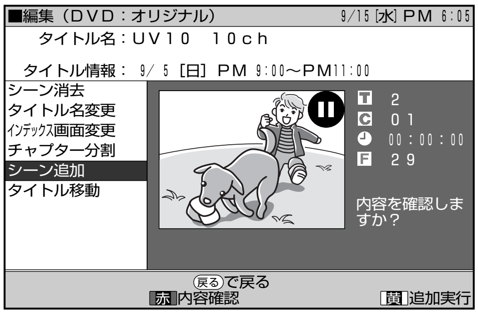
8 追加したいシーンの終わりを探し、（決定）を押す

● （戻る）を押して、シーンの開始地点を選び直すこともできます。終了地点を決定した直後も、（戻る）を押して終了地点を選び直せます。



● 終了地点がチャプターの終わりに近いときは、チャプターの終わりが終了地点として選ばれます。指定の場所を終了地点にしたいときは、コピー元のチャプターを後ろのチャプターと結合してから終了地点を選び直してください。

9 内容を確認するときは、（赤）（内容確認）を押す
追加実行するときは、（黄）（追加実行）を押す



● （赤）（内容確認）を押すと、追加の開始地点から終了地点までの範囲をテスト再生することができます。
● 確認画面が表示されるまでに、1分程度時間がかかる場合があります。
● （黄）（追加実行）を押すと、追加実行されます。

10 ① ◀を押して「する」を選ぶ

• 「しない」を選ぶときは、▶を押します。

② （決定）を押す

• 選択したタイトルの後ろにシーンが追加され、1つのプレイリストとして登録されます。

11 （終了）を押す

● 編集が終了します。
● 追加先の開始地点にはチャプターマークが自動的に入ります。

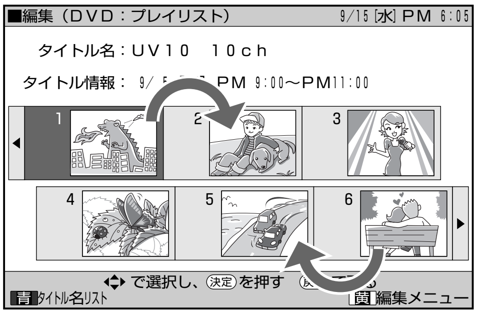
おしらせ

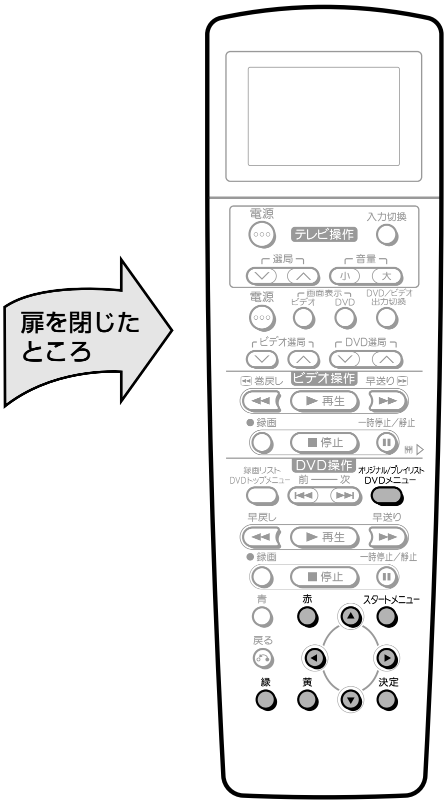
• シーンの追加を行うときは、連続した3秒以上のシーンを選んでください。3秒未満のシーンは追加できません。
• シーンの追加やシーンの消去は、1タイトルあたり50回まで可能です。
• 開始地点を決定したあと、DVD操作部の（早戻し）や（前――次）を押して開始地点より前に戻したときは、開始地点が解除されます。

タイトルの順序を変える（タイトル移動）

DVD VIDEO **DVD RW** (VRフォーマット) DVD RW (ビデオフォーマット) DVD R ビデオCD 音楽用CD

タイトルの順番を自由に変えることができます。



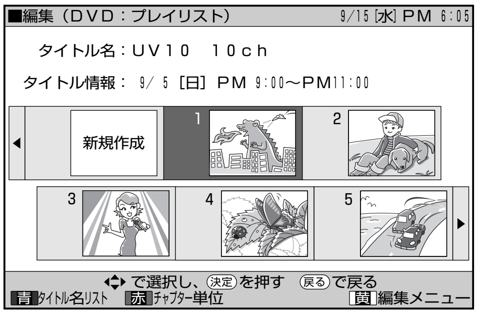


1 **スタートメニューで「DVD編集／消去」を選び、(決定)を押す**

2 **DVD編集／消去リスト画面で「編集」を選び、(決定)を押す**

3 **① (オリジナル/プレイリスト DVDメニュー)を押し、プレイリスト画面に切り換える**

② ▲▼◀▶で編集するタイトルを選ぶ



③ (黄)(編集メニュー)を押す

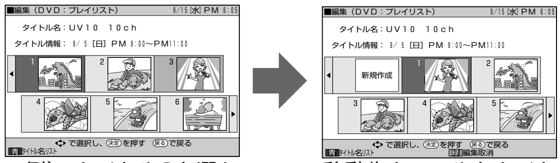
4 **▲▼で「タイトル移動」を選び、(決定)を押す**

5 **▲▼◀▶で移動先を選ぶ**



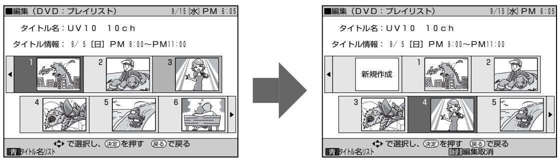
6 **(決定)を押す**

- 選択されたタイトルより前を移動先として選んだ場合は、移動先として選んだタイトルの直前にタイトルが移動します。
- 移動した内容を元に戻すときは、(緑)(編集取消)を押します。画面の指示に従って操作してください。



例）タイトル3を選んでいて、移動先カーソルをタイトル1にした場合は、1の前に3のタイトルが移動します。

- 選択されたタイトルより後を移動先として選んだ場合は、移動先として選んだタイトルの直後に選択したタイトルが移動します。



例）タイトル3を選んでいて、移動先カーソルをタイトル4にした場合は、4の後に3のタイトルが移動します。

7 **(終了)を押す**

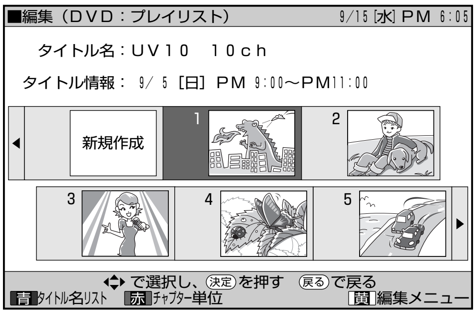
- 編集が終了します。

いらないシーンを消去する（シーン消去）

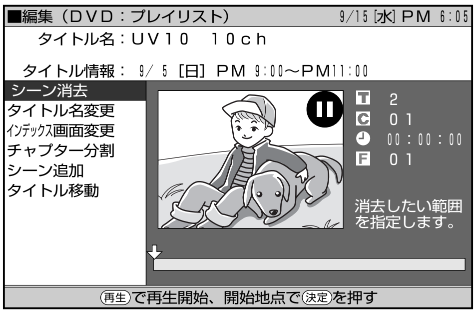
DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

いらないシーンを選んで消去できます。プレイリストでシーン消去しても、オリジナルの映像に影響はありません。

1　**① 98ページの手順1〜3を行う**
② オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押す
● プレイリストの画面リストになります。



2　**オリジナルのシーン消去と同じ操作で、98ページの手順4から操作して、シーンを消去する**



タイトル名を入力／変更する（タイトル名変更）

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

最大全角32文字、半角64文字まで入力できます。

1　**① 100ページの手順1〜3を行う**
② オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押す
● プレイリストの画面リストになります。

2　**オリジナルのタイトル名変更と同じ操作で、100ページの手順4から操作して、タイトル名を変更・入力する**

インデックス画面を変更する

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

録画リストで表示されるタイトル画像を、タイトル内の好きなシーンに変えることができます。

1　**① 104ページの手順1〜3を行う**
② オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押す
● プレイリストの画面リストになります。

2　**オリジナルのインデックス画面変更と同じ操作で、104ページの手順4から操作して、インデックス画面を変更する**

タイトルの途中に区切りを作る（チャプター分割）

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

一つのタイトルをいくつかのチャプターに分割することができます。チャプター単位の編集やダビングがより便利になります。

1　**① 105ページの手順1〜3を行う**
② オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押す
● プレイリストの画面リストになります。

2　**オリジナルのチャプター分割と同じ操作で、105ページの手順4から操作して、チャプターを分割する**

チャプターどうしをつなげる（チャプター結合）

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

となり合った二つのチャプターをつなげて、一つのチャプターにすることができます。

おしらせ

・シーン消去した際に自動的に記録されたチャプターやプレイリストのシーン追加で記録されたチャプターは、結合できません。

1　**① 106ページの手順1〜2を行う**
② オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押す
● プレイリストの画面リストになります。

2　**オリジナルのチャプター結合と同じ操作で、106ページの手順3から操作して、チャプター結合をする**

ダビング



■ここでは、本機と外部機器をつないだダビングについて説明をしています。
■ビデオテープの映像をディスクに編集(ダビング)したり、ディスクの映像をビデオテープに編集(ダビング)したりすることができます。
■デジタルビデオカメラで録画した画像を見るときには、本機の前面入力端子を使うと便利です。また、本機に他のビデオ機器をつないで、テープの内容などをディスクやテープに編集録画することができます。

DVDとビデオを使ったダビング

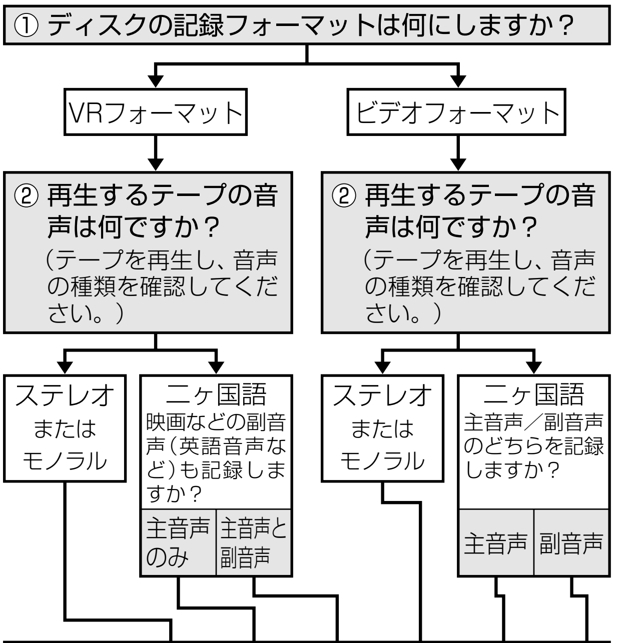
- ビデオの映像をディスクにダビングしたい
  →**117**ページ(ビデオ → ディスク)
- ディスクの映像をビデオにダビングしたい
  →**122**ページ(ディスク → ビデオ)
- 他のビデオ機器からダビングしたい
  →**126**ページ
- デジタルビデオカメラからダビングしたい
  →**128**ページ

ビデオ→ディスクのダビングをする

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD　ビデオテープ

ビデオテープの映像、音声をディスクに編集記録することができます。音声については、ビデオテープとディスクにて音声切換え、音声設定が必要です。

編集記録する前に下記の確認、音声切換と設定をしてください。



③ それぞれ、次の各音声設定をしてください。

設定組合せ ＼ 設定項目	組合せ1	組合せ2	組合せ3	組合せ4	組合せ5	組合せ6
再生するテープの音声切換（音声表示）● 手順3の②	[左　右] または 表示なし	[左　　]	[左　右]	[左　右] または 表示なし	[左　　]	[　　右]
ディスクの「外部音声入力」設定（初期設定：ステレオ）● 手順6	ステレオ	ステレオ	二ヶ国語	ステレオ	二ヶ国語	二ヶ国語
ディスクの「ビデオフォーマット音声」設定（初期設定：主音声）● 手順6	設定不要	設定不要	設定不要	設定不要	主音声	副音声

テレビから聞こえる音声（ディスクへ記録される音声）	ステレオ音声	主音声	主音声と副音声（ディスク再生時に音声を切り換える）	ステレオ音声	主音声	副音声

※編集（ダビング）後は、ビデオ側の音声切換を「左　右」に戻すことをおすすめします。

※ディスクの記録フォーマットについて詳しくは、**8・9**ページをご覧ください。

ご注意

次のような場合は、ダビングできません。
- 録画できないディスクがセットされているとき。
- コピーガード対応のビデオソフトのとき。
- DV入力になっているとき。

次のような場合、ダビング待機状態が解除されます。
- ビデオを録画にしたり、DVDを再生したときなど。
- 電源を「入／切」したとき。

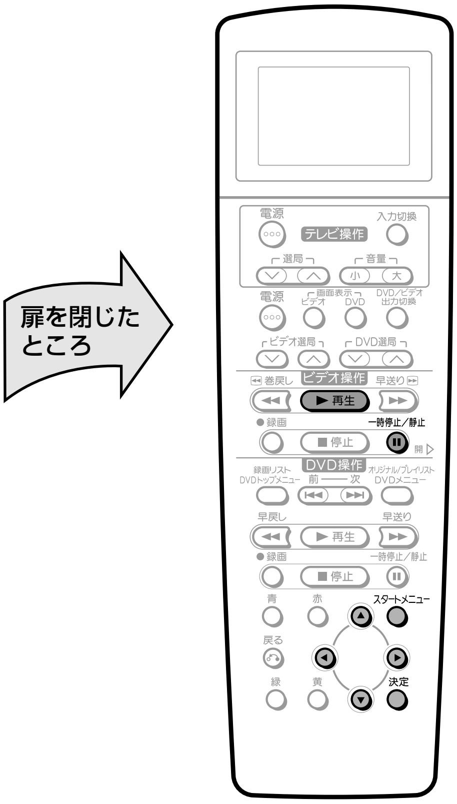
次のような場合、ダビングを停止します。
- ビデオテープが最後まで再生され、停止したとき。
- ビデオまたはDVDを停止したとき。
- ディスクの残量がなくなったとき。

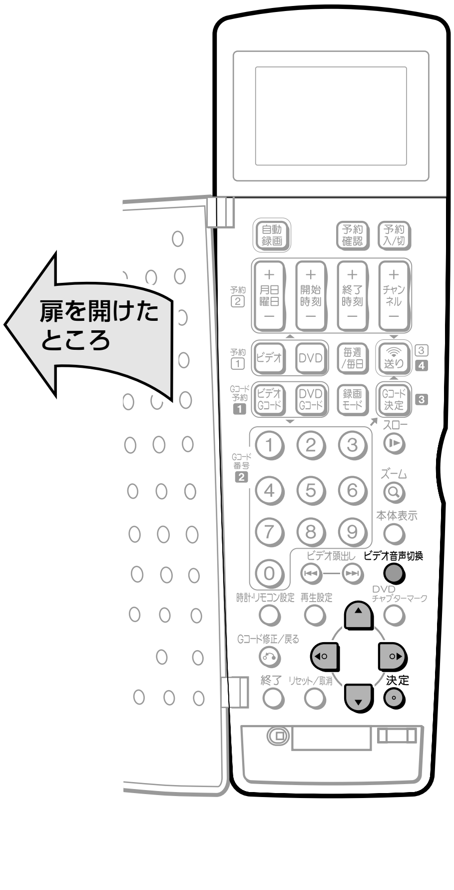
著作権について
- ビデオテープ等の著作物から録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 著作物を編集することは著作権法上、権利者に無断で行うことはできません。

ヒント
- ダビングしたディスクの最後に黒い画面が記録されますが故障ではありません。停止する際、テープとディスクに時間差が生じることがあります。その場合、黒い（信号のない）画面を記録するようになっています。
- ビデオテープをディスクにダビングしているとき、ビデオテープのカウンター値とディスクの録画時間が多少ずれることがあります。
- 音声出力は、ビデオの再生音声が出力されます。
- スタートメニューの「各種設定」－「設置調整」－「オプション」－「ブルーバック設定」を「切」に設定している場合は、ダビングの終了箇所で映像が乱れる場合があります。録画に影響はありません。

ビデオテープからディスクにダビングするときは
- ノイズの多いビデオテープからディスクにダビングするときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「ビデオ設定」の中で「ダビングNR（ノイズリダクション）」を設定することができます。
- 「ダビングNR」を「する」にしておくことにより、ノイズの多いビデオテープは効果的にノイズを低減し、ディスクにダビングできます。
- ノイズが少ないビデオテープの場合は、きれいな原画を生かすため、ノイズリダクションの働きを抑えてダビングします。

ガイドにしたがってダビングする





[例] DVD-RW(VRフォーマット)のディスクにダビングする

1

① テレビの電源を入れる

② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

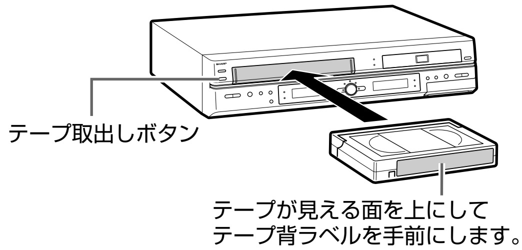
2

電源 を押し、本機の電源を入れる

3

① 再生するビデオテープを入れる

- 本体ビデオ表示部に「▭」が表示されます



② ビデオ操作 部の ▶再生 を押して再生し、ビデオ音声切換 でビデオテープの音声を切り換える

- **117**ページの表を参考に、再生する音声を設定してください。

③ 再度ダビング開始位置の前から再生し、ダビング開始位置で ビデオ操作 部の 一時停止/静止 を押す

- 記録時に数秒の時間差が生じますので、ダビングを開始したい位置の数秒(約5～6秒)前で静止画にすることをおすすめします。

次ページの手順へつづく

4 トレイ開/閉 を押してディスクトレイを開け、録画用のディスクを置く

● ラベル印刷面を上にして置きます。



5 トレイ開/閉 を押し、ディスクトレイを閉める

● 本体DVD表示部の「LOAD」が消えるまで待ってください。
● 未使用のDVD-RWディスクをセットした場合は、自動的に初期化が行われます（**144**ページ）。

6 ディスクの音声設定をする

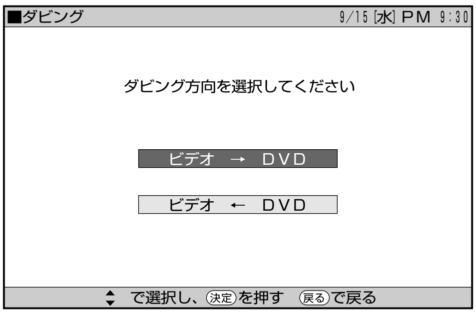
● 「DVD設定」の「外部音声入力」（**132**ページ）、「ビデオフォーマット音声（ビデオフォーマットのみ）」（**132**ページ）を設定します。**117**ページの表を参考に設定してください。

7 スタートメニュー を押して、スタートメニューを表示する



8 ▲▼◀▶で「ダビング」を選び、決定を押す

9 「ビデオ→DVD」を選び、決定を押す



10 ▲▼で録画モード（画質）を選択し、決定を押す

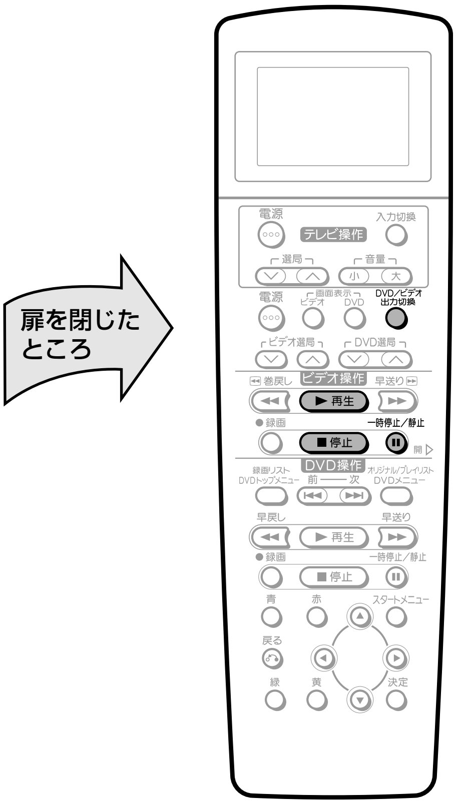
● 「MN」を選択したときは、◀▶を使って画質を32段階から選択できます。

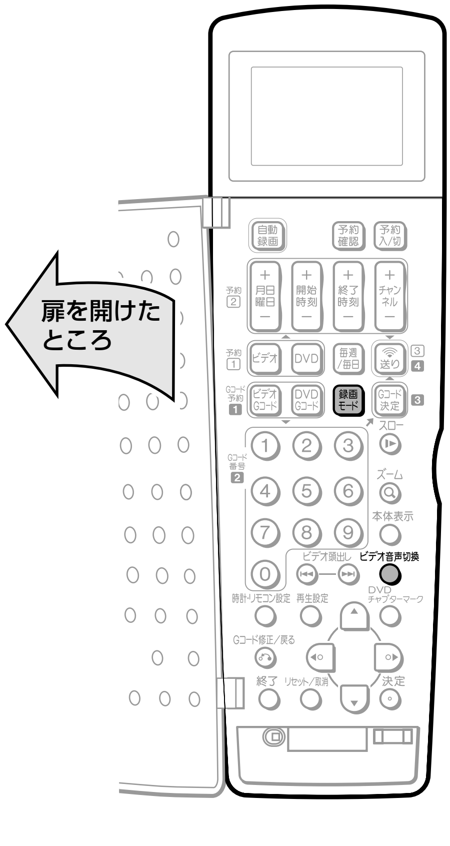


11 決定を押して、ダビングを開始する

12 ダビングを止めるには、本体の エディット を押す

本体のボタンを使ってダビングする





[例] DVD-RW(VRフォーマット)のディスクにダビングする

1

① テレビの電源を入れる

② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

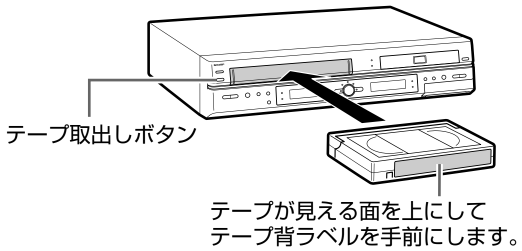
2

電源 を押し、本機の電源を入れる

3

① 再生するビデオテープを入れる

- 本体ビデオ表示部に「[テープ]」が表示されます



② ビデオ操作 部の ▶再生 を押して再生し、ビデオ音声切換 でビデオテープの音声を切り換える

- **117**ページの表を参考に、再生する音声を設定してください。

③ 再度ダビング開始位置の前から再生し、ダビング開始位置で ビデオ操作 部の 一時停止/静止 を押す

- 記録時に数秒の時間差が生じますので、ダビングを開始したい位置の数秒(約5～6秒)前で静止画にすることをおすすめします。

次ページの手順へつづく

4 トレイ開/閉を押してディスクトレイを開け、録画用のディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。



5 トレイ開/閉を押し、ディスクトレイを閉める

- 本体DVD表示部の「LOAD」が消えるまで待ってください。
- 未使用のDVD-RWディスクをセットした場合は、自動的に初期化が行われます（**144**ページ）。

6 ディスクの音声設定をする

- 「DVD設定」の「外部音声入力」（**132**ページ）、「ビデオフォーマット音声（ビデオフォーマットのみ）」（**132**ページ）を設定します。**117**ページの表を参考に設定してください。

7 ① DVD/ビデオ出力切換を押し、「DVD出力」にする

② 録画モードで録画モードを選ぶ

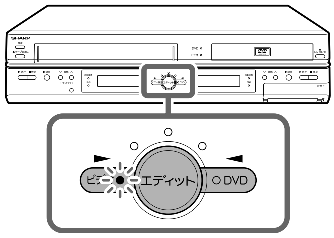
- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

→FINE→SP→LP→EP→MN─

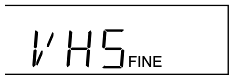
- 「MN」を選んだときに設定される録画モードは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「DVD設定」－「マニュアル録画モード」で設定されている録画モードです。

8 本体のビデオ○を押す

- ダビング待機状態になり、本体のエディットランプ（青色）が点滅します。



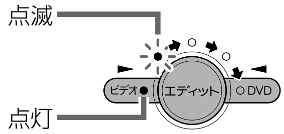
本体DVD表示部



- ダビング待機状態を解除するときは、もう一度本体のビデオ○ボタンを押します。

9 本体のエディットを押す

- ダビングが始まります。
- エディットランプ（青色）がくり返し、順に点滅します。



- ダビング中にテープを特殊再生（静止画、ビデオサーチ順／逆など）させると、ディスクがダビング待機状態になります。静止、再生または停止にして、もう一度エディットを押すとダビングを始めます。

10 ダビングを止めるには、もう一度エディットを押す

ディスク→ビデオのダビングをする

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD　ビデオテープ

ディスクの映像、音声をビデオテープに編集記録することができます。

ご注意

次のような場合は、ダビングできません。
- スタートメニューの「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「プログレッシブ再生」が「入」に設定されているとき。
- DV入力になっているとき。

次のような場合、ダビング待機状態が解除されます。
- DVDを録画にしたり、ビデオを再生したときなど。
- 電源を「入／切」したとき。

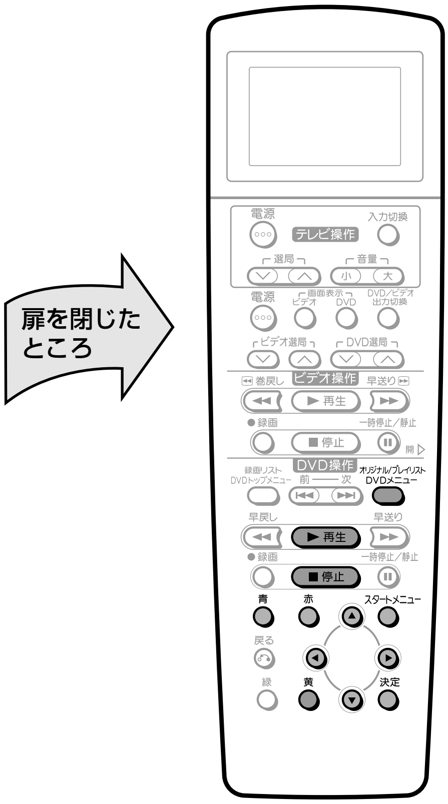
次のような場合、ダビングを停止します。
- ディスクが最後まで再生され、停止したとき。
- ビデオまたはディスクを停止したとき。
- テープの残量がなくなったとき。

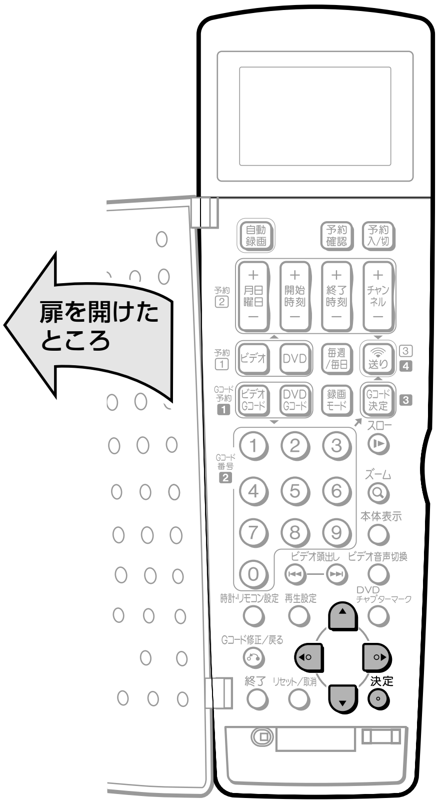
著作権について
- ディスク等の著作物から録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 著作物を編集することは著作権法上、権利者に無断で行うことはできません。

ヒント
- コピー防止機能のついたディスクなどをテープに記録すると、テープを再生したときに映像が乱れます。
- ダビング中に再生しているディスクの音声切換はできません。ダビングを始める前に設定してください。
- ディスクの再生映像の明るさが通常のディスクの再生時と異なる場合もあります。
- ディスクをビデオテープにダビングしているとき、ディスクの再生時間とビデオテープのカウンター値が多少ずれることがあります。
- 音声出力は、DVDの再生音声が出力されます。
- スタートメニューの「各種設定」－「設置調整」－「オプション」－「ブルーバック設定」を「切」に設定している場合は、ダビングの終了箇所で映像が乱れる場合があります。録画に影響はありません。

ファイナライズ済みのDVD-R/RW（ビデオフォーマット）ディスクやDVDビデオなどのディスクから、ビデオへダビングするときは、「本体のボタンを使ってダビングする」（**124**ページ）でダビングしてください。スタートメニューからダビングした場合は、1タイトルめのみがダビングされます。任意のタイトルはダビングできません。

ガイドにしたがってダビングする





1 ① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

2 電源 を押し、本機の電源を入れる

3 トレイ開/閉 を押してディスクトレイを開け、再生用のディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。



4 トレイ開/閉 を押し、ディスクトレイを閉める

- 本体DVD表示部の「LOAD」が消えるまで待ってください。

5 オリジナル/プレイリストを選ぶ

- オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押して、ダビングしたいほうに切り換えます。

6 ① DVD操作部の ▶再生 を押して再生し、録音したい音声を選ぶ

- 再生設定画面の (42ページ)で、録音したい音声を選んでください。

② DVD操作部の ■停止 を押す

- ファイナライズ済みのDVD-RW(ビデオフォーマット)/RディスクやDVDビデオなどのディスクでは、ダビングを開始したい位置で ■停止 を押します。

7 録画用のビデオテープを入れる

- ツメの折れたビデオテープには録画できません。

8 スタートメニュー を押して、スタートメニューを表示する



9 ▲▼◀▶で「ダビング」を選び、決定を押す

10 「ビデオ←DVD」を選び、決定を押す



11 ▲▼で録画モード(画質)を選択し、決定を押す

- DVD-RW/Rの場合、手順**12**にすすむ
- DVD-RW(ビデオフォーマット)/Rディスクでもファイナライズを行ったディスクや、DVDビデオなどその他のディスクの場合は、手順**14**にすすむ



12 ▲▼◀▶でダビングしたいタイトル/チャプターを選び、決定を押す

- タイトル名リストを表示してダビングしたいタイトルを選ぶとき
青(タイトル名リスト)を押し、▲▼を使ってタイトルを選び、決定を押します。

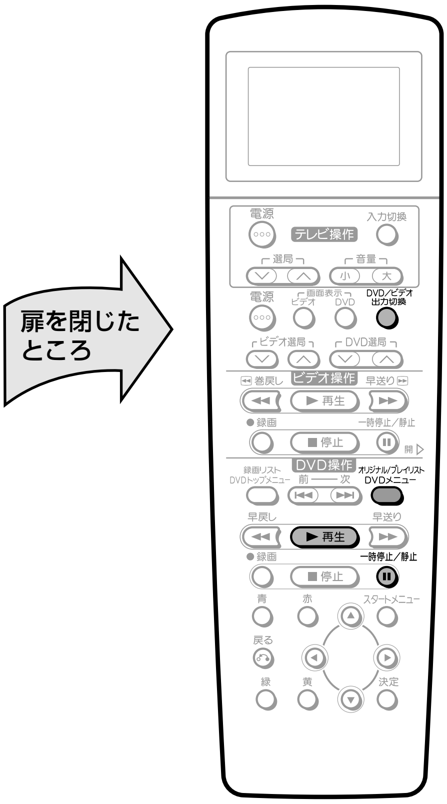
- ダビングしたいチャプターを選ぶとき
赤(チャプター単位)を押し、▲▼◀▶を使ってチャプターを選び、決定を押します。

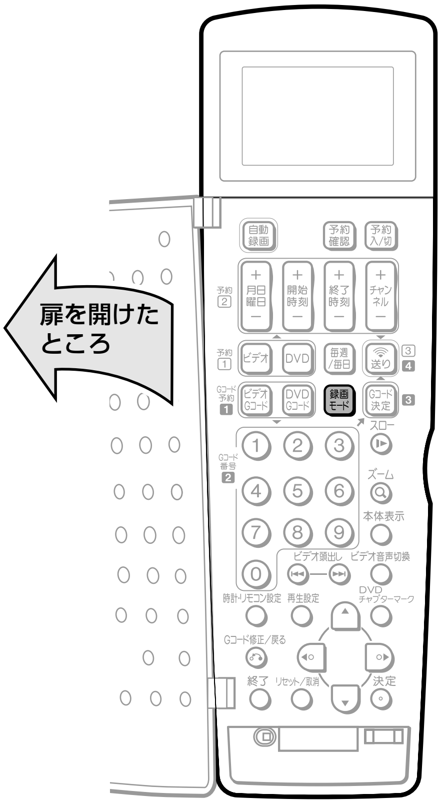
13 黄(選択終了)を押す

14 決定を押し、ダビングを開始する

15 ダビングを止めるには、本体の エディット を押す

本体のボタンを使ってダビングする





1 **① テレビの電源を入れる**
② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

2 **電源を押し、本機の電源を入れる**

3 **トレイ開/閉を押してディスクトレイを開け、再生用のディスクを置く**

- ラベル印刷面を上にして置きます。



4 **トレイ開/閉を押し、ディスクトレイを閉める**

- 本体DVD表示部の「LOAD」が消えるまで待ってください。

5 **オリジナル／プレイリストを選ぶ**

- オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押して、ダビングしたいほうに切り換えます。

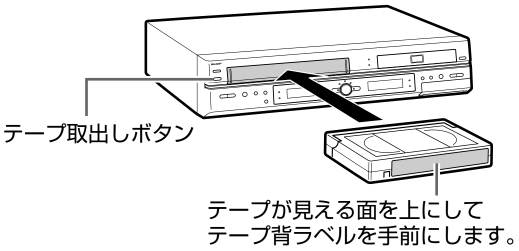
6 **ダビング開始位置の前から再生し、ダビング開始位置でDVD操作部の一時停止/静止を押す**

- VRフォーマットで二重音声(二ヶ国語)放送を録画したディスク、DVDビデオなどは、記録したい音声をあらかじめ選択します。
- 再生設定画面の(**42**ページ)で、録音したい音声を選んでください。

次ページの手順へつづく

7 録画用のビデオテープを入れる

- ツメの折れたビデオテープには録画できません。



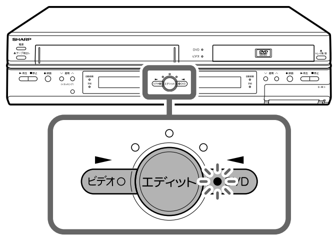
8 ① DVD/ビデオ出力切換 を押し､｢ビデオ出力｣にする

② 録画モード で録画モードを選ぶ

- ボタンを押すたびに、「標準」⟷「3倍」が切り換わります。

9 本体の ◀ ○DVD を押す

- ダビング待機状態になり、本体のエディットランプ（青色）が点滅します。



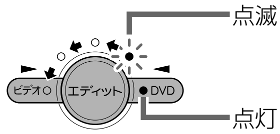
本体ビデオ表示部



- ダビング待機状態を解除するときは、もう一度本体の ◀ ○DVD ボタンを押します。

10 エディット を押す

- ダビングが始まります。
- エディットランプ（青色）がくり返し、順に点滅します。



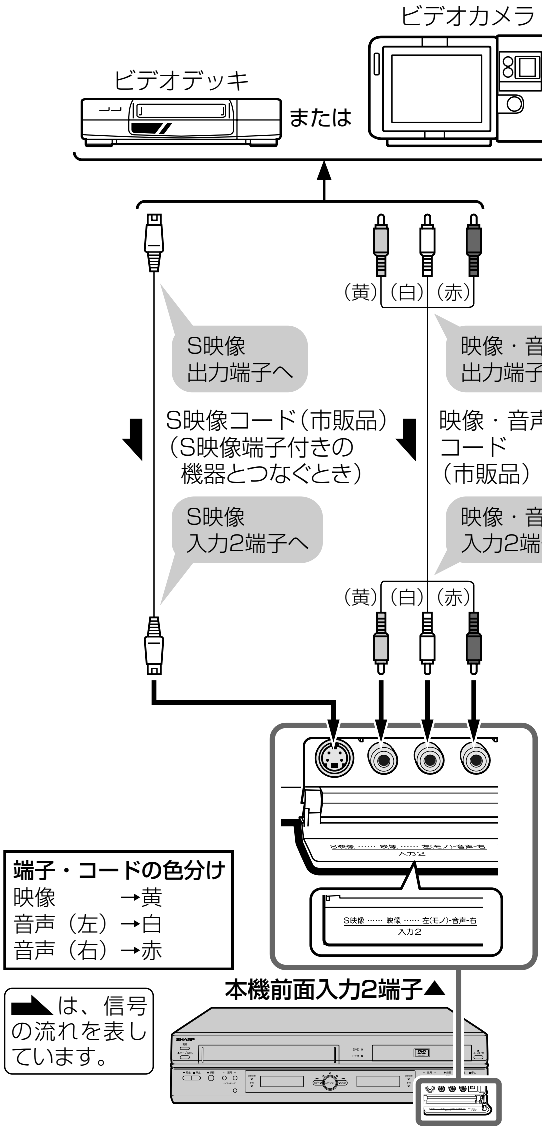
11 ダビングを止めるには、もう一度 エディット を押す

ビデオ機器をつないでダビングする

■本機の外部入力端子(L1、L2)に接続した機器の映像を本機を経由して見たり、本機で録画したりするときは、次のように接続します。

接続のしかた

※ ビデオ機器側の接続のしかたについては、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。



ご注意

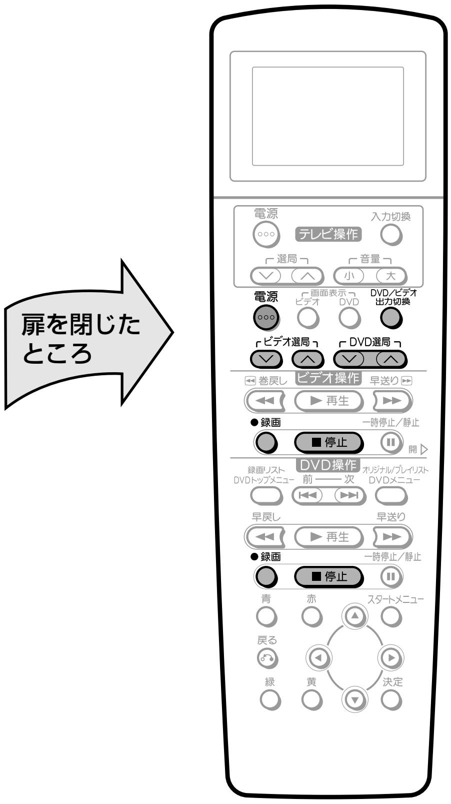
- 本機に内蔵しているビデオは、S-VHSタイプではありません。ビデオ使用時、S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。
- 本機の入力端子につないだ機器がモノラルの場合は、「左(モノ)」端子に接続します。
- 映像コードとS映像コードの両方を接続した場合は、S映像コードの信号を優先します。

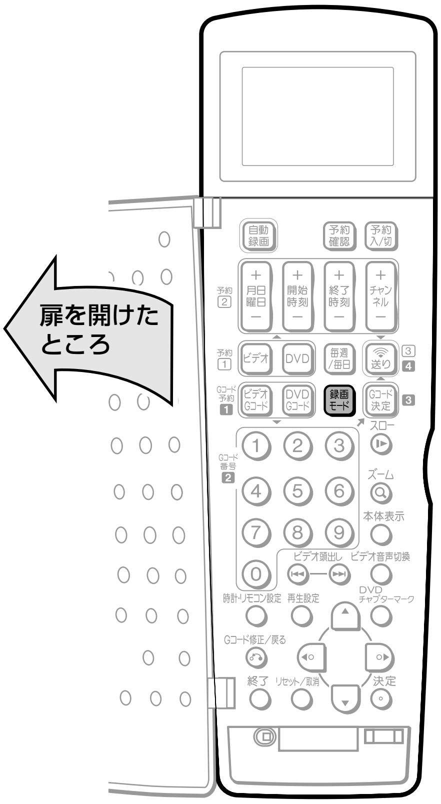
ヒント

- 本機で録画するときは、本機後面の入力1端子を使うこともできます。

つないだ機器の映像を録画する

DVD VIDEO　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　ビデオCD　音楽用CD　ビデオテープ





1 ① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

2 電源 を押し、本機の電源を入れ、録画用のビデオテープまたはディスクをセットする

- DVD/ビデオ出力切換 で、出力切換を録画したい側のモードに切り換えてください。

3 つないだ再生機器の準備をする

- 電源を入れます。
- 再生するビデオテープを入れます。
- 画面表示機能があるときは、画面表示を消してください。
- 音声切換機能があるときは、録音したい音声を選んでください。

4 外部入力の音声を選ぶ

- DVDに録画する場合は、録音する音声に合わせて「DVD設定」の「外部音声入力」(**132**ページ)、または「ビデオフォーマット音声(ビデオフォーマットのみ)」(**132**ページ)を設定します。
- ビデオテープに録画する場合は、この手順はとばします。

5 選局ボタン(∨／∧)をくり返し押し、「L1」または「L2」を選ぶ

DVDに録画するとき
DVD選局 ∨ ∧ をくり返し押して、「L1」または「L2」にする

ビデオに録画するとき
ビデオ選局 ∨ ∧ をくり返し押して、「L1」または「L2」にする

6 録画モード をくり返し押し、録画モードを選ぶ

DVDに録画するとき
「FINE/SP/LP/EP/MN(32段階)」から選択します。

- 「MN」のレベルは、スタートメニューから「各種設定」−「DVD設定」−「マニュアル録画モード」で設定できます。

ビデオテープに録画するとき
「標準/3倍」から選択します。

7 ■ 再生機器
再生開始位置で、一時停止にする

8 ■ 本機
DVDに録画するとき
DVD操作 部の ●録画 を押す
ビデオテープに録画するとき
ビデオ操作 部の ●録画 を押す

■ 再生機器
再生一時停止を解除する

9

- 録画編集を終了するときは

■ 本機
DVDに録画するとき
DVD操作 部の ■停止 を押す
ビデオテープに録画するとき
ビデオ操作 部の ■停止 を押す

■ 再生機器
再生を止める

ご注意

- コピーガードが入っている映像は、録画防止機能の働きにより正常な録画ができません。(または録画できません。)

ヒント

- 当社製のビデオ機器と接続して使うときは、本機のリモコンコードを「RC：2」に切り換えてご使用になることをおすすめします。(「1．接続・準備編」**49**ページ)。

デジタルビデオカメラをつないでダビングする

本機前面のDV入力端子に接続したデジタルビデオカメラから映像を録画できます。

DV接続をして録画する(i.LINK)

DVD VIDEO　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

デジタルビデオカメラを、本機のDV入力端子に接続して、映像を取り込みます。

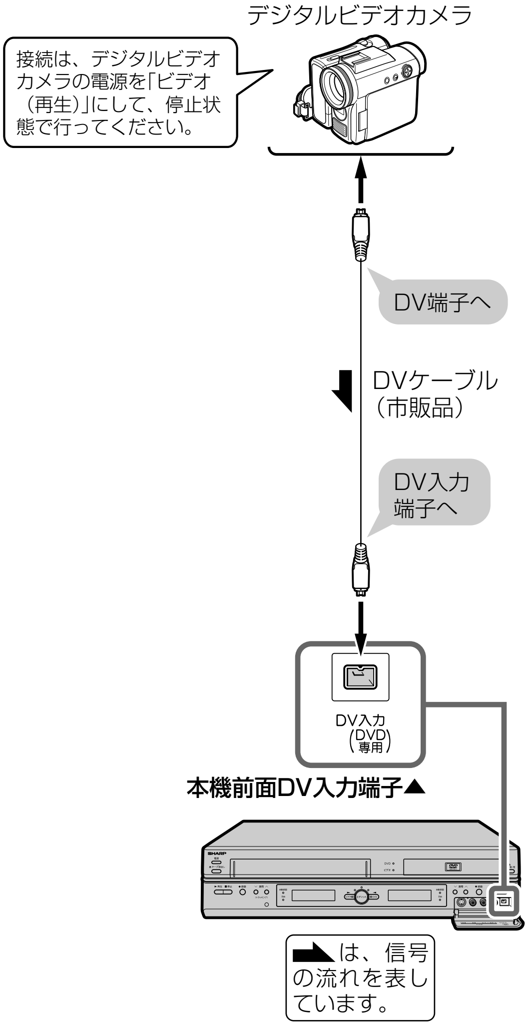
- DV方式のビデオカメラとDVケーブルで接続すると、画質・音質の劣化が少ない録画・編集ができます。
- デジタルビデオカメラの制御も画面に操作パネルを表示させ、パネル上のボタンで操作できますので、簡単にディスクへの録画ができます。
  あらかじめスタートメニューで「DV設定」（**142**ページ）を行ってから録画してください。

※i.LINKは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像・音声・データ信号・コントロール信号を入出力し、他機のコントロールを行うことができる機能です。

※i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、i はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。

※i.LINK i は商標です。

※接続するデジタルビデオカメラの取扱説明書もご覧ください。

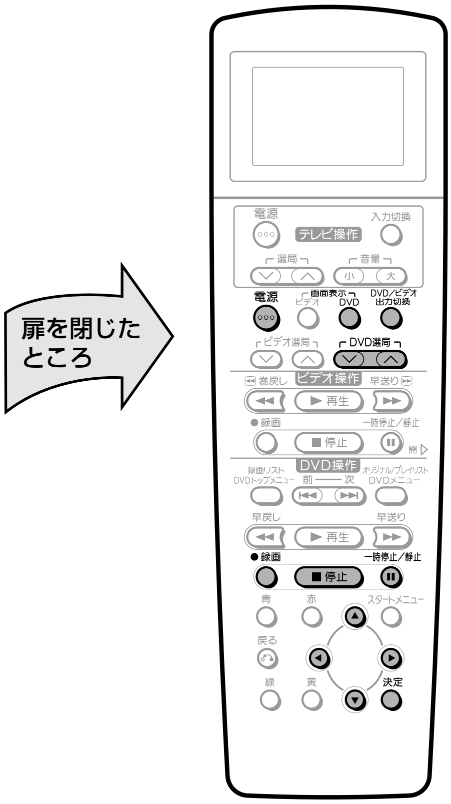


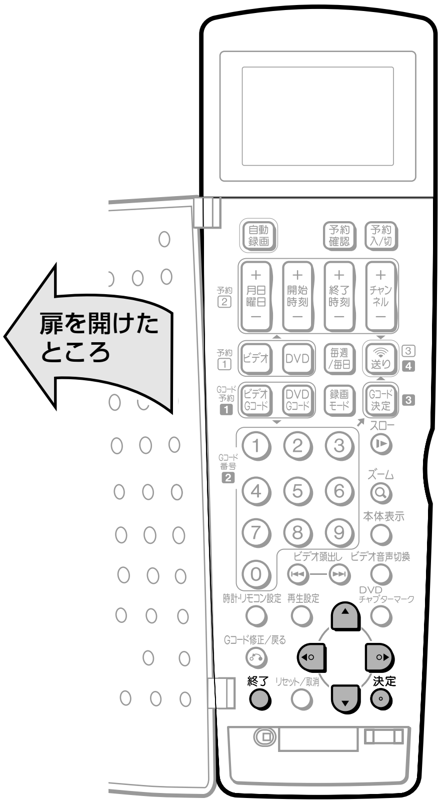
ご注意

DV録画中のご注意

DV録画中に下記のような状態になると、異常な映像が記録されたり、一時停止になります。

- 接続した機器で無録画部分を再生したり、コピーガードの入った映像を再生したとき
- 途中でDVケーブルを抜いたり、ビデオカメラの電源を切ったりしたとき
- ビデオカメラの再生を中止したとき





1

① **テレビの電源を入れる**
② **テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする**

2

① 【電源】**を押し、本機の電源を入れる**
② 【DVD／ビデオ 出力切換】**を押し、「DVD出力」にする**
③ **録画用のディスクをセットする**

- 本体DVD表示部の「LOAD」が消えるまで待ってください。
- 未使用のDVD-RWディスクをセットした場合は、自動的に初期化が行われます(**9・144**ページ)。

3

デジタルビデオカメラの準備をする

- 再生するDVテープを入れ、再生のできる状態にします。

4

外部入力の音声を選ぶ

- スタートメニューの、「各種設定」－「設置調整」－「オプション」－「DV設定」－「DV入力音声」を「ステレオ1」または「ステレオ2」、「ステレオ1+ステレオ2」に設定します。(**142**ページ)

5

【DVD選局 ∨ ∧】を押し、DV入力に切り換える

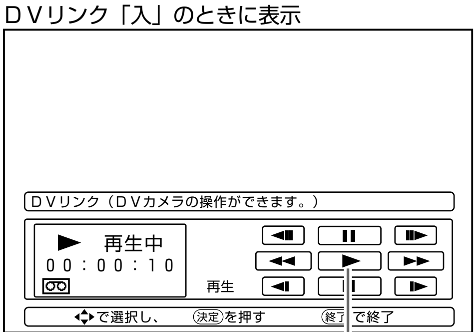
「チャンネル(1～12など)」⟷「BS」⟷「L1」
↑ ↓
「VHS」⟷「DV」⟷「L2」

6

デジタルビデオカメラを再生する

- 【▲】【▼】【◀】【▶】で再生パネルのボタンを選んで【決定】を押し、操作します。

DVリンク「入」のときに表示



再生するときは操作パネルの【▶】を選ぶ

- 画面の操作パネルは、【終了】を押すと消えます。再度表示させるときは、【画面表示 DVD】を押してください。

7

録画を開始したい場面で【DVD操作】部の【●録画】を押す

- 本機で録画が開始されます。
- 本機で録画中、デジタルビデオカメラの再生に録画のない部分があったり、再生を停止したりすると録画は一時停止になります。録画のある部分が再生されると一時停止は解除されます。

8

録画を停止(終了)する

【DVD操作】部の【■停止】を押す

録画を一時停止するときは

【DVD操作】部の【一時停止／静止】を押します。

もう一度押すと一時停止が解除になります。

DV入力画面を終了するときは

【DVD選局 ∨ ∧】ボタンを押します。

ご注意

- 「録画禁止」または「1回録画可」の映像・音声は本機で録画できません。

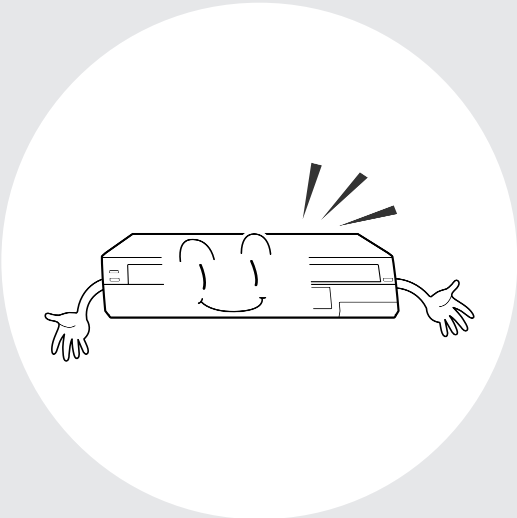
おしらせ

- 外部機器から本機を操作することはできません。
- 本機にDV接続できるのはビデオカメラ1台のみです。
- 本機とビデオカメラは直接接続してください。
  DV入力端子付き機器を経由して本機にビデオカメラを接続した場合は、DV信号が入力されません。またDVリンクも働きません。
- モノラル音声はDV入力できません。

ヒント

- 本機とデジタルビデオカメラを接続するときは、デジタルビデオカメラの電源を「再生(ビデオ側)」にして、停止状態で行ってください。電源が「撮影(カメラ側)」の場合やテープを再生した状態でDV接続したときは、DVリンクが正しく働きません。
- 「DV設定」の「DVリンク」を「入」に設定しても本機の操作パネルで操作できないデジタルビデオカメラもあります。そのようなときは「DVリンク」を「切」に設定してください。(**142**ページ)
- DV端子付ビデオカメラと本機を接続したとき、ビデオカメラによっては、本機に信号が入力されない場合があります。そのようなときは、アナログ接続を行ってください。(シャープ製ビデオカメラVL-DC3をご使用の場合は、アナログ接続してください。)

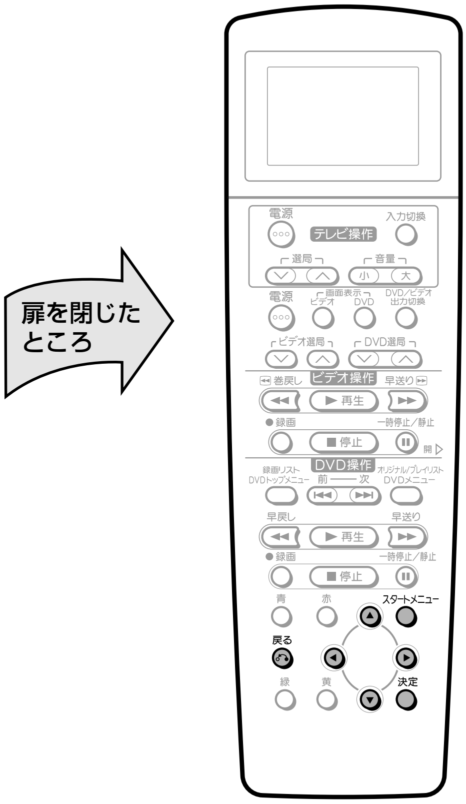
設定と調整

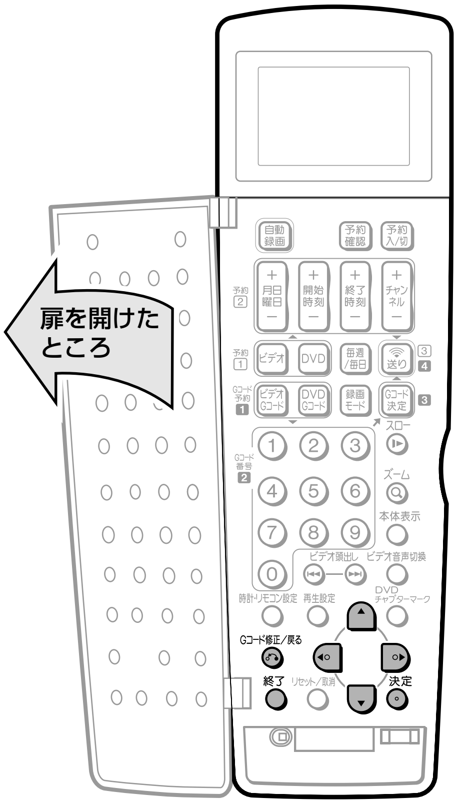


■ここでは、再生や録画などに必要ないろいろな設定について説明をしています。
接続方法により異なる設定もあります。別冊「1.接続・準備編」でご確認ください。

スタートメニューの各種設定について

■使用状況に合わせて「初期設定画面」を使い、録画や再生などに関するいろいろな設定をすることができます。各項目については、**132**～**145**ページをご覧ください。

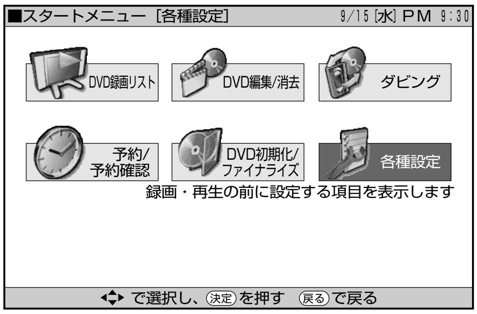




1 スタートメニュー〇を押し、スタートメニュー画面を表示する



2 ◎◎◎◎で、「各種設定」を選ぶ



3 決定〇を押し、◎◎で「設置調整」を選ぶ

● 選んだ項目の画面が表示されます。



4 ◎◎で設定したい項目を選び、決定〇を押す

● 各設定について詳しくは、それぞれのページをご覧ください。

■ DVDの各種設定をする（132ページ）

- 再生設定
- オートチャプター
- ジャスト録画
- 音声記録方式
- 外部音声入力
- ビデオフォーマット音声
- マニュアル録画モード
- 暗証番号

■ビデオの各種設定をする（136ページ）

- ダビングNR
- S.ピクチャー
- ジャスト録画
- オートリピート
- CMオートスキップ再生

■本機の設置調整をする（138ページ）

- 映像・音声設定
- BS設定
- VHF/UHF設定
- オプション

● ◎◎◎◎を押し、決定〇で各項目を操作、設定します。

5 終了するときは、終了〇を押す

おしらせ

● 何も操作をしないと、約1分後にスタートメニュー画面は消えます。
● 再生中や録画リスト表示中などは、スタートメニュー画面が表示できません。

ヒント

● 操作中、誤ったときや設定し直したいときは、戻る〇を押すと、1つ前の画面に戻すことができます。

DVDの各種設定をする

DVD設定

再生設定

※詳しくは、**134**ページの「DVD設定」をご覧ください。

- DVDの視聴制限とディスクの優先言語を設定します。

オートチャプター

- 録画するときに、自動的に入るチャプターの間隔を設定します。
- DVDにビデオフォーマットで記録したチャプターマークは、編集（**106**ページ）で結合することはできませんので、適切な間隔を選んでおいてください。

10　（10分間隔）
15　（15分間隔）
30　（30分間隔）
ーー　（切）

ジャスト録画

- DVD-RW/Rに予約録画（かんたん画面予約／Gコード予約／日時指定予約）するときに働く機能です。ディスクの空きが少なく最後まで録画しきれないときに、自動的に録画モードを変更して録画切れを防ぎます。
（設定された録画モードよりも低い画質の録画モードになります。）
- ディスクの空きが著しく足りないときは、ジャスト録画を設定しても録画しきれないことがあります。
- EPモードで録画する場合、それより低い録画モードにはできないためジャスト録画は働きません。

する
しない

音声記録方式

※● PCM：録画モードを「FINE」に設定して録画したときに、2chオーディオ機器で再生可能なPCM（非圧縮）音声にして記録します。
（二重音声をPCM記録するときは、DVD-RW（VRフォーマット）でも「ビデオフォーマット音声」で選んだ音声のみ記録されます。）
● DD2ch：音声をドルビーデジタル2チャンネル音声にして記録します。
※ 録画モードを「FINE」以外に設定して録画したときは働きません。
※ DD2chに設定して録画したFINEモードの画質より少し録画モードが低く録画されます。

PCM
DD2ch

外部音声入力

- 外部機器から入力される音声を選びます。
※ 二重音声付きの映像を録画するときは、必ず「二ヶ国語」を選びます。「ステレオ」を選んで録画すると、再生時に主音声と副音声が重なって聞こえます。
※ 「二ヶ国語」で録画すると、VRフォーマットでは再生時主音声と副音声を切り換えることができます。ビデオフォーマットでは、「ビデオフォーマット音声」で設定している方の音声のみが記録されます。

ステレオ
二ヶ国語

ビデオフォーマット音声

- DVD-RW/Rにビデオフォーマットで二ヶ国語放送を録画（またはダビング）するときに、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。

主音声
副音声

マニュアル録画モード

- リモコンの[録画モード]を押して録画モードを選ぶときの設定です。「MN」でのレートを32段階の中から選んで設定しておくと、リモコンで「MN」を選んだときにその画質で録画されます。
詳しくは**71**ページをご覧ください。

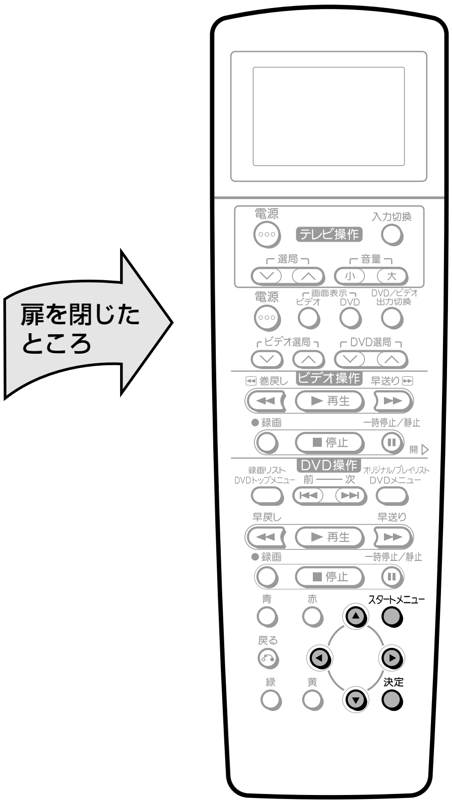
32段階

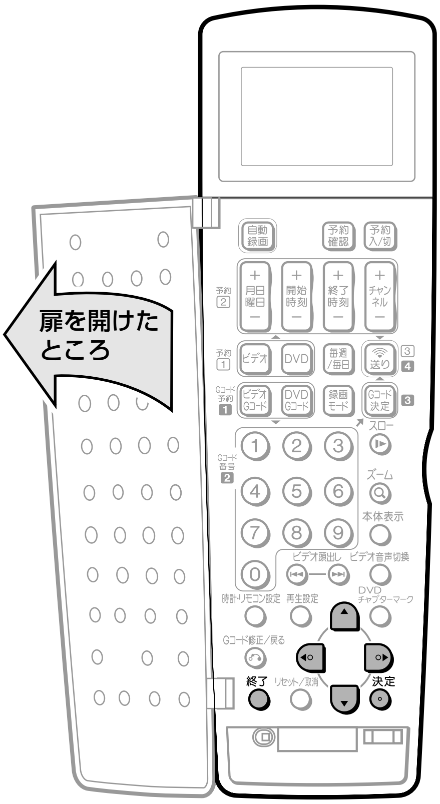
暗証番号

※詳しくは、**134**ページの「DVD設定」をご覧ください。

- 「再生設定」－「視聴制限」で必要になる暗証番号を設定します。

DVD設定の基本操作



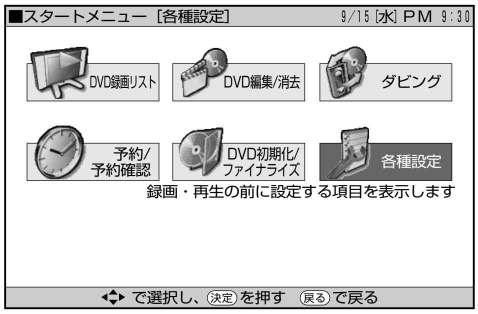


例：「DVD設定」の「外部音声入力」を設定するとき

1

① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面にする

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す



2

◀▶で「DVD設定」を選ぶ



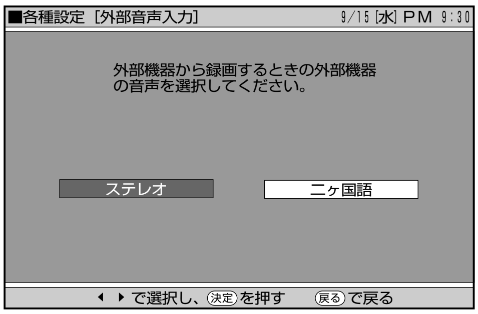
3

▲▼で設定する項目を選び、決定を押す



4

◀▶で選択する項目を選び、決定を押す



5

終了するときは終了を押す

DVDの再生設定をする

DVD設定

<table>
<tr><td>暗証番号</td><td>暗証番号
• 視聴制限を設定･変更するときの暗証番号を設定します。</td><td>4ケタで設定</td></tr>
<tr><td rowspan="2">再生設定</td><td>視聴制限
• ディスクの内容により、視聴制限を設けることができます。
「1」　子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクと一般向けディスク（R指定含む）は再生できません。
「2～3」一般向けディスク（R指定を除く）と子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R）指定ディスクは再生できません。
「4～7」一般向けディスク（R指定を含む）と子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクは再生できません。
「8」　すべてのディスクを制限無しで再生することができます。
「切」　視聴制限を「切」にします。
• 視聴制限は、暗証番号を設定していないと設定できません。</td><td>レベル　1～8、切
国コード
※国コード一覧参照</td></tr>
<tr><td>ディスク優先言語
• 画面に表示するメニューや、音声の言語を選択できます。</td><td>字幕言語
音声言語
メニュー言語
※言語コード一覧参照</td></tr>
</table>

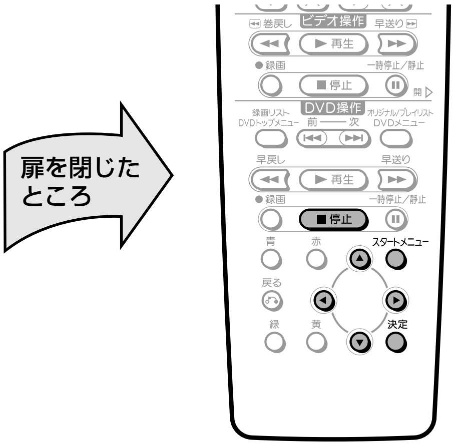
国コード一覧

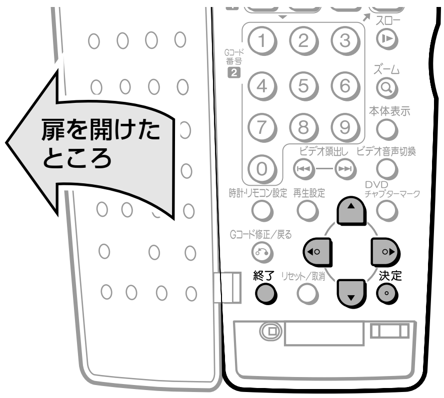
アメリカ	イギリス	オランダ	香港	台湾
カナダ	イタリア	ノルウェー	シンガポール	フィリピン
日本	スペイン	デンマーク	タイ	オーストラリア
ドイツ	スイス	フィンランド	マレーシア	ロシア
フランス	スウェーデン	ベルギー	インドネシア	中国

言語コード一覧

AA	アファル語	FY	フリジア語	LV	ラドビア語、レット語	SL	スロベニア語
AB	アブバジア語	GA	アイルランド語	MG	マダカスカル語	SM	サモア語
AF	アフリカーンス語	GD	スコットランドゲール語	MI	マオリ語	SN	ショナ語
AM	アムハラ語	GL	ガルシア語	MK	マケドニア語	SO	ソマリ語
AR	アラビア語	GN	グアラニ語	ML	マラヤーラム語	SQ	アルバニア語
AS	アッサム語	GU	グジャラート語	MN	モンゴル語	SR	セルビア語
AY	アイマラ語	HA	ハウサ語	MO	モルダビア語	SS	シスワティ語
AZ	アゼルバイジャン語	HI	ヒンディ語	MR	マラータ語	ST	セストゥ語
BA	バジキール語	HR	クロアチア語	MS	マレー語	SU	スンダ語
BE	ベラルーシ語	HU	ハンガリー語	MT	マルタ語	SV	スウェーデン語
BG	ブルガリア語	HY	アルメニア語	MY	ミャンマー語	SW	スワヒリ語
BH	ビハーリー語	IA	国際語	NA	ナウル語	TA	タミール語
BI	ビスラマ語	IE	国際語	NE	ネパール語	TE	テルグ語
BN	ベンガル語、バングラ語	IK	イヌピック語	NL	オランダ語	TG	タジク語
BO	チベット語	IN	インドネシア語	NO	ノルウエー語	TH	タイ語
BR	ブルトン語	IS	アイスランド語	OC	プロバンス語	TI	ティグリニャ語
CA	カタロニア語	IT	イタリア語	OM	アファン語（オロモ語）	TK	トゥルクメン語
CO	コルシカ語	IW	ヘブライ語	OR	オリヤー語	TL	タガログ語
CS	チェコ語	JA	日本語	PA	パンジャブ語	TN	セツワナ語
CY	ウェールズ語	JI	イディッシュ語	PL	ポーランド語	TO	トンガ語
DA	デンマーク語	JW	ジャワ語	PS	パシュトー語	TR	トルコ語
DE	ドイツ語	KA	グルジア語	PT	ポルトガル語	TS	ツォンガ語
DZ	ブータン語	KK	カザフ語	QU	ケチュア語	TT	タタール語
EL	ギリシャ語	KL	グリーンランド語	RM	ラエティ=ロマン語	TW	トウィ語
EN	英語	KM	カンボジア語	RN	キルンディ語	UK	ウクライナ語
EO	エスペラント語	KN	カンナダ語	RO	ルーマニア語	UR	ウルドゥ語
ES	スペイン語	KO	韓国語	RU	ロシア語	UZ	ウズベク語
ET	エストニア語	KS	カシミール語	RW	キニャルワンダ語	VI	ベトナム語
EU	バスク語	KU	クルド語	SA	サンスクリット語	VO	ボラピュク語
FA	ペルシャ語	KY	キルギス語	SD	シンド語	WO	ウォロフ語
FI	フィンランド語	LA	ラテン語	SG	サンゴ語	XH	コーサ語
FJ	フィジー語	LN	リンガラ語	SH	セルビアクロアチア語	YO	ヨルバ語
FO	フェロー語	LO	ラオス語	SI	シンハラ語	ZH	中国語
FR	フランス語	LT	リトアニア語	SK	スロバキア語	ZU	ズール語

視聴・再生設定の基本操作





■ 暗証番号を設定するときは

①右の手順3で「暗証番号」を選び、(決定)を押します。

②(◀)(▶)で「する」を選び、(決定)を押します。

③数字ボタンで4桁の暗証番号を入力し、(決定)を押します。

④確認のため、もう一度数字ボタンで暗証番号を入力し、(決定)を押します。

⑤「確認」で(決定)を押す。

ヒント

暗証番号を忘れたときは

- 暗証番号を忘れたときなど暗証番号を初期状態に戻したいときは、暗証番号設定画面で(■停止)を4回押してください。

■ ディスク優先言語を設定するときは

①右の手順4で「ディスク優先言語」を選び、(決定)を押します。

②(◀)(▶)で字幕言語を選び、(決定)を押します。

③(◀)(▶)で音声言語を選び、(決定)を押します。

④(◀)(▶)でメニュー言語を選び、(決定)を押します。

・ 字幕言語／音声言語／メニュー言語が設定できます。

例：「DVD設定」の「視聴制限」を設定するとき

1 ① (スタートメニュー)を押し、スタートメニュー画面にする

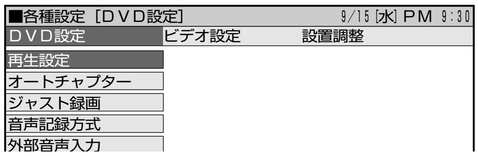
② (▲)(▼)(◀)(▶)で「各種設定」を選び、(決定)を押す



2 (◀)(▶)で「DVD設定」を選ぶ



3 (▲)(▼)で「再生設定」を選び、(決定)を押す



4 (▲)(▼)で「視聴制限」を選び、(決定)を押す

- 暗証番号入力画面が表示されます。
  暗証番号を入力して(決定)を押すと、次の画面になります。



5 (◀)(▶)で視聴制限レベルを選び、(決定)を押す

6 (◀)(▶)で国コードを選び、(決定)を押す

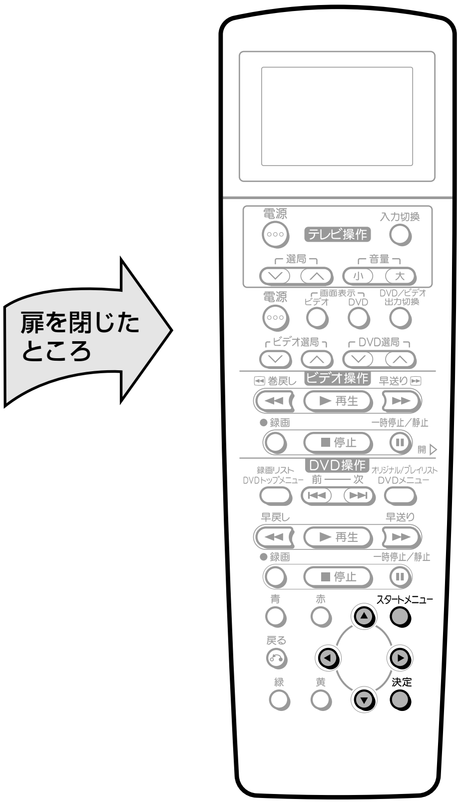
7 終了するときは(終了)を押す

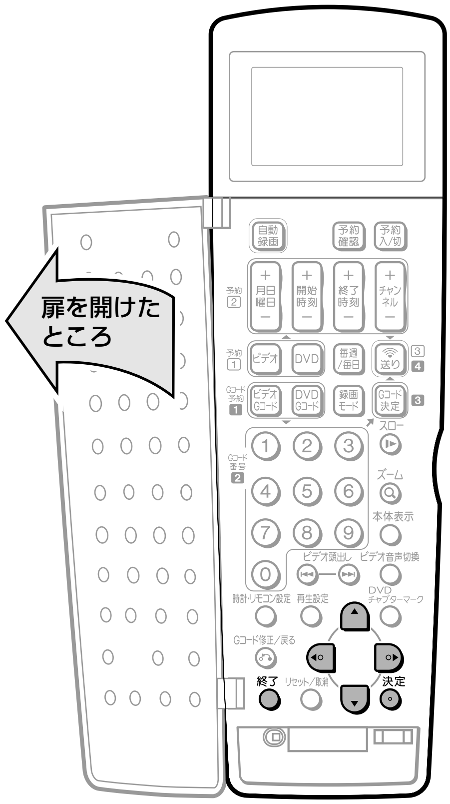
ビデオの各種設定をする

ビデオ設定

ダビングNR（ノイズリダクション） • ビデオからDVDへの編集（ダビング）時のNR効果を設定します。 • ビデオテープの再生画像にあわせて、お好みで設定できます。	する しない
S.ピクチャー • ビデオテープの再生画像をくっきりとさせる機能です。 • 通常再生するときは「する」に設定します。 • ビデオからDVDへの編集（ダビング）時は「しない」に設定します。 • S.ピクチャーは、テープ再生時のみ働きます。 • S.ピクチャーは、S-VHSソフト再生時には働きません。	する しない
ジャスト録画 • ビデオで予約録画をするときに、テープ残量に合わせて録画モードを標準から3倍に自動切換えします。 • ジャスト録画は「3倍モード」のときは働きません。 • T-30、T-60、T-90、T-120のビデオテープ以外では、正しく動作しないことがあります。 • すべて3倍モードで録画しても収まらない内容の場合は、ジャスト録画を使ってもテープが不足します。 • 再生したとき、標準モードから3倍モードに切り換わるところで多少のノイズが出ます。 • ジャスト録画は、DVDからビデオへの編集（ダビング）時は働きません。	する しない
オートリピート • ビデオ再生時にテープが終わると自動的に巻き戻し、初めから再生を繰り返します。 • オートリピート再生をするときは、「する」に設定したあとで再生操作をしてください。 • 早送り、巻戻し、ビデオサーチをしたときも、オートリピート機能が働きます。	する しない
CMオートスキップ再生 • 二ヶ国語、モノラル音声放送を録画したテープを再生するときにステレオ放送のコマーシャル部などを早送りサーチでスキップします。 • CMオートスキップサーチはコマーシャル終了部分をわずかに過ぎたところから再生が始まります。 • コマーシャルが長く続いた場合、途中で解除され、再生に戻る場合があります。 • ステレオ放送を録画したビデオテープを再生すると、番組の始まり部分でCMオートスキップサーチが働き、最大で5分間ぶんの内容がサーチされます。 • 市販のビデオソフトによってはCMオートスキップが働くことがあります。このようなときは、CMオートスキップ再生を「しない」に設定してください。 • CMオートスキップサーチは、ビデオからDVDへの編集（ダビング）時は働きません。 • CMオートスキップサーチは、当社のオートスキップサーチ機能の付いたビデオで放送を録画したビデオテープに限り働きます。 • 録画中に一時停止や停止をした部分では、CMオートスキップサーチが正しく動作しないことがあります。 • コマーシャル中に標準／3倍モードに切り換えた部分では、CMオートスキップサーチが正しく動作しないことがあります。	する しない

ビデオ設定の基本操作





例：「ビデオ設定」の「ジャスト録画」を設定するとき

1

① スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面にする

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す



2

◀▶で「ビデオ設定」を選ぶ



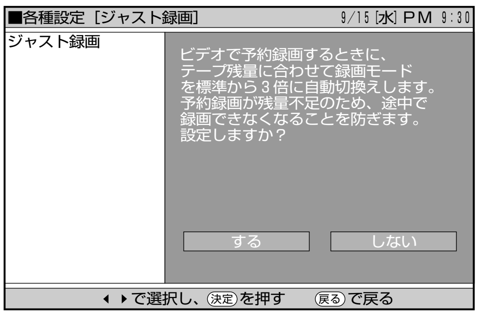
3

▲▼で設定する項目を選び、決定を押す



4

◀▶で選択する項目を選び、決定を押す



5

終了するときは 終了 を押す

設置調整をする

設置調整

<table>
<tr><td rowspan="4">映像・音声設定</td><td>画面サイズ
• テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの画面サイズが変わったときは、「画面サイズ設定」の変更が必要です。
• 接続するテレビの画面サイズ（横縦比）を設定し、映像出力を合わせます。
• 「映像・音声設定」から「画面サイズ設定」を選びます。
● 「ワイド」：　16:9画面サイズのテレビと接続するときに設定します。
● 「ノーマル」：　4:3画面サイズのテレビと接続するときに設定します。</td><td>ワイド
ノーマル</td></tr>
<tr><td>「ノーマル」選択時に表示
● 「レターボックス」：画面サイズが4:3のテレビと接続してDVDの16:9映像を再生するとき、16:9の比率を保ったまま上下に黒い帯を入れて再生します。
● 「パンスキャン」：　画面サイズが4:3のテレビと接続してDVDの16:9映像を再生するとき、映像の左右をカットして4:3のサイズで再生します。
（4:3PS指定の表示があるディスクで働く機能です。）</td><td>レターボックス
パンスキャン</td></tr>
<tr><td>接続端子
• テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの端子の種類が変わったときは、「接続端子設定」の変更が必要です。
• テレビとの接続、接続端子については、別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」をご覧ください。
• 「D2～D4入力」を選んだときは、「プログレッシブ再生」が設定できます。</td><td>映像・S映像入力
D1入力
D2～D4入力</td></tr>
<tr><td>プログレッシブ再生
• プログレッシブ対応テレビのD2～D4端子と接続したとき、「プログレッシブ再生」を「入」に設定すると、DVDの再生映像がちらつきの少ないきれいな映像になります。
• プログレッシブに対応していないテレビと接続したときは「切」に設定してください。
※プログレッシブに対応していないテレビと接続したときに「プログレッシブ再生」を「入」に設定すると、DVDの再生映像がテレビに出力されません。</td><td>プログレッシブ再生　入
プログレッシブ再生　切</td></tr>
<tr><td></td><td>デジタル音声出力
• デジタル入力対応の機器と光デジタル接続して、ドルビーデジタルサラウンドなどを楽しむときに設定します。
● PCM:
2chオーディオ機器やMDとデジタル接続したときの設定です。ドルビーデジタル音声を、2chオーディオ機器で再生可能なPCM（非圧縮）音声にして出力します。
● Dolby Digital:
ドルビーデジタル（5.1ch）対応のオーディオ機器とデジタル接続したときの設定です。
DTSデジタルサラウンド対応のアンプ等と接続したときはDTS音声も楽しめます。</td><td>PCM
Dolby Digital</td></tr>
</table>

設置調整

映像・音声設定 （つづき）	**音声出力レベル** • 音の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調整し、平均的な音量で再生します。セリフが聞きづらいときに調整します。 ● ノーマル：記録されている音声をそのまま出力します。 ●※シフト：　ドルビーデジタル音声を再生したとき、音楽用CDの音声と同じ音量に聞こえるよう、平均音量を上げます。（音声が正常に聞こえないときはノーマルにしてください。） ※　設定する際は、音量を下げてください。大きな音が出たり、スピーカーに過大な入力が入る場合があります。	ノーマル シフト
	主／副音声切換 • DVD側で二重音声放送を受信中に主音声／副音声を切り換えます。 ● 主音声：主音声を出力します。 ● 副音声：副音声を出力します。 ● 主＋副：主音声と副音声が混ざって聞こえます。	主音声 副音声 主＋副
	3次元Y／C分離 • テレビ放送や外部入力に接続された機器の映像をよりきれいに見たり、録画したりするときに設定します。 ● する：　より高画質の録画ができます。（通常は「する」に設定します。） ● しない：電波の弱い放送を受信していて映像が正常に見えない場合や、本機の外部入力端子にビデオやゲーム機などを接続したときに映像が乱れる場合は「しない」にします。 ※　DV入力やS映像入力では働きません。	する しない
	DNR（デジタルノイズリダクション） • 再生映像のノイズが気になるときに、ノイズを軽減して見やすい映像にすることができます。LPモードやEPモードなど長時間記録した映像を再生するときは「入」に、DVDビデオなどノイズの少ないディスクを再生するときは「切」にすることをおすすめします。	入 切

次ページへつづく

設置調整をする(つづき)

設置調整

BS設定	**BSアンテナ電源** • BSアンテナを接続しているとき、本機からBSアンテナに電源を供給することができます。 ●入: 電源を常に供給します。 ●切: 電源を供給しません。	入 切
	BSチャンネル • BSチャンネルの設定です。 BSチャンネルを選局するときの選局番号や、BSデコーダーを使うか使わないか、などの設定をします。 ●ポジション:放送局を入れておく場所です。 ●BSデコーダー:本機の後面入力1端子にBSデコーダーを接続したときは「入」に設定します。 ●チャンネルスキップ:リモコンの選局ボタンで選局するときに、放送のないチャンネルをとび越して選局するための設定です。「ポジション」を選んでから、そのポジションをスキップするかどうかを設定します。 ●設定:上記の設定内容を確認・変更することができます。	ポジション BSデコーダー チャンネルスキップ 設定
	BS音声 • BS放送の独立音声を聞きたいときに設定します。 ● テレビ: 普段はこの設定にしておきます。 ●※独立: BS放送の独立音声を聞くことができます。 ※ BSデコーダーも独立音声に設定してください。	テレビ 独立

設置調整

VHF/UHF設定	**個別チャンネル設定** • 「チャンネル自動設定」では映らないチャンネルがあったり、チャンネルを追加したい場合などに設定します。 ●ポジション • ご使用の地域で放送されている放送局を入れる場所のことで、選局する順番を表します。 • 本機では、放送局を入れる場所が62ポジション（1〜62）あります。 1〜62の各ポジションには、お好みで入れることができます。 ●受信チャンネル • 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。CATV放送を受信するときは、ここでCATVの受信チャンネルを設定します。 ●画面表示チャンネル • 本体表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル（数字）のことです。 （予約録画をするときは、この表示で選局します。） • ご使用の地域で使われている、使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。 ●受信微調整 • 映像の色がうすく見づらいときに、受信チャンネルを微調整します。 ●チャンネルスキップ • チャンネルスキップを「入」にしておくと、選局するときに空きチャンネル（放送のないチャンネル）をとび越して、選局できるようになります。	個別チャンネル設定 ・ポジション ・受信チャンネル ・画面表示チャンネル ・受信微調整 ・チャンネルスキップ
	ジャストクロック ●ジャストクロック • NHK教育テレビの時報を利用して、本体時計の3分以内の誤差を自動修正する機能です。 • 毎日朝7時、昼12時、夜7時に時報が放送されると、本体時計が自動修正されます。 ●時刻設定チャンネル • ジャストクロックを働かせるために、NHK教育チャンネルを設定します。	ジャストクロック　切 ジャストクロック　入 時刻設定チャンネル1〜62

次ページへつづく

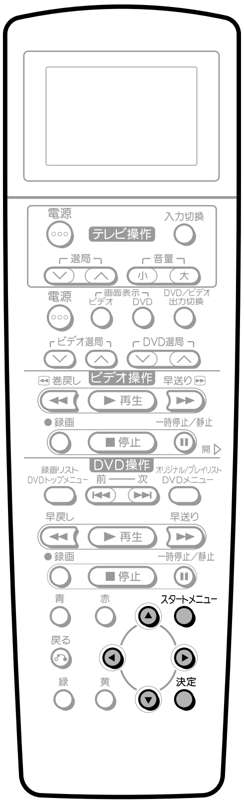
設置調整をする（つづき）

設置調整

オプション	**DVDシームレス再生** • オリジナルタイトルやプレイリストを編集したとき、シーンとシーンのつなぎ目をスムーズに再生するための設定です。（つなぎ目が1秒程度ずれる場合があります。）	する しない
	液晶バックライト • 液晶バックライトを予約録画時に点灯させるか消灯させるかを設定します。 ●通常: 予約録画中でも、液晶バックライトを点灯するように設定します。 ●予約実行時のみ切: 電源切（待機）状態から予約録画が始まったときのみ液晶バックライトを消灯できます。就寝中の明かりが気になるときに設定すると便利です。	通常 予約実行時のみ切
	電源オフ時刻表示 • 本機の電源を切っているとき、DVDの表示部に時計を表示させるか、消すかを設定します。	する しない
	オート電源オフ • 操作をしない状態が約3時間続くと自動的に電源が切れるように設定できます。	する しない
	ブルーバック • 放送が終了したチャンネルや放送のないチャンネルを選んだときに、テレビ画面のノイズ映像を自動的に青い画面に切り換えるように設定できます。	切 入
	DV設定 • デジタルビデオカメラとDV接続をして本機に映像を取り込むとき、本機でカメラ側の操作ができるようにします。また、カメラから取り込む音声の種類も選べます。 **DVリンク** ●切: テレビ画面に表示される操作パネルでカメラを操作すると誤作動を起こすようなときに選びます。 ●入: テレビ画面に表示される操作パネルでカメラの操作ができます。 **DV入力音声** ●ステレオ1※: カメラで録画したときの音声を取り込みます。 ●ステレオ2※: カメラでアフレコをしたときの音声を取り込みます。 ●ステレオ1+ステレオ2※: ステレオ1の音声とステレオ2の音声を、同時に取り込みます。 ※ 接続するデジタルビデオカメラの音声出力が16bitに設定されているときは、選択しても無効となります。	**DVリンク** 切 入 **DV入力音声** ステレオ1 ステレオ2 ステレオ1+ステレオ2
	DVDディスク保護 • 誤って録画や消去をしないように、ディスクを保護します。	解除 設定

設置調整の基本操作

扉を閉じたところ



扉を開けたところ



例：「設置調整」の「映像・音声設定」を設定するとき

1

① スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面にする

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す



2

◀▶で「設置調整」を選ぶ



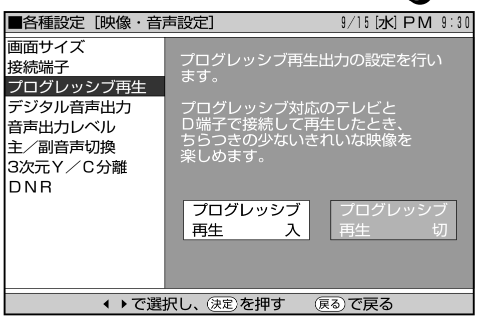
3

▲▼で設定する項目を選び、決定を押す



4

① ▲▼で選択する項目を選び、決定を押す



② ◀▶で項目を設定し、決定を押す

5

終了するときは 終了 を押す

初期化／ファイナライズをする

初期化する

DVD-RWに録画する前に、VRフォーマット、またはビデオフォーマットで初期化してください。

初期化

初期化	**DVD初期化（VR）** • DVD-RWを使いVRフォーマットで録画するときは、録画を始める前にVRフォーマットの初期化を行います。 （録画済みディスクの内容を全て消去したいときなどに行います。ディスクの内容を誤って消去しないように中身を確認してから行ってください。） • 「DVDディスク保護」が設定されているときは、初期化できません。（**142**ページ）	はい いいえ
	DVD初期化（ビデオ） • DVD-RWを使いビデオフォーマットで録画するときは、録画を始める前にビデオフォーマットの初期化を行います。 録画済みディスクの内容を全て消去したいときなどに行います。（DVD-Rでは消去できません。） • DVD-RW Ver1.0のディスクは、ビデオフォーマットでの初期化はできません。	はい いいえ
	DVD自動初期化設定 • 未使用のディスクを本機にセットしたとき、自動的に初期化されるように設定できます。 VRフォーマット、ビデオフォーマットの、いずれかで初期化します。	VR ビデオ

ファイナライズする

録画したDVD-R/RWを、他の機器でも再生できるようにします。

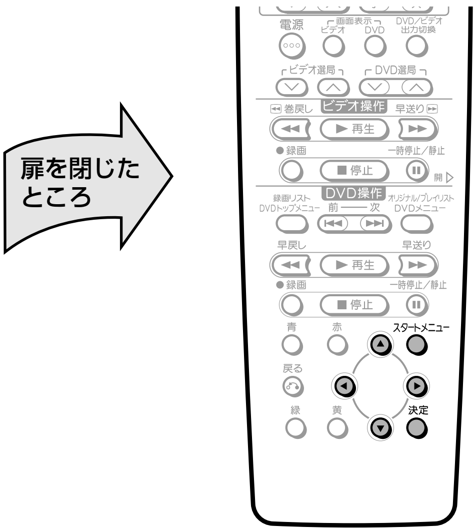
ファイナライズ

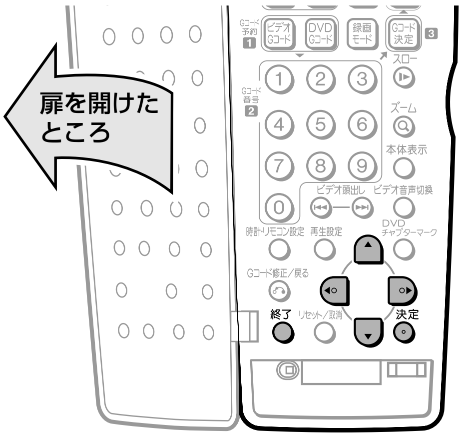
DVDファイナライズ	**DVDファイナライズ実行** • VRフォーマットまたはビデオフォーマットのディスクを再生できる他の機器で再生したいときに設定します。 DVD-Rで録画したときは、ファイナライズをすると追加録画ができなくなります。 • ファイナライズは数分から約1時間かかります。 ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。 • ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使用できなくなる場合があります。	はい いいえ
	DVDファイナライズ解除 • ファイナライズされたDVD-RWディスクを、再び録画できるようにする設定です。	はい いいえ

初期化／ファイナライズの基本操作

おしらせ

- ファイナライズの処理には数分から約1時間必要です。（DVDディスクの空き容量が多い場合やタイトル数が多い場合は、処理に時間がかかります。）





例：「DVD初期化(VR)」を設定する

1

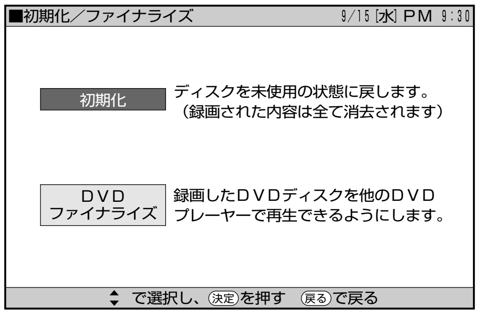
① スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面にする

② ▲▼◀▶で「DVD初期化／ファイナライズ」を選び、決定を押す



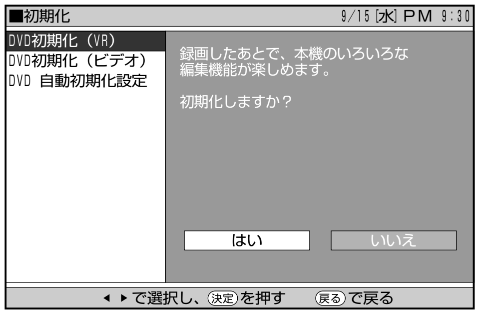
2

▲▼で「初期化」または「DVDファイナライズ」を選び、決定を押す



3

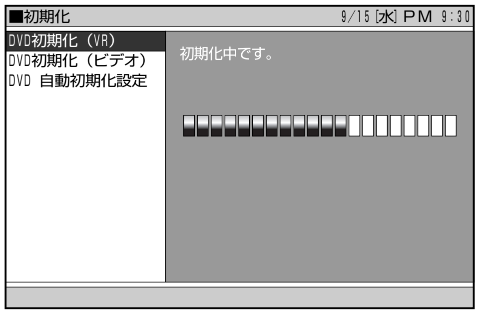
▲▼で実行する項目を選び、決定を押す

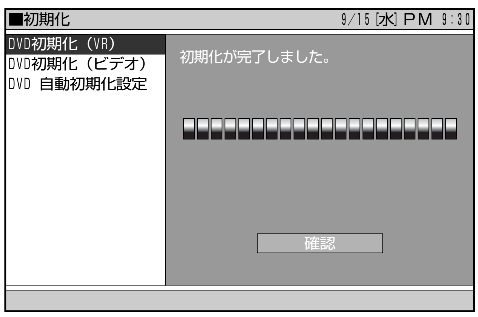


4

① ◀▶で「はい」または「いいえ」の項目を選び、決定を押す

- 初期化またはファイナライズが実行されます。





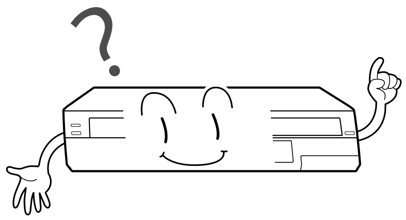
② 決定を押す

- 手順**2**の画面に戻ります。

5

終了を押して終了する

その他



■ここでは、本機をご使用になる上でのご注意や、本機が正常に動作しないときに確認する項目などについて説明をしています。
また、用語の解説や索引を使って、知りたい情報などを探すこともできます。

こんなときは･･･

- 故障かな？と思ったら
  → **147** ページ
- エラーメッセージが表示されたとき
  → **151** ページ
- わからない用語を知りたい
  → **158** ページ
- 出張修理をお願いしたい
  → **154･156** ページ
- 引き取り修理をお願いしたい
  → **157** ページ

故障かな？と思ったら

次のような現象は故障でない場合がありますので、修理サービスをお申しつけになる前に次のことをお確かめください。

こんな場合は・・・?	ここをご確認ください!
電源が入らない	•電源プラグをコンセントに正しく接続してください。（別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」**27**ページ） •電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、いったん電源プラグを抜き、約1分後にもう一度電源プラグを差し込んでから、電源を「入」にしてください。
電源を「切」にしたのに動作音がする	•録画予約などを実行している動作音です。
ディスクトレイを閉めても出てきてしまう	•ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**54**ページ） •ディスクをクリーニングしてください。（**13**ページ） •DVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。（**7**ページ） •再生できるディスクかどうか、確認してください。（**7**ページ）
画面が映らない	•接続が正しいか確認してください。（別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」**13**～**27**ページ） •テレビまたはAVアンプ側で、本機をつないだ入力端子を選択してください。 •ディスクをクリーニングしてください。（**13**ページ） •DVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。（**7**ページ） •「プログレッシブ再生　入」に設定したときは、放送以外の映像信号はD映像出力端子以外から映像信号が出力されません。（**138**ページ）
再生できない	•ディスクをクリーニングしてください。（**13**ページ） •ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**54**ページ） •DVDのリージョン番号が一致しているか確認してください。（**7**ページ） •本機内部のつゆつき（結露）を除去してください。（**2**ページ） •PAL方式のディスクは再生できません。 •正常に録画できなかった映像は再生できません。 •ディスクの記録状態、傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な再生ができない場合があります。
設定内容が消える	•電源が入っているときに、停電や電源コードが抜かれて電源が切れて約10分以上放置されてしまったときは、設定内容が消えてしまいます。 •電源コードを抜くときは、本体の電源ボタン、またはリモコンの電源ボタンを押して、本体の電源が切れたことを確認してから、抜いてください。
画面が止まり、操作ボタンを受け付けない	•停止ボタンを押してから、もう一度再生してください。 •一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。
リモコンで操作できない	•リモコンのリモコンコードと本機のリモコンコードが合っていることを確認してください。（別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」**49**ページ） •リモコンの使用範囲で操作してください。（別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」**27**ページ） •リモコンの電池を新しいものと交換してください。（別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」**27**ページ） •本体の電源が切れているときは、日付・予約などの設定ができません。
外部映像入力時にワイド画面に切り換わらない	•本機のS映像入力端子は、アスペクト信号（ID-1）に対応していて、ワイド切り換えを行います。そのため接続されている機器がID-1に対応していない場合は、ワイドにならない場合があります。
外部映像入力時に画像が乱れる	•コピーガード入りの信号ではありませんか。（**10**ページ） コピーガード入りの信号は本機を通さず、直接テレビに接続してください。

次ページへつづく

故障かな？と思ったら（つづき）

こんな場合は･･･？	ここをご確認ください！
画面が縦または横に伸びている	•お使いのテレビに合わせて画面サイズの設定を行ってください。（**138**ページ） •上記で設定できない場合は、テレビ側で画面サイズの設定をしてください。
スピーカーから音が出ない、音が歪む	•テレビまたはAVアンプなどの音量が「MIN（最小）」になっている場合はボリュームを上げてください。 •一時停止またはスロー再生/早送り/早戻し中は、音声が出ません。 •DTS収録のDVD音声は、デジタル出力端子からのみ出力されます。本機のデジタル出力をDTS対応アンプまたはデコーダーとデジタル接続してください。（別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」**26**ページ） •接続プラグの差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。 •接続プラグや端子が汚れていたら拭いてください。 •ディスクをクリーニングしてください。（**13**ページ） •ディスクに記録されている音声に、オーディオ信号以外の音声や規格外の音声が記録されているなど、音声の記録状態によっては、音声が出ない場合があります。
画面が縦または横に伸びている	•お使いのテレビに合わせて画面サイズの設定を行ってください。（**138**ページ） •上記で設定できない場合は、テレビ側で画面サイズの設定をしてください。
他のDVDプレーヤーで再生できない	•ビデオフォーマットのディスクの場合は、ファイナライズを行ってください。（**9**、**144**ページ） •再生できないDVDプレーヤーがあります。（**7**ページ） •VRフォーマットのディスクは、RW対応のDVDプレーヤーでないと再生できません（ファイナライズをする必要があることもあります）。（**9**、**144**ページ）
二ヶ国語の音声が切り換えられない	•ビデオフォーマットで録画されたものは再生中に切り換えできません。 •DVD側のチューナーで二ヶ国語放送を受信しているときは、「映像・音声設定」の「主／副音声切換」で切り換えます。
DVD映像をVTRに録画したり、VTRを通して再生すると再生画面が乱れる	•本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあります。そのようなディスクをVTRに通して再生したり、VTRに録画して再生するとコピーガードにより正常に再生されません。
テレビなどが誤動作する	•ワイヤレスリモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。
録画が中断されている	•ディスクに傷や汚れがなどあり録画ができない部分では、録画が一時中断される場合があります。再度録画が開始されると、その開始部分が別のタイトルとして録画されます。ディスクが録画できない状態のときは、排出されます。 •録画が中断された場合、録画が中断された地点より前の部分の内容が数分ぶん損なわれることがあります。
録画したが何も録画されていない	•放送のない（放送が終了している）チャンネルを録画しているときは、映像のない状態で録画されます。電波状態の悪いチャンネルを録画したときも、映像のない状態が録画される場合があります。 •ディスクをクリーニングしてください。（**13**ページ）
DV入力端子に接続したデジタルビデオカメラの映像が映らない／音が出ない／誤動作する	•接続を確認してください。（**128**ページ） •一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。 •DVケーブルを接続し直してください。 •「DV設定」で「DVリンク切」にしてみてください。（**142**ページ） •「DV設定」で入力音声を切り換えてください。（**142**ページ）

こんな場合は・・・?	ここをご確認ください!
DVD-RWディスクにビデオフォーマットで録画できない	•Ver.1.0のDVD-RWディスクにはビデオフォーマットでの録画はできません。Ver1.1以降のディスクを使用してください(バージョンはジャケットの裏面などに表示されています。)(**8**ページ)
録画ができない、録画が途中で止まる	•録画ディスクの空き時間は足りているか確認してください。(**9**、**41**、**56**、**71**ページ) •ディスクが保護されていないか確認してください。(**142**ページ) •オリジナルのタイトル数がDVD-RW/Rで99タイトルになっていないか確認してください。(**41**、**55**ページ) •録画が禁止された映像を録画しようとしていないか確認してください。(**10**ページ) •予約待ちのあいだ、または予約録画中に停電がなかったか確認してください。 •ディスクをクリーニングしてください。(**13**ページ) •傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な録画ができない場合があります。
DV入力端子に接続したデジタルビデオカメラが操作できない	•「DV設定」で「DVリンク入」にしてください。画面上の操作パネルで操作が行えます。(**142**ページ) •接続したカメラの機種によっては、操作できないものもあります。
外部入力や電波状態の悪い放送を受信したときに映像が乱れる(おかしく見える)	•「設置調整」-「映像/音声設定」-「3次元 Y/C分離」を「しない」に設定してご使用ください。(**139**ページ)
静止画が再生できない	•再生したい静止画はJPEGファイルですか。 •画像サイズは2MBを超えていませんか。
再生できる静止画とは	•DCFフォーマットに準拠した静止画ファイルです。
映像も音声も出ない	•電源プラグがコンセントから抜けていませんか。(別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」**27**ページ) •電源「切」の状態になっていませんか。 •BSアンテナ電源が「切」になっていませんか。(**140**ページ) •映像、音声のない放送ではありませんか。 •外部入力にしていませんか。
映像が出ず、音だけ出る	•映像出力の接続ケーブルがはずれていませんか。(別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」**14**~**20**ページ) •D映像出力の設定は、テレビに合わせて正しく設定されていますか。(**138**ページ) •プログレッシブ再生が「入」になっていませんか。(**138**ページ)
横長の映像や縦長の映像になる 画面の上下に黒い帯が出る	•「画面サイズ」設定は、接続されているテレビに合っていますか。(**138**ページ) •ワイドテレビの場合、ワイド(16:9)に設定してありますか。(**138**ページ)
画面に四角のノイズ(モザイク)が出る	•デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの早い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。
音が左右逆になる/片方しか音が出ない	•音声ケーブルが左右逆に接続されたり、片方がはずれたりしていませんか。(別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」**14**~**26**ページ)

次ページへつづく

故障かな？と思ったら（つづき）

こんな場合は･･･？	ここをご確認ください！
2つの音が混ざって聞こえる	•二重音声放送受信時の音声切換は、DVD側とビデオ側で異なります。 •DVD側はメニューで切り換えます。（**139**ページ） •ビデオ側は、リモコンのビデオ音声切換ボタンで切り換えます。（**53**、**79**ページ） •DVD再生時は、再生設定画面で切り換えます。（**42**、**43**ページ）
各種設定で、『プログレッシブ再生を「切」にしてください。』のメッセージが出たとき	•各種設定の「設置調整」－「映像･音声設定」の「接続端子」設定を正しく設定してください。（**138**ページ）
予約したのに実行されていない	•予約待機中に停電がありませんでしたか。 •DVD-RW/Rが満杯になっていませんか。DVD-RWの場合、不要な録画番組をリストから消去してください。（**108**､**109**ページ）DVD-Rの場合、空き容量が十分にあるディスクと入れ換えてください。 •電源プラグがコンセントから抜けていませんでしたか。（別冊の取扱説明書「1.接続･準備編」**27**ページ）
予約録画した内容が途中で切れている	•予約録画実行中に電源プラグが抜けたり、停電がありませんでしたか。 •DVD-RW/Rが満杯になっていませんか。DVD-RWの場合、不要な録画番組をリストから消去してください。（**108**､**109**ページ）DVD-Rの場合、空き容量が十分にあるディスクと入れ換えてください。 •途中から録画禁止の番組が始まったときなどは、録画は中断されます。（**10**ページ） •ディスクをクリーニングしてください。（**13**ページ） •DVD-RW/Rに録画中、停電などがあった場合は、録画が途中で途切れます。
デジタル接続をしてCDをMDに録音したとき、CDとMDの曲番が合わない	•CDの曲間が短い場合は、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。 •「再生設定」でトラックの指定を行った場合などは、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。
使用中、本体の温度が高くなる	•本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。安心してお使いください。 •BSアンテナ電源を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体キャビネットが多少温かくなります。
本体表示部に「－－－－」が出て点滅している	•時計が設定されていません。 時計合わせをしてください。
地域番号でチャンネル設定をしたが映らない	•1局ずつチャンネルを個別設定してください。
選局ができない	•チャンネルスキップ設定をしていませんか。（別冊の取扱説明書「1.接続･準備編」**43**ページ）

エラーメッセージ

■DVDに関するメッセージ

再生しようとしたディスクが正しくなかったり、操作を誤ったときは、テレビ画面に次のような表示が出ます。

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
このディスクは再生できません。	• 本機で再生できないディスクが入っているとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
規定外のディスクです。	• ディスクに傷があるなど本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき、表示が出てディスクトレイが自動的に出てきます。	
ディスクの地域番号が違います。	• リージョン番号が「ALL」以外、または「2」を含まないDVDビデオディスクを入れたとき	
ディスクが入っていません。	• ディスクトレイにディスクが入っていないとき	
この操作はできません。	• 誤った操作をしたとき	――
ディスクが保護されています。	• ディスク保護がされているディスクに録画や編集をしようとしたとき • 録画できない映像をDV入力し、DVDに録画しようとしたとき（詳しくは**129**ページをご覧ください。）	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクを入れ直してください。
ディスクが修復できませんでした。	• DVDの録画中に停電があった場合、停電回復後データの修復を自動的に行いますが、その修復ができなかったとき	――
ファイナライズできませんでした。	• ディスクに傷、汚れなどがあるとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
録画禁止の映像です。 録画できません。	• コピーガード信号が入った映像が入力されたとき	• 録画できません。
これ以上録画できません。	• タイトルやチャプターマークが、記録できる上限を超えたとき • タイトル数：99 チャプター数：999	• 不要なタイトルを消去してください。 • 不要なチャプターを消去するかチャプターを結合してください。
このディスクは録画できません。	• 本機で録画できないディスク（CD-Rなど）や傷、汚れのあるディスクがセットされているとき	• 録画用ディスクをセットし直してください。
DVカメラにテープが入っていません。	• DV接続したデジタルビデオカメラにテープが入っていない状態で操作しようとしたとき	• デジタルビデオカメラにテープを入れてください。
DVカメラと接続中です。	• DV接続中にデジタルビデオカメラの電源が切れた場合やケーブルが抜けたとき	• デジタルビデオカメラの電源またはケーブルの接続を確認してください。
DVカメラと再接続中です。	• DVカメラとの接続が途切れたとき	• 再接続の処理を行っています。30秒ほどお待ちください。
初期化できませんでした。	• ディスクに傷、汚れなどがあるとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
ディスクが満杯です。 録画・保存ができません。	• ディスクの空き容量がないとき	• 空き容量のあるディスクを入れてください。 • 不要なタイトルを消去してください。
この映像はこのディスクでは録画できません。	• 「1回だけ録画可能」の放送をCPRMに対応していないディスクで録画しようとしたとき	• VRフォーマットで初期化したDVD-RW Ver1.1以降のCPRM対応ディスクを入れてください。
DVカメラが認識できません。	• デジタルビデオカメラを接続せずにDV入力にしたとき • 複数のデジタルビデオカメラを接続したとき	• デジタルビデオカメラを接続し、もう一度DV入力に設定し直してください。

次ページへつづく

エラーメッセージ(つづき)

テレビ画面表示	エラーの内容	
日付・時刻を設定してください。	• 本機の時計合わせをしていないときに予約設定を行ったとき	
ディスクが満杯になりましたので 録画を停止しました。	• ディスクの空き容量がなくなりました。	—
ディスクを修復しています。 操作できません。	• 停電などにより、DVDにディスク情報が正しく書き込まれない状態で録画が停止した場合など	
規定外のディスクです。 ディスクを取出してください。	• 規定外のディスクや傷などにより、録画・再生できないディスクが入っています。	
再生できません。	• 2MB以上の静止画(JPEGファイル)を再生しようとしたとき	
この映像はこのディスクでは録画できません。 録画予約を開始できませんでした。	• 「1回だけ録画可能」の映像をDVD-Rや、CPRM非対応のDVD-RWに予約録画しようとしたとき	
録画禁止になりましたので 録画を停止しました。	• 録画中に、著作権保護のため、放送そのものが録画禁止である番組が始まったとき	—
録画禁止の番組です。 録画できません。	• 著作権保護のため、放送そのものが録画禁止になっている番組を録画しようとしたとき	—

■ダビング時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
このディスクにはダビングできません。	• 録画不可ディスクが入っていたとき(タイトル・チャプター数オーバー、保護されたディスク、傷や汚れのあるディスク、ROMディスク)	• 録画可能なディスクに入れ換えてください。

■編集時のメッセージ

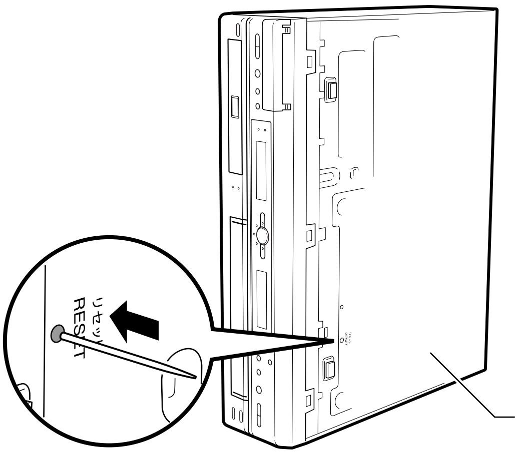
テレビ画面表示	エラーの内容	対応
これ以上選択できません。	• タイトル選択消去で、２０タイトル（チャプター）を超えて選択しようとしたとき	• 最大20タイトル（チャプター）ずつ消去してください。
この位置は指定できません。	• 3秒以内の範囲を指定して編集しようとしたとき	• 範囲を3秒以上に指定しなおしてください。（3秒以上の範囲を指定する場合は、フレーム単位の指定ができます。）
チャプターが一杯です。この操作はできません。	• 編集結果がチャプター数上限（999箇所）を超えるとき	• チャプター結合により、不要なチャプターマークを消去してから編集してください。
このチャプターは結合できません。	• 結合できないチャプターを結合しようとしたとき（1タイトル内でシーン消去やチャプター消去をした際にできるチャプターは消去できません）	――

■その他のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
各種設定でプログレッシブ 再生を「切」にしてください。	• テレビの映像･S映像入力、D1入力端子と本機を接続していて、プログレッシブ再生を「入」に設定しているとき	• プログレッシブ再生を「切」に設定してください。（**138**ページ） • 各種設定の「設置調整」−「映像･音声設定」で、「接続端子」を正しく設定してください。（**138**ページ）

リセットボタンについて

• 本機を使用中に、強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合など、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。
• このようなときは、本体底面のリセットボタンを先の細いモノで押してから操作をやりなおしてください。
• 電源を入れた状態でリセットボタンを押した後は、いったん電源が「切」になります。再度電源を「入」にしてください。このとき、ご使用になれるまで多少時間がかかります。
• リセットボタンを押しても改善されないときは、電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。
それでも改善されないときはお買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（**156**ページ）にお問い合わせください。



本体底面

保証とアフターサービス

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ販売店から受け取ってください。
- 保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間**
  お買いあげの日から1年間です。
  保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、ビデオ一体型DVDレコーダーの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口(**156**ページ)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは 出張修理

- 「故障かな?と思ったら」(**147**ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料·部品代·出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

ご連絡していただきたい内容

品　　名：ビデオ一体型DVDレコーダー
形　　名：DV-RW200
お買いあげ日：(年月日)
故障の状況：(できるだけ具体的に)
ご　住　所：(付近の目印も合わせてお知らせください。)
お　名　前：
電話番号：
ご訪問希望日：

便利メモ お客様へ…
お買いあげ日·販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販　売　店　名
年　月　日	電話(　　　)　　—

ご自分での修理はしないでください。
たいへん危険です。

美しい画面を見るための点検のおすすめ

本機は高精度な技術によって構成された精密な機器です。
- ヘッドやテープの駆動部分が汚れたり、摩耗したりすると画質が損なわれます。
- 内部のピックアップレンズが汚れたり、ディスクの駆動部分が摩耗したりするとディスクの再生ができません。

使用環境によって異なりますが、美しい画面でご覧いただくためには、およそ1000時間を目安に点検(清掃、一部部品交換)されることをおすすめします。詳しくは、お買いあげの販売店にご相談ください。

愛情点検

長年ご使用のビデオ一体型DVDレコーダーの点検を!
こんな症状はありませんか?
- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検·修理に要する費用は販売店にご相談ください。

仕様

品名	ビデオ一体型DVDビデオレコーダー
形名	DV-RW200
信号方式	NTSC方式

■DVD

記録可能ディスク	DVD-RW DVD-R
記録フォーマット	DVD-Video Recording：VRフォーマット DVD-VIDEO：ビデオフォーマット
映像記録	量子化8ビット
映像サンプリング周波数	13.5MHz
映像圧縮方式	MPEG
音声記録	量子化16ビット
音声サンプリング周波数	48kHz
音声圧縮方法	ドルビーデジタル（2ch）、 リニアPCM（FINEモードのみ）

記録時間（4.7GBディスク使用時の目安時間）

- **DVD-RW（VRフォーマット）**
  FINE：約60分
  SP：約120分
  LP：約240分
  EP：約360分
  MN：FINE～EP間の32段階
- **DVD-RW（ビデオフォーマット）、DVD-R**
  FINE：約60分
  SP：約120分
  LP：約240分
  EP：約360分
  MN：FINE～EP間の32段階

再生可能ディスク	DVDビデオ、DVD-RW（VRフォーマット／ビデオフォーマット／JPEG形式の静止画）、DVD-R、DVD+RW、DVD+R、音楽用CD、ビデオCD CD-R/CD-RW（ビデオCDフォーマット／音楽用CDフォーマット／JPEGファイル形式の静止画）

■ビデオ

録画方法	輝度信号：FM変調方式 カラー信号：低域変換直接記録方式
テープ速度	SP（標準）モード時：33.4mm／秒 EP（3倍）モード時：11.1mm／秒
使用ビデオテープ	VHSタイプビデオカセットテープ
録画再生時間	最大9時間（T-180使用時）
巻戻し／早送り時間	約68秒、高速時 約43秒 （T-120使用時、当社測定条件での所要時間）
Hi-Fiサウンド特性	ダイナミックレンジ：90dB 周波数特性：20Hz～20kHz ワウフラッター：0.007％

■静止画

再生可能な画像ファイル形式（JPEG）
JPEGベースライン準拠／
JPEG（Exif2.2）

再生可能なファイルサイズ
容量：最大2MB

■チューナー

受信チャンネル	BS：1、3、5、7、9、11、13、15 VHF：1～12ch UHF：13～62ch CATV：C13～C63ch

■タイマー

プログラム数	1年8プログラム（DVD）、 1年8プログラム（ビデオ）
時計	クォーツロック、12時間デジタル表示
停電保証時間	約10分

■入出力端子

BS-IF入出力	1系統 75Ω不平衡型（F型）
アンテナ入出力	VHF／UHF1軸 75ΩF型コネクター
ビットストリーム入出力	1系統 RCAピンジャック
検波入出力	1系統 RCAピンジャック

DVD／ビデオ共用端子

映像入力	入力1（後面）、入力2（前面）の2系統 ピンジャック：1Vp-p（75Ω不均衡）
映像出力	1系統 ピンジャック：1Vp-p（75Ω不均衡）
S映像入力	入力1（後面）、入力2（前面）の2系統 4ピンミニDIN、 Y＝1Vp-p（75Ω不均衡） C＝0.286Vp-p（75Ω不均衡）
音声入力	入力1（後面）、入力2（前面）の2系統 ピンジャック：2Vrms（47kΩ）
音声出力	1系統 ピンジャック：2Vrms（1kΩ）

DVD専用端子

S1／S2映像出力 （1系統）	4ピンミニDIN、 Y＝1Vp-p（75Ω不均衡） C＝0.286Vp-p（75Ω不均衡）
D1／D2映像出力 （1系統）	Y：1.0Vp-p（75Ω不均衡） C_B、C_R：0.7Vp-p（75Ω不均衡）
アナログ音声出力	ピンジャック：2Vrms（1kΩ）
デジタル音声出力	光コネクタ：角形光ジャック
DV入力	4ピン（i.LINK／IEEE1394準拠）1系統

■その他

定格電圧、周波数	AC100V、50／60Hz
消費電力	34W
待機時消費電力	1.7W（時刻表示点灯時） 0.7W（時刻表示消灯時）
使用温度範囲	5℃～35℃
使用湿度範囲	10％～80％（結露のないこと）
外形寸法	幅430mm×奥行346mm ×高さ100mm
質量	約6.2kg

• DCFは、（社）電子技術産業協会（JEITA）の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。

● 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
● 海外では使用できません。このDVDレコーダーは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
<This DVD Recorder is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.>
● あなたがテレビ（ラジオ）放送や録画（レコード録音）物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ………… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は …………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）**

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

ナビダイヤル

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		＜東日本地区＞	＜西日本地区＞
○ 携帯電話／PHSでのご利用は ……………	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○ FAXを送信される場合は ………………………	F A X	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649	FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649	FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（03.12）

シャープ商品の修理・お取り扱い・お手入れのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

※なお、転居されたり贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

不具合品の訪問引き取り・修理・お届けサービス

「修理品引き取りサービス」のご案内

修理品引き取りサービスとは、お持込みいただける商品について電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

■運送費

保証期間内	無料
保証期間外	1,000円+梱包資材費+代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書をご確認ください。

お申し込み

「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。

ナビダイヤル　【0570-02-4649】

- 受付時間　月曜～土曜:午前 9時～午後6時
  日曜／祝日:午前10時～午後5時

年末・年始・当社指定の休日および天災などやむをえない状況の際は、臨時に休ませていただくことがありますので、予めご了承ください。

- ナビダイヤルは全国一律料金でご利用いただけます。
  - 携帯電話・PHSからはナビダイヤルを一部ご利用いただけません。
    下記の一般電話におかけください。
- ファクシミリを送信される方は、下記FAX受信専用番号にお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043-299-3863	06-6792-5511
専用FAX	043-299-3865	06-6792-3221

電話番号をお確かめの上、お間違えのないようにおかけください。

お引き取り

当社指定の宅配業者（ヤマト運輸）がお引き取りに伺います。

- お引き取り時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。
  AM／12時～14時／14時～16時
  16時～18時／18時～21時
- お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
- 18時～21時の時間帯は土、日、祝日は除きます。
- 交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

- ご連絡時にサービス料金（修理料金+利用料）と発送日をご連絡いたします。
- ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
- サービス料金（修理料金+利用料）をヤマト運輸に現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問日が変動します。

用語の解説

アルファベット

CATV
ケーブルテレビ(有線放送)のことです。

CMオートスキップサーチ
ステレオ以外の放送録画テープでコマーシャルなど(ステレオ部分)を再生時にオートスキップ(サーチ)させる機能です。

Dolby Digital 出力レベル
DVDビデオディスクの再生で、ドルビーデジタル音声の平均音声を上げるかどうかを設定する機能です。

DTS
デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサーやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

VBRコントロール
Variable Bit Rateコントロールの略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当てて、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート(一定時間に転送する符号量)を可変で制御することです。

あ行

インターレース(とび越し走査)
テレビは525本の走査線のうち、まず奇数番目の走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。(この1画面を1フィールドと言います。)次に偶数番目の走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像(この画像を1フレームと言います。)を作っていく方式のことです。

か行

コピーガード(コピー制御信号)
複製防止機能のことです。著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。

さ行

視聴制限(パレンタルレベル)
DVDビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのようなディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。

■一般的な視聴制限レベルの設定について

レベル1を設定すると
成人指定ディスクと一般向けディスク(R指定含む)が再生できません。

レベル2〜3を設定すると
成人指定ディスクと一般向け制限付き(R)指定ディスクが再生できません。

レベル4〜7を設定すると
成人指定ディスクが再生できません。
- レベル4〜7のディスクは中学生以下が見ることのできない内容です。

レベル8に設定すると
すべてのディスクが制限無しで再生できます。

「切」に設定すると
視聴制限レベルを「切」にします。

字幕言語
映画などでおなじみの字幕の言語です。DVDでは字幕の言語を最大32カ国分記録することができ、その中からお好きな言語を選んで楽しめます。

ジャストクロック機能(自動時刻合わせ)
放送局(NHK教育)の時報音「ピッピッピッポーン」を利用して、1日3回(朝7時、昼12時、夜7時)本体時計の3分以内の誤差を自動的に修正する機能です。
(上記の時間帯に時報音が放送されていない場合は、本体時計は修正されません。)

スキップ
ディスク再生中のチャプター(トラック)の先頭に戻る、または次のチャプターに進む機能です。

ズーム
テレビ画面で見ているディスクの映像の一部を、拡大表示する機能です。

た行

タイトル
ディスクで録画した番組の1つをタイトルといいます。

チャプター
ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。

チャンネルスキップ
本体のチャンネル選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。

つづき再生
ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。

ディスクメニュー
DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。

デジタルガンマ
暗部の階調を補正し、暗いシーンでもディスクの映像を見やすくする機能です。

デジタルスーパーピクチャー
ディスクの映像を細部までくっきりと再現する機能です。

トップメニュー
DVDビデオディスクで、再生するタイトルを選ぶメニューのことです。DVDビデオディスクによっては、トップメニューのことを「タイトル」と呼んでいるものもあります。

次ページへつづく

トラッキング調整
テープ再生時の画面にノイズが出たとき、そのノイズを少なくして最適な画面に調整することです。

トラック
音楽用CDなどの各曲をトラックといいます。

ドルビーデジタル(5.1ch)
ドルビー社が開発した立体音響効果のことをいいます。ドルビーデジタル(5.1ch)対応プロセッサーやアンプとの接続で、映画館のようなディスクの再生音声が楽しめます。

ドルビーバーチャルサラウンド
テレビやオーディオ機器などの2つのフロントスピーカーだけでも、広がりのある音声が楽しめるサラウンド機能です。

は行

パンスキャン

4：3　PS

4：3のテレビと本機を接続しワイド(16：9)記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。



吹き替え音声
DVDビデオディスクの特長の一つで、オリジナルの音声(英語など)と吹き替えの音声(日本語など)を一枚のディスクに収録し、切り換えて再生音声を楽しめる機能です。

ブルーバック
放送のないチャンネルや放送が終了したチャンネルを選んだときに、不快なノイズ映像を自動的にブルー(青色)画面に切り換える機能です。

プレイバックコントロール(PBC)
ビデオCDの再生方式の一つで、再生したときに画面に表示される情報を対話形式で選ぶことができる機能です。

プレイリスト
オリジナルタイトルをもとに編集して作成したタイトルを、プレイリストと呼びます。

プログレッシブ
とび越し走査(インターレース)しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。

ま行

マルチアングル
DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。(マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。)

マルチ音声
DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。(マルチ音声記録のディスクで楽しめる機能です。)

ら行

リージョン番号(再生可能地域番号)
DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。

リニアPCM音声
音楽用CDに用いられている信号記録方式です。

リモコンコード
本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコンコードは、「RC：1」「RC：2」の2種類があります。

レターボックス

4：3　LB

4：3のテレビと本機を接続しワイド(16：9)記録のディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。



DVDの録画や再生時の時間表示について
DVDの録画や再生時間は、実際の録画・再生時間より0.1%程度短く表示されます。放送などの映像では、1秒あたり29.9フレームの映像が送られてきます。本機では便宜上30フレームを1秒として計算しています。
このため、約0.1%時間が短く表示されます。
例えば、1時間録画を行うと、実際に1時間分録画が行われます。しかし、本機の時間表示は、「60分×0.999=59.94分=59分56秒」となります。

索引

あ 行

か 行

さ 行

た 行

な 行

は 行

ま 行

や 行

ら 行

英数字

● 製品についてのお問合せは…		
お客様相談センター	東日本相談室　TEL **043-297-4649**	FAX **043-299-8280**
	西日本相談室　TEL **06-6621-4649**	FAX **06-6792-5993**
≪受付時間≫　月曜～土曜：午前9時～午後6時	日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）	

● 修理のご相談は…	
	156ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ	
	http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　　　　　社　　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

TINS-B078WJZZ Ⓓ
03P12-MMK

Printed in Malaysia